Pioneer sound.vision.soul

DVDレコーダー　取扱説明書
操作ガイド

DVR-DT100
DVR-DT90
DVR-DT70

G-CODE®

番組表 10
視聴 18
録画 26
再生 62
消去と編集 72
ダビング 84
応用設定 98

お取り扱いについてお困りのとき

カスタマーサポートセンター

【受付時間】
月曜～金曜 9:30～18:00、
土曜･日曜･祝日 9:30～12:00、13:00～17:00
(弊社休業日を除きます。)

フリーフォン 0070-800-8181-22
一般電話　03-5496-2986

※フリーフォンおよびフリーダイヤルは、携帯電話・PHSからはご利用になれません。一般電話は、携帯電話・PHSからご利用可能ですが、通話料がかかります。

DVD はDVDフォーマットロゴライセンシング(株)の商標です。

インターネットによる「お客様登録」のお願い

http://www.pioneer.co.jp/support/

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
弊社では、お買い上げいただいたお客様に「お客様登録」をお願いしています。
上記アドレスからご登録いただくと、ご使用の製品についての重要なお知らせなどをお届けいたします。
なお、弊社ホームページの上記アドレスは、困ったときのよくある質問や各種お問い合わせ先の案内、カタログや取扱説明書の閲覧など、お客様のお役に立てるサービスの提供を目的としたページです。

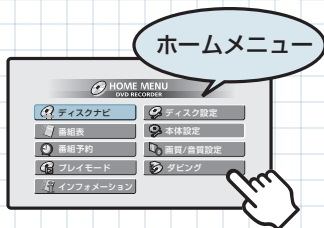
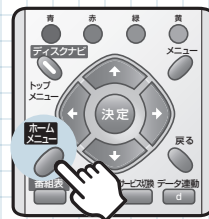
パイオニアのDVDレコーダーだからできること

このページを開いた状態でご覧ください！

いろんな操作や設定をここからはじめる！

ホームメニュー

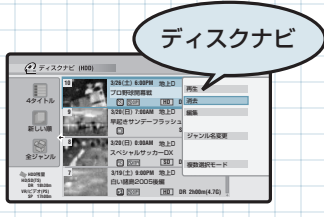
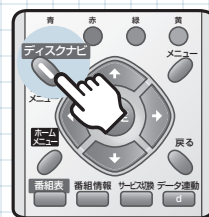
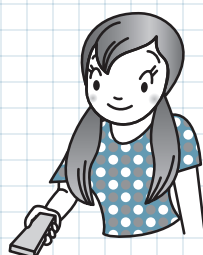
はじめる　選ぶ　操作する・設定する　おわる

ホームメニューボタンを押す

操作や設定をしたい項目を選ぶ

ホームメニューボタンを押す

再生が簡単！気ままに編集！便利がいっぱい

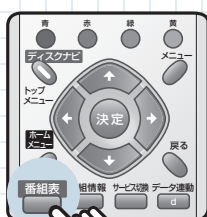
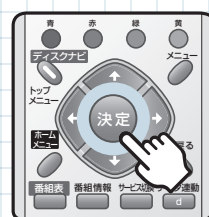
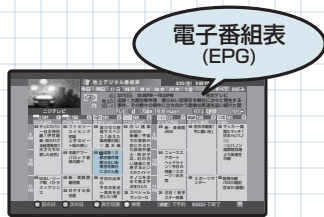
ディスクナビ

はじめる　選ぶ　再生する・編集する　おわる

ディスクナビボタンを押す

再生や編集をしたいタイトルを選ぶ

ディスクナビボタンを押す

録画予約は画面のテレビ欄から選んでポン！

電子番組表(EPG)

はじめる　選ぶ　予約する　おわる

番組表ボタンを押す

[予約確定]を選んで決定ボタンを押す

この取扱説明書で使われているマーク

メモ
操作するときの注意事項です。

ワンポイント
操作するときの参考情報です。

例を使って説明しています。

『故障かな？と思ったら』 P.136 に関連情報があります。

ディスク

HDD HD/SD(TS)
ハードディスクの[HD/SD録画(TS)]領域 ※1

HDD VR/Video(PS)
ハードディスクの[VR/ビデオ録画(PS)]領域 ※1

DVD-Video
DVDビデオ ※2

DVD-R
DVD-R ※3

DVD-RW
DVD-RW ※3

DVD-R/-RW(VR)
VRモードで「録画された」「録画する」DVD-RまたはDVD-RW

DVD-R/-RW(Video)
ビデオモードで「録画された」「録画する」DVD-RまたはDVD-RW

CD(-R/-RW)
音楽CD、音楽トラックが記録されているCD(-R/-RW)

※1 HDD HD/SD(TS)とHDD VR/Video(PS)を総称してHDDと表記している箇所があります。
※2 ファイナライズ済みのDVD-R/-RW(ビデオモード)はDVDビデオと同じ操作になります。
※3 DVD-RとDVD-RWを総称してDVDと表記している箇所があります。

リモコン

[リモコンモード] P.133 を設定して、複数のDVDレコーダーを使い分けることができます。ただし、本体とリモコンのリモコンモードを必ず合わせてください。

電源ボタン
電源をオン/オフします。

ワンタッチダビングボタン
ワンタッチダビングを始めます。P.89

放送切換ボタン
放送を切り換えます。

数字ボタン
番号や文字を入力するとき、または選局するときに使います。

クリアボタン
番号や文字の入力を間違えたとき、またはタイトル/チャプターなどを消去するときに使います。

テレビコントロール P.132 やリモコンモード P.133 の設定が完了すると点灯します。

開/閉ボタン
ディスクトレイを開閉します。

気がきくナビボタン

画面右下に が表示されているときに押すと、各種情報や操作ガイドを参照できます。P.134

HDD/DVDボタン
HDD、DVDを切り換えます。

入力切換ボタン
入力を切り換えます。P.55

チャンネルボタン
チャンネルを切り換えます。

3桁入力ボタン
デジタル放送のチャンネルを切り換えるときに使います。
P.19

番組表で使います

番組表ボタン
番組表を表示します。P.10

番組情報ボタン
視聴中の番組の詳細を表示します。番組表では選んでいる番組の詳細を表示します。P.13,17

青 赤 緑 黄 P.12,17

戻るボタン
1つ前の画面に戻ります。

データ連動ボタン
テレビ放送と同時に送られてくる連動データを見るときに使います。P.22

サービス切換ボタン
デジタル放送のラジオ番組や独立データ放送に切り換えます。P.22

再生するときに使います P.62-65

録画するときに使います P.31,41

録画 録画停止 録画モード 予約/確認

視聴するときに使います P.20

画面表示ボタン
ディスク情報などを表示します。
P.132

Gコード®ボタン
アナログ放送のGコード予約に使います。P.40

テレビコントロールボタン
お使いのテレビを操作します。P.132

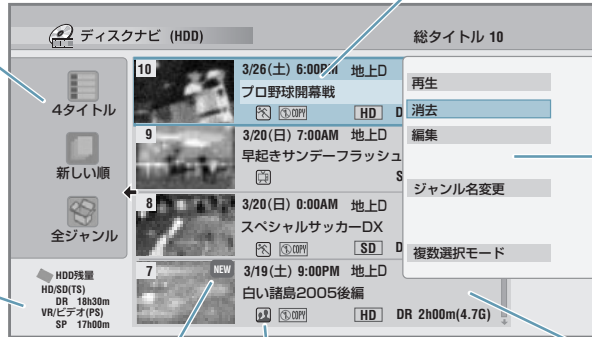
リモコンに電池を入れる 準備ガイドP.2

この取扱説明書は、このページを開いた状態でお使いいただくと便利です。

ディスクナビとホームメニューの使い方

ディスクナビ

録画した順に、録画した映像の小画面(サムネイル画面)を一覧で表示することができます(サムネイル画面はお好みの場面に変更できます)。P.79 このディスクナビを使って録画した映像を再生/編集します。P.66 P.73

例 HDD のディスクナビ

表示切り換え欄
タイトル選択欄で ◀ を押すと表示切り換え欄にカーソルが移動します。
▶ でタイトル選択欄にカーソルが戻ります。

残量と録画モード
録画中は残量が表示されません。

選ばれているタイトル
画面表示 を押すと表示する内容が切り換わります。録画中は[録画中]と表示されます。

操作メニュー欄
タイトル選択欄で ▶ を押すと操作メニューが表示されます。
◀ でタイトル選択欄にカーソルが戻ります。

タイトル選択欄
▲▼ で選択したいタイトルにカーソルを移動します。

NEW 録画してから一度も再生されていないタイトル(HDD のみ)。

ジャンル表示
(HDD のみ)

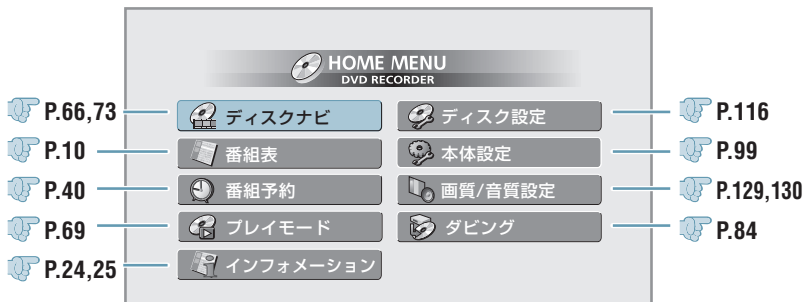
ディスクナビボタン
ディスクナビを表示/終了します。

カーソルボタン
項目を選ぶ、またはカーソルを移動します。

決定ボタン
項目を決定します。

ホームメニューボタン
ホームメニューを表示/終了します。

ホームメニュー

いろいろな操作や設定を行います。

内蔵ハードディスク(HDD)についてのご注意

本機に内蔵されているハードディスク(以下HDD)は非常に精密かつ繊細な機器です。使用状況や動作中の不用意な取り扱いによっては録画/録音内容が破損・消失したり、正常な録画再生動作が行えなくなります。また、修理の際、HDD等の交換により録画/録音内容がすべて消失してしまいますので、あらかじめご了承願います。下記の内容にご注意のうえ、正しくお使いください。

大切な録画内容について

内蔵HDDが故障すると、HDDの録画内容が損なわれます。

HDDは恒久的な保存場所ではありません。大切な映像・残しておきたい映像は、こまめにDVD-R/RWに保存してください。

何らかの不具合やHDDの故障による録画内容の損失やそれに附随した直接・間接的な損害につきましては当社は一切の責任を負いかねます。また、修理の際、HDD交換や初期化が必要になる場合がございます。その場合、HDD上の録画内容はすべて消失してしまいますので、あらかじめご了承ください。

設置や使用するときの注意

- **衝撃や振動を与えないでください。特に本機が動作中※はご注意ください。**
- **振動する場所や不安定な場所に置かないでください。**
- **水平以外の置き方をしないでください。**
- **本機の冷却ファンや通風孔をふさがないでください。**
- **温度や湿度が高い場所で使用しないでください。また、急激に温度が変化する場所でも使用しないでください。**
  急激に温度が変化する場所に設置すると本体内部に水滴が付くことがあります(結露)。結露したまま使用するとHDDに傷がつき、故障の原因となります。
- **電源がオン※のときに電源コードをコンセントから抜いたり、設置している場所のブレーカーを落としたりしないでください。**

- **電源がオン※のとき、または電源をオフにした直後は本機を移動しないでください。移動するときは下記の手順で行ってください。**

① 電源をオフにする。
(⏻ **電源ボタン**を押して、本体表示窓の<POWER OFF>表示が消えたことを確認する。)

② 2分以上経過してから電源コードをコンセントから抜いて本機を移動する。

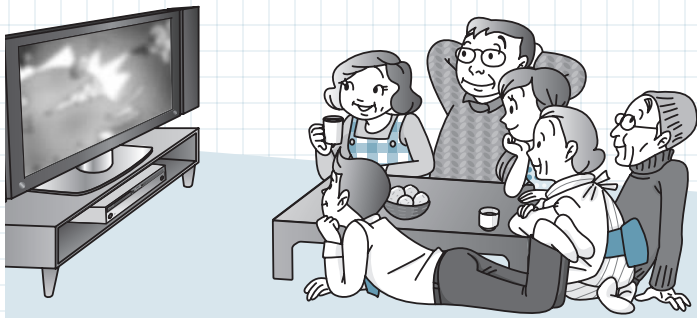
※本体表示窓に<EPG>、<DOWNLOAD>、<DL>、<MAIL>、<TEL>、<RDY>と表示されているときを含む。

停電などが起こったときは

本機の動作中に停電などが起こると、内蔵HDDの録画内容が損なわれることがあります。

ハードディスクについて

- HDDは非常に精密な機器で、使用する場所の環境や使用状況が過酷な場合、数年で寿命となることがあります。
- 寿命が近くなると、部分的あるいは全体的に“再生映像が一時停止を繰り返す”または“再生時にブロックノイズ(部分的にモザイク状の映像)や映像の乱れが発生する”などといった症状が頻繁に発生するようになります。また、このような前兆なしに寿命となることもあります。
- 寿命になると記録してあった映像すべてが再生できなくなる恐れがあります。寿命で故障となった場合はHDD交換(有償)が必要です。
- 修理の際は記録してあった映像/音声が消えてしまいます。あらかじめご了承ください。
- HDDの最適化についての警告文がテレビ画面に表示されたときは、[HDDの最適化]をすると不具合を軽減できます。詳しくは☞ **P.117** をご覧ください。

もくじ

見開き

パイオニアのDVDレコーダーだからできること
この取扱説明書で使われているマーク
リモコン
ディスクナビとホームメニューの使い方

05 内蔵ハードディスク(HDD)についてのご注意
08 安全上のご注意(絵表示について)

番組表

10 デジタル放送の番組表(EPG)を受信する
12 デジタル放送の番組表の使い方
14 アナログ放送の番組表(Gガイド)を受信する
15 アナログ放送の番組表の内容が表示されないとき
16 番組表に表示されない放送局があるとき
17 アナログ放送の番組表の使い方

視聴

18 デジタル放送について
19 番組を見る
20 番組表から番組を選んで視聴する
20 映像/音声/字幕を切り換える
21 デジタル放送の映像/音声/字幕をまとめて切り換える マルチビュー
22 データ連動放送を見る
23 有料番組を見る ペイ・パー・ビュー(PPV)
24 デジタル放送の情報を見る
25 『お知らせメッセージ』を読む

録画

26 HDDに録画する
27 録画モードと録画時間
28 録画先別“できること”一覧表
30 録画の種類
31 今見ている番組を録画する

番組表で予約
32 番組表を使って予約する
34 『気がきく!録画辞典』で番組を検索する
36 『気がきく!録画辞典』で自動録画を設定する
37 自動録画を解除する
37 自動録画を停止する
38 番組をジャンルで検索する ジャンル検索
39 新番組を検索する 新番組検索
39 番組を分野で検索する おまかせ検索

予約録画
40 Gコード®予約録画(アナログ放送のみ)※
41 予約入力画面で予約する
44 予約を確認する
45 予約内容を変更する
45 予約を消去する
46 予約録画を解除する
46 予約録画を停止する
46 予約を一回だけ休止する
47 録画中の予約の終了時刻を変更する

便利な録画機能
48 番組追従(デジタル放送のみ)
48 延長(野球延長対応)
49 連ドラ延長
49 おたすけ録画
50 電子メールで予約する PC・ケータイ予約
52 デジタル放送の番組とアナログ放送の番組を同時に録画する 2番組同時録画

54 オートスタート録画
CATVチューナーなどの番組を自動で録画する
55 ビデオから本機へダビングする/CATVチューナーなどの番組を録画する
外部入力端子に接続した機器の映像を録画する
56 デジタルビデオカメラと接続して録画する
DV取り込み
57 ファイナライズ
本機で録画したディスクを他のDVDプレーヤーなどで再生できるようにする
58 録画についての注意

再生

62 再生する
66 ディスクナビから再生する
便利な再生機能
68 追いかけ再生
68 同時録画再生
69 プレイモード
サーチモード/A-Bリピート再生/リピート再生
70 再生についての注意

消去と編集

72 タイトルとチャプターについて
72 オートチャプター
74 タイトルを消去する 消去
タイトルの不要な部分を消去する（部分消去）
76 タイトルを保護する 保護
77 タイトルを分割する 分割
78 タイトルの名前を編集する タイトル名編集
79 ディスクナビのサムネイル画面をお好みの場面に変更する サムネイル変更
80 タイトルのジャンルを変更する ジャンル変更
80 ジャンル名を変更する ジャンル名変更
81 いくつかのタイトルをまとめて編集する
複数選択モード
81 直前の編集操作を取り消す 操作取り消し
82 チャプターを編集する チャプター編集

ダビング

84 録画からダビングまでの流れ
85 録画するディスクと記録方式を選ぶ
86 いくつかのタイトルを選んでダビングする
90 ダビングリストを編集してからダビングする
92 タイトルを並べ替える 移動
92 CMをまとめて消去する 自動CM選択
93 録画モードを変更する 録画モード変更
94 ディスクバックアップ
ディスク内容をまるごと他のDVDにダビングする
96 ダビングについての注意

応用設定

98 設定を変更する
99 本体設定
基本/デジタル放送/アナログ放送/映像出力/音声入力/音声出力/言語/録画/再生/視聴制限/HDMI出力/通信/オプション
116 ディスク設定
基本/初期化/ファイナライズ/HDDの最適化/HDDの初期化
118 HDDの記録領域を設定する
チャンネル設定
119 デジタル放送のチャンネルを設定する
120 地上デジタル放送のアンテナの向きを合わせる
120 BS/110度CSデジタル放送アンテナの角度を合わせる
121 リモコンの数字ボタンのチャンネルを設定する
122 デジタル放送の番組表にお好みのチャンネルを表示する
123 本機のソフトウェアを更新する
124 本体設定からアナログ放送のチャンネルを設定する
125 オートスキャン
125 一括チャンネル設定
126 個別チャンネル設定
127 表示チャンネルを変更する
128 ガイドチャンネル設定
129 オーディオDRC（音質設定）
130 録画する映像の画質を調整する
ピクチャークリエイション
131 再生する映像の画質を調整する
132 ディスク情報を見る
132 テレビコントロール
133 リモコンモードを設定する
134 気がきくナビ
135 チャイルドロック
本体やリモコンのボタン操作を禁止する
135 すべての設定をお買い上げ時の状態に戻す
136 故障かな？と思ったら
148 こんな表示が出たら
154 用語解説
156 末永くお使いいただくために
157 保証とアフターサービスについて
158 仕様
160 ご相談窓口のご案内/修理窓口のご案内
裏表紙 さくいん

このたびは、パイオニア製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。なお、「取扱説明書 / 準備ガイド(接続 / 設定編)」(別冊)および「取扱説明書 / 操作ガイド」(本書)は、「保証書」と一緒に必ず保管してください。

安全上のご注意(絵表示について)

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています

△の記号は、注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。

●の記号は、行動を強制したり指示する(必ず実行する)内容を示しています。

⃠の記号は、禁止(やってはいけないこと)を示しています。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置

• 電源プラグの刃および刃の付近にホコリや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

• 電源コードの上に重い物を載せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物を載せてしまうことがあります。

• 放熱をよくするため他の機器、壁等から間隔をとり、またラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
→あおむけや横倒し、逆さまにする。
→押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
→じゅうたんやふとんの上に置く。
→テーブルクロスなどをかける。

• 着脱式の電源コード(インレットタイプ)が付属している場合のご注意：
付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属したもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により火災・感電の原因となることがあります。

警告 [異常時の処理]

●万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

使用環境

• この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

• 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

• 表示された電源電圧(交流100ボルト50/60 Hz)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

• この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となります。

使用方法

• 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

• ぬれた手で(電源)プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

• 本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

• 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

• 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店に交換をご依頼ください。

• 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

注意 誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置

- 電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

- 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- 本機を調理台や加湿器の近くなど油煙、湿気あるいはホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

- 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

- 本機の上にテレビを置かないでください。放熱や通風が妨げられて、火災や故障の原因となることがあります。（取扱説明書でテレビの設置を認めている機器は除きます。）

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

- 本機の上にテレビやオーディオ機器を載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。重い場合は、持ち運びは2人以上で行ってください。

- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

- アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
  →送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
  →BS・110度CSデジタル放送受信用アンテナは強風を受けやすいので、しっかりと取り付けてください。

- ホームテレホン・ビジネスホン用の回線にそのまま接続しないでください。本機をホームテレホン・ビジネスホン用の回線に、そのまま接続すると、必要以上の電流が流れ、故障・発熱・火災の原因となることがあります。接続の際には、ホームテレホン・ビジネスホンのメーカー、または工事店にお問い合わせください。

使用方法

- ディスクを使用する機器の場合、ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。

- レーザーを使用している機器では、レーザー光源をのぞきこまないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

- 音が歪んだ状態で長時間使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

- お子様がディスク挿入口に手を入れないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。

- 旅行などで長期間、ご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電池

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示（プラス(＋)マイナス(ー)の向き）に注意し、表示どおりに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 長時間使用しない時は、電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また万一、漏れた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

- 電池は加熱したり分解したり、火や水の中にいれないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となることがあります。

保守・点検

- 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にホコリがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお掃除費用については販売店などにご相談ください。

- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

デジタル放送の番組表(EPG)を受信する

番組表(EPG)とは

放送局から送信される番組表をテレビ画面に表示するシステムです。1回の受信(更新)で、デジタル放送は最大8日分の番組を受信(更新)します。

デジタル放送の番組表はデジタル放送を視聴しているときに自動で受信します。デジタル放送を視聴しないとき、または本機の電源がオフになっているときにもデジタル放送の番組表を受信(更新)したいときは、毎日設定した時刻に受信することもできます。P.11

デジタル放送の番組表とアナログ放送の番組表は異なります。アナログ放送の番組表についてはP.14をご覧ください。

EPGはElectronic Program Guide(電子番組ガイド)の略です。

あらかじめセットアップナビの設定をしてください。準備ガイド P.24

1 電源をオンにする

2 デジタル放送に切り換える ▶ 地上 アナログ デジタル　衛星 BS CS1/2

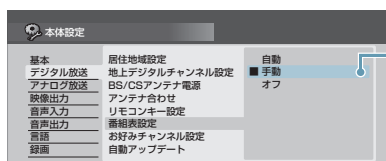
3 番組表を表示する ▶ 番組表

本機の電源を入れた直後は、番組表や番組内容表示などの機能が働くまでに約1分程度かかることがあります。

番組表受信時刻を設定する

電源がオフのときでも毎日設定した時刻に番組表を受信できます。

1 ホームメニューを表示する

2 [本体設定]を選んで決定する

3 [デジタル放送]→[番組表設定]→[手動]を選んで決定する

- [自動]を選んだときは毎日午前3時に自動で番組表を受信します。
- [オフ]を選んだときは視聴するときのみ番組表を受信します。

4 時刻を設定して決定する

1 時間単位で設定できます。

5 ホームメニューを終了する

電源がオフのときに設定した時刻になると自動で受信を始めます。受信中は、本体表示窓に下記のように表示され、本体から動作音がします。

- デジタル放送の番組表の内容が表示されないときは、アンテナが正しく接続／設定されているか確認してください。準備ガイドP.10　P.119,120
- 地上デジタルアンテナやBS・110度CSデジタルアンテナをはじめて設置したときや、引っ越しなどでアンテナを移動したときは、アンテナの設定が必要になります。P.119 また、設置するときにアンテナの方向を調整してください。調整のしかたについては[アンテナ合わせ]をご覧ください。P.120
- 地上デジタル放送では、放送局ごとに番組表を受信します。番組表を受信していない放送局は、番組表の内容が表示されないことがあります。
- BS/110度CSデジタル放送では、ひとつの放送局を視聴するとすべての放送局の番組表が表示されます。
- 番組表の内容と実際に放送される内容は異なることがあります。

番組表の便利な機能

- 『気がきく！録画辞典』で番組を検索する P.34
- 番組をジャンルで検索する P.38
- 新番組を検索する P.39
- 番組を分野で検索する P.39

デジタル放送の番組表の使い方

番組表を表示する ▶

例 地上デジタル放送の番組表(7チャンネル表示)

番組表の種類

で放送を切り換えます。

（赤色）：録画予約されている番組

（緑色）：延長される可能性のある番組 ☞ P.48

選んでいる番組

 でカーソルを移動します。

前 次 で3時間ごとにカーソルが移動します。

放送前の番組を選んで 決定 を押すと録画予約ができます。 ☞ P.32

選んだ番組の情報

15分未満の番組があるときでも で表示が切り換わります。

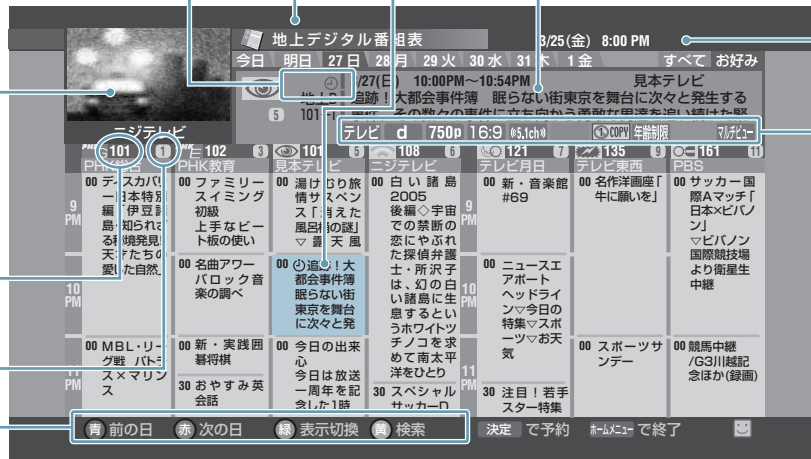
現在日時

番組内容を表す アイコン ☞ P.13

テレビ小画面

番組表を表示する前に受信していたチャンネルの映像が表示されます。

放送局の チャンネル番号

リモコンの チャンネル番号

青 (青色)

前日の番組を表示します。

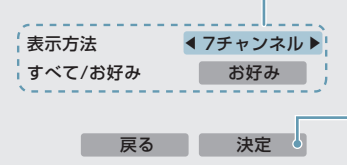
赤 (赤色)

翌日の番組を表示します。

黄 (黄色)

検索画面を表示します。

緑 (緑色)

番組表の表示を切り換えます。

でカーソルを移動して で内容を設定します。

でカーソルを移動して 決定 を押すと切り換わります。

表示方法

■[4チャンネル]:1つの画面に4チャンネル分の番組を表示します。

□[7チャンネル]:1つの画面に7チャンネル分の番組を表示します。

すべて/お好み

□[すべて]:すべてのチャンネルを表示します。

■[お好み]:「お好みチャンネル設定」で設定したチャンネルのみ表示します。 ☞ P.122

■はお買い上げ時の設定を表しています。

見たい放送局を選ぶ	選んだ番組の詳細を表示する	放送の種類を切り換える

見たい放送局のリモコンのチャンネル番号(1 ～ 12)を押す

または 3桁入力 CH を押して見たい放送局のチャンネルの番号を数字ボタン(1 ～ 10 0)で３桁入力する

[0]を入力するときは 10 0 を押します。

番組を選んで 番組情報 を押す

再度押すと番組表に戻ります。番組を視聴中または録画中に 番組情報 を押しても番組情報を表示できます。

アイコン一覧

本機はアイコン(絵記号)で番組の情報などを表示します。

番組情報	
アイコン	内 容
テレビ	デジタルテレビ放送(映像+音声)の番組
ラジオ	ラジオ放送の番組
データ	独立データ放送の番組
d	データ放送がある番組
1125i	解像度(走査線の数)が1125本のインターレース映像
750p	解像度(走査線の数)が750本のプログレッシブ映像
525p	解像度(走査線の数)が525本のプログレッシブ映像
525i	解像度(走査線の数)が525本のインターレース映像
16:9	アスペクト比(画面の横と縦の比)が16:9の映像
4:3	アスペクト比(画面の横と縦の比)が4:3の映像
モノラル	モノラル音声の番組
ステレオ	ステレオ音声の番組
主+副	二重音声(主音声+副音声)の番組
サラウンド	サラウンド音声の番組
((5.1ch))	5.1チャンネルサラウンド音声の番組
字幕	字幕(日本語／外国語)のある番組
① COPY	1回だけ録画可能な番組
⊗ COPY	録画できない番組
年齢制限	視聴年齢制限がある番組(表示される年齢:4～20才)
有料	有料の信号を含む番組
マルチビュー	マルチビュー放送の番組 P.21
複音声	複数の音声がある番組

その他	
アイコン	内 容
(タイマー)	録画予約されている番組
＊	「自動録画」が設定されている番組やキーワード P.36
(延長)	延長される可能性がある番組
視聴中	現在視聴している番組(アナログ放送のみ)
(封筒)	放送局または本機からのお知らせがあるときに表示されます。 P.25
NEW (封筒)	未読の「お知らせメッセージ」があるときに表示されます。 P.25

EPG 番組表

アナログ放送の番組表(G ガイド)を受信する

番組表(G ガイド)とは

本機はアナログ放送番組表データ送信時刻 下記 になると、ホスト局(番組表データを配信する放送局)から送信された番組表データを自動で受信します。1回の受信(更新)で、アナログ放送は最大8日分の番組を受信(更新)します。

EPG は Electronic Program Guide(電子番組ガイド)の略です。

あらかじめセットアップナビの設定をしてください。準備ガイド P.24

1 番組表データ受信時刻の 10 分前までに電源をオフにする

アナログ放送番組表データ送信時刻 下記 になると、自動で受信を始めます。受信中は本体表示窓に右記のように表示され、本体から動作音がします。

2 本体表示窓の<EPG>が消えていることを確認して電源をオンにする

3 アナログ放送に切り換える

地上　アナログ　デジタル　衛星　BS　CS1/2

4 番組表を表示する

番組表

番組表の内容が表示されないときは P.16 をご覧ください。

アナログ放送番組表データ送信時刻

HBC
7:05　11:05　15:05　17:05　24:30
秋田テレビ、TBC、RCC、OBS
5:05　11:05　14:35　17:05　24:30
BSN
5:05　11:05　14:35　17:35　24:30
TBS
5:05　11:05　14:30　18:30　24:30
CBC
5:35　11:05　14:35　17:00　24:30
毎日放送
6:05　11:05　14:35　17:35　25:45
RSK
5:05　11:05　14:35　17:00　24:30
RKB毎日
6:05　11:05　14:35　17:00　24:30
上記以外のホスト局
6:05　11:05　14:35　17:05　24:30

2005年1月現在

- アナログ放送では、左記ホスト局(番組表データを配信する放送局)が番組表対応放送局の番組表をまとめて送信しています。
- データを受信するときは、左記送信時刻の10分前までに本機の電源をオフにしてください。
- データが送信される時刻や回数は変更されることがあります。最新の送信時刻については、(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページをご覧ください。
  http://www.ipg.co.jp

アナログ放送の番組表の内容が表示されないとき

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと番組表の内容が表示されないことがあります。特に下記のときはご注意ください。

- CATV に加入しているとき
- マンションなどの集合住宅や共同アンテナの地域など

ここでは、受信チャンネル、地域名、およびガイドチャンネルを確認 / 設定します。

例 [地域名]を[下関]に設定したとき

1 [オートスキャン]で受信チャンネルと地域名を再度設定する P.125

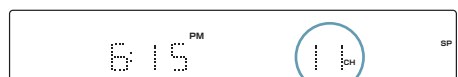
2 お住まいの地域のホスト局を確認する

『地域別地域コード・放送局一覧』準備ガイドP.32をご覧になり、お住まいの地域または最寄りの地域のホスト局を確認します。
例ではホスト局はテレビ山口で、ガイドチャンネルは[38]になります。

	地域	地域コード	6	7	8
山口	下関	106		テレビ山口 33 (38)	

3 ホスト局(例では[テレビ山口])が映っているチャンネルに切り換える

本体表示窓に表示されるチャンネルを確認してください。

6:15 PM 11 CH

たとえば、ホスト局が11chに映っているとき(このチャンネルを覚えておいてください)。

4 ホームメニューから[本体設定]→[アナログ放送]→[個別チャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

チャンネルの一覧が表示されます。

個別チャンネル設定 1/6

リモコン	表示ch	受信ch	放送局名	ガイドch
1	1ch	41ch	NHK教育	90
2	2ch	21ch	山口朝日	28
3	3ch	---		---
4	4ch	4ch	山口放送	11
5	5ch	23ch	TVQ	19
6	6ch	---		---
7	7ch	---		---
8	8ch	---		---
9	9ch	39ch	NHK総合	80
10	10ch	10ch	TNC	9
11	11ch	11ch		
12	12ch	---		---

編集 終了

5 ③で確認したチャンネルに合わせて決定する

6 ②で確認したホスト局を設定する

で[ガイドチャンネル]に移動して、でチャンネルを変更します。例では[38]に設定します。

リモコン	11
表示チャンネル	11ch
受信チャンネル	11ch
放送局名	テレビ山口
ガイドチャンネル	38
スキップ	しない
放送局名表示	オン
周波数微調整	0

終了

7 本機の時計が正しく設定されているか確認する

- ホームメニューから[本体設定]→[基本]→[時計合わせ]→[次画面へ]を選んで 決定 を押します。
- [西暦]、[月]、[日]、[時(午前・午後)]、[分]および[自動時刻設定]が正しく設定されているか確認してください。
- を押して[時計合わせ]画面を終了してください。

次のページへ続く 8 9 10

8 本機の電源をオフにする

アナログ放送の番組表は、本機の電源をオフにしているときのみ受信します。

9 一日以上経過してから電源をオンにする

10 番組表を表示する ▶ 番組表

➡ **それでも番組表の内容が表示されないとき**

- **時計が正しく設定されているか確認してください(特に午前 / 午後、西暦など)。****P.15 7**
- ホスト局の受信状態が悪いときは番組表を受信できません。アンテナが正しく接続されているか確認してください。**準備ガイド P.11**
- ご加入のCATV局によっては、お住まいの地域と配信されている番組表の地域が異なることがあります。詳しくはCATV局にお問い合わせください。

上記以外の要因も考えられます。詳しくは**P.137**の『故障かな？と思ったら(番組表)』をご覧ください。

番組表に表示されない放送局があるとき

表示されない放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください P.128

それでも表示されないときは**下記**をご覧ください。

- **アナログ放送の番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。** **準備ガイド P.31** 設定した地域に登録されていない放送局の番組では、映像が受信できても番組表は表示できません。
- 下記の番組はアナログ放送の番組表に表示されません。
  → [個別チャンネル設定] **P.126** でスキップを[する]に設定したチャンネルの番組
  → 放送大学の番組
  → CATVの番組(CATVのVHF/UHF放送の番組表を表示できることがあります。詳しくはご利用のCATV局にお問い合わせください。)
- 番組内容や放送時間は放送局の都合により変更されることがあります。
- 本機では、アナログ放送の番組表の表示機能にGガイドを採用しています。当社では、Gガイドを利用した番組表のサービス内容については関与していません。

アナログ放送の番組表の受信と更新

- アナログ放送の番組表は、本機の電源をオフにしているときのみ、1日数回受信(更新)します。受信時刻に電源がオンになっているときは前回受信した番組表を表示します。
- 番組表を受信(更新)中に本機の電源をオンにすると、番組表の受信(更新)を中止します。
- 番組表の受信時刻やホスト局は、[自動チャンネル設定]で指定した地域を基に、自動で設定されます。受信時刻は『アナログ放送番組表データ送信時刻』**P.14**をご覧ください。
- 本機を設置した(接続してチャンネルを設定した)時刻によっては、番組表が表示できるまでに1日程度かかることがあります。

ホスト局の受信

アナログ放送の番組表は地域ごとに異なるホスト局より送信されます。このホスト局が受信できない(映らない)ときは、番組表が受信できません(お住まいの地域のホスト局は**準備ガイド P.32**でご確認ください)。近隣の地域のホスト局が受信できるときは、その地域を指定してチャンネルを設定すると番組表が受信できます。

📖 ガイドチャンネルとは

Gコードシステムでの予約録画に使うチャンネルです。放送局ごとに指定されています。また、番組表を取得するときも使います。

アナログ放送の番組表の使い方

番組表(G ガイド)を表示する ▶

番組表の内容が正しく表示されないときは P.14-16 をご覧ください。

例 地上アナログ放送の番組表(3チャンネル表示)

(赤色):録画予約されている番組

(緑色):延長される可能性のある番組 P.48

選んでいる番組

でカーソルを移動します。

前 次 で3時間ごとにカーソルが移動します。

放送前の番組を選んで 決定 を押すと録画予約ができます。P.32

テレビ小画面
番組表を表示する前に受信していたチャンネルの映像が表示されます。

パネル広告

放送局のチャンネル番号

リモコンのチャンネル番号

現在日時

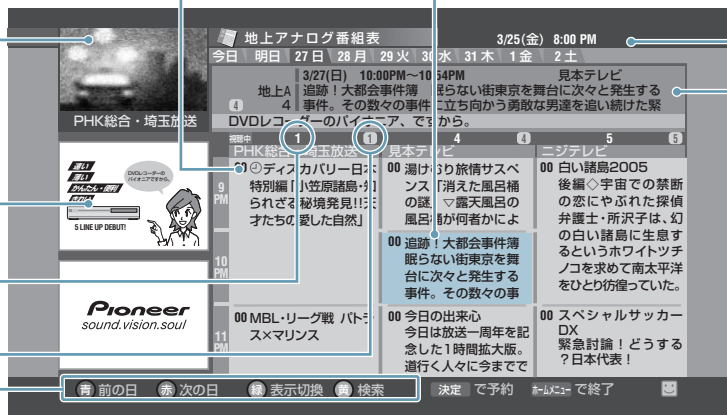
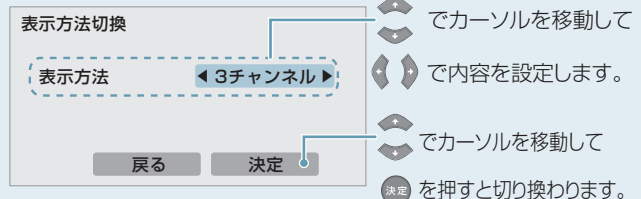
選んだ番組の情報
15分未満の番組があるときでも で表示が切り換わります。

青 **(青色)**
前日の番組を表示します。

赤 **(赤色)**
翌日の番組を表示します。

黄 **(黄色)**
検索画面を表示します。

緑 **(緑色)**
番組表の表示を切り換えます。

でカーソルを移動して で内容を設定します。

でカーソルを移動して 決定 を押すと切り換わります。

表示方法
■[3チャンネル]:1つの画面に3チャンネル分の番組を表示します。
□[5チャンネル]:1つの画面に5チャンネル分の番組を表示します。

■はお買い上げ時の設定を表しています。

見たい放送局の番組を表示する

見たい放送局のリモコンのチャンネル番号(1〜12)を押す

選んだ番組の詳細を表示する

番組を選んで を押す

再度押すと番組表に戻ります。番組を視聴中または録画中に 番組情報 を押しても番組情報を表示できます。

番組表の便利な機能

- 『気がきく!録画辞典』で番組を検索する P.34
- 番組をジャンルで検索する P.38
- 新番組を検索する P.39
- 番組を分野で検索する P.39

新番組検索、おまかせ検索、気がきく録画辞典、野球延長対応、および連ドラ延長機能は、G ガイドの機能ではなく弊社独自の機能です。

視聴

デジタル放送について

デジタル放送には、地上デジタル放送、BS デジタル放送、および 110 度 CS デジタル放送があります。デジタル放送の番組には下記の特長があります。

デジタルハイビジョン放送

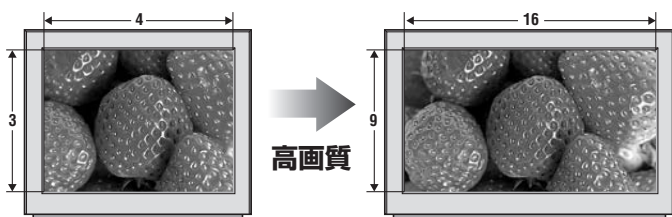
デジタルハイビジョン放送は、映像を構成する走査線の数が従来のアナログ放送より多いため、鮮明で美しい映像が楽しめます。画面サイズも横に広がり、迫力ある映像が楽しめます。デジタルハイビジョン放送をハイビジョン画質のまま HDD に録画したいときは[HD/SD録画(TS)]領域(HDD HD/SD(TS))に録画します。☞ P.26

アナログ放送の画面サイズ　4　3

高画質

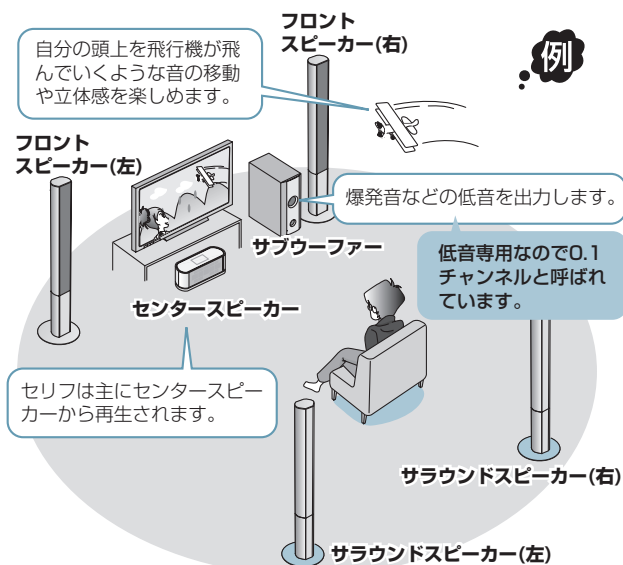
デジタル放送の画面サイズ　16　9

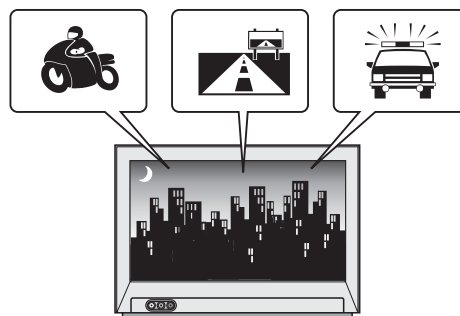
5.1 チャンネルサラウンド放送

DVDビデオのような5.1チャンネルサラウンド音声を収録した番組があります。デジタル放送のサラウンド音声はMPEG-2 AAC方式です。☞ P.155 MPEG-2 AACデコーダー搭載のAVアンプとスピーカーを接続して、立体感や臨場感あふれる音場を楽しめます。5.1チャンネルサラウンド音声のままで HDD に録画したいときは[HD/SD録画(TS)]領域(HDD HD/SD(TS))に録画します。☞ P.26

デジタルならではのマルチなサービス

デジタル放送では、1つの放送局で複数の放送を同時に送信するサービスがあります。たとえば、警戒警報などが発令されたときの**緊急警報放送** ☞ P.154や、降雨などで受信がとぎれがちになったときなどに画質を落として放送する**降雨対応放送** ☞ P.154、番組の続きを別チャンネルで放送する**イベントリレー放送** ☞ P.154 などがあります。

データ放送

文字や静止画で画面に情報を表示します。テレビやラジオの番組に連動したデータ放送と独立したデータ放送があります。データ放送には電話回線やネットワークを使った視聴者参加番組などもあります。

マルチビュー放送

1つの番組に複数の映像/音声/字幕が含まれている放送です。映像/音声/字幕をお好みに組み合わせて視聴できます。☞ P.21

予約録画では、イベントリレー放送 ☞ P.154などで放送するチャンネルが変わっても自動でチャンネルを変更して録画します。ただし、チャンネルが切り換わるところで数秒間録画されない部分ができます。

番組を見る

困ったとき P.138

1 放送を切り換える

CS1/2 では押すたびにCS1とCS2が切り換わります。

2 チャンネルを切り換える

- **数字ボタン**(1 ～ 12)でもチャンネルを切り換えられます。
- **数字ボタン**(1 ～ 12)のチャンネルの設定を変更したいときは **P.121** をご覧ください。
- BS デジタル放送の**数字ボタン**(1 ～ 12)のお買い上げ時の設定は **下記**をご覧ください。

リモコン	BSデジタル CH	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK ハイビジョン
4	141	BS 日テレ
5	151	BS 朝日
6	161	BS-i
7	171	BS ジャパン
8	181	BS フジ
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	700	NHK データ1
12	701	NHK データ2

- 地上デジタル放送のチャンネルはお住まいの地域によって異なります。 **準備ガイド P.30**
- 110度CSデジタル放送の受信チャンネルは、放送事業者とのご契約によって異なります。

デジタル放送をチャンネル番号で選局する

1 3桁入力 CH を押す

2 1 ～ 10₀ で、見たいチャンネルの番号を3桁で入力する

[0]を入力するときはリモコンの 10₀ を押します。

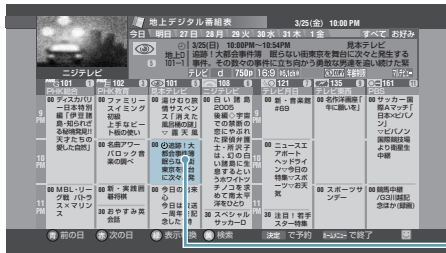
地上デジタル放送では、隣接する他地域の放送を受信できるときに、3桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、4桁目の番号によってチャンネル(放送局)が区別されます。この4桁目の番号を枝番といいます。枝番があるときは、チャンネル番号を入力すると該当する放送局の一覧が表示されます。枝番を確認して 1 ～ 10₀ で枝番を入力してください。

例

地上D 231
0:東京PXテレビ
1:TVPテレビ
2:京葉テレビ

視聴

番組表から番組を選んで視聴する

番組表から番組を選んで視聴できます。

1 番組表を表示する ▶

2 放送を切り換える ▶

3 番組を選んで決定する ▶

番組を録画する

番組を視聴する

4 [番組を視聴する]を選んで決定する

- 選んだ番組が映ります。
- [番組を録画する]を選んで 決定 を押すと、録画予約できます。P.32
- 番組を選んで 番組情報 を押すと、番組の詳細が表示されます。
- 有料放送や視聴制限のある番組では確認画面が表示されます。P.23 P.32

- 本機の電源を入れた直後は、番組表や番組内容表示などの機能が働くまでに約 1 分程度かかることがあります。
- ダビングしているときは番組表を表示できません。
- 番組表の内容が表示されないときは P.15をご覧ください。

映像 / 音声 / 字幕を切り換える

複数の映像/音声/字幕のある番組(番組情報 を押すと確認できます P.13 P.17)では視聴中に切り換えられます。

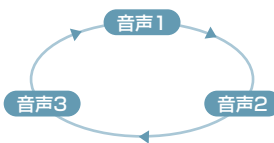
デジタル放送の映像を切り換える

映像を切り換える ▶ 押すたびに映像が切り換わります。

音声を切り換える

音声を切り換える ▶ 押すたびに音声が切り換わります。

下記の設定で録画中は音声を切り換えられません。
→ 録画モードが[LPCM]に設定されているとき P.107
→ [アナログ放送HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]に設定されているとき P.109
→ DVD-R/RW(Video) に録画しているとき

例 音声が3種類のとき

例 二カ国語放送(二重音声)のとき

音声 1 が二重音声のときは、音声1(主)→音声1(副)→音声1(主+副)→音声2の順に切り換わります。

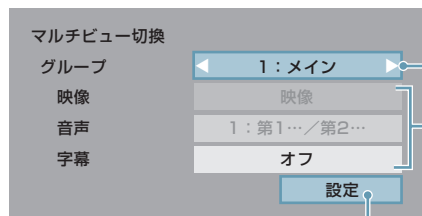
デジタル放送の字幕を切り換える

字幕を切り換える ▶ 押すたびに字幕が切り換わります。

例 字幕が2種類のとき

デジタル放送の映像 / 音声 / 字幕をまとめて切り換える

マルチビュー

番組表で マルチビュー が表示されているデジタル放送の番組(複数の映像 / 音声 / 字幕の組み合わせがある番組)では、視聴中に映像 / 音声 / 字幕をまとめて切り換えられます。

1 [マルチビュー切換]を表示する

2 [グループ]にカーソルを移動する

3 グループを切り換える

- 番組ごとに設定された映像 / 音声 / 字幕に切り換わります。
- 切り換えられる映像 / 音声 / 字幕は番組によって異なります。

➡ **映像 / 音声 / 字幕の組み合わせを変更する**

1 で変更したい項目にカーソルを移動する

2 で設定したい映像 / 音声 / 字幕を選ぶ

4 [設定]を選んで決定する

- 切り換えられる映像や音声がないときは項目を選べません。
- 切り換えた映像が有料または追加料金が必要なときは、確認画面が表示されます。購入するときは画面の指示に従ってください。
- チャンネルを変更したとき、または番組に変更があったときは[マルチビュー切換]の設定が番組ごとに設定された初期値に戻ります。

データ連動放送を見る

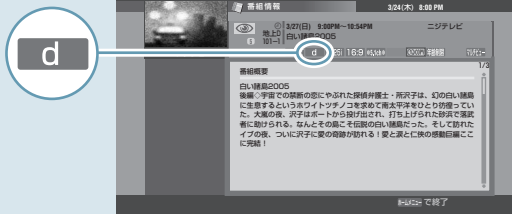
放送中の番組に連動した様々な情報を見られます。

① デジタル放送の番組を見ているときに 番組情報 を押す

d が表示される番組にはデータ連動放送があります
(番組によっては d が表示されないことがあります)。

② 番組情報 を押す

元の画面に戻ります。

例

1 データ放送画面を表示する ▶ データ連動 d

情報が多いときは表示に時間がかかります(画面左下に[データ取得中]と表示されます)。

2 項目を選んで決定する ▶

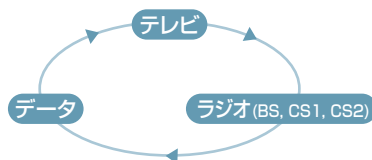
操作方法は番組によって異なります。画面の指示に従って操作してください。

3 終了する ▶ データ連動 d

ラジオ番組を聞く / 独立データ番組を見る(サービス切換)

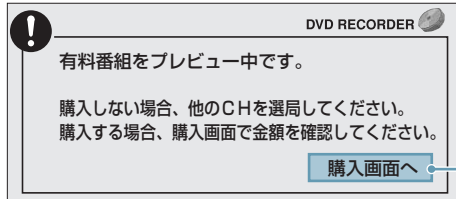
1 放送を切り換える ▶ 地上 アナログ デジタル 衛星 BS CS1/2

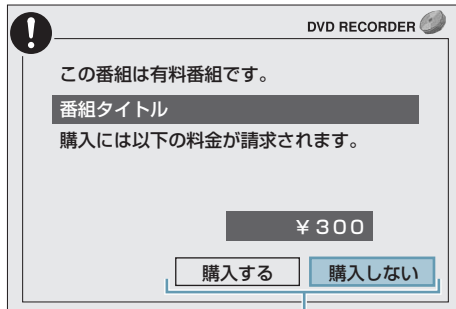
2 放送の種類を切り換える ▶ サービス切換

押すたびに右記のように放送の種類が切り換わります。

- データ放送では電話回線を使用することがあります。電話回線の接続を確認してください。準備ガイド P.18
- 電話回線での通信には通話料がかかります。また、通信中は操作が制限されることがあります。
- 本機が電話回線を使用しているとき([通信中]インジケーターが点灯中)は、同じ回線に接続した電話機などは使えません。

有料番組を見る　ペイ・パー・ビュー(PPV)

困ったとき P.139

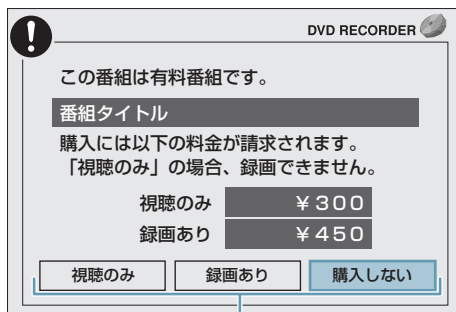
デジタル放送の有料放送には、番組単位で購入できる有料番組(ペイ・パー・ビュー/PPV)があります。有料番組を視聴または録画するときは、画面の指示に従って購入してください。

1 有料番組を選ぶ

有料番組であることを伝えるメッセージが表示されます。番組によってはプレビュー映像(一時的な表示)が表示されます。

2 [購入画面へ]を選んで決定する

3 項目を選んで決定する

□ **購入する：**
番組を購入して視聴できます。ただし、コピーガードのかかっている番組は録画できません。

■ **購入しない：**
番組を購入しません。他のチャンネルを選んでください。

DVD RECORDER
この番組は有料番組です。
番組タイトル
購入には以下の料金が請求されます。
「視聴のみ」の場合、録画できません。
視聴のみ　￥300
録画あり　￥450
視聴のみ　録画あり　購入しない

録画するために追加料金が必要なときは、下記の項目が表示されます。

□ **視聴のみ：**
- 視聴はできますが、録画はできません。
- 画面に表示されている料金が請求されます。

□ **録画あり：**
- 視聴と録画ができます。
- 画面に表示されている料金が請求されます。
- 録画禁止の番組では表示されません。

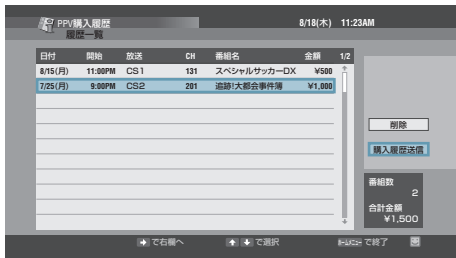
■ **購入しない：**
番組を購入しないで、購入画面を閉じます。

- 2005年9月現在、ペイ・パー・ビューは運用されていません。
- 視聴するためには、放送会社とのペイ・パー・ビュー(番組購入)契約が必要です。
- 有料番組の視聴では電話回線を使用します。電話回線の接続を確認してください。準備ガイド P.18
- 電話回線での通信には通話料がかかります。また、通信中は操作が制限されることがあります。
- 本機が電話回線を使用しているとき([通信中]インジケーターが点灯中)は、同じ回線に接続した電話機などは使えません。
- 表示される画面は番組によって異なります。
- 録画ができないようにコピーガードをかけている番組では、[録画あり]の購入はできません。
- 地上デジタル放送のペイ・パー・ビューには対応していません。
- 購入した番組の視聴中も他のチャンネルに切り換えられます。契約期間中は何度でも視聴/録画できます。
- すでに購入操作が終了しているときは、視聴/録画しなくても料金が請求されます。
- 視聴制限の対象になる番組を選局すると、暗証番号の入力の画面が表示されます。**数字ボタン**(①〜⑩)で暗証番号を入力します([0]を入力するときは⑩を押します)。視聴制限の解除については P.110 をご覧ください。
- [PPV 購入制限] P.110 を[オン]にすると、暗証番号を入力しないと番組が購入できないように設定できます。

デジタル放送の情報を見る

[ホームメニュー]から[インフォメーション]を選んで 決定 を押す

有料番組の購入履歴などを見る

購入した有料番組の履歴情報(最新の 80 番組まで)や累計金額の確認できます。

[PPV 購入履歴]を選んで決定する

➡ 購入履歴を削除する

1. 　で削除したい購入履歴を選ぶ
2. 消去/クリア 12 を押す

　を押して　で[削除]を選んで 決定 を押しても削除できます。

3. [はい]を選んで 決定 を押す

購入履歴を削除しても購入した番組の料金は請求されます。

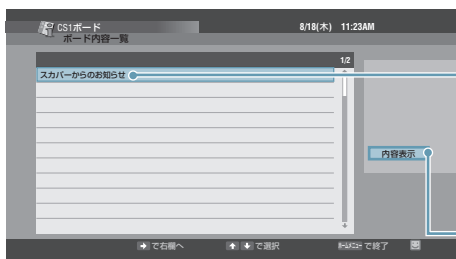
➡ 購入履歴を送信する

購入履歴は自動でご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ送信されます。何らかの理由により自動で送信できなかったときは下記の手順(手動)で送信できます。

1. [購入履歴送信]を選んで 決定 を押す
2. [はい]を選んで 決定 を押す

- 購入履歴の送信では電話回線を使用します。電話回線の接続を確認してください。準備ガイド P.18
- 電話回線での通信には通話料がかかります。また、通信中は操作が制限されることがあります。
- 本機が電話回線を使用しているとき([通信中]インジケーターが点灯中)は、同じ回線に接続した電話機などは使えません。

スカイパーフェク TV！ 110 からの情報を見る

110 度 CS デジタル放送のスカイパーフェク TV！ 110 から送られてくる情報を確認します。

1. **[CS1 ボード] または [CS2 ボード] を選んで決定する**
2. **確認したい情報を選んで決定する**
3. **[内容表示]を選んで決定する**

B-CAS カードの情報を見る

[B-CAS カード]を選んで決定する

➡ B-CAS カードの動作内容を確認する

[テスト]を選んで を押す

『お知らせメッセージ』を読む

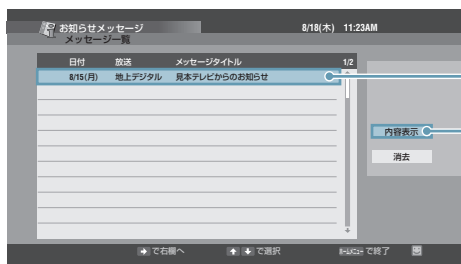
メッセージには、デジタル放送局からのお知らせ、本機の機能向上のためのソフトウェア更新情報、または予約録画ができなかったときのお知らせなどがあります(最大46件まで保存します)。

1 **ホームメニューから[インフォメーション]を選んで決定する**

2 **[お知らせメッセージ]を選んで決定する**

3 **読みたいメッセージを選んで決定する**

4 **[内容表示]を選んで決定する**

➡ メッセージを削除する

1. (上下ボタン)で削除したいメッセージを選ぶ
2. 消去/クリア(12)を押す

   (右ボタン)を押して(上下ボタン)で[削除]を選んで(決定)を押しても削除できます。
3. [はい]を選んで(決定)を押す

- メッセージが46件保存されているときに、新しいメッセージが届くと最も古いメールが1つ削除されます。
- 本機が記憶した『お知らせメッセージ』や購入履歴、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報が、万一、本機の不具合によって消失した場合、復元は不可能です。その内容の消失にともなう損害、損失に対して当社は責任を負いません。

HDDに録画する

HDD

HDD に録画する方法には、[HD/SD 録画(TS)]と[VR/ ビデオ録画(PS)]があります。

HD/SD録画(TS)
[HD/SD録画(TS)]領域に録画する

- 録画先はHDD HD/SD(TS)になります。
- デジタル放送をそのままの画質で録画できます(ハイビジョン放送はハイビジョン画質で録画できます)。
- 5.1チャンネルなどのサラウンド音声を記録できます。
- テレビ放送の連動データを記録できます。

VR/ビデオ録画(PS)
[VR/ビデオ録画(PS)]領域に録画する

- 録画先はHDD VR/Video(PS)になります。
- デジタル放送とアナログ放送を録画できます。
- DVDに高速でダビングできます。

- ハイビジョン画質では録画できません。
- 5.1チャンネルサラウンド音声は2チャンネル音声に変換して録画されます。
- デジタル放送を録画中は操作が制限されます。下記

デジタル放送のラジオ番組や独立データ放送は記録できません。

準備その1 HDDの録画領域を設定する

録画をする前に HDDを[HD/SD録画(TS)]領域と[VR/ビデオ録画(PS)]領域に分割しておく必要があります。**録画してから領域の設定を変更すると、録画されている番組はすべて消去されます。**
設定方法は[HDD記録領域設定]をご覧ください。P.118

- **[HD/SD録画(TS)]領域を0 %に設定すると、下記の録画はできません。**
  - → ハイビジョン放送のハイビジョン画質での録画 P.27
  - → デジタル放送とアナログ放送の2番組同時録画 P.52
- **[VR/ビデオ録画(PS)]領域を0 %に設定すると、下記の録画はできません。**
  - → アナログ放送の録画
  - → [VR/ビデオ録画(PS)]領域への「自動録画」P.36
  - → デジタル放送とアナログ放送の2番組同時録画 P.52
  - → 「オートスタート録画」P.54
  - → 「DV取り込み」P.56
  - → 「ディスクバックアップ」P.94
- **下記の設定のときは[HD/SD録画(TS)]領域に「自動録画」はできません。**P.36
  - → [HD/SD録画(TS)]領域を0～10 %に設定しているとき(DVR-DT100/DVR-DT90)
  - → [HD/SD録画(TS)]領域を0～30 %に設定しているとき(DVR-DT70)
- 最大録画時間について詳しくは P.158をご覧ください。

準備その2 HDDに録画する方法を設定する

デジタル放送を HDDに録画するときは、[HD/SD録画(TS)]または[VR/ビデオ録画(PS)]のどちらで録画するかをあらかじめ設定しておきます。お買い上げ時の設定は[HD/SD録画(TS)固定]になっています。設定を変更するときは[デジタル放送HDD記録モード]をご覧ください。P.109

デジタル放送を HDD VR/Video(PS) に録画しているときは下記の操作はできません。

- HDD VR/Video(PS) へのアナログ放送の録画(「2 番組同時録画」P.52)
- HDD HD/SD(TS) に録画されている番組の再生 P.62 や編集 P.73

録画モードと録画時間

録画モードで録画するときの画質を設定します。
HDD HD/SD(TS) に録画するときの録画モードは[DR]になります。録画モード[DR]は放送されている番組をそのままの画質/音質で記録します(HD(地上デジタル放送ハイビジョン画質またはBS/110度CSデジタル放送ハイビジョン画質)または SD(標準画質)が自動で切り換わります)。
HDD VR/Video(PS) または **DVD-R/-RW** に録画するときは録画モードを変更できます。下記

例. **DVR-DT70 の録画時間**(DVR-DT100/DVR-DT90 の録画時間は **P.158** をご覧ください)

録画モード[DR]	HDD HD/SD(TS)の録画時間	
	HD/SD録画(TS)領域が 100 %のとき	HD/SD録画(TS)領域が 80 %のとき(お買い上げ時の設定)
HD(地上デジタル放送ハイビジョン画質17 Mbps基準)	約29時間	約23時間
HD(BS/110度CSデジタル放送ハイビジョン画質24 Mbps基準)	約21時間	約17時間
SD(標準画質)	約63時間	約50時間

録画モード	HDD VR/Video(PS)の録画時間		画質
	VR/ビデオ録画(PS)領域が100 %のとき	VR/ビデオ録画(PS)領域が20 %のとき(お買い上げ時の設定)	
XP	約 53 時間	約 11 時間	高
SP	約 106 時間	約 21 時間	
LP	約 213 時間	約 43 時間	
EP	約 319 時間	約 64 時間	
SLP	約 425 時間	約 85 時間	
SEP	約 531 時間	約 106 時間	低

例. **DVD ディスク片面 4.7GB に記録するときの目安**

録画モード	DVDの録画時間	画質
XP	約 1 時間	高
SP	約 2 時間	
LP	約 4 時間	
EP	約 6 時間	
SLP	約 8 時間	
SEP	約 10 時間	低

例. **片面二層DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスク片面8.5GBに記録するときの目安**

録画モード	DVDの録画時間	画質
XP	約 1 時間 51 分	高
SP	約 3 時間 35 分	
LP	約 7 時間 11 分	
EP	約 10 時間 46 分	
SLP	約14 時間 21 分	
SEP	約 17 時間 57 分	低

- **HDD HD/SD(TS)** の連続録画時間は約 24 時間です。
- **HDD VR/Video(PS)** の連続録画時間は約 12 時間です。
- さらに細かく録画時間や画質を設定したいときは[MN1]~[MN32]、[LPCM]、[XP+]を選べます。**P.107**
- **HDD HD/SD(TS)** と **HDD VR/Video(PS)** には合わせて最大 999 タイトル録画できます。
- **DVD** には最大 99 タイトル録画できます。
- 最大録画タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。最大録画時間について詳しくは **P.158**をご覧ください。

録画先別“できること”一覧表

- 録画できるディスクや記録方式などについては P.58 P.85 をご覧ください。
- HDD は恒久的な保存場所ではありません。大切な映像や残しておきたい映像は、こまめに DVD-R/-RW に保存してください。

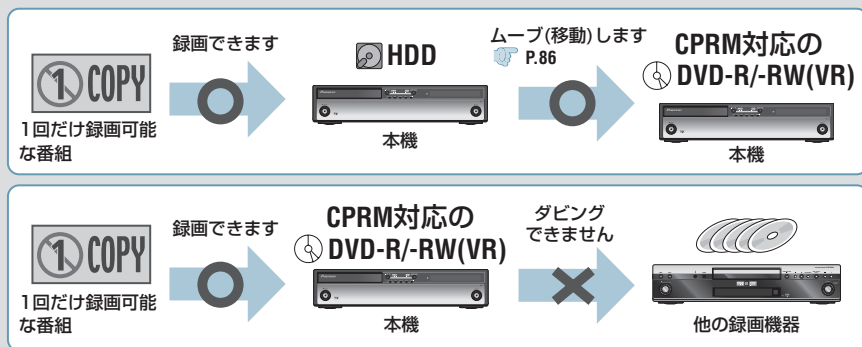
“できること” 録画先 / 記録方式	HDD		DVD-RW		DVD-R	
	HD/SD(TS)	VR/Video (PS)	VR モード※1	ビデオ モード※2	VR モード※1	ビデオ モード※2
アナログ放送を録画できる	×	○	○	○	○	○
デジタル放送を録画できる	○	△※3	△※3 ※4	×	△※3 ※4	×
デジタル放送のハイビジョン画質が録画できる	○	×	×	×	×	×
デジタル放送の5.1チャンネル音声が録画できる	○	×	×	×	×	×
データ連動放送を録画できる	○	×	×	×	×	×
デジタル放送のラジオ番組や独立データ放送を記録できる	×	×	×	×	×	×
マルチビューで録画できる	△※5	×	×	×	×	×
繰り返し録画/消去できる	○	○	○	○	×※6	×※6
他のDVDプレーヤーなどで再生できる	–	–	○※7	○※8	△※9	○※8
1回だけ録画可能な映像を録画できる	○	○	○※4	×	○※4	×
追いかけ再生できる	○	○	○※10	×	×	×
16:9の映像の横と縦の比率をそのままの比率で録画できる	○	○	○	×	○	×
ニカ国語放送の音声を切り換えられるように録画できる	○	○※11 ※12	○※12	×	○※12	×
映像が編集できる	△※13	○	○	△※14	○※6	△※14
高速でDVDにダビングできる	×	○	–	–	–	–
等速でDVDにダビングできる	○	○	–	–	–	–

※1 VR モードで初期化してください。P.117
※2 ビデオモードで初期化してください。P.117
※3 ハイビジョン画質では録画できません(録画モードで設定した画質になります)。また5.1 チャンネルサラウンド音声の番組は2 チャンネル音声に変換して録画します。
※4 CPRM 対応のディスクをお使いください。P.29
※5 映像はグループ内で指定した1つの映像のみ記録されます。音声はグループ内のすべての音声が記録されます。
※6 消去できますが残量は増えません(ファイナライズ前のみ)。
※7 RW COMPATIBLE の表記のあるDVD-RW対応プレーヤーで再生してください。
※8 本機でファイナライズしてください。P.57 ただし、一部のDVD レコーダーおよび DVD プレーヤーでは再生できないことがあります(再生できるパイオニア製品 P.60)。
※9 一部のパイオニア製DVD レコーダーまたはDVD システムでは再生できます(再生できるパイオニア製品 P.60)。
※10 Ver.1.1/2x または Ver.1.2 のディスクをお使いください。
※11 [アナログ放送HDD記録モード] P.109 を[ビデオ互換オフ]に設定してください。
※12 録画モードを[LPCM]以外に設定してください。P.107
※13 チャプター編集はできません。
※14 部分消去、およびチャプター編集はできません。

他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを、本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)できません。

デジタル放送の番組の録画 / 再生について

デジタル放送の番組には、「1 回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。「1 回だけ録画可能」な番組は HDD、または CPRM 対応の DVD-R/-RW(VR) にのみ録画できます。 また、録画した番組は他の録画機器にダビングできません。

- 「録画(コピー)禁止」の番組(COPY が表示されている番組)は録画できません。
- ごく一部の番組ではコピー制御信号が加えられていないことがあります。

著作権保護技術について

- 「1 回だけ録画可能」な番組は、CPRM(Content Protection for Recordable Media)という著作権保護技術に対応した録画機器およびディスクに録画できます。

再生できないとき

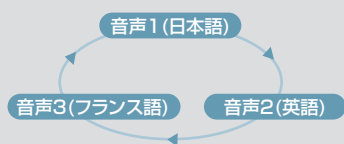
- 録画した「1 回だけ録画可能」な番組は CPRM 方式に対応していない DVD プレーヤーや DVD レコーダーでは再生できません。

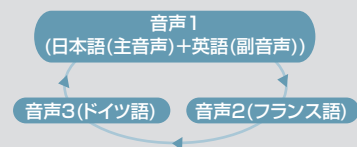
「1 回だけ録画可能」と同じ意味で下記のように表現されている機器があります。

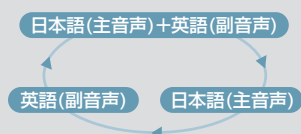
 「デジタル 1 COPY」、「一世代のみコピー可」など

二カ国語放送の番組の録画 / 再生について

デジタル放送とアナログ放送では音声の形式が違います。複数の音声がある番組や二カ国語放送の番組を録画して、再生中に音声を切り換えられるようにしたいときは 下記をご覧ください。

例 デジタル放送で音声が3種類のとき

- HDD HD/SD(TS) にのみ音声を切り換えられるように録画できます。
  DVD にダビングするときは、[複数音声変更] P.91 で選んだ音声のみ記録されます。CPRM 対応 上記の DVD-R/-RW(VR) にダビングしてください。
- HDD VR/Video(PS) または DVD-R/-RW(VR) には、音声を切り換えられるように録画できません。『予約入力詳細設定』 P.43 の[音声]で選んだ音声のみ記録されます。

例 デジタル放送の音声が3種類で、音声1が多重音声のとき

- HDD HD/SD(TS) ではすべての音声が切り換えられるように録画できます。
  DVDにダビングするときは、[複数音声変更] P.91で選んだ音声のみ記録されます。[音声1]を選んでダビングすると、ダビングしたディスクを再生中に音声 1 の主音声と副音声が切り換えられます。[録画モード]を[LPCM]以外に設定して P.107 、CPRM 対応 上記の DVD-R/-RW(VR) にダビングしてください。
- HDD VR/Video(PS) では音声 1 の主音声と副音声が切り換えられるように録画できます。『予約入力詳細設定』 P.43 の[音声]で[音声 1]を選んで録画してください。
  DVD にダビングするときは[録画モード] を[LPCM]以外に設定して P.107、CPRM 対応 上記の DVD-R/-RW(VR)にダビングしてください。ダビングしたディスクを再生中に音声 1 の主音声と副音声が切り換えられます。
- CPRM 対応 上記の DVD-R/-RW(VR) には、音声 1 の主音声と副音声が切り換えられるように録画できます。[録画モード]を[LPCM]以外に設定して P.107 録画してください。

例 アナログ放送で二カ国語放送のとき

- HDD VR/Video(PS)では下記の設定にすると主音声と副音声が切り換えられるように録画できます。
  → [アナログ放送 HDD 記録モード] を[ビデオ互換オフ]に設定する P.109
  → [録画モード]を[LPCM]以外に設定する P.107
  DVDにダビングするときは、[録画モード] を[LPCM]以外に設定して P.107、DVD-R/-RW(VR) にダビングしてください。
- DVD-R/-RW(VR)では[録画モード] を[LPCM]以外に設定すると P.107、主音声と副音声が切り換えられるように録画できます。

録画の種類

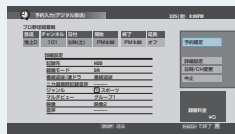
今見ている番組を録画する ☞P.31

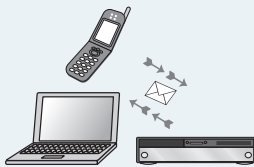
デジタル放送の番組とアナログ放送の番組を同時に録画する ☞P.52

番組を予約して録画する

☞P.32

番組表(EPG)で予約 ☞P.32

番組表から録画したい番組を選んで予約します。

予約入力画面で予約 ☞P.41

録画の開始時刻や終了時刻などを細かく設定して予約します。予約確認画面で予約の追加 / 確認 / 削除 / 変更などもできます。

電子メールで予約 ☞P.50

電子メールで外出先から録画予約できます。

便利な機能

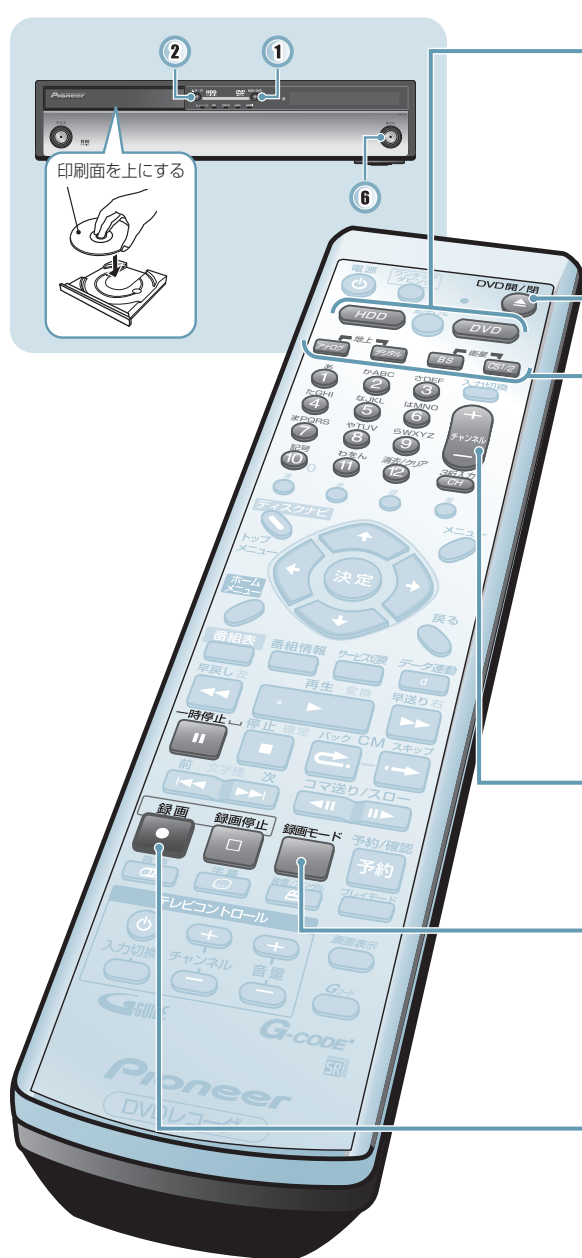
- 番組追従 ☞P.48
- 延長(野球延長対応) ☞P.48
- 連ドラ延長 ☞P.49
- おたすけ録画 ☞P.49
- 一回休止 ☞P.46

- デジタル放送とアナログ放送を合わせて最大 48 番組まで予約できます。
- 1カ月先まで予約できます(番組表での予約を除く)。
- **電源のオン / オフにかかわらず開始時刻になると録画が始まります。**
- DVD の残量不足によって、予約している番組を最後まで録画できないことがあります。このようなときは、[ジャスト録画] ☞P.108 を[オン]に設定すると自動で録画レベルを変更して、セットされている DVD の残量に収まるように録画します。
- ダビングしているときは予約できません。

- **予約時間が重なっているときは…**
  HDD HD/SD(TS) ☞P.26へのデジタル放送の予約録画と HDD VR/Video(PS) ☞P.26 へのアナログ放送の予約録画は、予約時間が重なっていても２つの番組を同時に録画できます(「2番組同時録画」☞P.52)。それ以外のときは下記のように録画します。
  →開始時刻の早い予約が優先されます。終了時刻まで録画されます。
  →開始時刻の早い予約の録画が終わったあと、開始時刻の遅かった予約の録画が数十秒遅れて始まります(前後の予約の終了時刻と開始時刻が同じときを含む)。
  →開始時刻が同じときは、いずれか一つが録画されます。
- **録画開始時刻の約２分前になると**
  →本機は予約録画待機状態になり操作が制限されます。
  →再生、編集、または各種設定をしているときは、強制的に操作を終了して予約録画待機状態になることがあります。

- HDD HD/SD(TS) と HDD VR/Video(PS) には合わせて最大 999 タイトル録画できます。
- DVD には最大 99 タイトル録画できます。
- 最大録画タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。最大録画時間について詳しくは ☞P.158をご覧ください。
- 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを、本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)できません。

今見ている番組を録画する

困ったとき P.140

1 録画先を選ぶ

- HDDを選んだときは本体前面部のインジケーターが青色に点灯します。3 に進んでください。
- DVDを選んだときは本体前面部のインジケーターがオレンジ色に点灯します。

2 ディスクトレイを開閉してディスクをセットする(DVD のみ)

- 未使用の **DVD-RW** をセットするとお買い上げ時の設定では自動で VR モードに初期化されます。**DVD-RWにビデオモードで録画するには、ビデオモードで初期化する必要があります。** P.117
- **DVD-R に VR モードで録画するには、VR モードで初期化する必要があります。** P.117

3 放送を選ぶ

4 チャンネルを切り換える

数字ボタン(1 ～ 12)でもチャンネルを切り換えられます。P.19

5 録画モードを選ぶ P.27

[デジタル放送HDD 記録モード (手動録画)] P.109 を[HD/SD録画(TS)固定]に設定してデジタル放送を録画するときは、録画モードが[DR]になります。P.27

6 録画を始める

- デジタル放送の番組を **HDD HD/SD(TS)** に録画中は、アナログ放送の番組に切り換えて視聴/録画できます。P.52
- アナログ放送の番組を録画中に、デジタル放送の番組に切り換えて視聴できます。

ダビングしているときは録画できません(予約録画を除く)。

ワンタッチ録画

を押す

- 押すたびに録画時間が切り換わります(30 分ごと最大 6 時間)。
- ワンタッチ録画を解除するには、テレビ画面に[ワンタッチ録画 0h00m]と表示されるまで 録画 を繰り返し押します。

録画を一時停止する

を押す

録画を再開するには、再度、一時停止 または を押します。

録画を停止する

を押す

ビデオモードで録画した **DVD**を他のDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーで再生したいときは、ディスクをファイナライズしてください。P.57

番組表を使って予約する

1 番組表を表示する

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。3 に進みます。
アナログ放送の番組表の内容が正しく表示されないときはP.14-16をご覧ください。

2 放送を選ぶ

➡ 番組表の日付を切り換える

赤 (赤色)を押す

次の日に表示が切り換わります。

青 (青色)を押す

前の日に表示が切り換わります。

前 ⏮ 次 ⏭ を押すと３時間ごとに表示が切り換わります。

3 番組を選んで決定する

➡ 15分未満の番組を選ぶとき

1 で予約したい番組の時間にカーソルを移動する

を押すと番組の情報が切り換わります。

2 決定 を押す

DVD RECORDER
この番組は有料番組です。
番組タイトル
購入には以下の料金が請求されます。
￥300
購入する　購入しない

➡ ペイ・パー・ビュー(有料番組)を予約するとき

1 で[購入する]を選ぶ

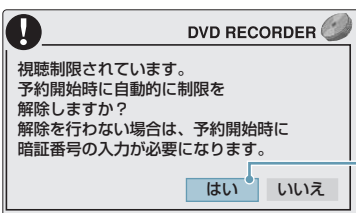
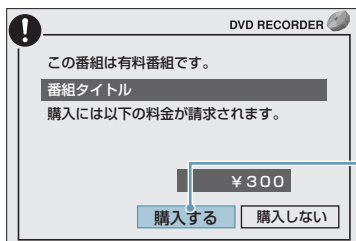
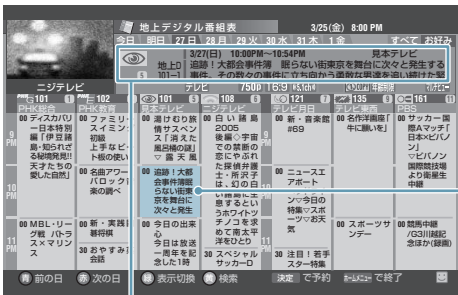
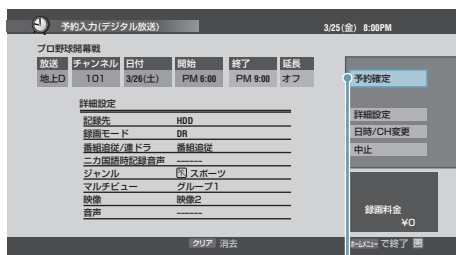
2 決定 を押す

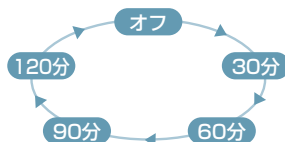
DVD RECORDER
視聴制限されています。
予約開始時に自動的に制限を
解除しますか？
解除を行わない場合は、予約開始時に
暗証番号の入力が必要になります。
はい　いいえ

➡ 視聴制限のある番組を予約するとき

視聴制限のある番組では確認画面が表示されます。[暗証番号登録]P.110で暗証番号を設定しているときは、暗証番号の入力が必要になります。

1 [はい]を選んで 決定 を押す

2 登録した暗証番号を入力して を押す

4 予約内容を確認する

- 各項目の設定内容を変更したいときは P.42 をご覧ください。
- [延長] P.48 の延長時間は下記のように切り換わります。

5 [予約確定]を選んで決定する

予約した番組を確認する

1 確認したい番組(の付いている番組)を選んで 決定 を押す

2 予約を確認する

各項目の設定内容を変更したいときは予約入力画面で変更してください。P.45

番組の予約を削除する

録画中および予約録画待機中 P.46は削除できません。

1 予約を削除したい番組(の付いている番組)を選んで 決定 を押す

予約入力画面が表示されます。

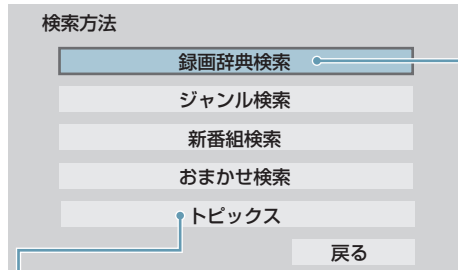
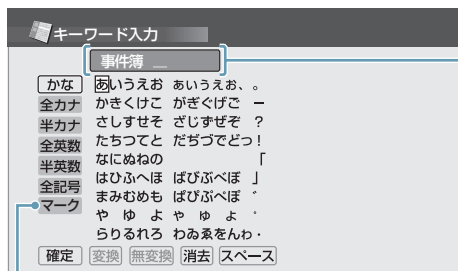
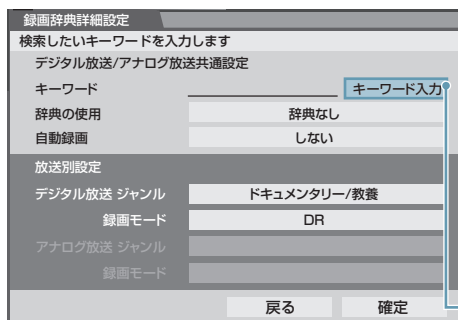
2 消去/クリア 12 を押す

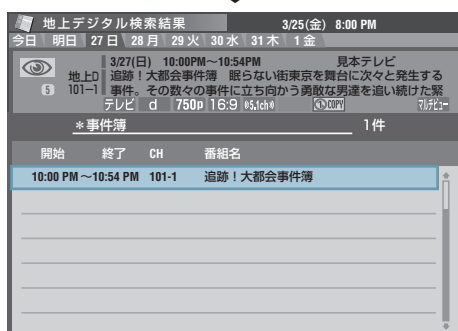
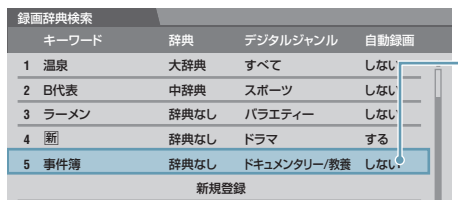
3 [はい]を選んで 決定 を押す

- デジタル放送を録画予約するときに[番組追従]を設定すると、ニュース番組の延長などで放送時間が変わっても録画開始 / 終了時刻が自動で変更されます。P.48
- 番組表で が付いている番組は放送時間が変更になることがあります。番組表で が付いている番組を予約するときは、[番組追従]を設定する P.48、または[延長]で延長時間を設定することをお勧めします。P.48
- ダビングしているときは番組表を表示できません。

『気がきく！録画辞典』で番組を検索する

『気がきく！録画辞典』とは

約220 000語の同義語、関連語または連想語から、関連する番組を検索します。たとえば、キーワード「温泉」で番組を検索したときは、「湯」、「混浴」、「浴衣」、「露天風呂」または「旅館」などの類似キーワードも含めて検索します。

放送局から配信されるさまざまな情報(番組/映画/音楽など)を表示します(アナログ放送のみ)。

キーワードを入力するときのみ ［〒］ や ［〒］ などの記号を入力できます。

	キーワード	辞典	デジタルジャンル	自動録画
1	温泉	大辞典	すべて	しない
2	B代表	中辞典	スポーツ	しない
3	ラーメン	辞典なし	バラエティー	しない
4	新	辞典なし	ドラマ	する
5	事件簿	辞典なし	ドキュメンタリー/教養	しない
	新規登録			

1 放送を選ぶ ▶

選んだ放送の番組を検索します。

2 番組表を表示する ▶

ホームメニューから[番組表]を選んで （決定） を押しても表示できます。

3 検索方法画面を表示する ▶

(黄色)

4 [録画辞典検索]を選んで決定する ▶

すでに入力されているキーワードを選んでも検索できます。
一度入力したキーワードは最大18個まで記憶されます。

5 [新規登録]を選んで決定する

6 [キーワード入力]を選んで決定する

7 キーワードを入力する

文字の入力方法は P.78 をご覧ください。1つのキーワードに入力できる文字数は最大全角10文字です。

8 キーワードを確定する ▶

9 検索する範囲を設定する ▶

10 入力したキーワードを選んで決定する

検索結果が1日分のみ表示されます。番組を選んで （決定） を押すと予約できます。P.42

➡ 次の日の検索結果を表示する

（赤）(赤色)を押す

➡ 前の日の検索結果を表示する

（青）(青色)を押す

➡ キーワードを修正する

修正したいキーワードを選んで （緑）(緑色)を押す

➡ キーワードを削除する

削除したいキーワードを選んで （消去/クリア 12） を押す

検索する範囲を設定する

1   **で辞典の種類を選ぶ**

番組情報からキーワードで番組を検索して、自動で HDDに録画します(「自動録画」)。 P.36

2 **でジャンルを選ぶ**

選んだ放送のジャンルのみ設定できます。

3 **[確定]を選んで 決定 を押す**

辞典の使用	範囲を広げて検索できます。	検索範囲

■ **辞典なし**　キーワードのみで検索するときに選びます。　狭

□ **小辞典**　**(約8万語から検索)** 表記違いも検索します。

- **キーワードがJAPAN**…Japan(大文字と小文字、半角と全角、ひらがなとカタカナの表記違い)も検索します。
- **キーワードが有名人の名前**…別名またはニックネームなども検索します。
- **キーワードがメジャーリーグ(番組名)**…MLB(番組名の表記違いまたは省略)も検索します。
- **キーワードがジェイムス**…ジェームス(表記違い)も検索します。

□ **中辞典**　**(約19万語から検索)**
同義語(同じ意味)や関係の強い言葉も検索します。

- **キーワードが俳優、監督、声優、または作家の名前**…代表作品も検索します。
- **キーワードが有名人の名前**…出演番組も検索します。
- **キーワードがグループの名前**…グループのメンバー名も検索します(新撰組から近藤勇、土方歳三、または沖田総司なども検索します)。
- **キーワードが夕張メロン**…北海道(地名)も検索します。

□ **大辞典**　**(約22万語から検索)**
連想語(単語の意味や名前から連想される言葉)も検索します。

- 番組を象徴する言葉も検索します。
- 番組の人気コーナー名も検索します。
- 有名人を象徴する言葉も検索します。
- 出演番組の共演者名も検索します。

広

ジャンル	ジャンルごとに絞り込んで検索できます。

例 **デジタル放送のとき**(アナログ放送のジャンルは P.38をご覧ください。)

■すべて	□ニュース/報道	□スポーツ	□情報/ワイドショー	□ドラマ
□音楽	□バラエティ	□映画	□アニメ/特撮	□ドキュメンタリー/教養
□劇場/公演	□趣味/教育	□福祉	□その他	

自動録画	「自動録画」 P.36

『気がきく！録画辞典』について

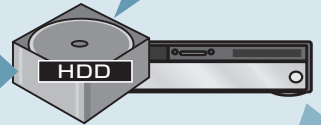
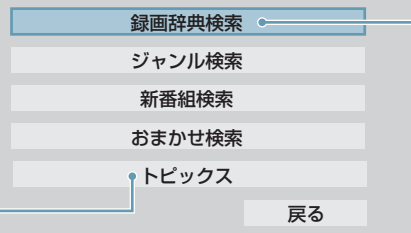
- 番組表データが正しく受信されていないときは、検索結果が正しく表示されません。
- 辞典に含まれるキーワードと番組表データが一致しないと、番組が検索されないことがあります。
- デジタル放送では番組表データの一部にキーワードが含まれていても、番組が検索されないことがあります。
- [辞典の使用]で[辞典なし]を選んだときは、入力する文字の種類(半角または全角)によって検索結果が変わります。
- 検索する範囲の設定はキーワードごとに個別に設定できます。キーワードを修正するとそのキーワードの設定はお買い上げ時の設定に戻ります。
- 入力する文字によっては、デジタル放送とアナログ放送で検索結果が変わることがあります。
- 入力する文字の種類(半角または全角)によって検索結果が変わることがあります。
- デジタル放送とアナログ放送では同じ番組でも番組表データが違うため、検索結果が変わることがあります。

録画

『気がきく！録画辞典』で自動録画を設定する

番組情報からキーワードで番組を検索して、自動でHDDに録画します。検索した中で、最も開始時刻の早い番組を予約して録画します。録画が終わると次の番組を予約します。自動録画したタイトルは古い順に自動で消去されます。詳しくは P.37 をご覧ください。

放送局から配信されるさまざまな情報(番組／映画／音楽など)を表示します(アナログ放送のみ)。

録画辞典検索

	キーワード	辞典	デジタルジャンル	自動録画
1	温泉	大辞典	すべて	しない
2	FC埼京	中辞典	スポーツ	する
3	ラーメン	辞典なし	バラエティー	しない
4	新	辞典なし	ドラマ	する
	新規登録			

- デジタル放送を選んだときは、デジタル放送のジャンルと録画モードが変更できます。
- アナログ放送を選んだときは、アナログ放送のジャンルと録画モードが変更できます。

1 放送を選ぶ

2 番組表を表示する

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。

3 検索画面を表示する

黄 (黄色)

4 [録画辞典検索]を選んで決定する

5 自動録画を設定したいキーワードを選ぶ

6 キーワード登録画面を表示する

緑 (緑色)

7 自動録画を設定する

で[自動録画]にカーソルを合わせて、 で自動録画を[する]または[しない]を選びます。

■ しない(新規登録時の設定)

□ する(自動録画する)

録画モードを選びます。デジタル放送では[デジタル放送HDD記録モード(予約録画)] P.109 の設定によって選べる録画モードが異なります。

(SEP/SLP/EP/LP/SP/XP/MN※1/AUTO※2/DR※3)

※1 [マニュアル録画] P.107 を[オン]に設定しているときのみ選べます。

※2 [AUTO]を選んだときは P.43 をご覧ください。

※3 デジタル放送をHDD HD/SD(TS)に録画するときは[DR]になります。 P.27

8 [確定]を選んで決定する

自動録画が設定できるキーワードは最大6個です。

自動録画を解除する

録画 を３秒以上押す

➡ **自動録画中**

自動録画は解除されますが、録画は継続されます。

➡ **自動録画待機中(本体表示窓に[TIMER RDY]と表示されているとき)**

自動録画が解除されます。

➡ **自動録画の設定を解除する**

1. キーワードを選んで 緑 (緑色)を押す
2. [自動録画]で[しない]を選ぶ
3. [確定]を選んで 決定 を押す

自動録画を停止する

2つの番組を同時に録画しているときは、『2番組同時録画中の１つの録画を停止する』P.53 をご覧ください。

1. 録画停止 を押す

2. [はい]を選んで 決定 を押す

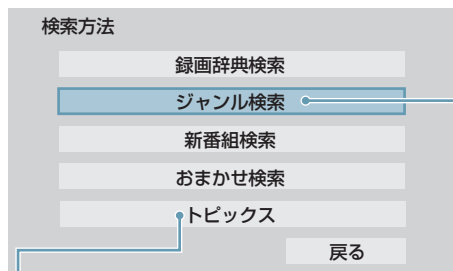
こんなとき自動録画が便利です

- デジタル放送を HDD HD/SD(TS)に録画中は、HDD VR/Video(PS) にアナログ放送の自動録画ができます。
- アナログ放送を HDD VR/Video(PS)に録画中は、HDD HD/SD(TS) にデジタル放送の自動録画ができます。
- ２つの番組を同時に自動録画はできません。
- 録画開始時刻が同じで放送の違う番組が重なったときは、優先順位の高い放送の番組を録画します。P.109 同じ放送で同時刻で番組が重なったときは、順不同に番組を選んで録画します。
- HDDの停止中に、**HDDボタン**を押してから**画面表示ボタン**を２回押すと HDDの残量(自動録画ができる残量)を確認できます。
  → デジタル放送を視聴中は HDD HD/SD(TS) の残量を表示します。
  → アナログ放送を視聴中は HDD VR/Video(PS) の残量を表示します。

- 自動録画を設定した番組は予約確認画面に表示されません。
- 録画されるタイトルは、検索結果と異なることがあります。
- 下記のときは自動録画が働きません。
  → 録画先が HDD HD/SD(TS) で[HD/SD 録画(TS)]領域が０～１０ %に設定されているとき(DVR-DT100/DVR-DT90) P.118
  → 録画先が HDD HD/SD(TS)で[HD/SD録画(TS)]領域が0～30 %に設定されているとき(DVR-DT70) P.118
  → 録画先が HDD VR/Video(PS) で[VR/ ビデオ録画(PS)]領域が０ %に設定されているとき P.118
  → 予約録画と自動録画の予約時間が重なったとき(重なっている予約録画を[一回休止]に設定しているときを含む)
  → オートスタート録画中
  → 録画中、初期化中、またはファイナライズ中に自動録画が設定されている番組の録画開始時刻になったとき
  → HDD VR/Video(PS) では残量が録画モード[SP]で約４時間以下のとき
  → HDD HD/SD(TS) では残量が約４時間以下のとき
- 自動録画が設定されているキーワードを削除しても、自動録画が始まることがあります(一度自動録画が働かないと設定が反映されないことがあります)。
- 自動録画で録画されたタイトルには、ディスクナビのタイトル欄に[＊]が表示されます。また、一度も再生されていないタイトルには[NEW]と青色で表示されます。
- 下記のときは、自動録画で録画したタイトル(一度も編集、保護、またはダビングリストに追加していないタイトル)が古い順に消去されます。
  → 自動録画ができる HDD の残量がなくなったとき
  → 録画先(HDD VR/Video(PS) と HDD HD/SD(TS))のタイトル数が合わせて 998 になっているとき(最も古いタイトルが１つ消去されます。ただし、12時間以上の番組が予約されたときは、録画に必要な数だけ消去されます。)

  タイトルを消去したくないときは、タイトルを保護してください。一度保護されたタイトルは、保護を解除しても自動で消去されなくなります。P.76また、編集したタイトルも自動で消去されません。
- 自動録画は、番組表に表示されている番組を録画するため、映像が受信されていない放送局の番組を録画することがあります。受信されていない放送局は[個別チャンネル設定] P.126でスキップ[する]に設定してください。

番組をジャンルで検索する　ジャンル検索

「ドラマ」、「スポーツ」などジャンル別に番組を検索して表示します。

放送局から配信されるさまざまな情報(番組/映画/音楽など)を表示します(アナログ放送のみ)。

1 番組表を表示する

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 検索画面を表示する

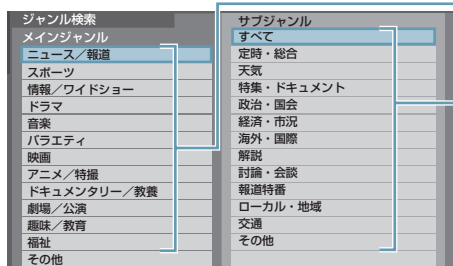
(黄色)

3 [ジャンル検索]を選んで決定する

4 メインジャンルを選んで決定する

5 サブジャンルを選んで決定する

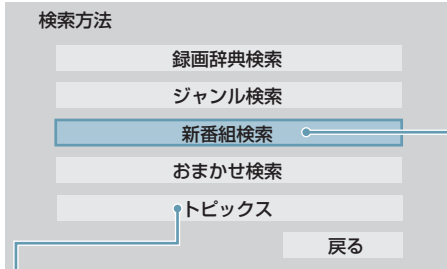
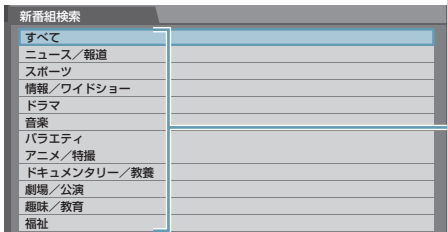
検索結果が表示されます。番組を選んで 決定 を押すと予約できます。P.42

ジャンル検索
メインジャンル：ニュース／報道、スポーツ、情報／ワイドショー、ドラマ、音楽、バラエティ、映画、アニメ／特撮、ドキュメンタリー／教養、劇場／公演、趣味／教育、福祉、その他
サブジャンル：すべて、定時・総合、天気、特集・ドキュメント、政治・国会、経済・市況、海外・国際、解説、討論・会談、報道特番、ローカル・地域、交通、その他

デジタル放送メインジャンル一覧		アナログ放送メインジャンル一覧
ニュース／報道	アニメ／特撮	地上波映画
スポーツ	ドキュメンタリー／教養	ドラマ
情報／ワイドショー	劇場／公演	スポーツ
ドラマ	趣味／教育	音楽
音楽	福祉	バラエティー
バラエティ	その他	アニメ
映画		

(2005年8月現在)

- サブジャンルは操作画面で確認してください。
- 「新番組検索」P.39 では、デジタル放送のメインジャンル[映画]および[その他]とアナログ放送のメインジャンル[地上波映画]は選べません。[すべて]を選ぶとすべてのジャンルが検索できます。

新番組を検索する　新番組検索

番組表から新番組のみを検索して表示します。

放送局から配信されるさまざまな情報(番組／映画／音楽など)を表示します(アナログ放送のみ)。

1 番組表を表示する ▶

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 検索画面を表示する ▶

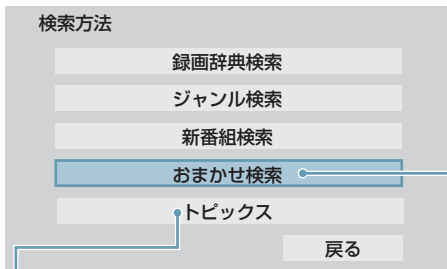
3

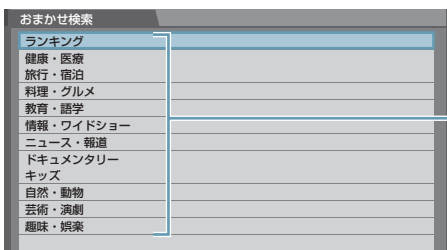
▶

4 検索したい新番組のジャンルを選んで決定する

- ジャンルは P.38 をご覧ください。
- 検索結果が表示されます。番組を選んで 決定 を押すと予約できます。 P.42

番組を分野で検索する　おまかせ検索

「ランキング」、「健康・医療」などの分野に合った番組を検索して表示します。

放送局から配信されるさまざまな情報(番組／映画／音楽など)を表示します(アナログ放送のみ)。

おまかせ検索
ランキング
健康・医療
旅行・宿泊
料理・グルメ
教育・語学
情報・ワイドショー
ニュース・報道
ドキュメンタリー
キッズ
自然・動物
芸術・演劇
趣味・娯楽

1 番組表を表示する ▶

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 検索画面を表示する ▶

(黄色)

3 [おまかせ検索]を選んで決定する ▶

4 分野を選んで決定する

全 12 個から選びます。

ランキング	健康・医療	旅行・宿泊	料理・グルメ
教育・語学	情報・ワイドショー	ニュース・報道	ドキュメンタリー
キッズ	自然・動物	芸術・演劇	趣味・娯楽

検索結果が表示されます。番組を選んで 決定 を押すと予約できます。 P.42

録画

Gコード® 予約録画（アナログ放送のみ）

困ったとき P.141

新聞または雑誌などに載っているGコードプログラム番号で録画を予約します。

電源がオンのとき

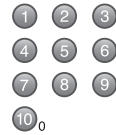
1 Gコード予約画面を表示する

ホームメニューから[番組予約]→[Gコード予約]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 Gコード番号を入力する

- でも入力できます。
- [0]を入力するときは 10₀ を押します。
- 入力を間違えたときは 消去/クリア 12 を押します。
- 途中でGコード予約を中止するときは、ホームメニュー を押します([中止]を選んでも中止できます)。

3 [確定]を選んで決定する

- 予約内容が表示されます。予約内容を確認してください。
- チャンネルが設定できていないときは、予約入力画面が表示されます。P.42 で[チャンネル]にカーソルを移動して で チャンネルを設定してください。チャンネルが正しく設定されていないときは、ガイドチャンネルを設定してください。P.128

➡ 予約内容を細かく設定して予約する

1 [詳細]を選んで 決定 を押す

予約入力画面が表示されます。

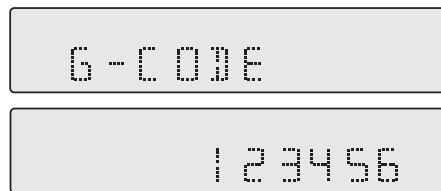
2 各項目を設定する

予約入力画面の操作については P.42 をご覧ください。

3 [予約確定]を選んで 決定 を押す

ダビングしているときはGコード予約できません。

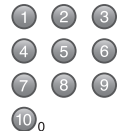
電源がオフのとき

本体表示窓に表示されている録画モードで HDD VR/Video(PS) に録画されます。予約内容は予約入力画面で変更できます。P.45

1 Gコードボタンを押す

2 Gコード番号を入力する

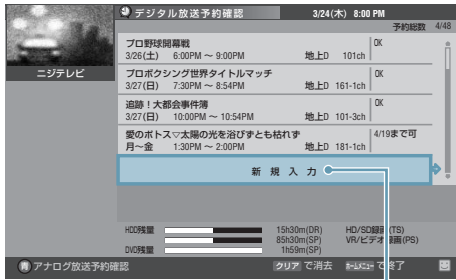
- [0]を入力するときは 10₀ を押します。
- 入力を間違えたときは 消去/クリア 12 を押します。
- 途中でGコード予約を中止するときは、Gコード を押します。

3 Gコード予約を確定する

- 正しく入力されたときは、本体表示窓に<録画する番組の日付>→<録画開始時刻>→<録画終了時刻>→<録画先(HDD)/チャンネル>→<録画モード>が表示されます。
- 本体表示窓に<CODE ERROR>または<CAN'T SET>と表示されたときは P.153 をご覧ください。

- 下記のときは電源がオフのときでもGコード予約できません。
  - → 番組表データを取得しているとき P.14
  - → 録画予約のメールを受信しているとき P.50
  - → 本機のソフトウェアを更新しているとき P.123

予約入力画面で予約する

困ったとき P.141

録画の開始時刻や終了時刻を細かく設定したいときは、予約入力画面で予約します。

1 予約確認画面を表示する ▶ 予約/確認 予約

ホームメニューから[番組予約]→[デジタル放送予約/確認]または[アナログ放送予約/確認]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 録画したい番組の放送(デジタルまたはアナログ)を選ぶ ▶ 青 (青色)

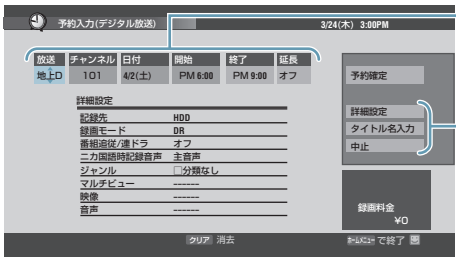
押すたびに[デジタル放送予約確認]画面と[アナログ放送予約確認]画面が切り換わります。

3 [新規入力]を選んで決定する ▶

予約入力画面が表示されます。

予約入力(デジタル放送) 3/24(木) 3:00PM

放送	チャンネル	日付	開始	終了	延長
地上D	101	4/2(土)	PM 6:00	PM 9:00	オフ

詳細設定
記録先 HDD
録画モード DR
番組追従/連ドラ オフ
二カ国語時記録音声 主音声
ジャンル □分類なし
マルチビュー ------
映像 ------
音声 ------
予約確定 / 詳細設定 / タイトル名入力 / 中止
録画料金 ¥0
クリア 消去　ホームメニュー で終了

4 各項目を設定する ▶

デジタル放送の予約とアナログ放送の予約では設定項目が異なります。詳しくは P.43 をご覧ください。

予約入力(デジタル放送) 3/24(木) 3:00PM

放送	チャンネル	日付	開始	終了	延長
地上D	101	4/2(土)	PM 6:00	PM 9:00	オフ

詳細設定
記録先 HDD
録画モード DR
番組追従/連ドラ オフ
二カ国語時記録音声 主音声
ジャンル □分類なし
マルチビュー ------
映像 ------
音声 ------
予約確定 / 詳細設定 / タイトル名入力 / 中止
録画料金 ¥0
クリア 消去　ホームメニュー で終了

5 [予約確定]を選んで決定する

[予約を登録しました]と表示され、予約確認画面に戻ります。

6 予約確認画面を終了する ▶ ホームメニュー

- 最大 24 時間まで予約することができます。
- 12時間を超える予約を HDD VR/Video(PS) に録画するときは、12時間ごとにタイトルを分割して録画します。このとき、分割されたタイトルの間に数秒間録画されない部分ができます。
- デジタル放送の有料番組や視聴制限のある番組を予約入力画面で予約すると、自動購入や暗証番号を確認して録画はできません。P.110
自動購入や暗証番号を確認して録画したいときは番組表を使って予約してください。P.32
- ダビングしているときは予約入力できません。

予約入力画面

例 地上デジタル放送の予約入力画面(番組表を使って予約したとき)

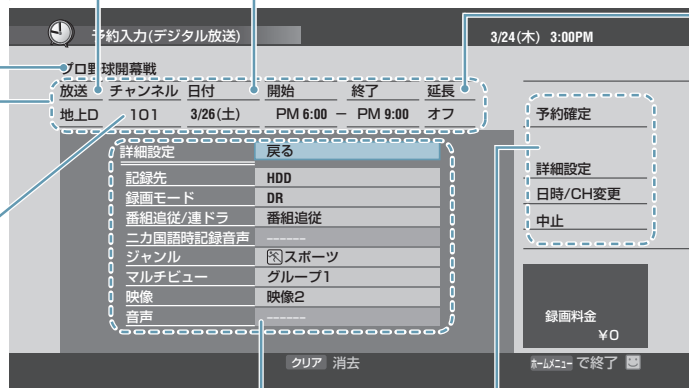
[GG]はGガイドの意味です。これはGガイドの番組表から番組名を取得したことをお知らせしています。

タイトル名
- 半角64(全角32)文字まで表示されます。
- **DVD**に録画するときは㊁または㊙などの記号が付きません。また、アナログ放送を番組表を使って予約したときは、録画したタイトルの末尾に[GG]が付きます(タイトル名を編集したときを除く)。
- **DVD-R/-RW(Video)**に録画したタイトルには半角40(全角20)文字まで表示されます([GG]を含む)。

放送
[地上D]、[BS]、[CS1]、[CS2]から選びます。
アナログ放送の予約入力画面では、[地上A]または[外部]を選びます。

日付
日付、[毎日]、[月～金]、[月～土]、[火～土]、または毎曜日が設定できます。

延長 P.48

設定項目
◀▶でカーソルを移動して
▲▼で内容を設定します。

チャンネル
外部入力端子に接続した機器の映像を**HDD VR/Video(PS)**または**DVD**に録画するときは[L1]、[L2]、または[L3]を選びます([DV]は選べません)。

詳細設定 P.43
▲▼でカーソルを移動して◀▶で内容を設定します。
すべての項目を設定したら[戻る]を選んで 決定 を押します。

地上アナログ放送の予約入力詳細設定

詳細設定	戻る
記録先	HDD
録画モード	SP
番組追従/連ドラ	連ドラ延長
HDD記録モード	ビデオ互換オン
二カ国語時記録音声	主音声
ジャンル	スポーツ

メニュー欄
▲▼でカーソルを移動して 決定 を押します。

☐ **予約確定**：予約を確定します。

☐ **詳細設定**：詳細設定欄にカーソルが移動します。P.43

☐ **日時/CH変更**
番組表から予約したときは設定を変更できない項目があります。

➡ すべての項目を変更するには
①[日時/CH変更]を選んで 決定 を押す
[日時/CH変更]が[タイトル名入力]に変わります。
②[予約確定]を選んで 決定 を押す
予約入力画面が終了します。
③「予約内容を変更する」P.45の手順で項目を変更する。

タイトル名入力(予約入力画面で予約したときのみ)
録画する番組に名前を付けます。タイトル名入力画面を表示します。P.78

☐ **中止**
予約の追加や変更を途中で中止します。

アナログ放送 HDD 記録モードについて

	HDD記録モード	
	ビデオ互換オン	ビデオ互換オフ
二カ国語放送の記録	[二カ国語時記録音声] P.43 で設定された音声のみを記録します。録画したタイトルの再生中は音声を切り換えられません。	主音声と副音声を両方とも記録します。録画したタイトルの再生中に音声を切り換えられます(録画モードが[LPCM]のときを除く)。
解像度 P.107	DVD Videoフォーマットに準拠した解像度で記録します。	録画モードにより、画質を優先した解像度で記録します。
DVD-R/-RW(Video)への高速ダビング	DVD Videoフォーマットに準拠した方式で記録しますので、高速ダビングが可能です。※	記録する条件によっては高速ダビングが可能です。※
[オートチャプター(DVD VRモード/HDD)] P.72 で入る区切り(チャプターマーク)の精度	約0.5～1秒の単位で区切りを入れられます。	1/30秒(フレーム)単位で区切りを入れられます。

※ 高速ダビングできないこともあります。詳しくは『ダビングリストでダビングするときのディスクの記録方式による制限([HDD→DVD])』をご覧ください。P.97

録画モードが[XP+]のときは[アナログ放送HDD記録モード]を設定できません。

予約入力詳細設定

設定項目	設定内容 デジタル放送の番組を予約するとき	設定内容 アナログ放送の番組を予約するとき
記録先	□ HDD　□ DVD	
録画モード	[デジタル放送HDD記録モード(予約録画)] P.109 の設定や記録先によって設定できる録画モードが異なります。 ◆ [HD/SD 録画(TS)固定]のとき※1 □ DR(変更できません。) ◆ [VR/ ビデオ録画(PS)固定]のとき※1、または記録先が[DVD]のとき □ XP　□ SP　□ LP　□ EP　□ SLP □ SEP　□ AUTO(下記) □ MN1 ～ MN32※2　□ LPCM※2 □ XP +※2 ◆ [固定しない]のとき※1 □ XP　□ SP　□ LP　□ EP　□ SLP □ SEP　□ AUTO(下記) □ MN1 ～ MN32※2　□ LPCM※2 □ XP +※2　□ DR※3	□ XP　□ SP　□ LP　□ EP　□ SLP □ SEP　□ AUTO(下記) □ MN1 ～ MN32※2　□ LPCM※2 □ XP +※2
番組追従※4 P.48 連ドラ延長 P.49	□ 番組追従※4　□ 連ドラ延長　□ オフ	□ 連ドラ延長　□ オフ
二カ国語時記録音声※5※6 二カ国語放送の番組を録画するときの音声を選びます。	□ 主音声　□ 副音声	
ジャンル ※7 HDD に録画するときのみ設定できます。	□ 映画　□ ドラマ　□ スポーツ　□ 音楽　□ バラエティー □ アニメ / 特撮　□ ニュース / 報道　□ 情報 / ワイドショー　□ ドキュメンタリー / 教養 □ 劇場 / 公演　□ 趣味 / 教育　□ 福祉　□ フリー 1 ～フリー 5　□ 分類なし	
マルチビュー P.21	マルチビューの番組を録画するときの録画する映像と音声のグループを設定します([日付]を[毎週]または[毎曜日]に設定したときは設定できません)。※4	――――――
映像	マルチビューの番組や複数の映像がある番組を録画するときの録画する映像を設定します([日付]を[毎週]または[毎曜日]に設定したときは設定できません)。※4	――――――
音声	デジタル放送でマルチビューの番組や複数の音声がある番組を HDD VR/Video(PS)または DVD-R/-RW(VR) に録画するときの音声を設定します([日付]を[毎週]または[毎曜日]に設定したときは設定できません)。※4	――――――
HDD 記録モード アナログ放送を HDD VR/Video(PS) に録画するときのみ設定します。 P.42	――――――	□ ビデオ互換オン　□ ビデオ互換オフ

※1 [デジタル放送 HDD 記録モード / 予約録画]の設定(記録先が[HDD]のとき)
※2 [マニュアル録画] P.107 を[オン]に設定しているときのみ選べます。表示中に 決定 を押すと録画レベルが変更できます。
※3 デジタル放送を HDD HD/SD(TS) に録画するときに選びます。
※4 デジタル放送を番組表を使って予約したときのみ設定できます。
※5 HDD VR/Video(PS) または DVD に録画するときのみ設定します。
※6 DVD-R/RW(VR) には主音声と副音声を両方とも記録できます。
※7 番組表を使って予約したときは自動で設定されます(フリー 1 ～フリー 5 を除く)。

録画モード[AUTO]を選んだとき

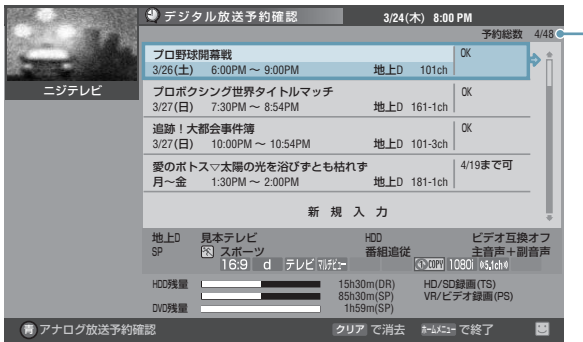
- **DVD に録画するとき**
  セットされている DVDの残量に収まるように自動で録画レベルを[MN1]～[MN32]に設定して録画します([マニュアル録画] P.107の設定にかかわらず、自動で録画レベルを変更します)。録画レベルが[MN1]でも収まらないときは未使用の DVD 1 枚に収まるように自動で録画モードを設定して HDD VR/Video(PS) に録画します。
- **HDD VR/Video(PS) に録画するとき**
  未使用の DVD 1 枚(4.7GB)に収まるように自動で録画モードを設定して録画します。

予約を確認する

予約確認画面を表示する ▶ 予約/確認 予約

予約確認画面には[デジタル放送予約確認]画面と[アナログ放送予約確認]画面の２つがあります。

2 放送を切り換える ▶ 青 (青色)

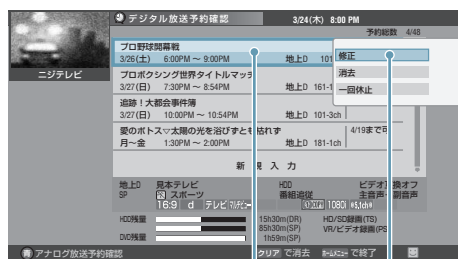
押すたびに[デジタル放送予約確認]画面と[アナログ放送予約確認]画面が切り換わります。

前 次 [⏮][⏭] でページを切り換えられます。

予約確認結果

[OK]	録画できます。
[残量不足]	予約した録画時間より残量が少ないです(残量の許す限り録画されます)。
[12hオーバー]	予約した番組が12時間を超えています(12時間を超える予約を **HDD VR/Video(PS)**に録画するときは、12時間で分割します)。
[予約重複]	予約した時刻が他の予約と重複しています。「2番組同時録画」 **P.52** ができるときは表示されません。
日付(例:4/19まで可)	1カ月先まで録画できないときは、表示された日付まで録画します。※
[管理情報オーバー]	ディスクのチャプター数やその他の管理情報がいっぱいで録画できません。
[おたすけ]	「おたすけ録画」 **P.49** が働きます(録画先が **DVD** のときのみ)。
[一回休止]	予約を一回だけ休止します。
[録画不可]	録画できません。
[タイトル数オーバー]	タイトル数が制限(**HDD HD/SD(TS)**および **HDD VR/Video(PS)**は合わせて999、**DVD**は99)を超えるため録画できません。
[録画中]	(予約)録画中です。
[待機中]	録画待機中です。
何も表示されないとき	他の録画やダビングが実行中です。

※ [日付]が[毎日]、[月～金]、[月～土]、[火～土]、または毎曜日のときのみ表示されます。

- 録画可否の確認には、[ジャスト録画] **P.108**の設定も考慮されます。
- 録画可否の確認は、確認した日から１カ月先まで計算します。
- 録画状況(ディスクに傷があって、正しく録画できなかったなど)によって、予約確認結果に表示されたとおりに録画されないことがあります。

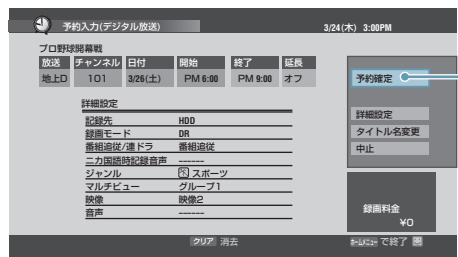
予約内容を変更する

1 予約確認画面を表示する ▶ 予約/確認 予約

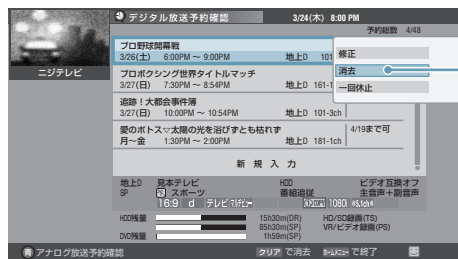
予約確認画面には[デジタル放送予約確認]画面と[アナログ放送予約確認]画面の２つがあります。

2 放送を切り換える ▶ 青 ●（青色）

押すたびに[デジタル放送予約確認]画面と[アナログ放送予約確認]画面が切り換わります。

3 内容を変更したい予約を選んで決定する ▶ 決定

予約入力画面が表示されます。
予約を選んで ▶ を押して操作メニューから[修正]を選んで 決定 を押しても表示できます。

4 予約内容を変更する

予約入力画面の操作については ☞ P.42 をご覧ください。

5 [予約確定]を選んで決定する ▶ 決定

予約確認画面を終了するには ホームメニュー を押します。

予約を消去する

1 予約確認画面を表示する ▶ 予約/確認 予約

予約確認画面には[デジタル放送予約確認]画面と[アナログ放送予約確認]画面の２つがあります。

2 放送を切り換える ▶ 青 ●（青色）

押すたびに[デジタル放送予約確認]画面と[アナログ放送予約確認]画面が切り換わります。

3 消去したい予約を選ぶ ▶

4 メニューを表示する ▶

5 [消去]を選んで決定する ▶

6 [はい]を選んで決定する ▶ 決定

予約確認画面を終了するには ホームメニュー を押します。

➡ クリアボタンで予約を消去する

1. 消去したい予約を選ぶ
2. 消去/クリア ⑫ を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

予約録画を解除する

2つの番組を同時に録画しているときは、『2番組同時録画中の1つの予約録画を解除する』P.53をご覧ください。

を３秒以上押す

予約録画中 予約録画は解除されますが、録画は継続されます。

予約録画待機中(本体表示窓に[TIMER RDY]と表示されているとき) 予約録画が解除されます。

録画開始時刻の約２分前になると

- 本機は予約録画待機状態になり操作が制限されます。
- 本体表示窓に[TIMER RDY]と表示されます。
- 再生、編集、または各種設定をしているときは、強制的に操作を終了して予約録画待機状態になることがあります。

予約録画を停止する

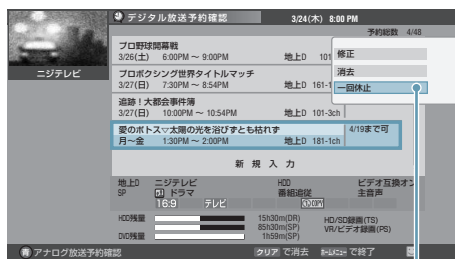
２つの番組を同時に録画しているときは、『２番組同時録画中の１つの録画を停止する』P.53をご覧ください。

1

を押す

2 [はい]を選んで 決定 を押す

予約を一回だけ休止する

日付が[毎日]、[月～土]、[月～金]、[火～土]、または毎曜日のときのみ設定できます。

1 予約確認画面を表示する

2 放送を切り換える

(青色)

押すたびに[デジタル放送予約確認]画面と[アナログ放送予約確認]画面が切り換わります。

3 一回だけ休止したい予約を選ぶ

4 メニューを表示する

5 [一回休止]を選んで決定する

- 画面右の欄に[一回休止]と表示されます。
- [一回休止]を解除するときも同じ操作をします。
- 予約確認画面を終了するには ホームメニュー を押します。

➡ 一時停止ボタンで予約を一回だけ休止する

1. 一回だけ休止したい予約を選ぶ
2. 一時停止 を押す

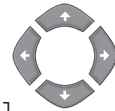
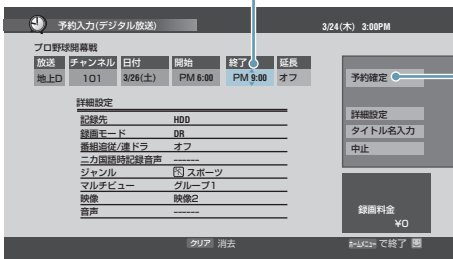
録画中の予約の終了時刻を変更する

1 予約確認画面を表示する ▶ 予約/確認

2 放送を切り換える ▶ 青 (青色)

押すたびに[デジタル放送予約確認]画面と[アナログ放送予約確認]画面が切り換わります。

3 変更したい予約を選んで決定する ▶

4 終了時刻を変更する ▶

- 予約入力画面が表示されます。[終了(時刻)]と[延長] P.48 以外は変更できません。
- 予約入力画面の操作については P.42 をご覧ください。

5 [予約確定]を選んで決定する ▶

6 予約確認画面を終了する ▶

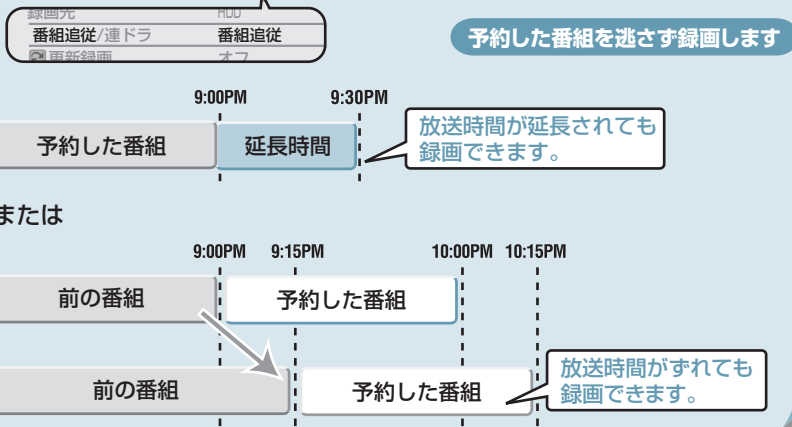
[終了(時刻)]に[延長]で設定した時間を加算して表示します。

- 下記のときは予約録画の終了時刻を変更できません。
  - → デジタル放送の録画で[番組追従]が設定されているとき P.48
  - → オートスタート録画が設定されているとき P.54
  - → 録画先が DVD で録画モードが[AUTO]に設定されているとき
  - → [ジャスト録画]が[オン]に設定されているとき P.108
- 録画先が HDD VR/Video(PS) で録画モードが[AUTO]に設定されているときは、予約録画を延長できます。ただし、[AUTO]の設定は解除され、延長する前に自動で設定された録画レベルになります。

録画

番組追従(デジタル放送のみ)

予約したデジタル放送の番組の放送終了時刻が変わったり、前の番組の延長や臨時ニュースなどによって放送時間が変わっても、録画開始/終了時刻を自動で修正して録画します。

- **自動で録画開始時刻が変更されて、その後の予約と重複したときは、録画開始時刻の早い番組の予約が優先されます。**
- 番組表で予約したときのみ設定できます。
- [日付]が[毎日]、[月〜金]、[月〜土]、[火〜土]、または毎曜日のときは設定できません。
- 録画開始時刻が３時間以上ずれたときは録画できません。
- 放送開始時刻が録画開始時刻より早くなったときは、録画開始時刻は自動で修正されません。
- [番組追従]を設定したときは、[延長]☞ **下記**は設定できません。
- イベントリレー放送☞ **P.154**などで放送するチャンネルが変わっても、自動でチャンネルを変更して録画します。ただし、チャンネルが切り換わるところで数秒間録画されない部分ができます。

延長(野球延長対応)

終了時刻を30分単位で延長する機能です。放送時間が延長される可能性のある番組を予約するときに便利です。番組表では、放送時間が延長される可能性のある番組を自動で検索してお知らせします。検索された番組には[⚾]が付きます(延長される可能性のある番組以降の番組に付きます※)。[⚾]が付いたアナログ放送の番組を予約するときは、予約入力画面☞ **P.42**で延長する時間を設定することをお勧めします(デジタル放送の番組は[番組追従]☞ **上記**をお勧めします)。

※ → 延長される可能性のある番組の終了予定が5:00〜12:00までのときはその番組の終了から12:00までに開始される番組に付きます。
→ 延長される可能性のある番組の終了予定が12:00〜19:00までのときはその番組の終了から19:00までに開始される番組に付きます。
→ 延長される可能性のある番組の終了予定が19:00〜翌5:00までのときはその番組の終了から翌5:00までに開始される番組に付きます。

- [ジャンル]が[スポーツ]で番組情報に「延長」または「終了まで」などの文字が含まれている番組およびそれ以降の番組に[⚾]が付きます。
- **延長される可能性があっても[⚾]が付かない番組があります。**
- 予約確認画面の[終了(時刻)]には延長する時間を加算して表示します。
- 延長された結果、その後の予約と重複したときは、延長された番組が優先されます。
- [延長]を設定したときは[番組追従]☞ **上記**は設定できません。

連ドラ延長

連続ドラマを逃さず録画する機能です。終了時刻を自動で修正して録画します。たとえば、初回を拡大版の放送時間(75分拡大版など)で予約しても、2回目以降は通常の放送時間(60分など)で録画します。また、最終回が通常の放送時間より長いとき(75分拡大版など)は自動で終了時刻を延長します(**番組表で録画開始時刻が変更されたときはその番組を正しく録画できませんのでご注意ください**)。P.42

- **[連ドラ延長]を設定した番組の前の番組が延長されたときは、録画終了時刻は自動で修正されません。このときは、[延長]も同時に設定してください(延長される可能性がある番組には、番組表の番組一覧に [ ]が付きます)。**
- [日付]が[毎日]、[月～金]、[月～土]、[火～土]、または毎曜日のときのみ設定できます。
- 15分未満の予約には設定できません。
- [連ドラ延長]を設定した番組の放送時間に他の番組(スポーツ中継やスペシャル番組)が放送されたときは、その番組が録画されます。
- **自動で終了時刻が延長されて、その後の予約と重複したときは、延長された番組の予約が優先されます。**
- 1つの予約に2番組以上含まれるときは、1つ目の番組が録画されます。

おたすけ録画 DVD-R/-RW

予約した番組がDVDに録画しきれないときに、録画先を自動でHDD VR/Video(PS)に変更して録画する機能です。

- ディスクがセットされていないとき、または録画できないディスクがセットされているときも録画先をHDD VR/Video(PS)に変更します。
- 録画モードは変更されません。
- HDDからDVDに「おたすけ録画」はできません。
  HDD VR/Video(PS)の残量よりDVDの残量が多くても、予約時間に足りなければHDD VR/Video(PS)に録画します。
- [ジャスト録画] P.108 を[オン]に設定しているときは、[ジャスト録画]が優先されます。[ジャスト録画]でも足りないときに「おたすけ録画」が働きます。
- 「おたすけ録画」が実行されて残量不足になったときは、それ以降に予約してある番組が録画されないことがあります。
- [アナログ放送HDD記録モード] P.109 の[ビデオ互換オン]または[ビデオ互換オフ]の設定は[本体設定]で設定したモードになります。

電子メールで予約する　PC・ケータイ予約

本機をネットワークに接続すると 準備ガイドP.20、パソコンや携帯電話などの電子メール機能を使って録画予約ができます。

初めてお使いになるときは、ホームメニューから[本体設定]→[通信]→[PC・ケータイ予約設定]の設定をしてください。P.115

電子メールを作成する機器を操作します

詳しくは電子メールを作成する機器の取扱説明書をご覧ください。

1 電子メールの送信先を入力する

[メールアカウント設定] P.115 で設定したアドレスを入力します。

2 電子メールの件名に YOYAKU と入力する

半角大文字で入力してください。

3 電子メールの本文に録画予約したい内容を入力する

- 本文は必ず 1 行で入力してください。改行していると正しく予約できません(メールソフトの自動改行機能はオフにしてください)。
- 本文は必ず半角で入力してください(タイトル名を除く)。
- 本文の入力方法について詳しくは P.51 をご覧ください。
- [メールキーワード] P.115 は必ず先頭に入力してください。

[メールキーワード]を[DT90]と登録したお客様が、2005年11月3日、午後9時から午後9時54分まで、地上デジタル放送のリモコンの9チャンネルを録画予約するとき

例1 DT90 N1 CR9 DD20051103 S2100 ET2154

メールキーワード／地上デジタル放送／9チャンネル／2005年11月3日／午後9時開始／午後9時54分終了

例2 DT90 S2100 ET2154 DD20051103 CR9 N1

メールキーワード／午後9時開始／午後9時54分終了／2005年11月3日／9チャンネル／地上デジタル放送

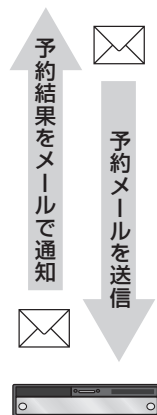
[メールキーワード]を[DT90]と登録したお客様が、Gコードで録画予約するとき

例 DT90 G123456789

メールキーワード／Gコード

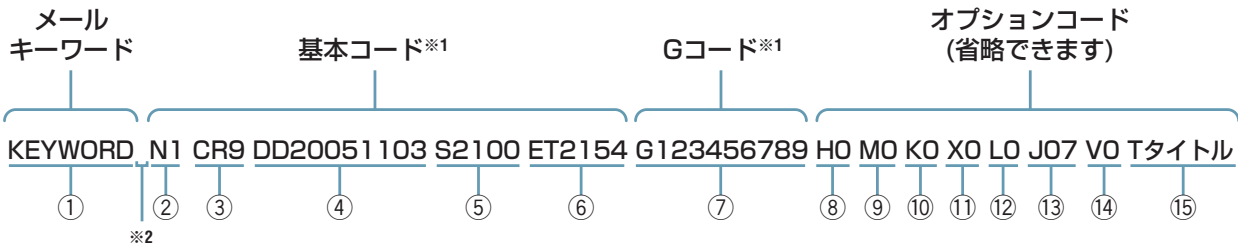
4 電子メールを送信する

5 予約結果を確認する

[予約通知結果] P.115 を送信元や指定先に通知する設定をしているときは、予約結果が電子メールで届きます。予約内容を確認してください。

- 電子メールで予約するときは、予約録画開始までに本機に電子メールが送信される時間と本機が電子メールを受信する時間([PC・ケータイ予約] P.115 で設定した時間)がかかります。録画開始直前の予約は録画できないことがあります。
- 本機が電子メールを受信するときは、電源がオンになり本体から動作音がします(本文表示窓に <MAIL> と表示されます)。
- 1 通の電子メールで 1 つの録画予約が設定できます。
- 電子メールはテキスト形式で作成してください(HTML 形式には対応していません)。

電子メールの本文の入力方法

メール キーワード	基本コード※1					Gコード※1	オプションコード（省略できます）							
KEYWORD	N1	CR9	DD20051103	S2100	ET2154	G123456789	H0	M0	K0	X0	L0	J07	V0	Tタイトル
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮

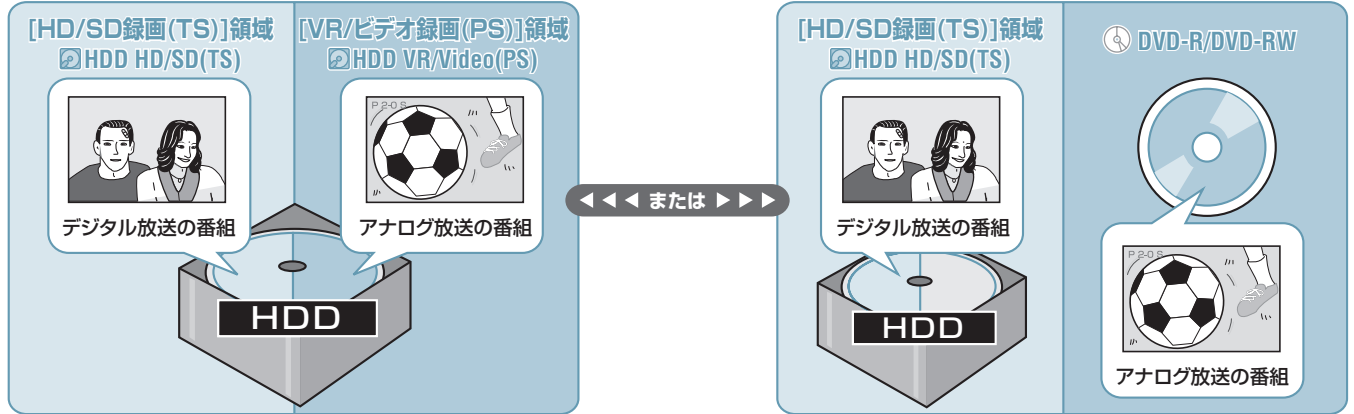
※2（①と②の間）

※1 基本コード(②〜⑥のすべての項目)またはGコード(⑦)を必ず入力してください。
基本コードとGコードを両方入力したときは、Gコードの設定で予約されます。
※2 ①と次のコード(②〜⑮)の間には、スペースまたはタブを必ず入力してください。

	設定内容	指定の種類	キーワード/基本コード/オプションコード
①	メールキーワード		[メールキーワード] P.115で設定したキーワードを入力します。
②	放送の種類		[N0]:地上アナログ放送 [N1]:地上デジタル放送 [N2]:BSデジタル放送 [N3]:CS1デジタル放送 [N4]:CS2デジタル放送 [N5]:外部入力
③	チャンネル	リモコンのチャンネル番号で指定	[CR(1〜12)](リモコンのチャンネル番号)
		表示チャンネル番号で指定	[CH(001〜999)](デジタル放送の表示チャンネル番号のとき) [CH(1〜65)](アナログ放送の表示チャンネル番号のとき) [CC(13〜63)](ケーブルテレビの表示チャンネル番号のとき)
		外部機器映像の録画	[CL(1〜3)](外部機器を接続した入力端子の番号)
④	日付	日にちを指定	[DD(2005〜2067)](年)+[(01〜12)](月)+[(01〜31)](日)
		曜日を指定	[DW00]:毎日 [DW10]:毎日曜 [DW11]:毎月曜 [DW12]:毎火曜 [DW13]:毎水曜 [DW14]:毎木曜 [DW15]:毎金曜 [DW16]:毎土曜 [DW20]:月〜金 [DW21]:月〜土 [DW22]:火〜土
⑤	開始時刻		[S(00〜23)](時)+[(00〜59)](分)
⑥	終了時刻	終了時刻を指定	[ET(00〜23)](時)+[(00〜59)](分)
		録画時間を指定	[ES(1〜1440)](分間)
⑦	Gコード		[G(Gコード)]
⑧	記録先		[H0]:HDD [H1]:DVD
⑨	録画モード	録画モードを指定	[M0]:DR [M1]:XP [M2]:SP [M3]:LP [M4]:EP [M5]:SLP [M6]:SEP [M7]:AUTO
		マニュアル録画モードを指定	[MN(1〜32)]:(MN1〜MN32) [MN33]:LPCM [MN34]:XP+
⑩	HDD記録モード		[K0]:ビデオ互換オフ [K1]:ビデオ互換オン
⑪	連ドラ延長		[X0]:オフ [X1]:連ドラ延長
⑫	延長		[L0]:オフ [L1]:30分 [L2]:60分 [L3]:90分 [L4]:120分
⑬	ジャンル		[J00]:分類なし [J01]:映画 [J02]:ドラマ [J03]:スポーツ [J04]:音楽 [J05]:バラエティー [J06]:アニメ/特撮 [J07]:ニュース/報道 [J08]:情報/ワイドショー [J09]:ドキュメンタリー/教養 [J10]:劇場/公演 [J11]:趣味/教育 [J12]:福祉 [J21]:(フリー1) [J22]:(フリー2) [J23]:(フリー3) [J24]:(フリー4) [J25]:(フリー5)
⑭	ニカ国語時記録音声		[V0]:主音声 [V1]:副音声
⑮	タイトル名		[T(録画する番組に付けたいタイトル名)]

- 電子メール本文のアルファベットは大文字、小文字の区別はありません。どちらでもお使いいただけます。
- ②〜⑭の各コードは順不同で入力できます。タイトル名(⑮)は必ず最後に入力してください。
- タイトル名(⑮)は半角63(全角31)文字まで入力できます。
- ②〜⑮の各コードの間はくっつけることも、スペースまたはタブで区切ることもできます。

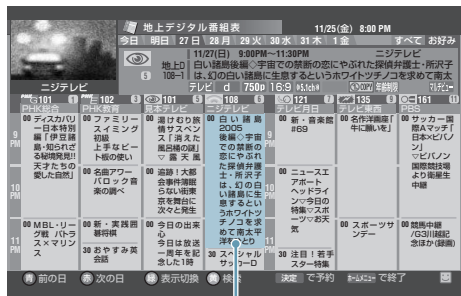
デジタル放送の番組とアナログ放送の番組を同時に録画する

2 番組同時録画

デジタル放送の番組を HDD HD/SD(TS) に録画しながら、アナログ放送の番組を HDD VR/Video(PS)、または DVD-R/-RW に同時に録画できます。放送時刻が同じ番組、または放送時間が重なっている番組を同時に録画できます。

例 デジタル放送の番組とアナログ放送の番組を番組表から予約して録画する

準備 [デジタル放送HDD記録モード(予約録画)]を[HD/SD録画(TS)固定]または[固定しない]に設定する P.109

デジタル放送を HDD HD/SD(TS) に録画できるように設定します。

STEP 1 デジタル放送の番組を録画予約する

1 番組表を表示する ▶ 番組表

番組表からの予約について詳しくは P.32 をご覧ください。

2 デジタル放送を選ぶ ▶

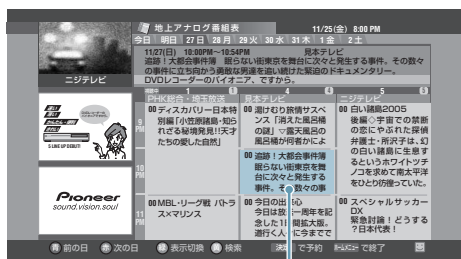
3 番組を選んで決定する ▶

4 予約内容を確認する

[デジタル放送 HDD 記録モード(予約録画)] P.109 を[固定しない]に設定しているときは、記録先を[HDD]、録画モードを[DR]に設定してください。P.42

5 [予約確定]を選んで決定する

放送時刻になると録画を開始します。

STEP 2 アナログ放送の番組を録画予約する

1 番組表を表示する ▶

番組表からの予約について詳しくは P.32 をご覧ください。

2 アナログ放送を選ぶ ▶

3 番組を選んで決定する ▶

4 予約内容を確認する

5 [予約確定]を選んで決定する

放送時刻になると録画を開始します。

録画している番組を切り換えて見る

地上 アナログ デジタル 衛星 BS CS1/2 または本体の 放送切換 で見たい番組の放送に切り換える

HDD または DVD-RW(VR) では「追いかけ再生」ができます。P.68

2番組同時録画中の1つの予約録画を解除する

1   または で予約を解除したい番組の放送に切り換える

2 録画 を3秒以上押す

予約は解除されますが、録画は継続されます。

- 下記のときは2つの番組を同時に録画できません。
  - → [デジタル放送HDD記録モード]が[VR/ビデオ録画(PS)固定]に設定されているとき P.109
  - → デジタル放送の2つの番組
  - → アナログ放送の2つの番組
  - → デジタル放送を HDD VR/Video(PS) または DVD-R/-RW(VR) に録画しているとき
  - → ダビング中
- 下記のときは HDD に2つの番組を同時に録画できません。
  - → [HDD記録領域設定]で[HD/SD録画(TS)]領域または[VR/ビデオ録画(PS)]領域のいずれかを100 %に設定しているとき P.118

2番組同時録画中の1つの録画を停止する

1 録画停止 を押す

左記の画面が表示されます。

2 で録画を停止したい放送を選んで 決定 を押す

選んだ番組の録画のみ停止します。

手動で同時録画もできます

[デジタル放送HDD記録モード(手動録画)]を[HD/SD録画(TS)固定]に設定しておくと P.109、放送中のデジタル放送とアナログ放送の番組を手動で同時に録画できます。P.31

オートスタート録画　HDD VR/Video(PS)

CATV チューナーなどの番組を自動で録画する

困ったとき P.141

オートスタート録画とは

本機の入力1/オートスタート録画端子に接続しているCATVチューナーなどから出力される映像信号を検出して自動で録画を開始 / 終了する機能です。録画先は HDD VR/Video(PS) になります。

録画モードを選ぶ ▶

➡ **二カ国語放送の番組を録画するとき**

1. [アナログ放送 HDD 記録モード]を[ビデオ互換オフ]に設定する P.109
2. [外部音声]を[二カ国語]に設定する P.102
3. 録画モードを[LPCM]以外に設定する P.107

2 CATV チューナーなどで番組を予約する

▶ CATV チューナーなどの取扱説明書をご覧ください

3 CATV チューナーなどの電源をオフにする

電源がオンになっていると、設定した時間にかかわらず録画が始まります。

4 本体の□(録画停止)ボタンを３秒以上押す ▶

- ホームメニューから[番組予約]→[オートスタート録画]→[はい]を選んで 決定 を押してもオートスタート録画を設定できます。
- オートスタート録画待機状態になります。本体表示窓の<AUTO>が点灯して、電源がオフになります。

➡ **録画が始まる前にオートスタート録画を解除する**

➡ **録画中にオートスタート録画を解除する**

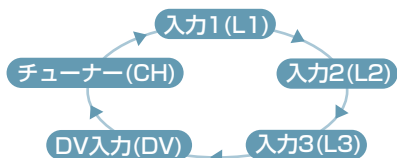
録画は継続されます。

➡ **録画中にオートスタート録画を停止する**

- [VR/ ビデオ録画(PS)]領域が０ %に設定されているときはオートスタート録画は設定できません。P.118
- オートスタート録画はCATV チューナーなどからの映像信号を検出してから本機の電源がオンになるため、番組の冒頭が録画されないことがあります。
- 下記のときは、本体およびリモコンの操作が制限されます。
  - → オートスタート録画中
  - → オートスタート録画が設定されているときの予約録画中

ビデオから本機へダビングする CATV チューナーなどの番組を録画する

外部入力端子に接続した機器の映像を録画する

1 本機の入力を外部入力に切り換える

接続した機器(ビデオ、CATV チューナーなど)の映像がテレビに映っていることを確認してください。

2 録画先を選ぶ HDD DVD

外部入力に切り換えて HDD を選んだときは録画先が **HDD VR/Video(PS)** になります。

3 録画モードを選ぶ P.27

録画モード

➡ 二カ国語放送の番組を録画するとき

1. [外部音声]を[二カ国語]に設定する P.102
2. [二カ国語時記録音声]で記録する音声を選ぶ P.103

HDD VR/Video(PS)([アナログ放送 HDD 記録モード]の設定が[ビデオ互換オフ] P.109)、または **DVD-R/-RW(VR)** に録画するときは、この設定にかかわらず主音声と副音声の両方を記録できます。ただし、録画モードを[LPCM]以外に設定してください。

4 ビデオのとき 再生を始める
CATV のとき 外部機器のチャンネルを切り換える

▶ビデオ、CATV チューナーなどの取扱説明書をご覧ください

5 本機の録画を始める

録 画

「ワンタッチ録画」 P.31 で録画終了時刻を設定すると便利です。

➡ 録画を停止する

を押す

CATV の番組を予約して録画するとき

『予約入力画面で予約する』 P.41 の手順で予約してください。予約した時間帯は、外部機器の電源をオンにして、録画したいチャンネルに切り換えておいてください。

- **[VR/ ビデオ録画(PS)]領域が 0 %に設定されているときは、外部入力端子に接続した機器の映像を HDD に録画できません。** P.118
- 「録画禁止」信号を含む映像は録画できません。また、視聴のみでも正しい映像が得られないことがあります。

デジタルビデオカメラと接続して録画する　DV取り込み

デジタルビデオカメラで撮影した映像をダビングして保存できます。本機はi.LINK※を利用して、DV方式のデジタルビデオカメラと接続して、映像/音声を入力できます。また、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作しながらカメラからの映像も入力できます(DV取り込み)。

デジタルビデオカメラから本機へダビングする(DV取り込み)

1 記録する音声を選ぶ

[DV入力音声]の設定で選びます。

2 ホームメニューから[ダビング]→[DV取り込み]を選んで決定する

3 取り込み先(HDDまたはDVD)を選んで決定する

HDDを選んだときは録画先が HDD VR/Video(PS) になります。

4 本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作して、録画を始める場面を選ぶ

DV取り込み画面では、本機のリモコンのボタンをデジタルビデオカメラの操作に使います。

5 [録画 開始]を選んで決定する

デジタルビデオカメラが下記の状態のときにDV取り込みできます

- テープがセットされているとき
- モードがビデオ(再生)に設定されているとき

音声モードについて

- 本機では、デジタルビデオカメラの2つの音声モードを記録できます。
  - → 16 bit(48 kHz) 高音質ですが、1つのステレオ音声しか扱えません。
  - → 12 bit(32 kHz) 2つのステレオ音声(ステレオ1/ステレオ2)を扱えます。一般に、ステレオ1には録画したときの音声、ステレオ2にはアフレコ音声が記録されます。本機では[DV入力音声] P.103 の設定で取り込むときの音声を選んだり、2つのステレオ音声の比率を設定できます。
- 本機では、44.1 kHzの入力音声は扱えません。

※ i.LINKについて

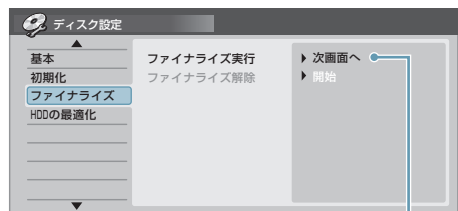
- i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機をコントロールできる機能です。
- i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、は i.LINKに準拠した製品につけられるロゴです。
- i.LINK・ はソニー株式会社の商標です。

- **[VR/ビデオ録画(PS)]領域が0 %に設定されているときは HDDにDV取り込みができません。P.118**
- **DV取り込み画面でデジタルビデオカメラの映像を本機で録画するときに、デジタルビデオカメラが停止した状態から録画を始めると、映像の冒頭が録画されない、または録画が始まらないことがあります。冒頭から録画するには、デジタルビデオカメラを再生一時停止状態にしてから録画を始めてください。**
- DV取り込みで[オートチャプター(DVD VRモード/HDD)] P.108 を[オン]に設定して、DV入力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像を録画したときは、テープの日付/時刻情報が変わった場所に自動でチャプターが入ります(HDD VR/Video(PS)、 DVD-R/-RW(VR)に記録したとき)。ただし、1回の録画時間が2秒以下の部分にはチャプターが入らないことがあります。
- 撮影モードの映像を録画するときは、本機からデジタルビデオカメラを操作できません。『外部入力端子に接続した機器の映像を録画する』 P.55 の手順で操作してください。
- DV取り込み中にデジタルビデオカメラから映像の無記録/録画禁止部分が再生されると、本機の録画は一時停止します。無記録/録画禁止部分を過ぎると、録画を再開します。ただし、無記録部分の再生が10秒以上続いたときは録画を停止します。デジタルビデオカメラの種類によっては停止しないこともあります。
- デジタルビデオカメラの種類によっては、映像/音声信号の入力や本機からの操作ができないことがあります。
- 日付/時刻の情報またはカセットメモリの内容は本機に記録できません。

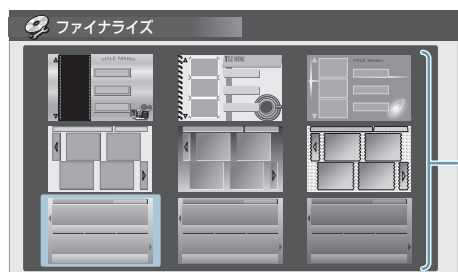
ファイナライズ DVD-R/-RW(Video)

困ったとき P.142

本機で録画したディスクを他の DVD プレーヤーなどで再生できるようにする

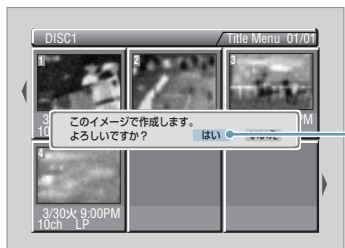
本機で録画した DVD-R/-RW(Video) を他の DVD レコーダー、DVD プレーヤー、カー DVD、または DVD ビデオ対応のパソコンなどで再生したいときはファイナライズします。他の DVD プレーヤーなどで再生するには、『他の DVD プレーヤーなどで再生するための条件』下記 で録画されたディスクをファイナライズしてください。
DVD-R/-RW(VR) のファイナライズについては P.117 をご覧ください。

1 ファイナライズしたいディスクをセットする

2 停止中にホームメニューを表示する

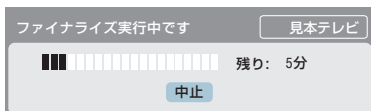
3 [ディスク設定]を選んで決定する

4 [ファイナライズ]→[ファイナライズ実行]→[次画面へ]を選んで決定する

5 お好みの背景を選んで決定する

9 種類から選びます。プレビュー画面が表示されます。

例

6 ディスクメニューの背景を確認して[はい]を選んで決定する

ファイナライズに必要な時間はディスクの種類および録画されている時間 / タイトル数によって異なります(数分～ 1 時間程度)。未録画部分が多いほどファイナライズに時間がかかります。

ファイナライズ実行中です　見本テレビ
残り：5分
中止

決定 を押すとファイナライズを中止します。ただし、[中止]が表示されていないときは中止できません。

➡ ファイナライズを解除する(DVD-RW(Video) のみ)

[ファイナライズ]→[ファイナライズ解除]→[開始]を選んで を押す

他の DVD プレーヤーなどで再生するための条件

録画するディスクの種類：

DVD-RW
- Ver.1.1
- Ver.1.1CPRM 対応
- Ver.1.1/2xCPRM 対応
- Ver.1.2/4xCPRM 対応
- Ver.1.2/6xCPRM 対応

DVD-R
- Ver.2.0
- Ver.2.0/4x
- Ver.2.0/8x
- Ver.2.0/8xCPRM 対応
- Ver.2.1/8x
- Ver.2.1/8xCPRM 対応
- Ver.2.0/16x
- Ver.2.0/16xCPRM 対応
- Ver.2.1/16x
- Ver.2.1/16xCPRM 対応

DVD-R DL
- Ver.3.0/2x-4x

録画の記録方式：ビデオモード

- 本機で録画したディスクは本機でファイナライズしてください。
- 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)することはできません。
- DVD プレーヤー /DVD レコーダーによってはファイナライズ済の DVD-R/-RW(Video) を再生できない機種があります。
- ファイナライズした DVD-R/-RW(Video)は録画/編集することができなくなります。ただし、本機で録画した DVD-RW(Video) では、ファイナライズを解除すると再度録画 / 編集することができます。

録画についての注意

録画についての注意

パイオニア製 DVD レコーダーで録画できるディスク早見表

録画用 DVD ディスクを選ぶときは、ディスクの種類、バージョン、および対応記録速度をディスクパッケージで確認してください。また、ディスクパッケージは表と裏の両面を確認してください。

ディスクパッケージ見分けのポイント

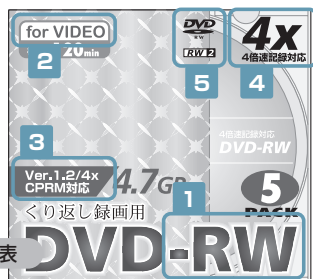
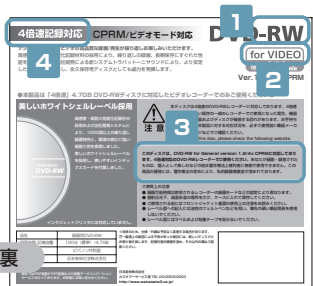



表

裏

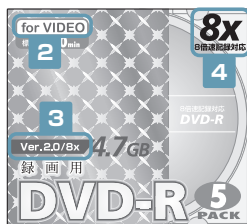
1 **ディスクの種類**
"DVD"以降(左の例では"−RW"の部分)で種類を見分けます。

2 **"録画用"または"for VIDEO"と記載されているディスクをお使いください。**

3 **ディスクのバージョン**
CPRM対応と記載されているディスクもあります。CPRMについては下記をご覧ください。

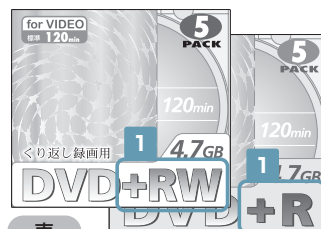
4 **記録速度**
左の例(4x)は、4倍速記録に対応していることを表しています。また、2～4xのように表記されているディスクもあります。これは2～4倍速記録に対応していることを表しています。

表

5

このマークはDVD-RW Ver.1.2のディスクであることを表しています。

録画できないディスクの種類

DVD+RW　DVD+R

表

DVD-RAM

表

ディスクの種類/バージョン/記録速度		DVR-1000	DVR-1000 DVD-R対応 アップグレード品 DVR-2000 DVR-3000	DVR-7000 DVR-55 DVR-77H DVR-99H DVR-310-S DVR-510H-S DVR-515H-S DVR-610H-S DVR-710H-S	DVR-RT500※1 HTZ-929DVR DVR-320-S DVR-520H-S DVR-620H-S DVR-525H-S DVR-625H-S DVR-720H-S DVR-920H-S DVR-330H	DVR-RT7H DVR-555H DVR-530H	DVR-DT100 DVR-DT90 DVR-DT70
DVD-RW	Ver.1.0 , Ver.1.1 , Ver.1.1 CPRM対応	○	○	○	○	○	○
	Ver.1.1/ **2x** CPRM対応	○	○	○※2	○	○	○
	Ver.1.2/ **4x** CPRM対応	×	×	×	○	○	○
	Ver.1.2/ **6x** CPRM対応	×	×	×	×※5	○	○
DVD-R	Ver.2.0	×	○	○	○	○	○
	Ver.2.0/ **4x**	×	○	○※2	○	○	○
	Ver.2.0/ **8x** , Ver.2.0/ **8x** CPRM対応※3	×	○	○※2	○	○	○
	Ver.2.1/ **8x** , Ver.2.1/ **8x** CPRM対応※3	×	○	○※2	○	○	○
	Ver.2.0/ **16x** , Ver.2.0/ **16x** CPRM対応※3※4	×	○	○※2	○	○	○
	Ver.2.1/ **16x** , Ver.2.1/ **16x** CPRM対応※3※4	×	○	○※2	○	○	○
DVD-R DL	Ver.3.0/ **4x** CPRM対応	×	×	×	×	○※6	○

- ディスクのバージョンや記録速度などの表記のないディスクについてはディスクメーカーにお問い合わせください。
- 今後新しく発売されるディスクについては弊社ホームページをご覧ください。
http://www.pioneer.co.jp/dvd/

※1 DVR-RT500では、8cmディスクに録画できません。
※2 DVR-7000で使用する場合は、ソフトウェア書き換えが必要となるものもあります。すでにお客様により内蔵ソフトウェアの修正が終了している製品については問題ありませんので、引き続きご愛用ください。詳細は専用フリーダイヤル0120-977-015までお問い合わせください。
※3 DVD-RディスクにVRモードで録画できない機種では、「1回のみ録画可能」な番組を録画できません。
※4 1倍速記録が可能なディスク(1-16x記録対応)をお使いください。
※5 ディスクによっては新品のディスクをロードすると、正常に初期化できず、使用できなくなる場合があります。記録済のディスクに追記や編集(タイトル名変更など)を行うと、記録済のタイトルを再生できなくなる場合があります。また、ディスクを使用できなくなる場合があります。
※6 ビデオモードのみの録画となります。「1回だけ録画可能」な番組は録画できません。

録画について

- 大切な録画をするときは事前に試し録りをして、正常に録画されるか確認してください。
- 万一、本機やディスクの不都合によって、また停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに附随する損害について、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクの使用方法について

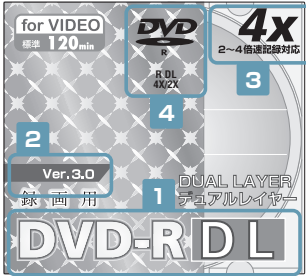
DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスク※とは、片面に二つの記録層を持ったディスクです。これにより従来のDVD-Rディスクに対し、約1.8倍の大容量で録画することが可能となります。録画方法や再生方法、ダビング方法については、通常のディスクと同じ操作方法で扱うことができます。ただし注意事項がありますので、下記項目をお読みになりご使用ください。

また、録画した片面2層DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクが再生できるパイオニア製品の詳細につきましては、下記弊社ホームページをご覧いただくか、弊社カスタマーサポートセンター 表紙 にお問い合わせください。

http://www.pioneer.co.jp/dvd/

※ DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクは、2005年2月にDVDフォーラムで承認された新しい規格です。

片面二層DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクについて

ディスクのパッケージのイラストを参考にして、ディスクの種類、バージョン、対応記録速度を確認してから購入してください。

1. 「DVD-R DL(デュアル・レイヤー)」または「片面2層」と表記されているディスクをお使いください。"録画用"または"for VIDEO"と記載されているディスクをお使いください。
DVD+R DLには録画できません。

2. ディスクのバージョン
Ver.3.0の表記のあるものをお使いください。CPRM対応と記載されているディスクもあります。「1回だけ録画可能」な番組を録画するときはCPRM対応のディスクをお使いください。P.29

3. 記録速度
記録速度が、2〜4倍速対応のものをお使いください。

4. 右記のマークは、DVD-R DLのディスクであることを表しています。

R DL
4X/2X

片面二層 DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクの録画時間について

12 cm/片面8.5GBのDVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクを使用したときの記録時間＊の目安は下記になります。

XP	：約1時間51分	SP	：約3時間35分
LP	：約7時間11分	EP	：約10時間46分
SLP	：約14時間21分	SEP	：約17時間57分
MN1	：約24時間00分		

＊ 最大99タイトル録画できます。最大タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。

- 動作確認済みのDVD-R DLディスク(Ver.3.0/2X - 4X)のメーカー
  ■ 三菱化学メディア株式会社 (MITSUBISHI)
  (2005年3月現在)
- 今後新しく発売されるディスクについては、上記記載の弊社ホームページをご覧ください。

録画するときのご注意

- ビデオモードで直接ディスクに録画中、1層目から2層目に切り替わるときは、自動的にタイトルが分かれます。
- 最大録画タイトル数は99タイトルです。このため、ビデオモードでは99タイトル目を録画中にディスクの1層目から2層目にタイトルがまたがった場合、録画は中止されます。
- 他機で録画したファイナライズされていないディスクを、本機で再生、追加録画、および編集(ファイナライズ含む)はできません。

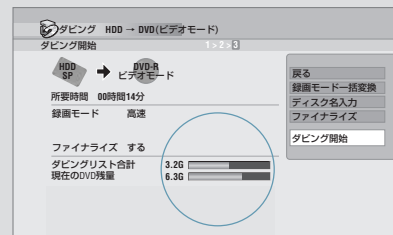
再生についてのご注意

- ディスクの1層目から2層目に切り替わるとき、一瞬止まったように見えることがあります。
- VRモードで録画したディスクは、他のDVDレコーダーやDVDプレーヤーで再生できません。

ファイナライズについてのご注意

- ビデオモードで録画したディスクを他のDVDレコーダーやDVDプレーヤーで再生したいときは、ディスク設定からファイナライズしてください(再生できない機器もあります)。
- ファイナライズすると、録画/編集ができなくなります。
- ファイナライズ時間については、通常のディスクより長くかかることがあります。また、ディスクの録画可能な残り時間が長いほどファイナライズ時間は長くなります。

ダビングについてのご注意

- ビデオモードの等速ダビングでは、タイトルがディスクの1層目から2層目に切り替わる時にタイトルが分割されます。分割されたタイトルのサムネイルは、ダビング元と異なる映像になる場合があります。またタイトルが99タイトルを超えてしまうときは、ダビングリストの最終タイトルがダビングできないことがあります。
- 高速ダビングでは、ディスクの層の変わり目でタイトルが分割されることはありません。
- ダビング時の容量表示について

1層目と2層目にまたがって録画されるときは、ダビングリスト合計のグラフの色が紫色になります。
等速ダビングの場合は、2層にまたがる表示（紫色）になっても、1層目に収まることがあります。

1層目の残量がない場合は、2層目から録画されます。この場合はグラフ全体の長さが半分になります。

著作権について

- 本機には、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のディスク(海賊版)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクは再生することができません。

お知らせ
この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。
私的録画補償金のお問い合わせ先
〒107-0052 東京都港区赤坂５丁目４番６号赤坂三辻ビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL03-3560-3107（代）　FAX03-5570-2560
なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

VRモードで録画したDVD-Rディスクが再生できるパイオニア製品

DVDシステム　：　HTZ-929DVR
DVDレコーダー：　DVR-330H-W、DVR-330H-S、DVR-555H、DVR-530H、DVR-920H-S、DVR-720H-S、DVR-625H-S、DVR-525H-S、DVR-620H-Sバージョンアップ、DVR-520H-Sバージョンアップ、DVR-RT7H　2005年11月現在

ディスクの記録状態、傷、汚れやDVD再生機のピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーの相性の問題により再生できない場合があります。

VRモードで録画したDVD-RWディスクが再生できるパイオニア製品

DVDプレーヤー：　DV-260-S、DV-270-S、DV-280、DV-464-S、DV-474-S、DV-484、DV-545*1、DV-555*2、DV-578A-S、DV-585A、DV-600A-S、DV-AX5AVi、DV-S646A*1、DV-S737*1、DV-S747A*1、DV-S757A*2、DV-S838A*1、DV-S858Ai*2、DV-S969AVi-N*2、PDV-20*1、PDV-LC20TV*1
DVDシステム：　HTZ-1000DV*2、HTZ-1500DV*2、HTZ-232DV、HTZ-300DV、HTZ-323DV、HTZ-333DV、HTZ-500DV、HTZ-525DV、HTZ-535DV、HTZ-900DV、HTZ-929DVR、X-FS7DV、X-FS9DV、X-HA7DV-W、X-HA7DV-S、X-PR7DV、X-PR9DV
DVDレコーダー：　DVR-1000*1、DVR-2000*1、DVR-3000*2、DVR-310-S、DVR-320-S、DVR-330H-W、DVR-330H-S、DVR-510H-S、DVR-515H-S、DVR-520H-S、DVR-525H-S、DVR-530H、DVR-555H、DVR-610H-S、DVR-620H-S、DVR-625H-S、DVR-7000*2、DVR-710H-S、DVR-720H-S、DVR-920H-S、DVR-77H、DVR-99H、DVR-RT500-S、DVR-RT7H　2005年11月現在

*1 印のある機種は本機で録画した「1回だけ録画可能」な番組は再生できません。
*2 印のある機種は本機でDVD-RW Ver.1.2ディスクに録画した「1回だけ録画可能」な番組は再生できません。

RW COMPATIBLE　この表示は、VRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWディスクが再生できる機能を示します。ただし、1回だけ録画可能な番組を記録したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。

- ディスクの記録状態、傷、汚れやDVD再生機のピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーの相性の問題により再生できない場合があります。

ビデオモードで録画したDVD-R/-RWディスクが再生できるパイオニア製品

DVDプレーヤー：　DV-260-S、DV-270-S、DV-280、DV-343*3、DV-353-S、DV-353-N、DV-450、DV-464-S、DV-474-S、DV-484、DV-505*3、DV-515*3、DV-525*3、DV-535*3、DV-545、DV-555、DV-578A-S、DV-585A、DV-600A-S、DV-636D、DV-7*3、DV-AX10、DV-AX5AVi、DV-F21*3、DV-K102*3、DV-K301C*3、DV-K800*3、DV-S10A、DV-S5*3、DV-S646A、DV-S6D、DV-S737、DV-S747A、DV-S757A、DV-S838A、DV-S858Ai、DV-S9*3、DV-S969AVi-N、DV-U7、DVK-1000*3、DVK-900*3、DVL-9*3、DVL-909*3、DVL-919*3、DVL-H9*3、DVL-K88*3、PDV-10*3、PDV-10-SW*3、PDV-20*3、PDV-LC10*3、PDV-LC20TV*3
DVDシステム：　HTZ-1000DV、HTZ-1500DV、HTZ-232DV、HTZ-300DV、HTZ-303DV、HTZ-323DV、HTZ-33DV、HTZ-333DV、HTZ-500DV、HTZ-525DV、HTZ-535DV、HTZ-55DV*3、HTZ-900DV、HTZ-929DVR、HTZ-7*3、HTZ-77DV、X-FS7DV、X-FS9DV、X-HA7DV-W、X-HA7DV-S、X-PR7DV、X-PR9DV、X-SV5DV-S、X-SV5DV-K、X-SV7DV
DVDレコーダー：　DVR-1000*3、DVR-2000*3、DVR-3000、DVR-310-S、DVR-320-S、DVR-330H-W、DVR-330H-S、DVR-510H-S、DVR-515H-S、DVR-520H-S、DVR-525H-S、DVR-530H、DVR-555H、DVR-610H-S、DVR-620H-S、DVR-625H-S、DVR-7000、DVR-710H-S、DVR-720H-S、DVR-920H-S、DVR-77H、DVR-99H、DVR-RT500、DVR-RT7H
カー用DVDプレーヤー：AVH-P9DVA、AVH-P9DVA II、AVX-P7DV、AVX-P9DV、DVH-P007、DVH-P077、DVH-P717、SDV-P7、XDV-P9*4、XDV-P9 II*4
カーナビゲーション：AVIC-DRV20、AVIC-DRV20K、AVIC-DRV50、AVIC-DR120、AVIC-DRV120K、AVIC-DRV150、AVIC-DRV150K、AVIC-DR220、AVIC-DRV220K、AVIC-DRV250、AVIC-DRV250K、AVIC-DRZ80、AVIC-DRZ90、AVIC-DRZ90K、AVIC-H09、AVIC-H9、AVIC-H99、AVIC-H900、AVIC-H990、AVIC-XH09V、AVIC-XH9、AVIC-XH900、AVIC-XH99、AVIC-XH990、AVIC-ZH25MD、AVIC-ZH9MD、AVIC-ZH900、AVIC-ZH900MD、AVIC-ZH990、AVIC-ZH990MD
2005年11月現在

*3 印のある機種には、2時間を超える長時間モードで録画されたディスクを再生するためにはプレーヤーのソフトウェア書き換えが必要となるものがございます。該当機種をお持ちのお客様で、2時間を超える長時間モードで録画されたディスクを再生される場合は専用フリーダイアル0120-59-1069までお問い合わせください。なお、2時間以内の録画モードで録画されたディスクの再生にはソフトウェア書き換えの必要はございません。
ビデオモードで録画したファイナライズ済みのDVD-Rディスクが再生できる製品でも、CPRM対応のDVD-Rディスクを再生できないことがあります(パイオニア製品のDVR-1000とDVR-2000ではCPRM対応のDVD-Rディスクを再生できません)。他のDVDプレーヤーなどで再生することを前提に本機でDVD-Rディスクに録画するときは、CPRMに対応していないDVD-Rディスクをお使いください。
*4 印のある機種 はビデオモードで録画したファイナライズ済みのDVD-Rディスクのみ再生できます。

- DVL-9、DV-7、DV-K800、DVK-1000、DV-F21で再生することを前提に、本機でDVD-R/RWディスクに録画する場合は、XP、SP、LP(MN32～9)、またはLPCMモードをご使用ください。
- 正常に再生できないDVDプレーヤーの改修などについてはご容赦ください。
- 再生互換の詳細は、下記弊社ホームページをご覧いただくか、弊社カスタマーサポートセンター☞**表紙**にお問い合わせください。
http://www.pioneer.co.jp/dvdld/oshirase.html
- ディスクの記録状態、傷、汚れやDVD再生機のピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーの相性の問題により再生できない場合があります。

片面２層DVD-R(DVD-R DL、ビデオモード)ディスクが再生できるパイオニア製品

DVDプレーヤー：DV-260-S、DV-280、DV-343、DV-353-S、DV-353-N、DV-450、DV-464-S、DV-484、DV-505、DV-515、DV-525、DV-535、DV-545、DV-555、DV-585A、DV-600A-S、DV-636D、DV-7、DV-AX10、DV-AX5AVi、DV-F21、DV-K102、DV-K301C、DV-K800、DV-S10A、DV-S5、DV-S646A、DV-S6D、DV-S737、DV-S747A、DV-S757A、DV-S838A、DV-S858Ai、DV-S9、DV-S969AVi-N、DV-U7、DVK-1000、DVK-900、DVL-9、DVL-909、DVL-919、DVL-H9、DVL-K88、PDV-10、PDV-10-SW、PDV-20、PDV-LC10、PDV-LC20TV

DVDシステム：HTZ-1000DV、HTZ-1500DV、HTZ-232 DV、HTZ-300DV、HTZ-303DV、HTZ-323DV、HTZ-33DV、HTZ-333DV、HTZ-500DV、HTZ-525DV、HTZ-535DV、HTZ-55DV、HTZ-900DV、HTZ-929DVR、HTZ-7、HTZ-77DV、X-FS7DV、X-FS9DV、X-HA7DV-K、X-HA7DV-W、X-PR7DV、X-PR9DV、X-SV5DV-S、X-SV5DV-K、X-SV7DV

DVDレコーダー：DVR-330H-W、DVR-330H-S、DVR-520H-Sバージョンアップ、DVR-525H-S、DVR-530H、DVR-555H、DVR-620H-Sバージョンアップ、DVR-625H-S、DVR-720H-S、DVR-920H-S、DVR-RT7H

カー用DVDプレーヤー：AVH-P7DV、AVX-P9DV、DVH-P077、AVH-P9DVA II、AVH-P9DVA、DVH-P007

カーナビゲーション：AVIC-ZH990MD、AVIC-ZH990、AVIC-XH990、AVIC-H990、AVIC-ZH25MD、AVIC-ZH900MD、AVIC-ZH900、AVIC-XH900、AVIC-H900、AVIC-ZH9MD、AVIC-XH9、AVIC-H9、AVIC-DRV20、AVIC-DRV20K、AVIC-DRV50、AVIC-DRZ80、AVIC-DRZ90、AVIC-DRZ90K、AVIC-DRV220、AVIC-DRV220K、AVIC-DRV250、AVIC-DRV250K、AVIC-DRV120、AVIC-DRV120K、AVIC-DRV150、AVIC-DRV150K

2005年11月現在

- ディスクの記録状態、傷、汚れやDVD再生機のピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーの相性の問題により再生できない場合があります。

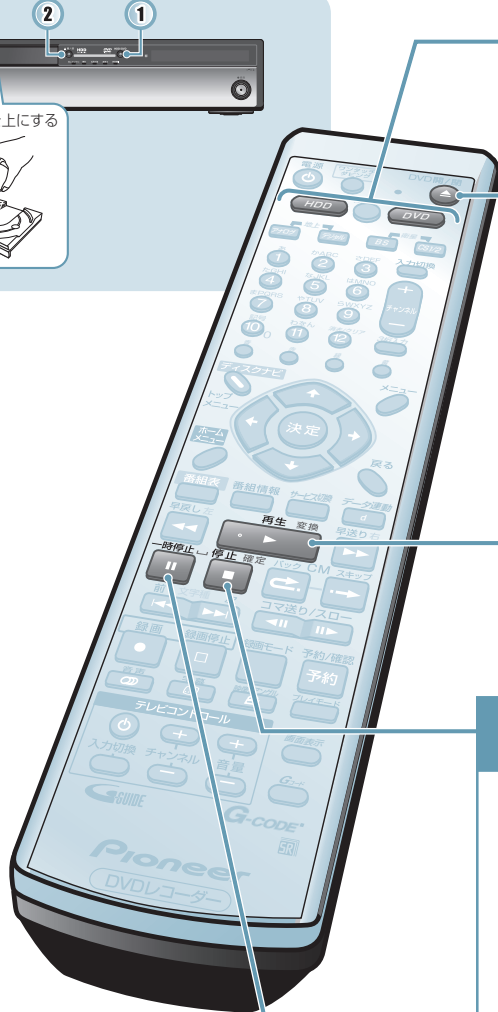
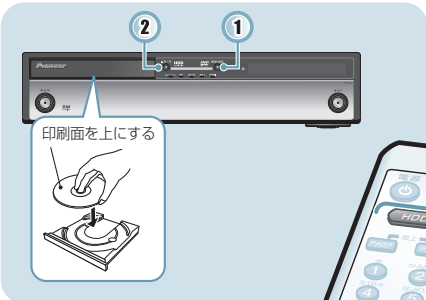
片面２層DVD-R(DVD-R DL、VRモード)ディスクが再生できるパイオニア製品

- VRモードで録画したディスクは、他のDVDレコーダーやDVDプレーヤーで再生できません。
- 製品によっては誤動作する可能性があります。詳しくは下記弊社ホームページをご覧いただくか、弊社カスタマーサポートセンター☞**表紙**にお問い合わせください。
  http://www.pioneer.co.jp/dvd/

再生

再生する

再生できるディスクについては P.70 をご覧ください。

印刷面を上にする

1 HDD または DVD を選ぶ

- HDD を選んだとき

  本体前面部のHDDインジケーターが青色に点灯します。3 に進んでください。
- DVD を選んだとき

  本体前面部のDVDインジケーターがオレンジ色に点灯します。

2 ディスクトレイを開閉してディスクをセットする（DVD のみ）

3 再生する

- 録画中に押すと「追いかけ再生」を始めます。P.68
- ディスクナビからも再生できます。P.66

停止する

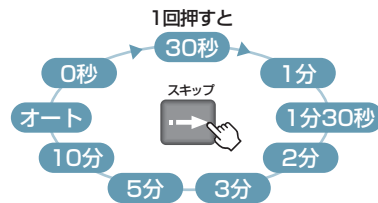
つづき再生機能

- HDD では、タイトルごとに停止した場所を記憶します。
- DVD では、停止した場所を記憶します。再生 を押すと停止した場所から再生を始めます。
- つづき再生を解除するには、停止中に 停止 を押します。

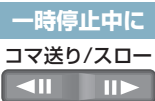
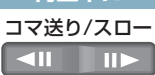
一時停止する

通常の再生に戻すには 再生 を押します（再度 一時停止 を押しても戻せます）。

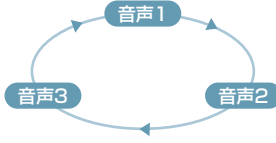
CM スキップ

押すたびに映像や音声を右記のようにとばせます。

CM スキップで[オート]を選んだとき

- ステレオ音声で放送された部分を自動でとばします。
- 下記の条件をすべて満たしているときのみ CM スキップで[オート]を選べます。
  → オートチャプター(DVD VR モード /HDD) P.72 を[オン]に設定している
  → **HDD VR/Video(PS)** に録画したタイトルを再生している
  → 再生中のタイトルが複数のチャプターに区切られている
- CM スキップボタンを 2 秒以上押しても[オート]を選べます。
- **HDD HD/SD(TS)** に録画したタイトルでは[オート]を選べません。
- タイトルによっては CM スキップの[オート]が働かない、または本編がとばされることがあります。
- 編集(部分消去など)したタイトルでは、[オート]を選べないことがあります。

CM バック

押すたびに映像や音声を右記のように戻せます。

- **DVD-Video** はディスクによって操作が制限されることがあります。
- **DVD+R/+RW** はビデオフォーマットで記録されたファイナライズ済のディスクのみ再生できます。ただし、記録時の編集内容どおりに再生できないことがあります。操作は **DVD-Video** と同じになります。
- **DVD-RAM** はディスクをカートリッジから取り出して再生してください。
- ディスクによっては CM バックまたは CM スキップが働きません。
- **デジタル放送を HDD VR/Video(PS) または DVD-R/-RW(VR) に録画しているときは、HDD HD/SD(TS) に録画したタイトルを再生できません。**
- デジタル放送では放送事情や降雨などの影響により、動画が不自然になることがあります。そのような放送を録画して再生すると、動画が不自然になったり、黒い画面やブロックノイズ(部分的にモザイク状の映像)が出ることがあります。

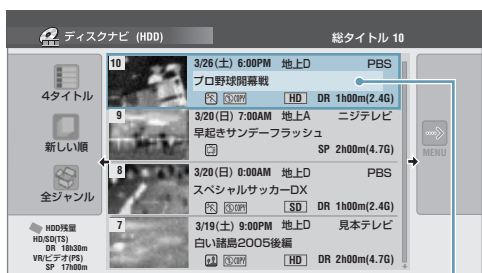
ディスクによってできない機能があります。

機能	ボタン	ディスク	説明
早送り/早戻し (1.5倍早見)	早戻し 早送り	HDD DVD	◆ 早送り を1回押すと映像と音声を通常の約1.5倍の速度で再生します(1.5倍早見)。押すたびに速さを4段階(早送り1(1.5倍早見)→2→3→4)に切り換えられます。 ◆ 早送り(1.5倍早見)中は音声が出力されなかったり、とぎれることがあります。 ◆ **HDD HD/SD(TS)**のタイトルは1.5倍早見できません。また、早送り1中に音声が出力されません。 ◆ 早戻し **を1回押すと逆方向に再生します**(逆再生)。逆再生中に早戻しを押すたびに速さを4段階(早戻し1→2→3→4)に切り換えられます。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 を押します。
		CD(-R/-RW)	◆ 押すたびに速さを2段階(早送り1→2/早戻し1→2)に切り換えられます。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 を押します。
コマ送り/コマ戻し	一時停止中に コマ送り/スロー	HDD DVD	◆ 押すたびにコマ送り/コマ戻しします。押し続けると連続でコマ送り/コマ戻しします。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 を押します。
スロー再生	再生中に コマ送り/スロー		◆ 押すたびに速さを4段階(1/16→1/8→1/4→1/2)に切り換えられます。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 を押します。
頭出し (スキップ)	前 次	HDD DVD CD(-R/-RW)	◆ 次 を押すとタイトル/チャプター/トラックなどをスキップします。 ◆ 再生中に 前 を押すとチャプターの先頭に戻ります。2回連続で押すと1つ前に戻ります。 ◆ 再生中に本体の - / + を押しても頭出し(スキップ)できます。
タイトル/チャプター/トラックを指定して再生する	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10₀ + 決定	HDD DVD CD(-R/-RW)	◆ 再生中にタイトル/チャプター/トラックなどの番号を入力して 決定 を押します(番号を入力してから2秒以上経過すると自動で再生を始めます)。[0]を入力するときは 10₀ を押します。たとえば[10]を入力するときは、1、10₀、決定 の順に押します。 ◆ **HDD**、**DVD-R/-RW(VR)**、**DVD-RAM**ではタイトルを指定して再生します。 ◆ **DVD-Video**、**DVD-R/-RW(Video)**ではチャプターを指定して再生します。

デジタル放送を **HDD HD/SD(TS)** に録画したタイトルを逆再生すると、再生速度が遅くなることがあります。

ディスクによってできない機能があります。

音声を切り換える	音 声	HDD DVD CD(-R/-RW)	◆ 複数の音声が収録されているタイトル/トラックでは、再生中に音声を切り換えられます。押すたびに音声が切り換わります。 例 音声が3種類のとき：音声1→音声2→音声3 例 二カ国語放送(二重音声)のとき：主音声＋副音声→主音声→副音声 音声1が二重音声のときは、音声1(主)→音声1(副)→音声1(主＋副)→音声2の順に切り換わります。
字幕を切り換える	字 幕	HDD HD/SD(TS) DVD-Video	◆ 複数の字幕が収録されているタイトルでは、再生中に字幕を切り換えられます。押すたびに字幕が切り換わります。 例 字幕が3種類のとき：字幕1→字幕2→字幕3→非表示
アングルを切り換える	映像/アングル	DVD-Video	◆ 複数のアングルが収録されているタイトルでは、再生中にアングルを切り換えられます(複数のアングルが収録されている場面になると が表示されます)。押すたびにアングルが切り換わります。
データ連動を見る	データ連動 d	HDD HD/SD(TS)	◆ データ連動放送を録画したタイトルでは、再生中にデータ画面を表示します。 ◆ 画面が録画したときと同じようには切り換わらないことがあります。
番組情報を見る	番組情報	HDD HD/SD(TS)	◆ 番組の情報を表示します。

デジタル放送の文字スーパーの切り換えは、[デジタル放送文字スーパー表示]で設定してください。P.105

ディスクナビから再生する

1 HDDまたはDVDを選ぶ ▶ HDD DVD

2 ディスクナビを表示する ▶

ホームメニューから[ディスクナビ]を選んで 決定 を押しても表示できます。

3 再生したいタイトルを選んで決定する ▶

- ▷ で操作メニューを表示して[再生]を選んで 決定 を押しても再生できます。
- 録画しながら再生できます(「**同時録画再生**」)。P.68

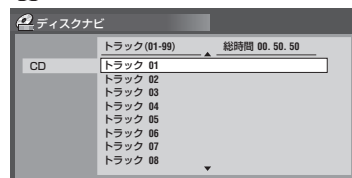
デジタル放送を HDD VR/Video(PS) または DVD-R/-RW(VR) に録画しているときは、HDD HD/SD(TS)に録画したタイトルを再生できません。

➡HDD、DVD-R/-RW 以外のディスクをディスクナビから再生する

1 ディスクナビ を押す

DVD-Videoをディスクナビから再生するときはホームメニューから[ディスクナビ]を選んでください。

2 再生したいタイトル / トラックを選んで 決定 を押す

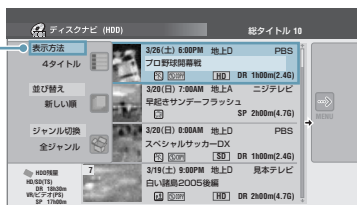
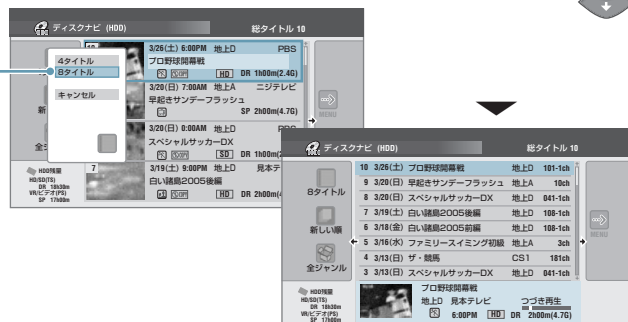
例. CD のディスクナビ

サムネイル画面は表示されません。

ディスクナビを 8 タイトル表示に切り換える

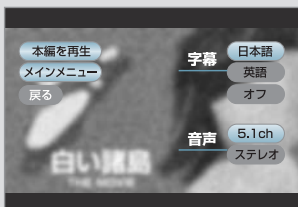
HDD DVD-R/-RW

お買い上げ時は[4 タイトル]に設定されています。

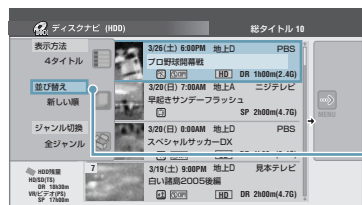
1 メニューを表示する ▶

2 [表示方法]を選んで決定する ▶

3 [8タイトル]を選んで決定する ▶

DVD ビデオをディスクメニューから操作する

再生を始めると自動でディスクメニューを表示するディスクがあります。

例. DVD-Video のディスクメニュー

ディスクナビの表示順を切り換える

■ はお買い上げ時の設定を表しています。 HDD

録画されているタイトルを下記の順に並び換えます。

1 メニューを表示する ▶

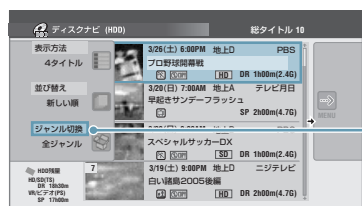
2 [並び替え]を選んで決定する ▶

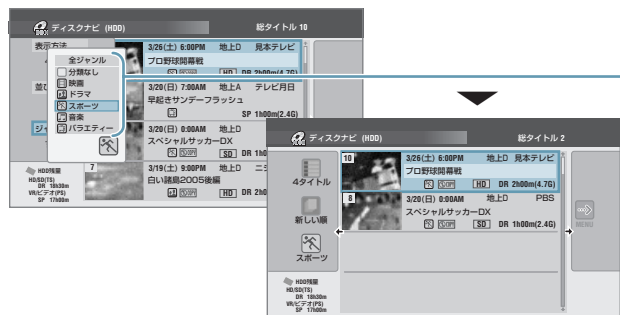
3 表示順を選んで決定する ▶

- ■ **新しい順**：録画日時の新しいタイトル→古いタイトル
- □ **NEW 優先**：まだ視聴していないタイトル
→すでに視聴したタイトル
- □ **タイトル名順**：数字→英字→五十音順
- □ **録画した順**：録画日時の古いタイトル→新しいタイトル

ディスクナビをジャンルごとに表示する

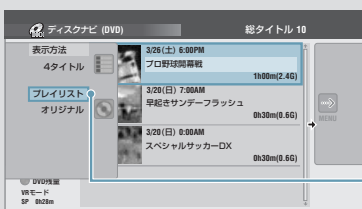
HDD

[ジャンル変更] P.80や録画予約でジャンルを設定したとき P.43はジャンルごとにタイトルを表示できます。
また、一部のジャンル名を変更できます。P.80

1 メニューを表示する ▶

2 [ジャンル切換]を選んで決定する ▶

3 ジャンルを選んで決定する ▶

最初にディスクナビを表示させた時は[全ジャンル]に設定されています。

オリジナルとプレイリストを切り換える

他機で作成した DVD-R/-RW(VR)のプレイリストを再生できます(本機ではプレイリストを作成できません)。

1 ディスクナビ を押す

2 を押してメニューを表示する

3 [プレイリスト]を選んで 決定 を押す

4 [プレイリスト]を選んで を押す

オリジナルとは

たとえば、ある１つのテレビ番組を録画するとディスクにその番組の映像が記録されます。１回の録画が１つのタイトルになります。この実際に録画されたタイトルのことをオリジナルと呼びます。

プレイリストとは

オリジナルの映像をもとに作成した編集用の映像のことをプレイリストと呼びます。プレイリストのタイトルを編集してもオリジナルの映像には影響がありません。

再生

追いかけ再生 HDD DVD-RW(VR)

録画中の番組を録画しながら再生するのが**「追いかけ再生」**です。
たとえば、**「野球の試合を録画予約して出かけたが、試合の途中で帰宅できたので、録画が終わる前に最初から見たい」**といったときに便利です。

録画が終わる前に

最初から再生できます!

追いかけ再生を始める

1 録画中の番組の放送に切り換える

2 再生する

ただし、録画を始めてしばらくは追いかけ再生ができません。

➡ 追いかけ再生を停止する

停止 ■ **を押す**

再生は停止しますが、録画は継続されます。

➡ 録画を停止する

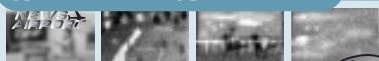
録画停止 □ **を押す**

録画は停止しますが、再生は継続されます。
2つの番組を同時に録画しているときは『2番組同時録画中の1つの録画を停止する』**P.53** をご覧ください。

同時録画再生 HDD DVD-RW(VR)

録画中にすでに録画されている別のタイトルを再生することを**「同時録画再生」**と言います。
HDDに録画中にDVDを再生したり、DVDに録画中にHDDを再生することもできます。

録画しながら

別のタイトルを再生できます

同時録画再生を始める

録画中に ディスクナビから再生する **P.66**

ただし、録画を始めてしばらくはディスクナビを表示できません。

➡ 再生だけを停止する

停止 ■ **を押す**

再生は停止しますが、録画は継続されます。

➡ 録画を停止する

録画停止 □ **を押す**

録画は停止しますが、再生は継続されます。
2つの番組を同時に録画しているときは『2番組同時録画中の1つの録画を停止する』**P.53** をご覧ください。

「追いかけ再生」「同時録画再生」についての注意

- **「追いかけ再生」「同時録画再生」は下記のディスクにVRモードで録画しているときのみ働く機能です。**
  → **HDD** → Ver.1.1/2xの **DVD-RW**
  → Ver.1.2/4xの **DVD-RW** → Ver.1.2/6xの **DVD-RW**
  ただし、ディスクによっては上記のものをお使いになっても働かないことがあります。また、未使用の上記ディスクを他のDVDレコーダーで初期化すると働かないことがあります。
- オートスタート録画中またはオートスタート録画が設定されているときの予約録画中は働きません。
- **DVD-RW(VR)** では早送り1中に音声が出力されなくなります。
- 高速ダビング中またはディスクバックアップ中はできません。
- **デジタル放送を HDD VR/Video(PS) または DVD-R/-RW(VR)に録画しているときは、HDD HD/SD(TS)に録画したタイトルを再生できません。**

プレイモード　サーチモード/A-Bリピート再生/リピート再生

困ったとき P.144

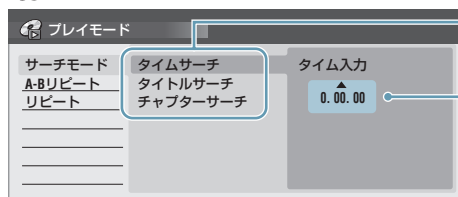
を押して、プレイモード画面を表示する

- ディスクによってできない機能があります。
- デジタル放送を HDD VR/Video(PS) に録画しているときはプレイモード再生できません。
- デジタル放送を HDD VR/Video(PS) または DVD-R/-RW(VR)に録画しているときは、HDD HD/SD(TS) に録画したタイトルを再生できません。

サーチモード

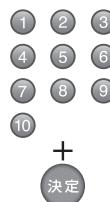
HDD　DVD-R/-RW　DVD-Video　CD(-R/-RW)

見たい場面や聞きたい曲を指定して再生します。

例 DVD-Video のサーチモード画面

1 サーチモードの種類を選んで決定する

サーチモードの種類はディスクによって異なります。

2 再生したいタイトル/チャプター/トラック/時間を入力して決定する

でも切り換えられます。

HDD HD/SD(TS) のタイトルはチャプターサーチできません。

A-Bリピート

HDD　DVD-R/-RW　DVD-Video　CD(-R/-RW)

指定した範囲を繰り返し再生します。

1 再生中に A-Bリピート再生を開始したい個所で決定する　決定

2 A-Bリピート再生を終了したい個所で決定する

➡ 通常の再生に戻す

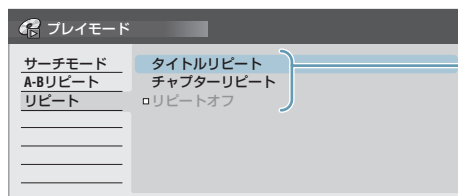
A-Bリピート再生中に 消去/クリア 12 を押す

プレイモード画面で[オフ]を選んでも戻せます。

リピート

HDD　DVD-R/-RW　DVD-Video　CD(-R/-RW)

繰り返し再生します。

例 DVD-Video のリピート画面

1 再生中に リピート再生の種類を選んで決定する

リピートの種類は再生しているディスクによって異なります。

➡ 通常の再生に戻す

リピート再生中に 消去/クリア 12 を押す

プレイモード画面で[リピートオフ]を選んでも戻せます。

HDD HD/SD(TS) のタイトルはチャプターリピートできません。

再生

再生についての注意

本機で再生できるディスクの種類

- 本機はNTSC(日本のテレビ方式)に適合しています。ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 下記のマークはディスクレーベル、パッケージ、またはジャケットに付いています。

ディスクレーベルなどに付いているマーク		ファイル/フォーマット
DVD-R	DVD R / DVD R (R DL 4X/2X)	DVD-R(Video) DVD-R(VR) DVD-R DL(Video) DVD-R DL(VR)
DVD-RW	DVD RW / DVD RW / DVD RW / RW 2	DVD-RW(Video) DVD-RW(VR)
DVD+R DVD+RW DVD+R DL		ビデオフォーマット
DVD-RAM		VRモード
DVDビデオ	DVD VIDEO / DVD VIDEO	DVD-Video
CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	CD(-R/-RW)
CD-R	COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable	CD(-R/-RW)
CD-RW	COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable	CD(-R/-RW)

本機で再生できないディスクの種類

- リージョンNo. P.155 が「2」または「ALL」以外のDVDビデオ
- DVDオーディオ
- DVD-ROM
- ビデオCD
- SVCD
- SACD
- JPEGの静止画像が記録されたCD-R/CD-RW
- フォトCD
- CD-G
- CD-ROM(WMA、MP3ファイルが記録されたCD-ROMを含む)
- CD EXTRAのデータ
- 本機以外で録画されたファイナライズされていないDVD-R/RW(ビデオモード)

DVD-R/DVD-RWについて

本機で録画したDVD-RW(VR)

- RW COMPATIBLEの表記※1のあるDVD-RW対応プレーヤーで再生できます。
- ファイナライズしないと再生できないDVD-RW対応プレーヤーがあります。再生できないときはファイナライズしてください。
- ファイナライズ済でも追加して録画/編集できます。

本機で録画したDVD-R(VR)

- 一部のパイオニア製DVDレコーダーまたはDVDシステムで再生できます。
- DVD-ROMドライブで再生するときはファイナライズしてください(ファイナライズしても再生できないドライブもあります)。
- DVDプレーヤーでは再生できません。
- 他社のDVDレコーダーで再生できないことがあります。
- ファイナライズ済でも追加して録画/編集できます(DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクはファイナライズすると録画/編集ができなくなります)。

本機で録画したDVD-R/-RW(Video)

- ファイナライズするとDVDプレーヤー、カーDVD、またはDVDビデオ対応パソコンなどで再生※2できます。ただし、一部のプレーヤーで再生したとき、下記のように動作することがあります。
  → ディスクを受け付けない。
  → 再生画面にマクロブロック(モザイク状の画像)が多く発生する。
  → 音声・映像がとぎれる。
  → 再生が途中で停止する。
- 一度ファイナライズすると、録画/編集できなくなります(ただし、DVD-RW(Video)はファイナライズを解除すると再度録画/編集できるようになります)。

※1 RW COMPATIBLE
この表示はVRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWが再生できる機能を示します。ただし、1回だけ録画可能な番組を記録したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。

※2 DVD-R/RWへのビデオモード(ビデオフォーマット)による録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによってはDVD-R/RWを再生しないモデルがあります。

Dual Discの再生について

- 「Dual Disc」は、片面にDVD規格準拠の映像やオーディオが、もう片面にCD再生機での再生を目的としたオーディオがそれぞれ収録されています。
- 「Dual Disc」を再生機器に挿入をしたり、取り出しをしたりするときに再生面の反対側の面に傷がつく場合があります。傷がついた面は再生すると不具合がでる場合があります。
- DVD面ではない、オーディオ面は、一般的なCDの物理的規格に準拠していないために、再生できないことがあります。
- 「Dual Disc」のDVDの面は再生可能です。但し、DVD-Audioは再生できません。
- なお、「Dual Disc」の仕様や規格などの詳細に関しましては、ディスクの発売元または販売元にお問い合わせ下さい。

CD-R/CD-RWの再生について

- 本機では、音楽用のCDフォーマットの音楽データを再生できます。ただし、記録したレコーダーの記録特性やディスクの特性、ディスクの傷/汚れ、本機のピックアップのレンズ汚れ/結露などにより、再生できないことがあります。
- 音楽用のCDフォーマットはマルチセッションに対応していません。マルチセッションディスクのときは最初のセッションのみ再生します。
- ISO9660レベル1/レベル2のCD-ROMファイルシステムおよび拡張フォーマット(Joliet、Romeo)に準拠して記録したディスクをお使いください。パケットライト方式(UDF Ver1.5ファイルシステム)で記録したディスクは再生できません。

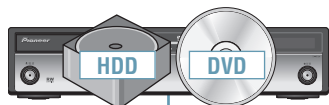
DVD-RAM、DVD+R/+RWの再生について

- DVD-RAMはカートリッジから取り出してご使用ください。
- DVD+R/+RWはビデオフォーマットで記録され、かつファイナライズ済みのもののみ再生できますが、録画時の編集内容通りには再生されないことがあります。
- DVD-RAM、DVD+R/+RWディスクは再生のみ対応であり、録画はできません。
- ディスクの特性・傷・汚れなどにより再生できない場合があります。

コピーコントロールCDについて

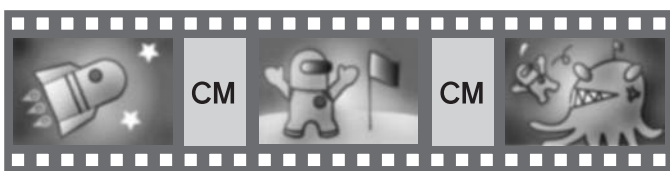
当製品は、音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。

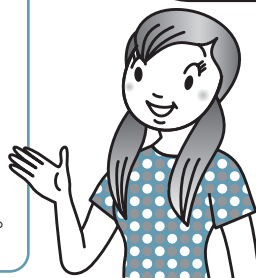
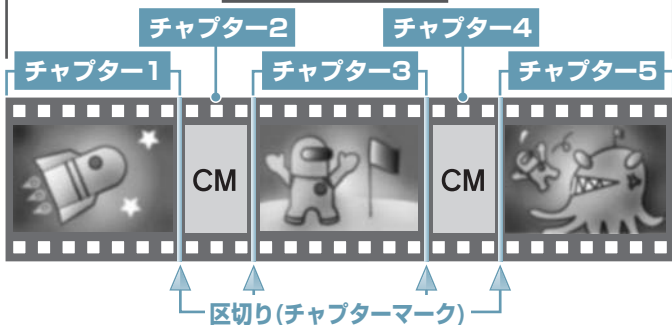
タイトルとチャプターについて

タイトル1 タイトル2

録画した番組の数や録画した回数だけ**「タイトル」**が作成されます。

番組を録画すると、1回の録画が1つの「タイトル」になります。

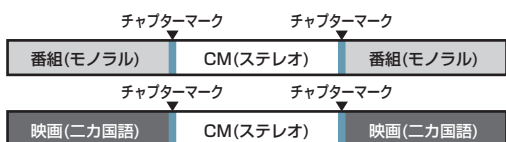
市販のDVDソフト

一般の映画ソフトなどでは、1つの映画が1つの「タイトル」となります。

さらに、タイトルは**「チャプター」**という単位に区切ることができます。

タイトルをチャプターという単位に区切ると頭出し(スキップ)やCMをカットするときに便利です。

- HDD HD/SD(TS) ではタイトルに区切りを入れられません。
- HDD HD/SD(TS) と HDD VR/Video(PS)には合わせて最大999タイトル録画できます。
- DVD には最大99タイトル録画できます。
- 最大録画タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。

- 録画中に一時停止すると区切りが入ります(HDD HD/SD(TS) を除く)。
- HDD VR/Video(PS)では1タイトルに最大99の区切りを入れられます。
- HDD VR/Video(PS) の任意の位置に入れた区切りは、高速ダビングしたときに DVD-R/-RW にコピーされます。詳しくは『HDD VR/Video(PS) に録画したタイトルを DVD にダビングしたときのチャプターマーク(区切り)について』P.97 をご覧ください。
- DVD-R/-RW(VR)では1枚のディスクに最大999の区切りを入れられます。
- DVD-R/-RW(Video)では、10分間隔でタイトルに区切りが入ります(「オートチャプター(ビデオ)」)。任意の位置には区切りを入れられません。ただし、間隔は変更できます。P.108

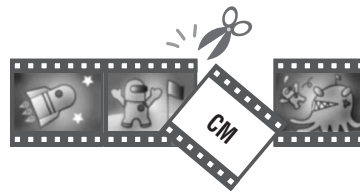
オートチャプター

HDD VR/Video(PS) DVD-R/-RW(VR)

番組の音声(モノラル/二カ国語/ステレオ)の切り換わりに合わせて自動でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入るため、CMカットが簡単にできます([チャプター編集]でCM部分のチャプターを消去します P.82)。自動で区切りを入れたくないときは[オフ]に設定します。P.108

- デジタル放送では、音声が二カ国語とステレオの番組を HDD VR/Video(PS) または DVD-R/-RW(VR)に録画したときのみ、音声の切り換わりで区切りが入ります。モノラルとステレオの切り換わりでは区切りが入りません。
- ステレオ放送の番組のときは、CM部分に区切りが入りません。
- 区切りの入る位置は多少ずれることがあります。

「タイトル」と「チャプター」はディスクナビからお好みで編集できます。

こんなことができます

本機では、録画した番組のCMをカットするなどいろいろな編集を楽しめます。

			HDD HD/SD(TS)	HDD VR/Video(PS)	DVD-R/-RW (VR)	DVD-R/-RW (Video)
タイトルの編集	消去※	P.74	○	○	○	○
	タイトル名編集	P.78	○	○	○	○
	サムネイル変更	P.79	○	○	○	○
	部分消去	P.75	○	○	○	×
	分割	P.77	○	○	×	×
	保護※	P.76	○	○	○	○
	ジャンル変更※	P.80	○	○	×	×
	ジャンル名変更	P.80	○	○	×	×
	取り消し	P.81	×	×	○	○
チャプターの編集	分割	P.83	×	○	○	×
	消去	P.82	×	○	○	×
	結合	P.83	×	○	○	×

※ HDDのみ[複数選択モード]が選べます。P.81

チャプターマーク(区切り)を追加／消去する

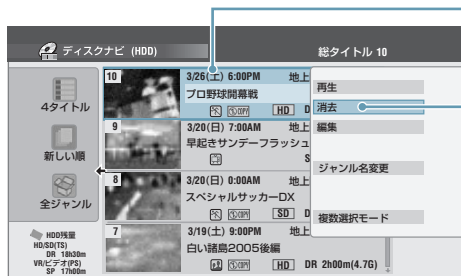
『チャプターを編集する』で分割／結合してください。P.82-83

- 録画中はタイトルの消去や編集はできません。
- DVD-R/-RW(VR)のプレイリストは編集できません。

消去と編集

タイトルを消去する　消去　HDD　DVD-R/-RW

ディスクナビ を押してディスクナビを表示する

ホームメニューから[ディスクナビ]を選んで 決定 を押しても表示できます。

1 消去したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [消去]を選んで決定する

4 [はい]を選んで決定する

選んだタイトルが消去されます。

➡ クリアボタンを使ってタイトルを消去する

編集メニュー欄で[消去]を選ぶ必要はありません。

1. 消去したいタイトルを選ぶ
2. を押す

3. [はい]を選んで を押す

HDD の複数のタイトルをまとめて消去する(一括消去) P.81

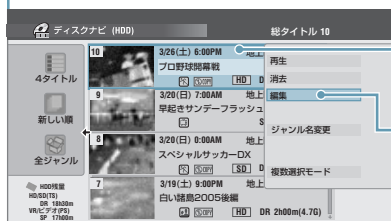
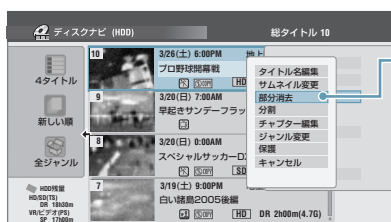
残量について

- HDD、DVD-RW(VR)では、タイトルを消去すると残量が増えます。不要なタイトルを消去することで繰り返し録画できます。
- HDD、DVD-RW(VR)では、約1分以上連続した映像を消去しないと残量は増えません。残量を増やすには、できる限り長い範囲の映像を消去することをお勧めします(短い範囲の映像をたくさん消去したときは、消去した映像の合計時間と残量が一致しないことがあります)。
- DVD-R、DVD-RW(Video)では、タイトルを消去しても消去されたタイトルが表示されなくなるだけで残量は増えません。ただし、DVD-RW(Video)の最後に録画したタイトルを消去したときは残量が増えます。

編集を取り消す

直前に行った編集を取り消して1つ前の状態に戻せます。最大3つ前の編集まで取り消せます。**ただし、HDD では取り消せません。**

タイトルの不要な部分を消去する(部分消去)

HDD　DVD-R/-RW(VR)

1 消去したいタイトルを選ぶ ▶

2 メニューを表示する ▶

3 [編集]を選んで決定する ▶

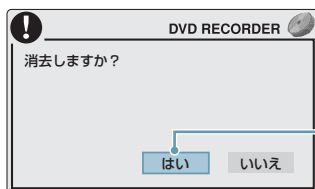
4 [部分消去]を選んで決定する

アナログ放送や外部機器から HDD VR/Video(PS)に録画したタイトルでは編集方法を選びます。下記

5 [ここから]を選んで決定する

- 部分消去する場面の開始点を指定します。
- 再生、再生一時停止、早送り／早戻し、コマ送り／コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチ(HDD HD/SD(TS)を除く)およびタイムサーチができます(プレイモード を押します)。
- CM スキップおよび CM バックができます。

6 [ここまで]を選んで決定する

- 部分消去する場面の終了点を指定します。
- 編集結果がプレビューされます。

7 [はい]を選んで決定する ▶

選んだ範囲の映像が消去されます。

- HDD HD/SD(TS)に録画したタイトルは、部分消去してもチャプターマーク P.72 は入りません。
- HDD VR/Video(PS)に録画したタイトルは、部分消去するとチャプターマーク P.72 が入ります。
- 5 秒未満の映像は消去できないことがあります。
- 編集操作で決定した映像と実際に編集された映像は多少ずれることがあります。
- 編集した場面では、一瞬再生が一時停止したように見えますが故障ではありません。[シームレス再生] P.110 を[オン]に設定すると、映像のつなぎ目が多少ずれますが編集した映像をスムーズに再生できます(HDD HD/SD(TS)を除く)。

アナログ放送や外部機器から録画したタイトルの編集方法

アナログ放送や外部機器から HDD VR/Video(PS)に録画したタイトルを編集するときは編集方法を選びます。編集方法には下記の２種類があります。

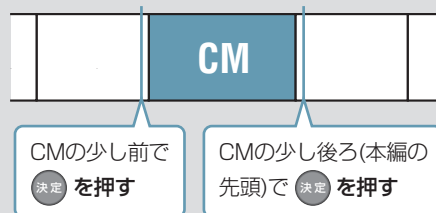
□ビデオモード互換編集：
約0.5～１秒単位で編集できます。 DVD-R/-RW(Video)に高速でダビングしたいときにお勧めです。フレーム編集した編集位置や[アナログ放送HDD記録モード] P.109 が[ビデオ互換オフ]のときに、[オートチャプター(DVD VRモード/HDD)] P.72で入った区切り(チャプターマーク)が１秒以内でずれることがあります。

□フレーム編集：
1/30 秒(フレーム)単位で編集できます。映像を正確に編集したいときにお勧めです。フレーム単位で編集すると DVD-R/-RW(Video)に高速でダビングしたときに、編集位置が1秒以内でずれることがあります。

フレームとは

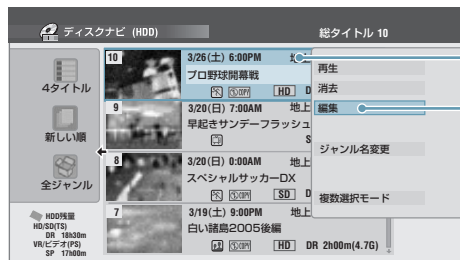
フレームとは映像の構成単位(１コマ)です。映像は１秒間が 30 フレームで構成されています。フレーム番号は０～29 で表示されます。

CM を残したくないとき

コマ送り／コマ戻しで微調整して、CMの少し前や少し後ろを指定します。

下記のタイトルの編集方法は[フレーム編集]になります。

- HDD HD/SD(TS)または DVD-R/-RW(VR)に録画したタイトル
- 「１回だけ録画可能」な映像を含むタイトル

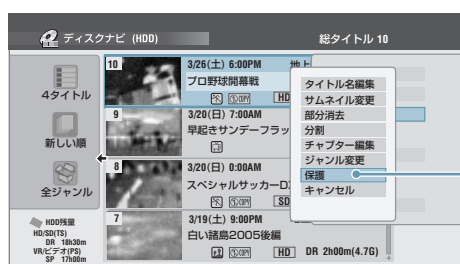
タイトルを保護する　保護　HDD　DVD-R/-RW

保護されたタイトルは消去 / 編集できません。保護を解除すると再度消去 / 編集できます。

1 保護したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [保護]を選んで決定する

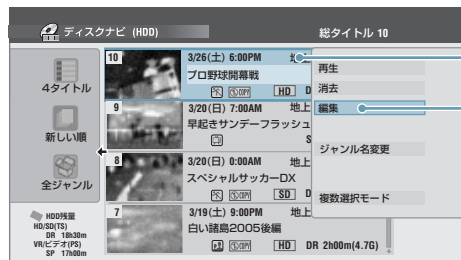
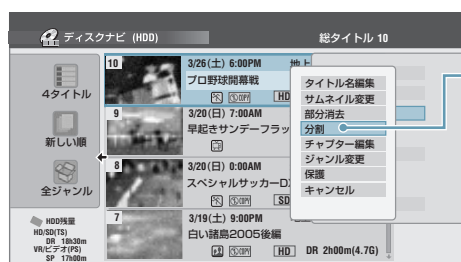
選んだタイトルが保護されます(タイトル欄に 🔒 が表示されます)。

➡ 保護を解除する

1. で保護されているタイトルを選ぶ
2. でメニューを表示する
3. で[編集]を選んで 決定 を押す
4. で[保護]を選んで 決定 を押す

HDD の複数のタイトルをまとめて保護 / 保護解除する(一括保護 / 一括保護解除) P.81

[HDD 記録領域設定] P.118 を変更すると保護されている HDD のタイトルも消去されます。

タイトルを分割する　分割　HDD

異なる番組を続けて録画すると１つのタイトルとして録画されます。このようなタイトルを番組ごとに分割できます。

1 分割したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

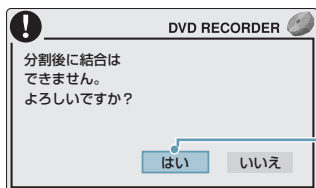
4 [分割]を選んで決定する

アナログ放送や外部機器から HDD VR/Video(PS)に録画したタイトルでは編集方法を選びます。P.75

5 分割したい位置で決定する

- 再生、再生一時停止、早送り / 早戻し、コマ送り / コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチ(HDD HD/SD(TS) を除く)およびタイムサーチができます(プレイモード を押します)。
- CM スキップおよび CM バックができます。

6 [はい]を選んで決定する

タイトルが分割されます。

タイトルの名前を編集する

タイトル名編集 HDD DVD-R/-RW

1 名前を編集したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

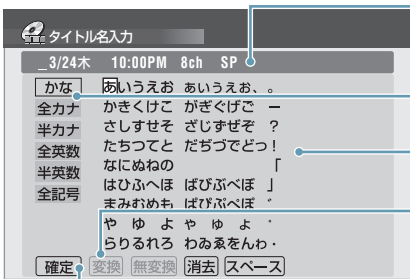
4 [タイトル名編集]を選んで決定する

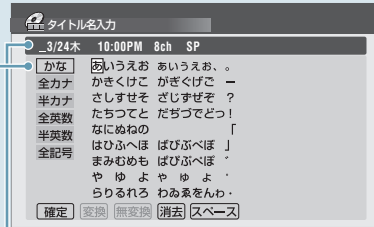
5 タイトル名を入力する

入力方法について詳しくは右記をご覧ください。また、カーソルで入力する方法は下記をご覧ください。

6 タイトル名を確定する

停止 確定

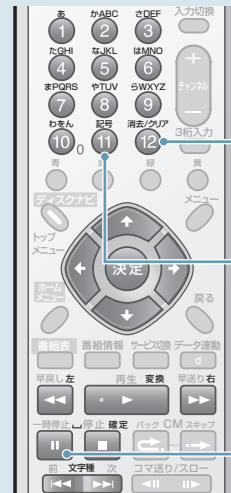
➡ で画面のカーソルを移動してタイトル名を入力するとき

1 文字を入力したい位置にカーソルを合わせる
2 文字の種類を選ぶ
3 文字を選んで 決定 を押す
4 文字を漢字に変換する
5 タイトル名を確定する

例 「夏」と入力するとき

1 早戻し 左 / 早送り 右 で文字を入力したい位置にカーソルを合わせる

録画したタイトルには自動で名前が付きます。

2 前 文字種 次 で文字の種類を選ぶ

例では［かな］を選びます。

3 数字ボタン（1 あ 〜 10 わをん）で文字を入力する

例では 5 なJKL を1回、4 たGHI を3回押します。

なつ

4 再生 変換 で漢字に変換して 停止 確定 で確定する

夏

文字を変換しないときは 停止 確定 を押します。

濁音「ば」を入力する

1 6 はMNO を1回押す(=「は」) **2** 11 記号 を1回押す(=「ば」)

半濁音「ぱ」を入力する

1 6 はMNO を1回押す(=「は」) **2** 11 記号 を2回押す(=「ぱ」)

入力できるタイトルの文字数は

- HDD、DVD-R/-RW(VR) では、半角64(全角32)文字です。
- DVD-R/-RW(Video) では、半角40(全角20)文字です。

うまく漢字に変換できないときは

◀ ▶ で文節の区切りを変更することで目的の漢字に変換できます。

入力文字一覧

青字を押したあとに 記号(11) を押すと濁点 / 半濁点をつけられます。

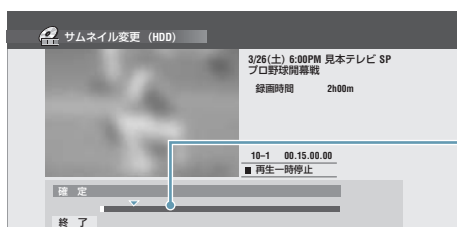
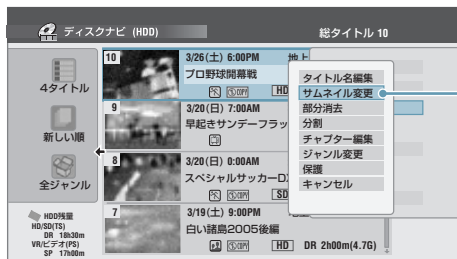
	かな	全カナ/半カナ	全英数/半英数
あ 1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォヴ	1
かABC 2	かきくけこ	カキクケコヵヶ	ABCabc2
さDEF 3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3
たGHI 4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4
なJKL 5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5
はMNO 6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6
まPQRS 7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7
やTUV 8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv8
らWXYZ 9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9
わをん 10	わをんゎゐゑ	ワヲンヮヰヱ	0
記号 11	、。－？！「」゛゜・	、。－？！「」゛゜・ ヴ、ヵ、ヶ、ヮ、ヰ、ヱは半カナで入力できません。	, . ? ! ～ ( ) _ ／ : ; ’ " ` ^ @ # & ∗ % ¥ $ | ＋ － ＝ { } [ ] < > 、。－「」゛゜・

（色付き）は半角英数で入力できない文字を示しています。(～を半英数で入力すると￣になります。)

番組表を使って予約したときに、二カ国語放送やステレオ放送などを表す記号(㊁や㊋など)がタイトル名に付くことがあります。番組を予約したあと、または録画したあとにこれらの記号はつけられません(ただし、キーワードを入力するときはこれらの記号を入力できます P.34)。

ディスクナビのサムネイル画面をお好みの場面に変更する

サムネイル変更　HDD　DVD-R/-RW

サムネイル画面(タイトルの小画面)をお好みの場面に変更できます。

1 サムネイルを変更したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [サムネイル変更]を選んで決定する

サムネイル変更画面を表示します。

5 表示したい場面で決定する

- 再生、再生一時停止、早送り / 早戻し、コマ送り / コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチ(HDD HD/SD(TS) を除く)およびタイムサーチができます(プレイモード を押します)。
- CM スキップおよび CM バックができます。

6 [確定]を選んで決定する

サムネイルが変更されます。

7 [終了]を選んで決定する

サムネイル変更画面が終了します。

タイトルのジャンルを変更する　ジャンル変更　HDD

1 ジャンルを変更したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [ジャンル変更]を選んで決定する

5 ジャンルを選んで決定する

ジャンルについて詳しくは P.43 をご覧ください。

ジャンル名を変更する　ジャンル名変更　HDD

[フリー1]～[フリー5]のみ変更できます。

1 メニューを表示する

2 [ジャンル名変更]を選んで決定する

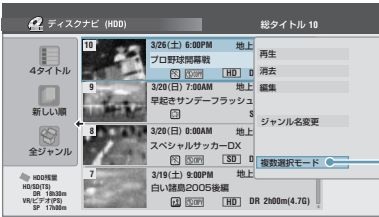
3 名前を変更したいジャンルを選んで決定する

入力できる文字数は半角22(全角11)文字です。

4 ジャンル名を入力する

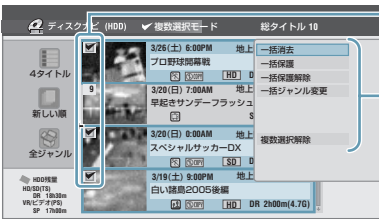
文字の入力方法は P.78 をご覧ください。

いくつかのタイトルをまとめて編集する　複数選択モード　HDD

HDD では複数のタイトルをまとめて消去 / 保護 / 保護解除 / ジャンル変更できます。

1 メニューを表示する

2 [複数選択モード]を選んで決定する

3 編集したいタイトルを選んで決定する

- タイトルに ☑ が付きます。
- 最大 24 タイトルまで選べます。
- 編集したいタイトルをすべて選んだら 4 に進みます。

4 メニューを表示する

5 編集したいメニューを選んで決定する

□ **一括消去**：
選んだすべてのタイトルを消去します。確認画面で[はい]を選んで 決定 を押してください。

□ **一括保護**：
選んだすべてのタイトルを保護します(タイトル欄に 🔒 が表示されます)。

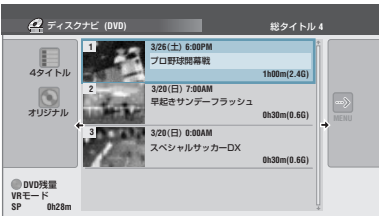
□ **一括保護解除**：
選んだすべてのタイトルの保護を解除します(タイトル欄の 🔒 が消えます)。

□ **一括ジャンル変更**：
選んだすべてのタイトルのジャンルを変更します。ジャンルを選んで 決定 を押してください。

□ **複数選択解除**：
[複数選択モード]を終了します。

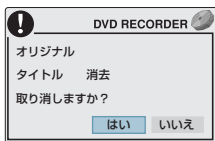
[複数選択モード]ではディスクナビの[並び替え]および[ジャンル切換]は変更できません。P.67

直前の編集操作を取り消す　操作取り消し　DVD-R/-RW

最大 3 つ前(VR モードの DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクは 1 つ前)の編集操作まで取り消せます(**HDD の編集操作は取り消せません**)。

準備　ディスクナビ を押してディスクナビを表示する

1 メニューを表示する

2 [操作取消]を選んで決定する

例

取り消しできないとき

下記の操作をしたときはそれまでの編集を取り消せなくなります。

- ディスクナビを終了したとき
- HDD と DVD を切り換えたとき
- 本機の電源をオフにしたとき
- ディスクを取り出したとき
- 新しく録画したとき
- 初期化またはファイナライズしたとき
- [ディスク保護] P.116 や[保護] P.76 を設定 / 解除したとき

※編集直後でなくても上記の操作を行わなければ前に行った編集操作を取り消すことができます。

チャプターを編集する

チャプター編集　HDD VR/Video(PS)　DVD-R/-RW(VR)

HDD VR/Video(PS) または DVD-R/-RW(VR) に録画したタイトルではチャプター編集ができます。

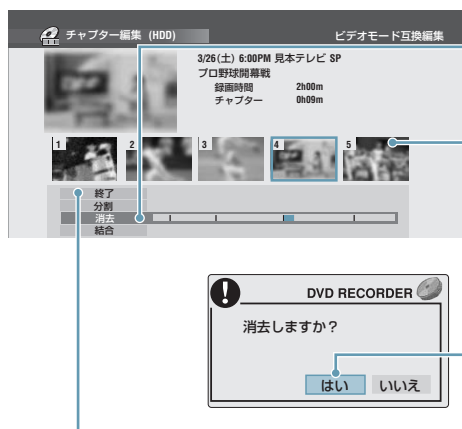
① ディスクナビ を押してディスクナビを表示する

② 編集したいチャプターが入っているタイトルを選ぶ

③ でメニューを表示する

④ で[編集]を選んで 決定 を押す

⑤ で[チャプター編集]を選んで 決定 を押す
アナログ放送や外部機器の映像を HDD VR/Video(PS) に録画したタイトルでは編集方法を選びます。P.75

チャプターを消去する(消去)

1 [消去]を選ぶ

2 消去したいチャプターを選んで決定する

3 [はい]を選んで決定する

選んだチャプターが消去されます。

4 [終了]を選んで決定する

ディスクナビに戻ります。

➡ クリアボタンを使ってチャプターを消去する

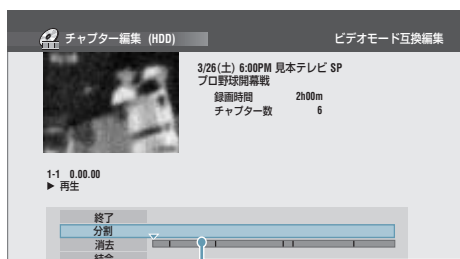
1 で消去したいチャプターを選ぶ

2 消去/クリア 12 を押す

3 [はい]を選んで 決定 を押す

5秒未満の映像を消去できないことがあります。

- HDD HD/SD(TS) に録画したタイトルはチャプター編集できません。
- 編集操作で決定した映像と実際に編集された映像は多少ずれることがあります。
- 編集した場面では、一瞬再生が一時停止したように見えますが故障ではありません。[シームレス再生] P.110 を[オン]に設定すると、映像のつなぎ目が多少ずれますが編集した映像をスムーズに再生できます。
- HDD VR/Video(PS) では 1 タイトルに最大 99 の区切りを入れられます。
- DVD-R/-RW(VR) では 1 枚のディスクに最大 999 の区切りを入れられます。

チャプターを分割する(分割)

1 [分割]を選ぶ ▶

2 分割したいチャプターを選ぶ ▶

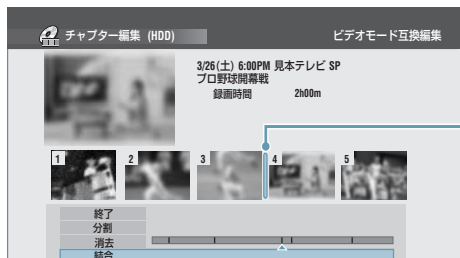
3 分割したい位置で決定する ▶

チャプターが分割されます。

- 再生、再生一時停止、早送り / 早戻し、コマ送り / コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチおよびタイムサーチができます(プレイモード を押します)。
- CM スキップおよび CM バックができます。

4 [終了]を選んで決定する

ディスクナビに戻ります。

前後のチャプターを 1 つに結合する(結合)

1 [結合]を選ぶ ▶

2 結合したいチャプターの間を選んで決定する ▶

3 [終了]を選んで決定する

ディスクナビに戻ります。

[部分消去] P.75 や[チャプター消去] P.82 によって隣り合わせになったチャプターは結合できません。

CHP1 CHP2 CHP3 ⇨ CHP1 CHP3
消去　結合できません

消去と編集

ダビング

録画からダビングまでの流れ

 HDD に録画したタイトルを DVD にダビングして MY DVD を作ります

STEP 1 録画する

HDDに番組(オリジナルのタイトル)を録画します。P.26

STEP 2 録画したタイトルを編集する？しない？

録画したタイトル(オリジナル)の編集については P.73 をご覧ください。
もちろん、編集しなくてもダビングできます。

STEP 3 ダビングリストを作成/編集する P.86 P.90

STEP 4 リストを確定してダビングを開始する

- デジタル放送を録画したタイトルのダビングについて詳しくは P.86 をご覧ください。
- 高速ダビングと等速ダビングについて詳しくは P.96 をご覧ください。

MY DVDのできあがり

ダビング別 "できること" 一覧表

"できること"　ダビング元 ▼ ダビング先	HDD HD/SD(TS)※1 ▼ DVD-R/-RW (VR)※2	HDD VR/Video(PS) ▼ DVD-R/-RW (VR)	HDD VR/Video(PS) ▼ DVD-R/-RW (Video)	DVD-R/-RW (VR) ▼ HDD VR/Video(PS)※3	DVD-R/-RW (Video) ▼ HDD VR/Video(PS)※3
高速でダビングできる	×	○※4	○※4 ※5	○※5 ※6	×
録画モードを変更してダビングできる	○※7	○	○※5	×※5 ※8	×
二カ国語放送の音声を切り換えられるようにダビングできる	△※9	△※9	×	△※9	―
ワンタッチダビングできる	×	○※5	○※5	×	×

※1　ダビング元のタイトルは、ダビング終了後に HDD から消去されます(『ムーブ(移動)とは』P.86)。
※2　「1 回だけ録画可能」なタイトルは DVD-R/-RW(Video) にはダビングできません。
※3　HDD HD/SD(TS) にはダビングできません。
※4　録画モードを[XP＋]に設定して録画したタイトルは DVD に高速ダビングできません。
※5　アナログ放送や外部機器から録画したタイトルのみダビングできます。
※6　DVD-R/-RW(VR)のオリジナルのタイトルのみ高速ダビングできます。
※7　ハイビジョン画質ではダビングできません(録画モードで設定した画質になります)。P.27
※8　高速ダビングになります。P.96
※9　タイトルによって条件が異なります。詳しくは P.29 をご覧ください。

- 録画中はダビングできません。
- 他の DVD プレーヤーや DVD レコーダーなどで再生したいときはファイナライズしてください。P.57
- ダビングが終了してから何も操作しない状態が約 20 分続くと自動で電源がオフになります。

録画するディスクと記録方式を選ぶ

こんなときは

- デジタル放送の「1回だけ録画可能」な番組を録画してダビングしたい[※1]。
- 録画したあとに映像を編集したい。
- 録画中の番組を録画しながら再生したい[※2]。P.68
- 16:9の映像の横と縦の比率(アスペクト比)をそのままの比率で録画したい。
- 二カ国語放送の音声を切り換えられるように録画したい[※3]。

VRモードで録画

使うディスクは...

録画用DVD-RW

繰り返し録画/消去ができます。

録画用DVD-R

一度録画すると消去できますが残量は増えません。

DVD-RをVRモードで録画するには、未使用のディスクをVRモードで初期化する必要があります。P.117

R DL
4X/2X

こんなときは

本機で録画したディスクを他のDVDレコーダー、DVDプレーヤー、カーDVD、または市販のDVDビデオを再生できるパソコンで再生したい。(再生できないプレーヤーもあります。)

ビデオモードで録画

使うディスクは...

録画用DVD-RW

繰り返し録画/消去ができます。未使用の DVD-RWをセットするとお買い上げ時の設定では自動でVRモードに初期化されます。DVD-RWにビデオモードで録画するには、ビデオモードで初期化する必要があります。P.117

録画用DVD-R

一度録画すると消去できますが残量は増えません。

R DL
4X/2X

ファイナライズする P.57

- 本機は、DVD+RW、DVD+R、および DVD-RAM に録画できません。
- 「録画用」または「for Video」と記載されている DVD-R/-RW をお使いください。
- 未使用の DVD-R は VR モードで初期化しないと自動でビデオモードで録画されます。一度ビデオモードで録画した DVD-R は VR モードで初期化できません。

※1 CPRM対応の DVD-R/-RWにダビングしてください(ワンタッチダビングはできません)。P.89

※2 下記のディスクをお使いください。
→ Ver.1.1/2x の DVD-RW
→ Ver.1.2/4x の DVD-RW
→ Ver.1.2/6x の DVD-RW

※3 録画モードを[LPCM]以外に設定してください。

DVD-RW の Ver.1.2 ディスクをお使いになるときのご注意

DVD-RW Ver.1.2 ディスクをすでに発売されている DVD レコーダーや DVD/CD ライターにセットすると、ディスクトレイが出てきてしまうことがあります。DVD-RW ディスクを本機以外の DVD 記録機器でもお使いになるときは、Ver.1.1 をお使いください。

DVD-RW Ver.1.2 ディスクに非対応のパイオニア製 DVD レコーダー

型番	録画	再生
DVR-1000 / DVR-2000 DVR-3000	×	○※4 5
DVR-7000	×	○※4 5 6
DVR-55 / DVR-77H DVR-99H / DVR-310 DVR-510H / DVR-515H DVR-610H / DVR-710H	×	○※4

※4 本機でファイナライズしてから再生してください。VR モード/ビデオモード共にファイナライズしないと再生できないことがあります。P.57 P.117

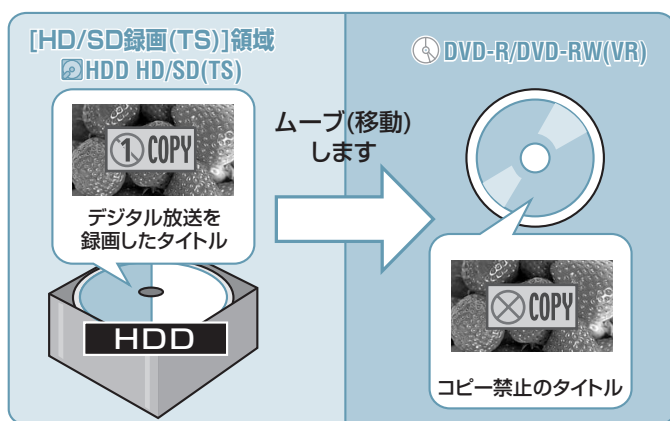
※5 「1 回だけ録画可能」な番組を録画したディスクは再生できません。

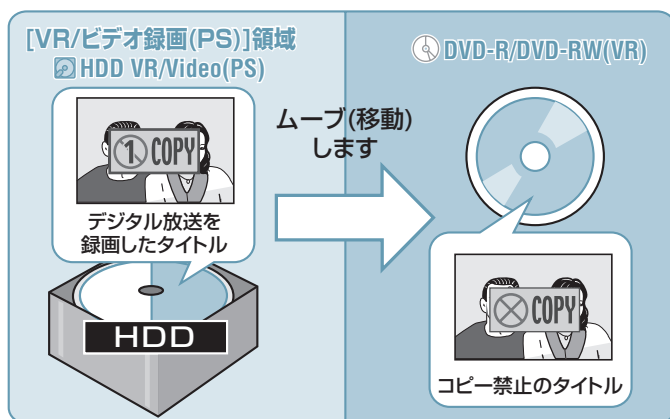
※6 [CPRM 情報が正しく読めません。]と表示されますが、再生に支障はありません。

いくつかのタイトルを選んでダビングする

デジタル放送を録画したタイトルのダビングについて

デジタル放送の番組には、「1 回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。

- HDDに録画した「1回だけ録画可能」な番組はCPRM対応 P.29の DVD-R/-RW(VR)にのみダビングできます。
- CPRM対応 P.29の DVD-R/-RW(VR)に録画した「1回だけ録画可能」な番組は HDDにダビングできません。また、他の録画機器にもダビングできません。

HDD HD/SD(TS)に録画したデジタル放送のタイトルをダビングするとき

- 必ず等速でダビングされます。
- ハイビジョン画質のまま DVD-R/-RW(VR)にはダビングできません。設定した録画モードの画質になります。 P.27
- ダビング元のタイトルは、ダビング終了後に自動で HDDから消去されます(『ムーブ(移動)とは』 下記)。
- ダビングした DVD-R/-RW(VR) のタイトルは、コピー禁止になります。 HDD や他の録画機器にはダビングできません。

HDD VR/Video(PS)に録画したデジタル放送のタイトルをダビングするとき

- 高速でダビングできます(等速でもダビングできます)。
- ダビング元のタイトルは、ダビング終了後に自動で HDDから消去されます(『ムーブ(移動)とは』 下記)。
- ダビングした DVD-R/-RW(VR) のタイトルは、コピー禁止になります。 HDD や他の録画機器にはダビングできません。

ムーブ(移動)とは

「1 回だけ録画可能」な番組をダビングすると、ダビング元のタイトルが消去されるため、タイトルがダビング元からダビング先へ移動したように見えます。これをムーブ(移動)といいます。

デジタル放送の番組を HDD HD/SD(TS) に録画したタイトルでは、オリジナルやダビングリストでチャプター編集はできません(タイトルに区切りを入れられません)。 P.72

2パスプロダビング(HDD VR/Video(PS) ▶ DVD)

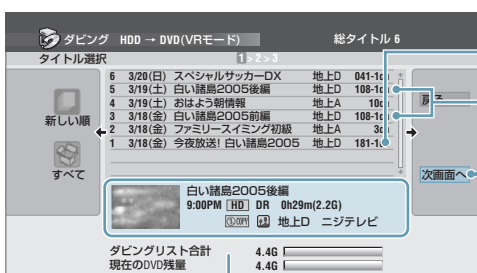
HDD VR/Video(PS)に録画モード[XP+] P.107または[XP]で録画したタイトルを等速で DVDにダビングするときは「2パスプロダビング」になります。情報量の多い、動きの激しいシーンや少ないシーンに合わせて最適なビットレート量を計算することで、より高画質にダビングできます。

HDDのタイトル1、3、および5を選んでDVDにダビングする

① **ダビング先のディスクをセットする**
デジタル放送の番組を録画したタイトルをダビングするときは、CPRM対応 **P.29**の **DVD-R/RW(VR)**をセットしてください。

② **ホームメニューから[ダビング]→[HDD→DVD]を選んで 決定 を押す**

③ **すでに作成されたダビングリストがあるときは[新しく作る]か[前回の続き]を選ぶ**
[前回の続き]を選んだときはダビングリストの画面に進みます。

④ **作成するディスクの記録方式(VRモード/ビデオモード)を選んで 決定 を押す**
①でセットしたディスクの記録方式を選んでください。デジタル放送の番組を録画したタイトルをダビングするときは、[VRモード]を選んでください。記録方式については**P.85**をご覧ください。

HDDから DVDにダビングするとき
1COPY があるタイトルは「1回だけ録画可能」な映像を含みます。

HDD VR/Video(PS)から DVD-R/-RW(Video)にダビングするとき
がある タイトルは高速ダビングができます。

1 タイトル1を選んで決定する

タイトルの色が変わります。
高速ダビング可能なタイトルは録画モードが[高速]でダビングリストに追加されます。それ以外のタイトルは等速(例：EPで録画されたタイトル→[EP])でダビングリストに追加されます。

2 続けてタイトル3と5を選んで決定する

3 右のメニューにカーソルを移動する

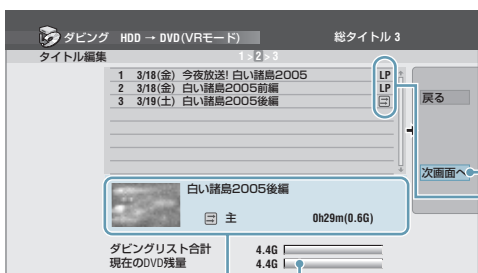
4 [次画面へ]を選んで決定する

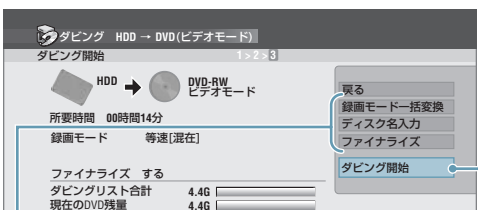
次のページへ続く 5 ～ 6

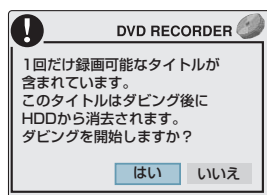
ダビング

- 保護されている「1回だけ録画可能」な映像を含むタイトルはダビングできません。保護を解除してからダビングしてください。**P.76**
- 「1回だけ録画可能」な映像を含むタイトルは、2回以上ダビングリストに追加できません。
- **HDD HD/SD(TS)**に記録したテレビ放送と同時に送られてくる連動データは **DVD-R/-RW(VR)**にダビングできません。
- **HDD HD/SD(TS)**に録画した字幕を含むタイトルを **DVD-R/-RW(VR)**にダビングしたときは、字幕はダビングされません。

複数の音声が含まれている(複音声 が表示されている)タイトルでは、実際にダビングされる音声が表示されます(例.[音声 1])。変更したいときは[複数音声変更] P.91 をご覧ください。
oo があるタイトルは二カ国語音声が記録されています。[主]または[副]は二カ国語音声で実際にダビングされる方の音声です。変更したいときは P.91をご覧ください。

ダビングするタイトルの合計より残量が少ないときは赤色で表示されます。
DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクにダビングするときは P.59 をご覧ください。

5 [次画面へ]を選んで決定する

- タイトルを選んで 決定 を押すと編集メニューが表示されます。P.91
- HDDから DVDにダビングするときはタイトル名の右側にダビング時の録画モードが表示されます。
  録画モードが[高速]のときは が表示されます。また、タイトルごとに録画モードを設定できます([録画モード変更])。P.93
- 5.1チャンネルサラウンド音声(MPEG-2 AAC音声) P.155の タイトルは、音声をドルビーデジタルに変換してダビングします。録画モードを[LPCM]に設定したときのみ、音声がリニアPCM P.155 で記録されます。

6 [ダビング開始]を選んで決定する

- 確認画面が表示されることがあります。[はい]を選んで 決定 を押すとダビングを開始します。

- ダビングリストに録画モードが[高速]のタイトルとそれ以外のタイトルが混在するときは録画モード[等速(混在)]と表示されます。
- [等速]または[等速(混在)]ダビング中はタイマー予約録画は実行されません。また、他の操作もできません。

録画モード一括変換：
すべてのタイトルを同じ録画モードでダビングします。ハイビジョン画質のまま **DVD-R/-RW(VR)** にはダビングできません。録画モードについては P.27 をご覧ください。

ディスク名入力：
ディスクに名前を付けられます。P.78

ファイナライズ：
HDD VR/Video(PS)から **DVD-R/-RW(Video)**にダビングするときのみ、ダビングしたあとに続けてディスクをファイナライズするか選びます。P.57 予約録画やその他の録画と重なるときはファイナライズできないことがあります。

➡ ダビングを中止する

を 1 秒以上押す

ダビングを中止すると、ダビング先にタイトルはコピーされません(ダビング先のタイトルは消去されますが、ダビング元のタイトルは残ります)。**DVD-R では残量が減り、元には戻りません。**

➡ ダビング中の状態を確認する

下記の画面が表示されるまで 画面表示 を数回押す

例. **HDD VR/Video(PS)** から **DVD** に等速ダビング中

DVD の残量が足りないとき

- タイトルを分割して複数枚のディスクにダビングしてください。P.77
- 録画モードを変更してダビングしてください。P.93
  録画モードはタイトルごとに設定できます。ダビングされたタイトルの映像は設定した録画モードの解像度になります。ハイビジョン画質のまま **DVD-R/-RW(VR)** にはダビングできません。

再生中のタイトルをダビングする(ワンタッチダビング)

HDD VR/Video(PS)

アナログ放送や外部機器から HDD VR/Video(PS) に録画したタイトルは、ワンタッチで再生中のタイトルをまるごとダビングできます(再生中のタイトルのみダビングします)。

1 ダビングしたいタイトルを再生する ▶

2 ワンタッチダビングを始める ▶

HDD VR/Video(PS) ▶ DVD

必ず高速でダビングされます。タイトルの再生は継続されます。

➡ ダビングを中止する

 を 1 秒以上押す

ディスクナビでダビングしたいタイトルを選んで を押してもダビングできます。

自動で CM をカットして HDD VR/Video(PS) ▶ DVD にダビングする(オート CM カットダビング)

録画したタイトルの音声がモノラルまたは二カ国語の場合、CM(ステレオ音声部分)をカットしてダビングします。

1 ダビングしたいタイトルを再生する

2 スキップ を 2 秒以上押して、[オート]を選ぶ

- [オート]を選べないことがあります。詳しくは P.63 をご覧ください。
- しばらく再生してダビングしたい部分がとばされるときは、正常にダビングできません。ダビングを中止してください。

3 を押す

テレビ画面に[表示中もう一度[ワンタッチダビング]を押すとCMカットダビングを開始します。]と表示されます(CM をカットする前と CM をカットしたあとのタイトルの総時間も表示されます)。

4 ワンタッチダビング を押す

ダビングを開始します。CM が多少残ることがあります。

ダビングリストを作成してもオートCMカットダビングできます(『CMをまとめて消去する』P.92)。

- HDD VR/Video(PS) から DVD-R/-RW(Video) にダビングしたときは、編集位置が 1 秒以内でずれることがあります。
- デジタル放送の「1 回だけ録画可能」なタイトルはワンタッチダビングできません。

ダビングリストを編集してからダビングする

準備

① **ホームメニューから[ダビング]を選んで決定する**

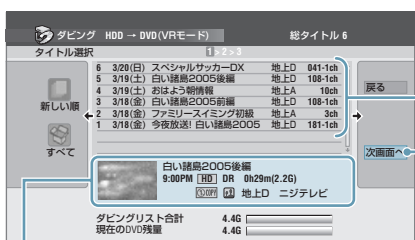
② **ダビング先([HDD→DVD]または[DVD→HDD])を選んで 決定 を押す**

- [HDD→DVD]を選んだときは録画できるディスクがセットされているか確認してください。
- デジタル放送の番組を録画したタイトルをダビングするときは、CPRM対応 P.29の DVD-R/-RW(VR)をセットしてください。

③ **すでに作成されたダビングリストがあるときは[新しく作る]か[前回の続き]を選ぶ**

[前回の続き]を選んだときはダビングリストの画面に進みます。

④ **[HDD→DVD]を選んだときは作成するディスクの記録方式(VRモード/ビデオモード)を選んで 決定 を押す**

②でセットしたディスクの記録方式を選んでください。デジタル放送の番組を録画したタイトルをダビングするときは、[VRモード]を選んでください。記録方式については P.85 をご覧ください。

HDD から DVD にダビングするとき

1COPY があるタイトルは「1回だけ録画可能」な映像を含みます。

HDD VR/Video(PS) から DVD-R/-RW(Video) にダビングするとき

高速ダビングマーク があるタイトルは高速ダビングができます。

二カ国語マーク があるタイトルは二カ国語音声が記録されています。

[主]または[副]は二カ国語音声で実際にダビングされる方の音声です。変更したいときは P.91 をご覧ください。

1 ダビングしたいタイトルを選んで決定する

タイトルの色が変わります。複数のタイトルを選びたいときはこの手順を繰り返します。

2 右のメニューにカーソルを移動する

3 [次画面へ]を選んで決定する

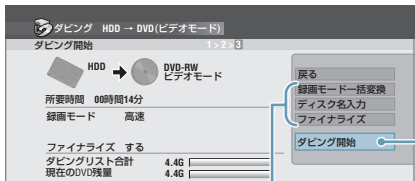
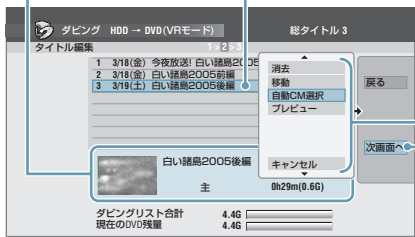
4 編集したいタイトルを選んで決定する

編集メニューが表示されます。 P.91
詳しい操作方法については各項目の参照ページをご覧ください。

5 右のメニューにカーソルを移動する

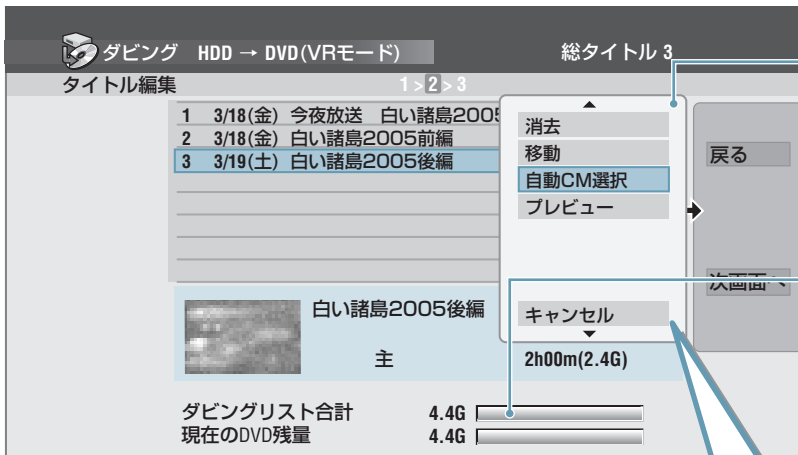
6 [次画面へ]を選んで決定する

7 [ダビング開始]を選んで決定する

確認画面が表示されることがあります。[はい]を選んで 決定 を押すとダビングを開始します。

録画モード一括変換：すべてのタイトルを同じ録画モードでダビングします。ハイビジョン画質のまま DVD-R/-RW(VR)にはダビングできません。録画モードについては P.27 をご覧ください。

ディスク名入力：ディスクに名前を付けられます。 P.78

ファイナライズ： HDD VR/Video(PS) から DVD-R/-RW(Video) にダビングするときのみ、ダビングしたあとに続けてディスクをファイナライズするか選びます。 P.57 予約録画やその他の録画と重なるときはファイナライズできないことがあります。

ダビングリスト編集メニュー

タイトルを選んで 決定 を押すと編集メニューが表示されます。

ダビングするタイトルの合計より残量が少ないときは赤色で表示されます。DVD-R DL(デュアル·レイヤー)ディスクにダビングするときは P.59をご覧ください。

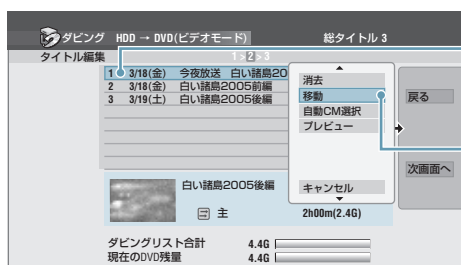
詳しい操作方法については各項目の参照ページをご覧ください。

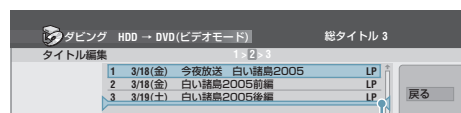
1ページ目	
消去	ダビングリストのタイトルを1つ消去する
移動	ダビングリストのタイトルを移動する P.92
自動CM選択	CMのチャプターを消去する P.92 ※1 ([オートチャプター(DVD VR モード/HDD)] P.72 ですでに本編とCMが分割されているときに、CM部分のチャプターをまとめて消去します。)
プレビュー	ダビングリストのタイトルを再生する
キャンセル	編集メニューを終了する
2ページ目	
サムネイル変更	サムネイル(タイトルの小画面)を好きな場面に変更する P.79 ※1
録画モード変更	タイトルの録画モードを変更してダビングする P.93 ※2
ニカ国語音声変更	ニカ国語放送をダビングするときに記録する音声([主音声]または[副音声])を選ぶ ※3
複数音声変更	複数の音声が含まれているタイトルをダビングするときに記録する音声を選ぶ ※4
キャンセル	編集メニューを終了する

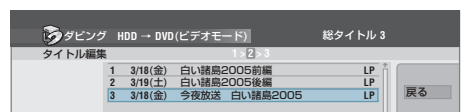
※1 HDD VR/Video(PS) から DVD にダビングするときのみ
※2 HDD から DVD にダビングするときのみ
※3 HDD から DVD-R/-RW(Video) にダビングするときのみ
※4 HDD HD/SD(TS) から DVD-R/-RW(VR) にダビングするときのみ

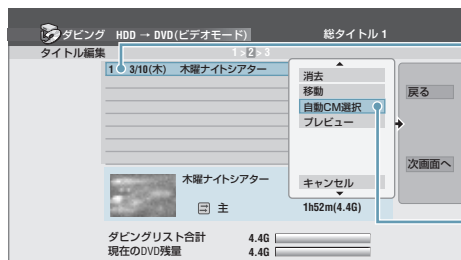
HDD VR/Video(PS) から DVD-R/-RW(Video) に高速ダビングしたときは、プレビューの映像と実際に編集された映像で編集位置が 1 秒以内でずれることがあります。

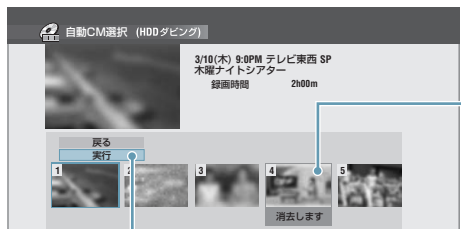
ダビング

タイトルを並べ替える　移動

1 **移動したいタイトルを選んで決定する**

2 **[移動]を選んで決定する**

3 **移動したい位置を選んで決定する**

選んだタイトルが移動します。

CM をまとめて消去する　自動 CM 選択

[オートチャプター(DVD VRモード/HDD)] P.72 ですでに本編とCMが分割されているときは、[自動CM選択]で CM 部分のチャプターをまとめて消去できます。

1 **CM を消去したいタイトルを選んで決定する**

2 **[自動 CM 選択]を選んで決定する**

3 **消去するチャプターを確認する**

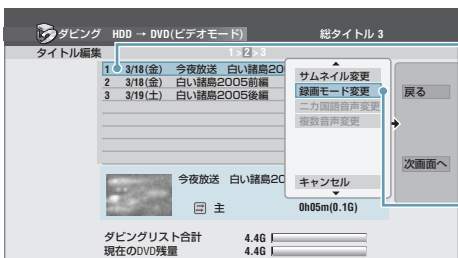
でチャプターサムネイル欄にカーソルを移動して、で消去するチャプターを確認します。消去したくないチャプターが含まれているときは、[チャプター編集] P.82で編集してください。

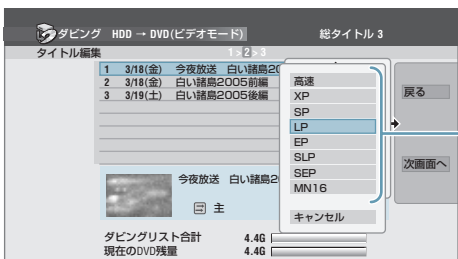
4 **[実行]を選んで決定する**

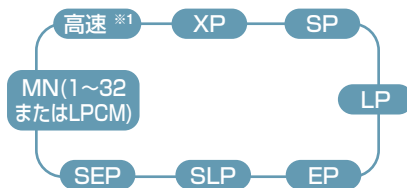
5 **[はい]を選んで決定する**

- 編集(部分消去など)したタイトルでは、[自動 CM 選択]を選べないことがあります。
- [アナログ放送HDD記録モード] P.109 を[ビデオ互換オフ]に設定して録画したタイトルは、編集方法を[ビデオモード互換編集]に設定すると[自動 CM 選択]を選べないことがあります。

録画モードを変更する　録画モード変更

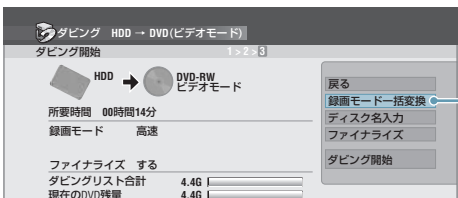
タイトルの録画モードを変更する(ダビング先[HDD → DVD]のみ)

1 録画モードを変更したいタイトルを選んで決定する

2 [録画モード変更]を選んで決定する

3 変更したい録画モードを選んで決定する

録画モードは下記から選んでください。

※1 HDD VR/Video(PS)から DVDにダビングするときのみ

ダビングリストの録画モードを一括して変更する(ダビング先[HDD → DVD]のみ)

1 [次画面へ]を選んで決定する

2 [録画モード一括変更]を選んで決定する

3 変更したい録画モードを選んで決定する

録画モードは下記から選んでください。

録画モード[高速]

- データコピーなので画質や音質が劣化しません。ダビング所要時間は P.96 をご覧ください。
- [アナログ放送HDD記録モード] P.109 を[ビデオ互換オフ]に設定して録画したタイトルを DVD-R/-RW(Video)に高速ダビングできないことがあります。

録画モード[MN]

お好みの録画レベルに変更してダビングします。[マニュアル録画]を[オン]に設定しているときのみ選べます。P.107 録画レベルを選んで 決定 を押してください。

録画モード[ジャスト]

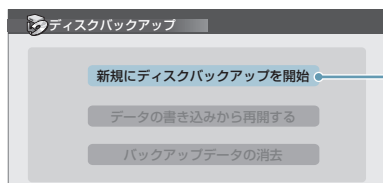
自動で録画レベルを設定して、セットされているディスクの残量に収まるように等速ダビングします。HDDから DVDにダビングするときのみ選べます。

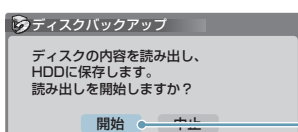
ディスクバックアップ

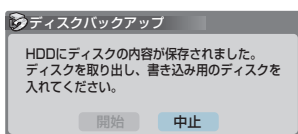
ディスク内容をまるごと他のDVDにダビングする

DVD-R/-RW(Video)

ファイナライズ済のDVD-R/-RW(Video)のディスク内容を、まるごと他のDVD-RWまたは未使用のDVD-Rにダビングできます。HDD VR/Video(PS)に高速で一時的に保存してから他のDVDに高速でダビングします。

準備 ホームメニューから[ダビング]→[ディスクバックアップ]を選んで 決定 を押す

1 [新規にディスクバックアップを開始]を選んで決定する

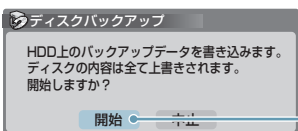
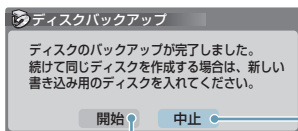
2 バックアップ元のディスクをセットする

3 [開始]を選んで決定する

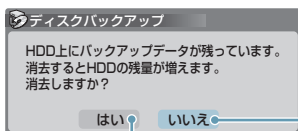
➡ 読み出しを中止する

を1秒以上押す

4 書き込み用のディスクをセットする

5 [開始]を選んで決定する

➡ 書き込みを中止する

を1秒以上押す

- DVD-Rへの書き込みを中止するとディスクが使えなくなります。
- DVD-RWへの書き込みを中止すると録画および再生ができないディスクになります。このようなときはディスクを初期化してください。

6 [中止]を選んで決定する

続けて同じディスクを作成するときは、新しい書き込み用ディスクをセットしてから[開始]を選んで 決定 を押してください。

[いいえ]を押すと、[データの書き込みから再開する]からディスクへの書き込みができます。P.95

[はい]を押すとHDD VR/Video(PS)に保存されているバックアップデータを消去します。

- 録画中はディスクバックアップできません。
- HDD VR/Video(PS)へ一時的に保存(バックアップ)しているディスク内容は再生できません。
- バックアップデータを作成するとその分HDD VR/Video(PS)の残量が減少します(目安としては[SP]で最大2時間分減少します)。
- DVD-RからDVD-RWにディスクバックアップしたときはファイナライズを解除できません。
- [HD/SD録画(TS)]領域が100％に設定されているときは、ディスクバックアップできません。
- DVD-R DL(デュアル·レイヤー)ディスクはディスクバックアップできません。

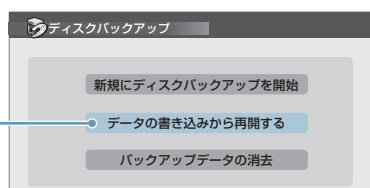
書き込み用ディスクについて

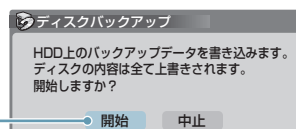
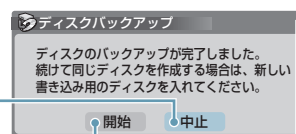
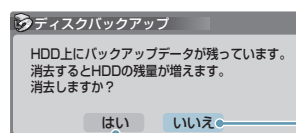
- Ver.1.1/1.2のDVD-RWまたは未使用のVer.2.0/2.1のDVD-Rをお使いください。
- DVD-RWに書き込むと、記録されているすべての内容が上書きされます。ご注意ください。

データの書き込みから再開する

すでにHDD VR/Video(PS)にバックアップデータが保存されているときは、HDD VR/Video(PS)からディスクへのデータ書き込みから再開します。

1 書き込み用のディスクをセットする

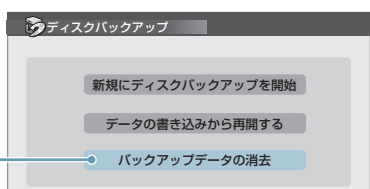
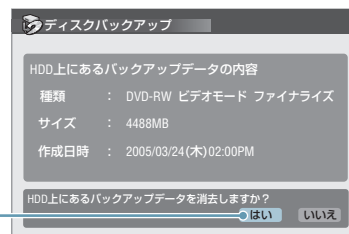
2 [データの書き込みから再開する]を選んで決定する

3 [はい]を選んで決定する

4 [開始]を選んで決定する

5 [中止]を選んで決定する

続けて同じディスクを作成するときは、新しい書き込み用ディスクをセットしてから[開始]を選んで 決定 を押してください。

[いいえ]を押すと、1 からディスクへの書き込みができます。

[はい]を押すとHDDに保存されているバックアップデータを消去します。

HDDに保存したバックアップデータを消去する

1 [バックアップデータの消去]を選んで決定する

ディスクバックアップ
新規にディスクバックアップを開始
データの書き込みから再開する
バックアップデータの消去

2 [はい]を選んで決定する

ディスクバックアップの所要時間

ディスクの種類 / バックアップ方向	DVD-R Ver.2.0 DVD-RW Ver.1.1 (1倍速記録対応)	DVD-RW Ver.1.1/2x (2倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/4x DVD-RW Ver.1.2/4x (4倍速記録対応)	DVD-RW Ver.1.2/6x (6倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/8x DVD-R Ver.2.1/8x (8倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/16x DVD-R Ver.2.1/16x (16倍速記録対応)
読み出し DVD→HDD	約12 分	約12 分	約12 分	約12 分	約12 分	約12 分
書き込み HDD→DVD	約 60 分	約 30 分	約15 分	約 10 分	約 8 分	約 7 分

ディスクによっては、速度を落として読み出しまたは書き込みをします。

ダビング

ダビングについての注意

高速ダビング

データコピーすることでダビングします。

- **データコピーなので画質や音質が劣化しません。**
- 録画モードは変更できません。
- HDD HD/SD(TS) に録画したタイトルは高速ダビングできません。
- ダビング中に HDD の再生ができます(ただし、所要時間は表示される時間よりも多少長くなります)。また、ダビングが終わったあとカウンター表示の時間が正しく表示されないことがあります。
- 所要時間は下記の表をご覧ください。

高速ダビング所要時間

ディスクの種類 / 録画モード	DVD-R Ver.2.0 / DVD-RW Ver.1.0 Ver.1.1 (1倍速記録対応)	DVD-RW Ver.1.1/2x (2倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/4x / DVD-RW Ver.1.2/4x / DVD-R DL Ver.3.0/4x (4倍速記録対応)	DVD-RW Ver.1.2/6x (6倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/8x Ver.2.1/8x (8倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/16x Ver.2.1/16x (16倍速記録対応)
XP	約 60 分	約 30 分	約 15 分	約 10 分	約 8 分	約 7 分
SP	約 30 分	約 15 分	約 7.5 分	約 5 分	約 4 分	約 3.5 分
LP	約 15 分	約 7.5 分	約 4 分	約 2.5 分	約 2 分	約 1.75 分
EP	約 10 分	約 5 分	約 2.5 分	約 2 分	約 1.25 分	約 1.1 分
SLP	約 7.5 分	約 4 分	約 2 分	約 1.25 分	約 1.1 分	約 1 分
SEP	約 6 分	約 3 分	約 1.5 分	約 1 分	約 1 分	約 1 分

- **上記の表は、1 時間のタイトルを HDD から DVD にダビングするときの目安です。**
- **実際のダビング所要時間は、ディスク管理情報などを作成するために条件によってはもう少々時間がかかります。**
- 16 倍速記録対応の DVD-R は 最高 12 倍速でダビングします。
- ディスクの状態によっては、16/8/4/2倍速記録対応ディスクでも速度を落としてダビングします。たとえば 8 倍速記録対応のディスクでも 4 倍速でダビングすることがあります。
- 未使用ディスクを他の DVD レコーダーで初期化したときは、1 倍速でのダビングになることがあります。

動作確認済みの 16 倍速記録対応 DVD-R ディスク(Ver.2.1/16x)のメーカー

- □ SONY 株式会社
- □ TDK 株式会社
- □ 太陽誘電株式会社(That's)
- □ 日立マクセル株式会社(maxell)

(2005 年 1 月現在)

- **上記メーカーにおいても16倍速記録未対応のディスクがあります。ご使用するディスクの対応状況についてはディスク発売元にご確認ください。**
- 未掲載メーカーのディスクについては、弊社での確認作業が終了しておりません。

動作確認済みの 6 倍速記録対応 DVD-RW ディスク(Ver.1.2/6x)のメーカー

- □ 日本ビクター株式会社(JVC)
- □ 三菱化学メディア株式会社(MITSUBISHI)

(2005 年 1 月現在)

- **上記メーカーにおいても 6 倍速記録未対応のディスクがあります。ご使用するディスクの対応状況についてはディスク発売元にご確認ください。**
- 未掲載メーカーのディスクについては、弊社での確認作業が終了しておりません。

等速ダビング

再生しながら録画することでダビングします。

- **録画モードが変更できます。**
- 『画質 / 音質設定』 P.129-131 の設定は反映されません。
- 所要時間は再生時間と同じです。
- ダビング元より高画質 / 高音質の録画モードを選んでも、画質 / 音質は向上しません。また、高速ダビングは等速ダビングよりも高画質でダビングできます。
- ダビング中はタイマー予約録画が実行されません。
- ダビング中に他の操作はできません。

デジタル放送などの「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルをダビングするときの制限

HDD から DVD にダビングするとき

- CPRM 対応 P.29 の DVD-R/-RW(VR) にのみダビングできます。
- ダビングしたタイトルは HDD から消去されます。このため、タイトルが保護されているときはダビングが実行できません。
- 同じタイトルは 2 回以上ダビングリストに追加できません。

DVD から HDD にダビングするとき

DVD から HDD にはダビングできません。

ダビングできないとき

HDD から DVD にダビングできないとき

- 録画中
- DVD の残量が足りない
- DVD のタイトル数がすでに 99 になっている
- 録画できない DVD がセットされている
- 2 秒未満のタイトル

DVD から HDD にダビングできないとき

- 録画中
- ダビング先が HDD HD/SD(TS)(HDD HD/SD(TS)にはダビングできません)
- [VR/ ビデオ録画(PS)]領域が 0 %に設定されているとき P.118
- HDD VR/Video(PS)の残量がない(足りないときはできる限り録画します)
- HDD のタイトル数がすでに 999 になっている
- DVD-R/-RW(Video) のタイトル
- 他機器で作成した DVD(再生中に<PLAY>と本体表示窓に表示されるタイトルなど)
- 12 時間を超えるタイトル
- 2 秒未満のタイトル

DVD から HDD VR/Video(PS) にダビングするときの制限

- ダビングが始まってから12時間経過したときは、ダビングが自動で停止します。
- 「1回だけ録画可能」な映像を含むタイトルではワンタッチダビングは開始されますが、「1回だけ録画可能」な映像の部分は録画されません。
- ダビングリストを作成して DVD-R/-RW(VR)からダビングするときのみ高速でダビングできます。ただし、「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルは高速でダビングできません(ダビングリストに追加することはできます)。

上記以外にも、他のDVDレコーダーで録画したタイトルをダビングできないことがあります。

ダビングリストでダビングするときの ディスクの記録方式による制限([HDD→DVD])

○…ダビングできます。　×…ダビングできません。

映像の種類 ＼ ダビング先のディスク	DVD-R/-RW (VR)	DVD-R/-RW (Video)
「1回だけ録画可能」な映像	○※1	×
[LP]、[EP]、[SLP]、[SEP]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]時に[MN1]〜[MN15]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]時に[MN1]〜[MN11]で録画した16:9(ワイド)の映像	○	○※2
16:9(ワイド)と4:3の映像が混在したタイトル	○	○※4
[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]のとき[LP]/[MN9]〜[MN15]で録画した映像	○	○※3
二カ国語放送が録画されているタイトル	○	○※5
XP+で録画した映像	○※3	○※3
上記以外の録画可能な映像	○	○

※1 CPRM 対応ディスクにのみダビングできます。
※2 4：3の映像として等速でダビングされます。
※3 等速でダビングされます。
※4 ダビングリストに追加すると、下記のときに映像の横と縦の比率の変化点でタイトルが分割されます。
→[HDD 記録モード]が[ビデオ互換オフ]時[SP][XP]/[MN16]〜[MN32]で録画した二カ国語放送ではないタイトル
→[HDD 記録モード]が[ビデオ互換オン]時[SP][XP]/[MN12]〜[MN32]で録画したタイトル
→[LPCM]で録画したタイトル
※5 等速でダビングされます(どちらか一方の音声しかダビングできません)。

- [HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]で録画したタイトルや、編集方法で「フレーム編集」を選んだタイトルは、**DVD-R/-RW(Video)**に高速ダビングするとチャプターマークやその他の編集位置が多少ずれることがあります。

ダビングリストが消去される条件

- **HDD** から **DVD** にダビングするとき
  →新規にダビングリストを作成したとき
  →ダビングリストのタイトルをすべて **HDD** から消去したとき
  →すべての設定をお買い上げ時に戻したとき
- **DVD** から **HDD** にダビングするとき
  →新規にダビングリストを作成したとき
  →ディスクに録画されているタイトルを消去 / 編集したとき
  →ディスクトレイを開けたとき
  →オリジナルとプレイリストを切り換えたとき
  →ディスクをファイナライズしたとき
  →すべての設定をお買い上げ時に戻したとき

HDD VR/Video(PS) に録画したタイトルを DVD にダビングしたときの チャプターマーク(区切り)について

○…コピーされます。　×…コピーされません。

ダビングの方法	ダビング先	ダビング速度	チャプターマークのコピー
ワンタッチダビング	DVD	高速のみ	○
ダビングリスト	DVD-R/-RW(VR)	高速	○
		等速	○※7
	DVD-R/-RW(Video)	高速	○
		等速	×※8

※7 編集箇所が多いとコピーされる位置のずれが大きくなります。
※8 10分間隔でチャプターマークが入ります。[オートチャプター(DVD ビデオモード)] P.108 の設定でチャプターマークが入る間隔を設定できます。

- 1秒以内の間隔のチャプターマークはコピーされないことがあります。
- チャプターマークのコピーされる位置は多少ずれることがあります。
- **DVD** から **HDD VR/Video(PS)** にダビングしたときも、チャプターマークはコピーされます。
- **HDD HD/SD(TS)**ではタイトルにチャプターマークは入れられません。

ダビングしたときの タイトル名やサムネイル位置について

- タイトル名やサムネイル位置もコピーされます。
- **DVD-R/-RW(Video)**にダビングしたときのタイトル名は半角40(全角20)文字までコピーされます。
- **DVD** には、㊂、㊋、または◇などの文字がコピーされません。
- **HDD VR/Video(PS)**にアナログ放送の番組表から番組名を取得して録画したタイトルを **DVD** にダビングしたときは、タイトルの末尾に[GG]が付いて記録されます(タイトル名を編集したときを除く)。
- コピーされたサムネイル位置は多少ずれることがあります。

ワンタッチダビングできないとき[HDD→DVD]

○…ワンタッチダビングできます。
×…ワンタッチダビングできません(ダビングリストを作成してダビングすることはできます)。

映像の種類 ＼ ダビング先のディスク	DVD-R/-RW (VR)	DVD-R/-RW (Video)
HDD HD/SD(TS)に録画したタイトル	×	×
「1回だけ録画可能」な映像	×	×※9
[LP]、[EP]、[SLP]、[SEP]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]時に[MN1]〜[MN15]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]時に[MN1]〜[MN11]で録画した16:9(ワイド)の映像	○	×
16:9(ワイド)と4:3の映像が混在したタイトル	○	×
[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]のとき[LP]/[MN9]〜[MN15]で録画した映像	○	×
二カ国語放送が録画されているタイトル	○	×
XP+で録画した映像	×	×
上記以外の録画可能な映像	○	○

※9 **DVD-R/-RW(Video)** にはダビングできません。

ダビング

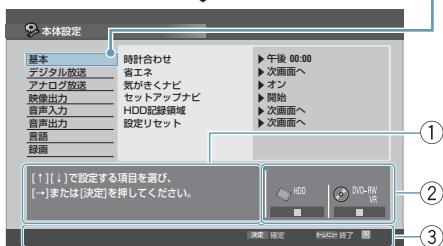
設定を変更する

困ったとき P.145

ホームメニューから[本体設定]を選んで決定する

決定 または → で右の項目にカーソルが移動する。

↑↓ でカーソルが上下に移動する。

1ページ目	2ページ目
基本	再生
デジタル放送	視聴制限
アナログ放送	HDMI出力
映像出力	通信
音声入力	オプション
音声出力	
言語	
録画	

① 簡単な操作および選択している項目の内容説明
② HDD/DVD の動作状態
③ 本体設定画面で主に使うリモコンのボタン

➡ ホームメニューを終了する

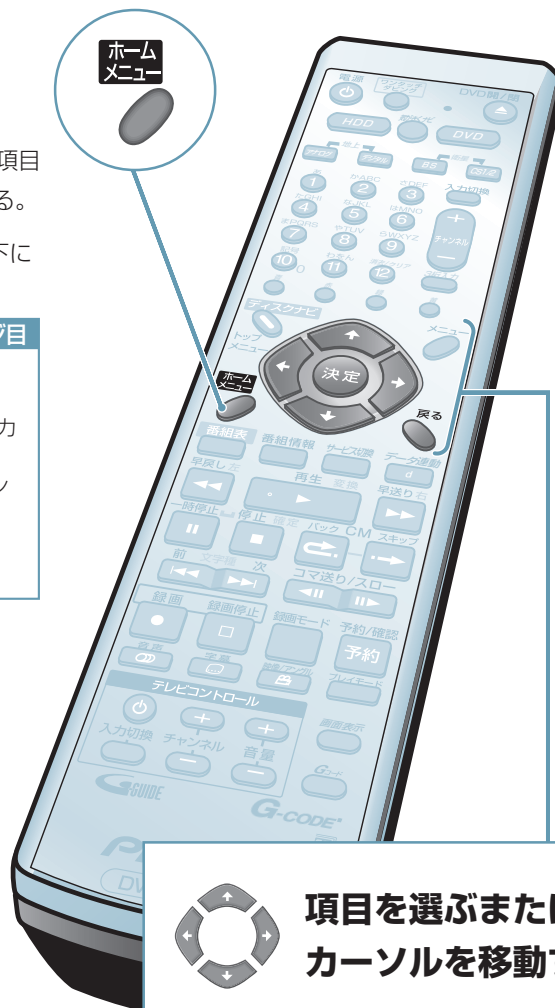
を押す

項目を選ぶまたはカーソルを移動する

決定 **項目を決定する**

戻る **1つ前の画面に戻る**

再生中などに設定できない項目

変更できない項目は灰色で表示されます。また、本機の状態によって選べる項目が異なります。
何も操作しない状態で約20分が経過すると、自動で設定画面が終了します。すでに**決定ボタン**を押して設定した項目は有効になります。

本体設定	ディスク設定	画質 / 音質設定
時計やチャンネルなど本体に関する設定を変更します。 P.99	初期化やファイナライズなどディスクに関する設定をします。 P.116	画質や音質の設定をします。 P.129-131

本体設定

基本 / デジタル放送 / アナログ放送 / 映像出力 / 音声入力 / 音声出力 / 言語 / 録画 / 再生 / 視聴制限 / HDMI 出力 / 通信 / オプション

メニュー　設定項目　　設定内容　　■ はお買い上げ時の設定です。

基本

時計合わせ

[西暦]→[月]→[日]→[時]→[分]→[自動時刻設定] の順に設定します。決定 を押すと時計が動作します。「自動時刻設定」については 準備ガイド P.27 をご覧ください。

省エネ

待機時の消費電力を低減する設定をします。

FL 表示

電源がオフのときに本体表示窓に時計などを表示する、または表示しないを設定します。

- ■ **オン**：表示します(時計などを表示します)。
- □ **オフ**：表示しません(<AUTO> と <⏻> を除く)。

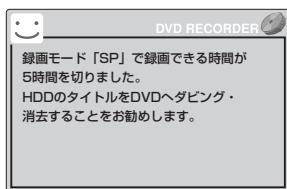
デジタル放送アンテナ出力

電源がオフのときに本機の地上デジタルまたはBS/110度CSアンテナ出力(テレビへ)端子から信号を出力する、または出力しないを設定します。

- ■ **オン**：
  本機の地上デジタルまたは BS/110 度 CS アンテナ出力(テレビへ)端子に地上/BS/110 度 CS デジタルチューナー内蔵テレビを接続しているときに選びます。常に本機の地上デジタルまたは BS/110 度 CS アンテナ出力(テレビへ)端子から信号を出力します。
- □ **オフ**：
  本機の地上デジタルおよびBS/110度CSアンテナ出力(テレビへ)端子の両方に何も接続していないときに選びます。電源がオフのときは信号を出力しません。

気がきくナビ設定

各種情報や操作ガイド画面を自動で表示する、または自動で表示しないを設定します。

例 HDD の残量が少ないとき

- ■ 0 **オン**：自動で表示します。
- □ **オフ 00**：自動で表示しません。

[オフ]に設定しても画面右下に が表示されているときは、気がきくナビ を押して各種情報や操作ガイド画面を参照できます。

セットアップナビ

本機をお使いになる際に必要な最低限の設定をします。準備ガイド P.24

HDD 記録領域

P.118

,,,,,,,,,,,,,,,,

メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。
基本	**設定リセット** • [設定リセット]を実行しても録画予約や HDD に録画されているタイトルは残ります。 • [設定情報]をお買い上げ時の設定に戻しても下記の設定は残ります。 → [本体設定]の[デジタル放送]全項目 P.100-101 → [本体設定]の[アナログ放送]全項目 P.101 → HDD 記録領域 P.118 → デジタル放送HDD記録モード P.109 → 自動録画優先順位 P.109 • リセットしてお買い上げ時の設定に戻った内容は元に戻せません。 • すべての設定をお買い上げ時の状態に戻すときは P.135 をご覧ください。	□ **設定情報：** [本体設定] P.99-116 および[画質 / 音質設定] P.129-131 で設定した内容をお買い上げ時の設定に戻します(リモコンモード P.133 も[レコーダー1]に戻ります)。 □ **個人情報：** 下記の項目をお買い上げ時の状態に戻します。本機を譲渡または廃棄するときに必ず実行してください。 • お知らせメッセージ P.25 • 購入記録 P.24 • 地上デジタル放送のチャンネル設定 P.119 • [リモコンキー設定] P.121 • [お好みチャンネル設定] P.122 • データ放送関連情報 **1 登録した暗証番号を入力して 決定 を押す** すでに暗証番号が登録されているときのみ表示されます。 P.110 **2 [はい]を選んで 決定 を押す**
デジタル放送	**居住地域設定** 天気情報や緊急警報放送を見るときの地域を設定します。 [郵便番号]と[地域設定]は両方設定してください。	□ **郵便番号** **1 数字ボタン(1 ～ 10₀)で入力して ▼ を押す** [0]を入力するときは 10₀ を押します。 **2 ◀ ▶ でお住まいの地域または最寄りの地域を選んで 決定 を押す**
	地上デジタルチャンネル設定	P.119
	BS/CS アンテナ電源	□ **オン：** 本機と BS/110 度 CS デジタルアンテナを直接接続したときに設定します。常に本機から BS/110 度 CS デジタルアンテナに電源が供給されます。 ■ **オフ：** 本機と BS/110 度 CS デジタルアンテナを接続していない、またはマンションなどの共同受信システムと接続したときに設定します。 □ **連動：** 本機と BS/110 度 CS デジタルアンテナを直接接続したときに設定します。下記のいずれかの条件を満たしているときのみ BS/110 度 CS デジタルアンテナに電源が供給されます。 • 本機の電源がオンのとき • 本機の電源がオフになっていて、テレビから本機の BS/110 度 CS デジタルアンテナ出力端子に電源が供給されているとき

メニュー	設定項目	設定内容　■ はお買い上げ時の設定です。
デジタル放送	アンテナ合わせ	P.120
	リモコンキー設定	P.121
	番組表設定	P.11
	お好みチャンネル設定	P.122
	自動アップデート	P.123
アナログ放送	自動チャンネル設定	□ オートスキャン P.125 □ 一括チャンネル設定 P.125
	個別チャンネル設定	P.126
	番組表設定 P.14 番組表を取得するチャンネルと時刻を設定します。通常は本機が自動で取得しますので設定する必要はありません。ホスト局の都合によって変更があったときのみ手動で設定します(間違って設定すると番組表が使えなくなることがあります)。	■ 自動 □ 手動 [手動]に設定したあとに番組表を受信すると[自動]に戻ります。
	番組表受信感度 番組表を受信するときの感度を切り換えます。受信が不安定なときのみ[高い]に設定します。症状が改善されないときは[通常]に戻してください。	■ 通常 □ 高い
映像出力	**接続テレビ** お使いのテレビに合わせてテレビ画面の横と縦の比率(アスペクト比)を設定します。	□ 4:3： 従来サイズのテレビと接続したときに選びます。 ■ 16:9： ワイド(16:9)テレビと接続したときに選びます。
	接続テレビ　D端子 お使いのテレビに合わせてD1/D2/D3/D4映像出力端子から出力される映像信号を切り換えます。	■ D1(525i/480i) □ D2(525p/480p) □ D3(1125i/1080i) □ D4(750p/720p)
	設定が合っていないと映像が映らなくなります。このようなときは本体の**■停止ボタン**を押しながら**▶再生ボタン**を押してください。[D1]に切り換えられます。このとき、[プログレッシブ出力] P.102と[画素数] P.111 の設定もお買い上げ時の設定に戻ります。	
	接続テレビ　S端子 S1/S2映像出力端子から出力される映像信号を切り換えます。	□ S1： 16:9の映像がテレビに送られたとき、テレビの画面が自動でフルモードに切り換わります。 ■ S2： S1の機能に加えて、4:3レターボックスの映像がテレビに送られたとき、テレビの画面が自動でズームモードに切り換わります。

メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。

映像出力

プログレッシブ出力

HDD VR/Video(PS)に録画したタイトルやDVDのタイトルを再生するとき、またはアナログ放送や外部機器の映像を視聴するときにD1/D2/D3/D4映像出力端子から出力される映像信号を切り換えます。[接続TV D端子]☞P.101を[D1]に設定しているときは[オフ(インターレース)]になります。

■ **オフ(インターレース)**:
プログレッシブ映像信号に対応していないテレビまたはプロジェクターのときに選びます。

□ **オン(フル)**:
プログレッシブ映像信号に対応しているテレビまたはプロジェクターのときに選びます。

□ **オン(ノーマル)**:
[プログレッシブ(フル)]に設定しているときに、4:3映像が横長に表示され、テレビ側で正しく縦横比に切り換えられないときに選びます。

- プログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているとき[オン(フル)]または[オン(ノーマル)]に設定すると映像が映らなくなります。このようなときは、本体の■**停止ボタン**を押しながら▶**再生ボタン**を押してください。[オフ(インターレース)]に切り換えられます。このとき、[接続テレビ D端子]☞P.101と[画素数]☞P.111の設定もお買い上げ時の設定に戻ります。
- [オン(フル)]または[オン(ノーマル)]に設定しているとき、映像が不自然に見えることがあります。このときは「画質設定」☞P.131の[ピュアシネマ]の設定を切り換えてください。

ワイド映像出力設定

お使いのテレビが従来サイズ(4:3)のときに、16:9の映像の見えかたを設定します。

本機の設定	レターボックス	パンスキャン
映像の見えかた	16:9の映像 4:3の映像	16:9の映像 4:3の映像

■ **レターボックス**:
画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を再現する方式で見たいときに選びます。

□ **パンスキャン**:
16:9の映像の左右をカットして4:3の画面全体に映し出す方式で見たいときに選びます。

HDD VR/Video(PS)またはDVDに録画した16:9の映像を等速ダビングするときは、ここでの設定が有効になります。

音声入力

外部音声

本機の入力1〜3端子またはDV入力端子に接続した外部機器の入力音声を選びます。

■ **ステレオ**:
左右のスピーカーから音声を出力します。

□ **二カ国語**:
主音声と副音声を切り換えて出力します。

- 外部機器から二カ国語放送などの二重音声(主音声/副音声)の映像を録画するときは、必ず[二カ国語]を選んでください。[ステレオ]を選んでいると再生したときに2つの音声(主音声/副音声)が重なって聞こえます。
- [二カ国語]に設定して外部機器からの映像を録画するときは[二カ国語時記録音声]☞P.103の設定が必要なことがあります。

メニュー　設定項目　　　設定内容　　　■ はお買い上げ時の設定です。

音声入力

二カ国語時記録音声

二カ国語放送を録画するときの音声を選びます。

■ **主音声**：主音声のみを記録します。
□ **副音声**：副音声のみを記録します。

下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。記録する音声をあらかじめ選んでください。
- 録画先が **HDD VR/Video(PS)** で録画モードが[LPCM]に設定されているとき
- 録画先が **DVD-R/-RW(VR)** で録画モードが[LPCM]に設定されているとき
- 録画先が **DVD-R/-RW(Video)** のとき
- 録画先が **HDD VR/Video(PS)** で[アナログ放送HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]に設定されているとき

DV 入力音声

本機にデジタルビデオカメラの映像を取り込むときの音声を選びます。ステレオ１とステレオ２の比率を設定します。
デジタルビデオカメラの音声がサンプリング周波数 32 kHz、量子化 12 bit のときに働く機能です。P.56

■ **ステレオ１**
□ **ステレオ２**
□ **Mix(ステレオ１ 75 %)**
□ **Mix(ステレオ１ 50 %)**
□ **Mix(ステレオ１ 25 %)**

入力１音声レベル
入力２音声レベル
入力３音声レベル

本機の入力(1 ～ 3)端子に接続した外部機器から入力される音声のレベルを調整します。

－6dB～＋6dB(3dBごと)の範囲で調整できます(お買い上げ時：0dB)。ただし、受信しているテレビ番組から入力される音声のレベルは調整できません。

音声出力

Dolby Digital 出力

本機と光デジタルケーブルで接続しているAVアンプがドルビーデジタル音声に対応していないときは[Dolby Digital → PCM]を選びます。

■ Dolby Digital：
ドルビーデジタル信号を出力します。
□ Dolby Digital → PCM：
ドルビーデジタル信号をリニアPCM信号に変換して出力します。

DTS 出力

本機と光デジタルケーブルで接続しているAVアンプがDTS音声に対応していないときは[オフ]を選びます。

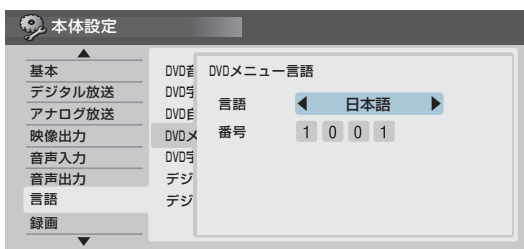
■ **オン**：
DTS 信号を出力します。
□ **オフ**：
DTS信号を出力しません。ただし、DTS CDでは、常に DTS 信号が出力されます。

DTS に対応していないアンプに接続しているときに[オン]を選ぶと異音が出ることがあります。このとき、スピーカーを破損したり耳に悪影響を及ぼす恐れがあります。DTSに対応していないアンプに接続するときは必ず[オフ]を選んでください。

メニュー	設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定です。
音声出力	**96 kHz PCM 出力** 本機と光デジタルケーブルで接続しているAVアンプが96 kHzリニアPCM音声に対応しているときは[96 kHz]を選びます。	□ 96 kHz： 96 kHzの信号を出力します。HDMI対応テレビと接続しているときは、48 kHzに変換して出力します。 ■ 96 kHz→48 kHz： 96 kHzの信号を48 kHzに変換して出力します。
	MPEG 出力 本機と光デジタルケーブルで接続しているAVアンプがMPEG音声に対応しているときは[MPEG]を選びます。	□ MPEG： MPEG音声を出力します。 ■ MPEG→PCM： MPEG音声信号をリニアPCM信号に変換して出力します。
	AAC 出力 本機と光デジタルケーブルで接続しているAVアンプがAAC音声に対応しているときは[AAC]を選びます。	□ AAC： AAC音声を出力します。 ■ AAC→PCM： AAC音声信号をリニアPCM信号に変換して出力します。 □ 自動： AAC 2ch音声のときにはリニアPCM信号に変換して出力します。それ以外のときにはAAC音声を出力します。
言語	**DVD 音声言語** DVD-Videoの音声言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■ 日本語 □ 英　語 □ その他 P.106
	DVD 字幕言語 DVD-Videoの字幕言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■ 日本語 □ 英　語 □ その他 P.106
	DVD 自動言語設定 DVD-Videoの音声や字幕を自動で選びます。	■ オン： [DVD音声言語]と[DVD字幕言語]で選んでいる言語が同じで、さらに[DVD字幕表示]が[オン]のとき有効となります。たとえば[日本語]を選んだときは、一般の洋画DVD-Videoでは、音声がオリジナル言語、字幕が日本語になります。また、邦画DVD-Videoでは、音声が日本語、字幕がオフになります。 □ オフ： 音声が[DVD音声言語]、字幕が[DVD字幕言語]で選んでいる言語になります。

メニュー	設定項目	設定内容　■ はお買い上げ時の設定です。
言語	**DVD メニュー言語** DVD-Videoのディスクメニューに表示する言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■ **字幕言語に連動：** [DVD 字幕言語]で選んでいる言語でディスクメニューを表示します。 □ **日本語：** 日本語でディスクメニューを表示します。 □ **英　語：** 英語でディスクメニューを表示します。 □ **その他：**P.106
	DVD 字幕表示 DVD-Video の字幕を表示する、または表示しないを設定します。	■ **オン：** 字幕を表示します。 □ **オフ：** 字幕を表示しません。ただし、DVD-Video の中には強制的に字幕を表示するディスクもあります。 □ **アシスト字幕：** アシスト字幕を表示します。ただし、アシスト字幕がディスクに収録されていないときは表示されません。
	デジタル放送字幕表示 デジタル放送で字幕がある番組、または HDD HD/SD(TS) に録画した字幕のあるタイトルを視聴するときの字幕表示を設定します。	□ **日本語優先：** 日本語字幕があるときは日本語字幕を表示します。 □ **外国語優先：** 外国語字幕があるときは外国語字幕を表示します。 ■ **オフ：** 字幕を表示しません。
	デジタル放送文字スーパー表示 デジタル放送で文字スーパーがある番組、または HDD HD/SD(TS)に録画した文字スーパーのあるタイトルを視聴するときの文字スーパー表示を設定します。	■ **日本語優先：** 日本語の文字スーパーがあるときは日本語の文字スーパーを表示します。 □ **外国語優先：** 外国語の文字スーパーがあるときは外国語の文字スーパーを表示します。 □ **オフ：** 文字スーパーを表示しません。

[その他]を選んだとき(言語を設定する)

136 言語の中から言語を選ぶことができます。☞ 下記

2 [言語]を選んで決定する

➡ 番号で言語を選ぶ

数字ボタン(1～10₀)で番号を入力して 決定 を押す

[0]を入力するときは 10₀ を押します。

言語コード表

言語名(言語コード), **番号**

Japanese (ja), **1001**
English (en), **0514**
French (fr), **0618**
German (de), **0405**
Italian (it), **0920**
Spanish (es), **0519**
Chinese (zh), **2608**
Dutch (nl), **1412**
Portuguese (pt), **1620**
Swedish (sv), **1922**
Russian (ru), **1821**
Korean (ko), **1115**
Greek (el), **0512**
Afar (aa), **0101**
Abkhazian (ab), **0102**
Afrikaans (af), **0106**
Amharic (am), **0113**
Arabic (ar), **0118**
Assamese (as), **0119**
Aymara (ay), **0125**
Azerbaijani (az), **0126**
Bashkir (ba), **0201**
Byelorussian (be), **0205**
Bulgarian (bg), **0207**
Bihari (bh), **0208**
Bislama (bi), **0209**
Bengali (bn), **0214**
Tibetan (bo), **0215**
Breton (br), **0218**

Catalan (ca), **0301**
Corsican (co), **0315**
Czech (cs), **0319**
Welsh (cy), **0325**
Danish (da), **0401**
Bhutani (dz), **0426**
Esperanto (eo), **0515**
Estonian (et), **0520**
Basque (eu), **0521**
Persian (fa), **0601**
Finnish (fi), **0609**
Fiji (fj), **0610**
Faroese (fo), **0615**
Frisian (fy), **0625**
Irish (ga), **0701**
Scots-Gaelic (gd), **0704**
Galician (gl), **0712**
Guarani (gn), **0714**
Gujarati (gu), **0721**
Hausa (ha), **0801**
Hindi (hi), **0809**
Croatian (hr), **0818**
Hungarian (hu), **0821**
Armenian (hy), **0825**
Interlingua (ia), **0901**
Interlingue (ie), **0905**
Inupiak (ik), **0911**
Indonesian (in), **0914**
Icelandic (is), **0919**

Hebrew (iw), **0923**
Yiddish (ji), **1009**
Javanese (jw), **1023**
Georgian (ka), **1101**
Kazakh (kk), **1111**
Greenlandic (kl), **1112**
Cambodian (km), **1113**
Kannada (kn), **1114**
Kashmiri (ks), **1119**
Kurdish (ku), **1121**
Kirghiz (ky), **1125**
Latin (la), **1201**
Lingala (ln), **1214**
Laothian (lo), **1215**
Lithuanian (lt), **1220**
Latvian (lv), **1222**
Malagasy (mg), **1307**
Maori (mi), **1309**
Macedonian (mk), **1311**
Malayalam (ml), **1312**
Mongolian (mn), **1314**
Moldavian (mo), **1315**
Marathi (mr), **1318**
Malay (ms), **1319**
Maltese (mt), **1320**
Burmese (my), **1325**
Nauru (na), **1401**
Nepali (ne), **1405**
Norwegian (no), **1415**

Occitan (oc), **1503**
Oromo (om), **1513**
Oriya (or), **1518**
Panjabi (pa), **1601**
Polish (pl), **1612**
Pashto, Pushto (ps), **1619**
Quechua (qu), **1721**
Rhaeto-Romance (rm), **1813**
Kirundi (rn), **1814**
Romanian (ro), **1815**
Kinyarwanda (rw), **1823**
Sanskrit (sa), **1901**
Sindhi (sd), **1904**
Sangho (sg), **1907**
Serbo-Croatian (sh), **1908**
Sinhalese (si), **1909**
Slovak (sk), **1911**
Slovenian (sl), **1912**
Samoan (sm), **1913**
Shona (sn), **1914**
Somali (so), **1915**
Albanian (sq), **1917**
Serbian (sr), **1918**
Siswati (ss), **1919**
Sesotho (st), **1920**
Sundanese (su), **1921**
Swahili (sw), **1923**
Tamil (ta), **2001**
Telugu (te), **2005**

Tajik (tg), **2007**
Thai (th), **2008**
Tigrinya (ti), **2009**
Turkmen (tk), **2011**
Tagalog (tl), **2012**
Setswana (tn), **2014**
Tonga (to), **2015**
Turkish (tr), **2018**
Tsonga (ts), **2019**
Tatar (tt), **2020**
Twi (tw), **2023**
Ukrainian (uk), **2111**
Urdu (ur), **2118**
Uzbek (uz), **2126**
Vietnamese (vi), **2209**
Volapük (vo), **2215**
Wolof (wo), **2315**
Xhosa (xh), **2408**
Yoruba (yo), **2515**
Zulu (zu), **2621**

メニュー　設定項目　　　　　　　　　　　　　　設定内容　　　　■ はお買い上げ時の設定です。

録画

マニュアル録画モード

録画先が HDD VR/Video(PS)または DVDのときは、6 つの録画モード([XP]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP]/[SEP])に加えて、[MN1]〜[MN32]、[LPCM]※、[XP+](34 段階)からお好みの録画レベルを選べます。

※音声がリニア PCM P.155 で記録されます。

録画レベル		録画時間 HDD DVD-R/-RW (1層ディスク)	録画時間 DVD-R DL (2層ディスク)	解像度 HDD VR/Video(PS) ビデオ互換オフ DVD-R/-RW(VR)	解像度 HDD VR/Video(PS) ビデオ互換オン DVD-R/-RW(Video)
MN1		803分	1440分	352×240	352×240
MN2		720分	1292分		
MN3	SEP	600分	1077分		
MN4	SLP	480分	861分		
MN5		420分	754分		
MN6	EP	360分	646分		
MN7		300分	538分	352×480	352×480
MN8		270分	484分		
MN9	LP	240分	431分	480×480	
MN10		230分	413分		
MN11		220分	395分		
MN12		210分	377分	544×480	720×480
MN13		200分	359分		
MN14		190分	341分		
MN15		180分	323分		
MN16		170分	305分	720×480	
MN17		160分	287分		
MN18		150分	269分		
MN19		140分	251分		
MN20		130分	233分		
MN21	SP	120分	215分		
MN22		110分	197分		
MN23		105分	188分		
MN24		100分	179分		
MN25		95分	170分		
MN26		90分	161分		
MN27		85分	153分		
MN28		80分	144分		
MN29		75分	135分		
MN30		70分	126分		
MN31		65分	117分		
MN32	XP	61分	111分		
LPCM		61分	111分		
XP+		41分	75分		

- 録画時間は12 cm片面未使用ディスクの容量を4.7 GB(1 層ディスク)または8.5 GB(2層ディスク)として算出した場合の目安です。
- 画質が大きく変わる録画レベルの境界を線で示しています。

で[MN]を選んだとき

テレビ画面に下記が表示されているときに ︿﹀ で録画レベルを変更できます。

□ **オン(設定画面へ):**

録画モードに[MN]が追加され、[MN1]〜[MN32]および[LPCM]、[XP+]から録画レベルを選べます。

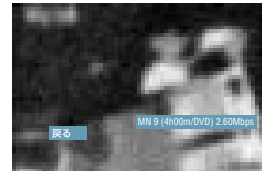
1 ◀ ▶ **で録画レベルを選ぶ**

前 次 ⏮ ⏭ を押すたびに下記のように切り換えられます。

[MN3]↔[MN4]↔[MN6]↔[MN9]↔[MN21]↔[MN32]↔[LPCM]↔[XP+]

➡ 録画する前に画質を確認する

1 **で[プレビュー]を選んで** **を押す**

[XP+]では録画先にかかわらず、約15 Mbps の録画レートでプレビューされます。

2 画質を確認したあとに 決定 **を押す**

録画レベル設定画面に戻ります。

デジタル放送を視聴しているときは画質を確認できません。

2 録画レベルを決定して **を押す**

■ **オフ:**

[XP]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP]/[SEP]から録画モードを選びます。

- [デジタル放送 HDD 記録モード]を[HD/SD 録画(TS)固定]に設定してデジタル放送を録画するときは、マニュアル録画モードに切り換えられません(録画モードは[DR]になります P.27)。
- [LPCM]以外に設定したときは音声がドルビーデジタルで記録されます。
- [MN6]と[MN7]の境界で音質が変わります。
- VBR(可変ビットレート)制御※1 で録画されるため、映像によって録画時間が変わります。録画時間は目安としてお考えください。

※1 Variable Bit Rate 制御の略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当て、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート(一定時間に転送する符号量)を可変で制御することです。

録画モード[XP+]

HDD VR/Video(PS) に最高画質(約 15 Mbps の録画レート)で録画して再生できます。

- 録画先が DVD-R/-RW で録画モードを[XP+]に設定したときは、[MN32]で録画されます。
- [XP+]で録画した HDD VR/Video(PS) のタイトルを DVD-R/-RW にダビングするときは等速ダビングになります。
- [XP+]を選んでいるときは[アナログ放送 HDD 記録モード] P.109 が設定できません。

メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。
録画	**ジャスト録画** DVD-R/-RW DVD-R/-RWの残量が不足していると予約している番組を最後まで録画できないことがあります。[オン]に設定すると自動で録画レベルを変更して、セットされているDVD-R/-RWの残量に収まるように録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないときは、あらかじめ設定していた録画レベルでHDD VR/Video(PS)に録画します(「おたすけ録画」 P.49)。	□ **オン：** ジャスト録画機能が働きます。 ■ **オフ：** ジャスト録画機能が働きません。
	サムネイル設定 ディスクナビに表示するサムネイル画面(タイトルの小画面)の取り込み位置を変更します。サムネイル画面をお好みの場面に変更することもできます。 P.79	■ **0秒：** 録画を始めたときの映像をディスクナビに表示します。 □ **30秒：** 録画を始めてから30秒後の映像をディスクナビに表示します。 □ **3分：** 録画を始めてから3分後の映像をディスクナビに表示します。
	オートチャプター HDD VR/Video(PS)またはDVDに録画するタイトルに自動で入る区切り(チャプターマーク)を設定します。	デジタル放送をHDD HD/SD(TS)に録画するときは、タイトルに区切り(チャプターマーク)を入れられません。
	DVD VRモード/HDD HDD VR/Video(PS) DVD-R/-RW(VR) 番組の音声(モノラル/ステレオ/二カ国語)の切り換わりに合わせて、自動でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入ります。 P.72 DV取り込み画面でDV入力端子から入力された映像では、テープの日付または時刻情報の切り換わりに区切りを入れます。	■ **オン：** 音声の切り換わりに連動してタイトルに区切りが入ります。区切りは多少ずれることがあります。ステレオ放送の番組ではCM部分に区切りは入りません。 □ **オフ：** タイトルに区切りが入りません。
	DVDビデオモード DVD-R/-RW(Video) タイトルに自動で区切り(チャプターマーク)が入る間隔を設定します。区切りが入る時間は目安です。設定した時間と多少ずれることがあります。高速ダビングしたときはHDD VR/Video(PS)の任意の位置に入れた区切りがコピーされます。詳しくは P.97 をご覧ください。	□ **区切りなし：**区切りが入りません。 ■ **10分：**約10分ごとに区切りが入ります。 □ **15分：**約15分ごとに区切りが入ります。
	DVD-RW自動初期化 未使用のDVD-RWをセットしたときに自動で初期化するモードを選びます。	■ **VRモード：**VRモードで初期化します。 □ **ビデオモード：**ビデオモードで初期化します。

メニュー　設定項目　　設定内容　■ はお買い上げ時の設定です。

録画

デジタル放送HDD記録モード　HDD

HDDに録画するときの方法を選びます。

設定項目	設定内容
予約録画 デジタル放送をHDDに予約録画するときの方法を選びます。	■ HD/SD録画(TS)固定： デジタル放送を[HD/SD録画(TS)]で録画します。 録画先はHDD HD/SD(TS)になります。P.26 □ VR/ビデオ録画(PS)固定： デジタル放送を[VR/ビデオ録画(PS)]で録画します。 録画先はHDD VR/Video(PS)になります。P.26 □ 固定しない： 予約入力画面で設定するときに選びます。P.42
手動録画 デジタル放送をHDDに手動で録画するときの方法を選びます。	■ HD/SD録画(TS)固定： デジタル放送を[HD/SD録画(TS)]で録画します。 録画先はHDD HD/SD(TS)になります。P.26 □ VR/ビデオ録画(PS)固定： デジタル放送を[VR/ビデオ録画(PS)]で録画します。 録画先はHDD VR/Video(PS)になります。P.26

アナログ放送HDD記録モード　HDD VR/Video(PS)

アナログ放送をHDD VR/Video(PS)に録画するときの方法を選びます。

録画モードが[XP+]になっているときは[アナログ放送HDD記録モード]を設定できません。

■ ビデオ互換オン：
HDD VR/Video(PS)からDVD-R/-RW(Video)へ高速でダビングできるフォーマットで録画します。二カ国語放送を録画するときは、[二カ国語時記録音声]P.103で設定した音声のみが記録されます。

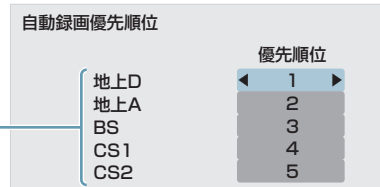
□ ビデオ互換オフ：
二カ国語放送の主音声と副音声を同時に記録できます。音声を切り換えて再生できます。

自動録画優先順位

自動録画で同時刻に録画が重なったときに、どの放送の番組を優先して録画するか設定します。

1. で設定したい放送を選んで で優先順位を設定する。

2. 決定 を押す

再生

ポーズモード

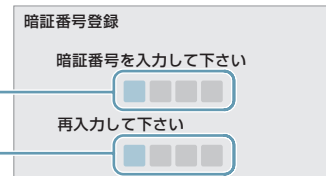
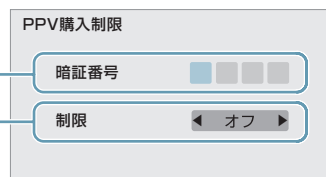
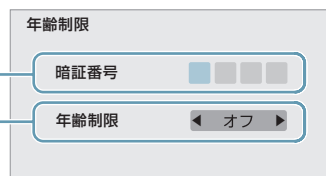
一時停止しているときの映像の状態を切り換えます。

ディスクによっては[フィールド]を選んでいても[フレーム]と同じ映像になることがあります。

□ フィールド：
映像のブレをなくします。

□ フレーム：
映像はブレることがありますが、鮮明な映像を見られます。

■ 自動：
再生しているディスクに合わせて[フィールド]と[フレーム]を自動で切り換えます。

メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。
再生	**シームレス再生** HDD VR/Video(PS) DVD-R/-RW(VR) 編集内容によっては[シームレス再生]しないことがあります。	□ **オン：** 編集作業などでできた映像のつなぎ目を滑らかに再生します。ただし、映像のつなぎ目が多少ずれることがあります。また、音声がとぎれることがあります。 ■ **オフ：** 映像のつなぎ目で一瞬再生が一時停止したように見えますが、映像のつなぎ目はずれません。
	アングルマーク表示 DVD-Video (アングルマーク)を表示する、または表示しないを設定します。	■ **オン**：テレビ画面に を表示します。 □ **オフ**：テレビ画面に を表示しません。
視聴制限	**暗証番号登録** デジタル放送では、視聴できる年齢や購入金額の上限などを設定して視聴する番組を制限できます。制限した番組を見るとき、または[DVD視聴制限] P.111 を設定するときに入力する暗証番号を登録します。すでに暗証番号が登録されているときは[暗証番号変更]が表示されます。	**1 数字ボタン(1 ～ 10₀)で入力して 決定 を押す** [0]を入力するときは 10₀ を押します。 **2 登録した暗証番号を再入力して 決定 を押す**
	暗証番号を忘れてしまったときは、有料放送の放送局(WOWOWやスターチャンネルなど)までご連絡ください。放送局で暗証番号を消去します。暗証番号の消去には手数料がかかります。 または、お買い上げ時の設定に戻して再度暗証番号を登録してください(暗証番号だけでなくすべての設定がお買い上げ時の設定に戻ります)。 P.135	
	PPV購入制限 PPV(ペイ・パー・ビュー)番組を購入するときに、暗証番号を入力する、または入力しないを設定します。	**1 登録した暗証番号を入力して 決定 を押す** **2 で設定を変更して 決定 を押す** ■ **オフ**：暗証番号を入力しないで購入します。 □ **オン**：暗証番号を入力して購入します。
	デジタル放送視聴年齢制限 デジタル放送の番組の視聴制限年齢を設定します。	**1 登録した暗証番号を入力して 決定 を押す** **2 で設定を変更して 決定 を押す** ■ **オフ**：視聴制限年齢を設定しません。 □ **[4歳]～[19歳]：** 番組ごとに決められた視聴制限年齢がここで設定した年齢よりも高いときに、暗証番号の入力が必要になります。

メニュー　設定項目　　　　　　　　　　　　　設定内容　　■ はお買い上げ時の設定です。

視聴制限

DVD 視聴制限 DVD-Video

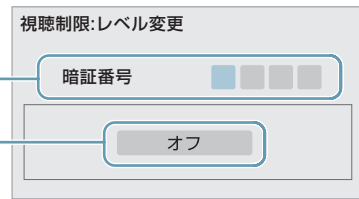
暴力シーンなどを含むDVD-Videoには、視聴制限のレベルを設けたものがあります(ディスクのジャケットなどの表示で確認できます)。本機のレベルをディスクのレベルより小さく設定しておくと、これらのディスクの視聴を制限できます。

国 / 地域コード表

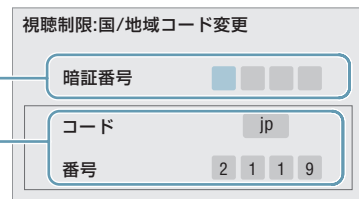
国 / 地域名, 入力コード, 国 / 地域コード	国 / 地域名, 入力コード, 国 / 地域コード
アメリカ, **2119, us**	チリ, **0312, cl**
アルゼンチン, **0118, ar**	デンマーク, **0411, dk**
イギリス, **0702, gb**	ドイツ, **0405, de**
イタリア, **0920, it**	日本, **1016, jp**
インド, **0914, in**	ニュージーランド, **1426, nz**
インドネシア, **0904, id**	ノルウェー, **1415, no**
オーストラリア, **0121, au**	パキスタン, **1611, pk**
オーストリア, **0120, at**	フィリピン, **1608, ph**
オランダ, **1412, nl**	フィンランド, **0609, fi**
カナダ, **0301, ca**	ブラジル, **0218, br**
韓国, **1118, kr**	フランス, **0618, fr**
シンガポール, **1907, sg**	ベルギー, **0205, be**
スイス, **0308, ch**	ポルトガル, **1620, pt**
スウェーデン, **1905, se**	香港, **0811, hk**
スペイン, **0519, es**	マレーシア, **1325, my**
タイ, **2008, th**	メキシコ, **1324, mx**
台湾, **2023, tw**	ロシア, **1821, ru**
中国, **0314, cn**	

□ レベル変更(お買い上げ時：オフ)

1. 登録した暗証番号を入力して 決定 を押す

視聴制限:レベル変更
暗証番号
オフ

2. ◀ ▶ でレベルを変更して 決定 を押す

□ 国 / 地域コード(お買い上げ時：jp1016)

1. 登録した暗証番号を入力して 決定 を押す

2. ◀ ▶ で国 / 地域コードを選んで 決定 を押す

数字ボタン(1 ～ 10$_0$)で番号を入力しても国コードを選べます([0]を入力するときは 10$_0$ を押します)。『国 / 地域コード表』☞ **左記**をご覧ください。

HDMI出力

画素数

HDMI出力端子から出力される映像信号の画素数を切り換えます。通常は接続する機器に合わせて自動で設定されます。

□ **1920 × 1080i 固定**：1080i で出力します。
□ **1280 × 720p 固定**：720p で出力します。
□ **720 × 480p 固定**：480p で出力します。
□ **標準**：画素数を切り換えないでそのまま出力します。

- [1920 × 1080i 固定]または[1280 × 720p 固定]に設定すると、SD(標準画質)のときに「アップスケーリング機能」が働きます。
- 設定が合っていないと映像が映らなくなります。このようなときは本体の■**停止ボタン**を押しながら▶**再生ボタン**を押してください。接続した機器に合わせた設定に切り換えられます。このとき、[プログレッシブ出力]☞ **P.102** と[接続テレビ D 端子]☞ **P.101** の設定もお買い上げ時の設定に戻ります。
- 音声はリニア PCM の 2 チャンネルで出力します。ドルビーデジタル☞ **P.154**、MPEG-2 AAC☞ **P.155** の音声もリニア PCM の 2 チャンネルに変換して出力します(DTS☞ **P.155** の音声は出力されません)。

4：3 映像出力

HDMI 出力端子から出力される 4：3 の映像信号を切り換えます。通常は接続する機器に合わせて自動で設定されます。

□ **フル：**
HDMI対応テレビまたはプロジェクターのときに選びます(HDMI 対応機器と接続しているときに選びます)。

□ **ノーマル：**
[フル]に設定しているときに、4：3 の映像が横長に表示されることがあります。このような映像の横と縦の比率をテレビ側で正しく切り換えられないときに選びます。

メニュー　設定項目　　設定内容　　■ はお買い上げ時の設定です。

HDMI出力

カラー

HDMI出力端子から出力される映像の方式を選びます。通常は接続する機器に合わせて自動で設定されます。

接続した機器によっては、[カラー]の設定を切り換えたときに正しく映像が映らないことがあります。このようなときは、接続した機器側でRGB/色差の入力を切り換える(切り換えができる機器のみ)、または正しく映像が映る設定に戻してください。

- □ **RGB フルレンジ：**
  色のりが良くなり、黒色が沈みます。色あいが薄いとき、黒色が浮いているときに選びます。
- □ **RGB：**
  [RGB フルレンジ]に設定すると色が濃く、黒が沈みすぎてしまうときに選びます。
- □ **色差：**
  色差(8bit)フォーマットで伝送されます。HDMI対応テレビと接続したときの標準設定です。

通信

電話回線

デジタル放送では有料放送の料金管理や視聴者参加番組との通信に電話回線を使います。電話回線を接続してから **準備ガイド P.18** 設定してください。

ダイヤル種別

- ■ **自動：**
  電話回線のテストをすると、自動的に電話回線が設定されます。
- □ **トーン：**
  トーン回線のときに設定します。
- □ **20pps：**
  20ppsのダイヤル回線のときに設定します。
- □ **10pps：**
  10ppsのダイヤル回線のときに設定します。

お使いの電話回線の種類がわからないときは[自動]に設定してください。

外線発信番号

- ■ **なし：**
  外線にかけるとき0発信などをしていないときに選びます。
- □ **(0～9)：**
  外線にかけるときに0発信などをしているときはその番号を設定します。

発信者番号通知

- ■ **設定しない：**
  何も付けずにダイヤルします。
- □ **通知しない(184)：**
  「184」を付けてダイヤルします(相手に電話番号を通知しません)。
- □ **通知する(186)：**
  「186」を付けてダイヤルします(相手に電話番号を通知します)。

電話会社番号

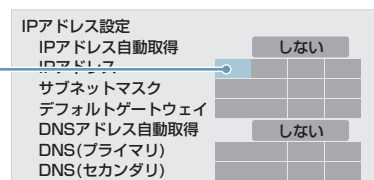
マイラインプラスで契約している電話会社とは別の電話会社を利用するときに設定します。

数字ボタン(1 ～ 10₀)で入力して 決定 を押す
[0]を入力するときは 10₀ を押します。

メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。
通信	**マイラインプラス** [電話会社番号] P.112を設定していないときは[マイラインプラス]を設定できません。	■ **解除しない：** マイラインプラスで契約している電話会社を利用するときに選びます。 □ **解除する(122)：** マイラインプラスで契約している電話会社を利用しないときに選びます。
	ポーズ付加 [発信者番号通知]、[マイラインプラス]、[電話会社番号]、電話番号の間にポーズ(3秒)を入れる、またはポーズを入れないを設定します。	■ **しない：**ポーズ(3秒)を入れません。 □ **する：**ポーズ(3秒)を入れます。
	回線接続テスト ダイヤルトーン(ダイヤル可能な状態を示す発信音)を検出して、電話回線が正しく設定されているか確認します。電話料金はかかりません。 テスト結果が表示されます。「電話回線の接続に失敗しました。」と表示されたときは、電話回線の接続 **準備ガイドP.18** を確認して、[本体設定]の[電話回線] **P.112** で設定してください。	
	センター接続テスト 実際に電話をかけてつながるか確認します。成功すると、全国一律、約10円の電話料金がかかります(2005年6月現在)。 テスト結果が表示されます。「電話回線の接続が失敗しました。」と表示されたときは、電話回線の接続 **準備ガイドP.18** を確認して、[本体設定]の[電話回線] **P.112** で設定してください。	
	ネットワーク設定 [PC・ケータイ予約] **P.50** やソフトウェアを更新 **P.116**をするためのネットワークの設定をします。	
	IPアドレス自動取得 ブロードバンドルーターやルーター機能付きブロードバンドモデムをお使いのときは、通常IPアドレスを自動で取得できます。	■ **する：**IPアドレスを自動で取得します。 □ **しない：**下記の項目を手動で入力します。 • IPアドレス • サブネットマスク • デフォルトゲートウェイ **1** で項目を選ぶ **2** 数字ボタン(1～10₀)で入力して 決定 を押す [0]を入力するときは 10₀ を押します。

応用設定

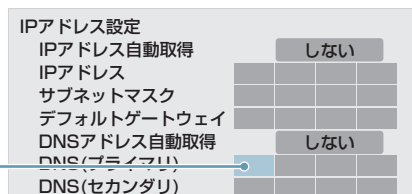
メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。

通信

DNS アドレス自動取得

ブロードバンドルーターやルーター機能付きブロードバンドモデムで DHCP 機能が使えるときは、通常 DNS サーバーアドレスを自動で設定できます。

[IPアドレス自動取得] P.113を[しない]に設定すると、[DNSアドレス自動取得]も[しない]に設定されます。

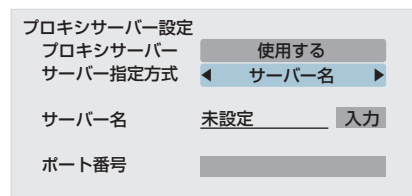
■ **する**：DNS アドレスを自動で取得します。
□ **しない**：下記の項目を手動で入力します。
• DNS(プライマリ)
• DNS(セカンダリ)

  で項目を選ぶ

2 数字ボタン(1 ～ 10₀)で入力して 決定 を押す
[0]を入力するときは 10₀ を押します。

プロキシサーバー設定

プロバイダーからの指定があるときのみプロキシを設定します。

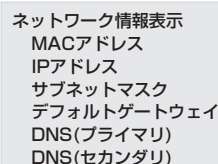
■ **使用しない**：プロキシサーバーを使用しません。
□ **使用する**：プロキシサーバーを使用します。

1 ◀ ▶ で[サーバー指定方式]を選ぶ

2 [IP アドレス]のとき
数字ボタン(1 ～ 10₀)で入力して 決定 を押す
[0]を入力するときは 10₀ を押します。
[サーバー名]のとき
決定 を押して文字で入力する
文字の入力方法は P.78 をご覧ください。

3 [ポート番号]を数字ボタン(1 ～ 10₀)で入力して 決定 を押す
[0]を入力するときは 10₀ を押します。

ネットワーク情報表示

ネットワーク設定の一覧を表示します。

ネットワーク情報表示
MACアドレス
IPアドレス
サブネットマスク
デフォルトゲートウェイ
DNS(プライマリ)
DNS(セカンダリ)

テスト

ネットワークへの接続をテストします。テスト結果が表示されます。「失敗しました。」と表示されたときは、[本体設定] の[ネットワーク設定] P.113 を確認してください。

メニュー　設定項目　　　　　　　　　　　　設定内容　　　■ はお買い上げ時の設定です。

通信

PC・ケータイ予約設定

電子メールで録画予約するための設定をします。

P.50

本機が電子メールを受信するときは、電源がオンになり本体から動作音がします(本文表示窓に <MAIL> と表示されます)。

メールアカウント設定

メールアカウント設定

ユーザー名	未設定	入力
パスワード	未設定	入力
メールアドレス	未設定	入力
POP3サーバー名	XXX.XXX.XX	入力
SMTPサーバー名	XXX.XXX.XX	入力
APOP認証	オフ	
	確定	

1. で項目を選んで 決定 を押す
2. 文字を入力して 決定 を押す
   文字の入力方法は P.78 をご覧ください。
3. で[APOP認証]にカーソルを移動して で[オン]または[オフ]を選ぶ
   ユーザー認証のAPOPを使用するときは[オン]に設定します。メールサーバーの管理者やプロバイダの指示に従って設定してください。
4. [確定]を選んで 決定 を押す

予約設定

予約設定

PC・ケータイ予約	30分間隔	
メールキーワード	XXXXX	入力
予約結果通知	◀ 指定先に通知 ▶	
通知先アドレス	XXXXX	入力
	確定	

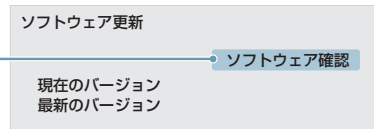
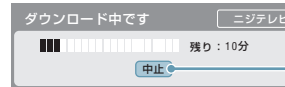
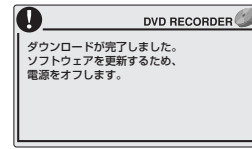
1. で[PC・ケータイ予約]にカーソルを移動して で設定する
   ■ オフ：
   予約メールを受信しません。
   □ [30分間隔]/[60分間隔]/[90分間隔]/[120分間隔]/[180分間隔]
   設定した間隔で予約メールを確認します。
2. で[メールキーワード]にカーソルを移動して 決定 を押す
3. 文字を入力して 決定 を押す
   文字の入力方法は P.78 をご覧ください。
4. で[予約結果通知]にカーソルを移動して で設定する
   ■ オフ：
   予約結果を送信しません。
   □ [送信元に通知]：
   予約メール送信元に予約結果を送信します。
   □ [指定先に通知]：
   指定したアドレスに予約結果を送信します。[通知先アドレス]を入力してください。
   □ [指定先と送信元に通知]：
   予約メール送信元と指定したアドレスに予約結果を送信します。[通知先アドレス]を入力してください。
5. [確定]を選んで 決定 を押す

テスト

メール予約設定をテストします。

[テスト]を選んで 決定 を押す

[予約設定] 上記で指定したアドレスにテストメールを送信します。テスト結果が表示されます。

メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。
オプション	**画面表示** テレビ画面に操作表示([再生][停止]など)をする、または表示しないを設定します。	■ **オン**：操作表示をします。 □ **オフ**：操作表示をしません。
	リモコンモード	P.133
	ソフトウェア更新 ネットワーク接続 **準備ガイドP.20** を使って本機のソフトウェアを更新します。機能向上や新たなサービスに対応できるようになります。 更新中にディスクトレイが開閉します。本機を扉付きのラックなどに収納しているときは、ラックの扉を開けておいてください。 • ソフトウェアの更新中は予約録画は実行されません(他の操作もできません)。 • **ソフトウェアの更新中は電源プラグを抜かないでください。**ソフトウェアの更新が中止され誤動作することがあります。誤動作するようになったときは弊社カスタマーサポートセンターにご相談ください(カスタマーサポートセンターのフリーフォンは **表紙**をご覧ください)。 • ソフトウェアの更新を終了すると電源がオフになります。次回電源をオンしたときに、ソフトウェアの更新に成功したことが「お知らせメッセージ」に追加されます。 P.25	**1** **[ソフトウェア確認]を選んで 決定 を押す** [現在のバージョン]と[最新のバージョン]が表示されます。最新のソフトウェアになっているときは、1つ前の画面に戻ります。ホームメニュー を押して終了してください。 **2** **確認画面で[はい]を選んで 決定 を押す** ダウンロード中です　ニジテレビ 残り：10分 中止 中止するときは 決定 を押します DVD RECORDER ダウンロードが完了しました。 ソフトウェアを更新するため、 電源をオフします。 **3** **決定 を押す** ディスクトレイが開きます。ディスクトレイは自動で閉じます。このあとの動作や手順について詳しくは P.123 ④ をご覧ください。

ディスク設定 基本 / 初期化 / ファイナライズ / HDD の最適化 / HDD の初期化

メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。
基本	**ディスク名入力**	ディスクに名前を付けられます。文字の入力方法は P.78 をご覧ください。 **DVD-RW**を初期化したとき、または未使用の**DVD-R**に録画したときは、自動でディスク名が付きます。ディスク名は[DISC ＊＊]と付けられ、＊＊には1～99の数字が順に入ります。
	ディスク保護 **DVD-R/-RW(VR)**のみ保護できます。 **[ディスク保護]が[オン]に設定されていても初期化 P.117 できます。初期化するときは十分にご注意ください。**	□ **オン**： ディスクを保護します。録画および編集などができなくなります。 □ **オフ**： ディスク保護を解除します。

メニュー　設定項目　　設定内容　　■ はお買い上げ時の設定です。

初期化

● VRモード

VRモードで初期化します。

一度ビデオモードで録画した DVD-R はVRモードで初期化できません。

● ビデオモード

ビデオモードで初期化します。

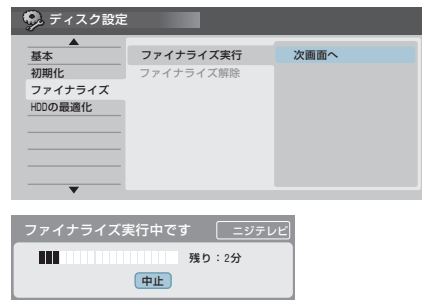
- Ver.1.0の DVD-RW はビデオモードで初期化できません。
- 一度VRモードで初期化した DVD-R はビデオモードには戻せません。

ファイナライズ

● ファイナライズ

- 本機で録画した DVD-R/-RW(VR) を他のDVD-RW対応のプレーヤーやレコーダーで再生できないときはディスクをファイナライズしてください。
- DVD-R/-RW(Video) のファイナライズについては P.57 をご覧ください。

- 本機でファイナライズした DVD-R/-RW(VR) はファイナライズしたあとも録画／編集できます(DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクはファイナライズすると録画／編集ができなくなります)。
- 他機でファイナライズされた DVD-RW(VR) をセットすると[ファイナライズ解除してください]と表示されることがあります。このときは、ファイナライズを解除してください。右記 本機で録画／編集できるようになります。
- ファイナライズに必要な時間は、ディスクの種類や録画されている時間/タイトル数によって異なります(数分～1時間程度)。未録画部分が多いほどファイナライズに時間がかかります。

1. ファイナライズしたいディスクをセットする
2. ホームメニューから[ディスク設定]を選んで 決定 を押す
3. [ファイナライズ]→[ファイナライズ実行]→[次画面へ]と選んで 決定 を押す

➡ ファイナライズを途中で中止する

[中止]が表示されているときに 決定 を押す([中止]が最初から表示されていないときは中止できません)

➡ ファイナライズを解除する

[ファイナライズ]→[ファイナライズ解除]→[開始]と選んで 決定 を押す

HDDの最適化

● HDDの最適化(HDD VR/Video(PS)のみ)

テレビ画面に[HDDの最適化を行うことをお奨めします。ディスク設定で設定することができます。]または[HDDの最適化を行ってください。ディスク設定で設定することができます。]と表示されたときに実行します(警告文が表示されなくても実行できます)。

- HDDの最適化には最大8時間かかります。HDDの最適化実行中は録画や再生など一切の機能が働きません。
- 途中で中止したときは、中止するまでの処理が有効になります。

1. ホームメニューから[ディスク設定]を選んで 決定 を押す
2. [HDDの最適化]→[最適化実行]→[開始]と選んで 決定 を押す

➡ HDDの最適化を途中で中止する

[中止]が表示されているときに 決定 を押す([中止]が最初から表示されていないときは中止できません)

最適化とは

録画/消去を繰り返すことで発生した記録領域の不連続化を解消して整理することです。

HDDの初期化

● HDD初期化

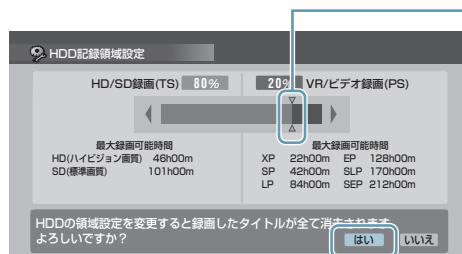
HDD の管理情報に不具合が生じたときのみ初期化します。通常は[HDD初期化]は表示されません。テレビ画面に[HDDの情報が正しくありません。ディスク設定からHDD初期化を行ってください。]と表示されたときのみ選べます。

保護されているタイトルを含め、すべての録画内容が消去されます。

HDD の記録領域を設定する

HDD の容量を下記の 2 つの領域に分割します。☞ P.26

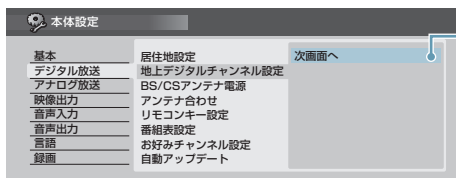
- [HD/SD 録画(TS)]領域(HDD HD/SD(TS))
- [VR/ビデオ録画(PS)]領域(HDD VR/Video(PS))

設定を変更すると録画されているタイトルはすべて消去されます。

1 ホームメニューから[本体設定]→[基本]→[HDD 記録領域]→[次画面へ]を選んで決定する

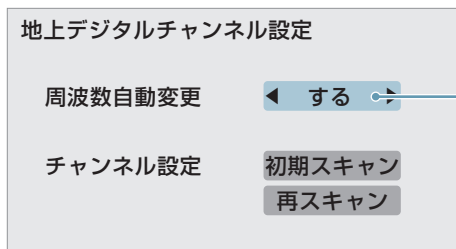
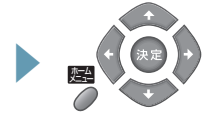
2 HDD の容量を分割する位置を指定して決定する

- [HD/SD 録画(TS)]領域を 0 % に設定すると、下記の録画はできません。
  - → ハイビジョン放送のハイビジョン画質での録画 ☞ P.27
  - → デジタル放送とアナログ放送の 2 番組同時録画 ☞ P.52
- [VR/ ビデオ録画(PS)]領域を 0 % に設定すると、下記の録画はできません。
  - → アナログ放送の録画
  - → [VR/ ビデオ録画(PS)]領域への「自動録画」☞ P.36
  - → デジタル放送とアナログ放送の 2 番組同時録画 ☞ P.52
  - → 「オートスタート録画」☞ P.54
  - → 「DV 取り込み」☞ P.56
  - → 「ディスクバックアップ」☞ P.94
- 下記の設定のときは[HD/SD 録画(TS)]領域に「自動録画」はできません。☞ P.36
  - → [HD/SD 録画(TS)]領域を 0 ～ 10 % に設定しているとき(DVR-DT100/DVR-DT90)
  - → [HD/SD 録画(TS)]領域を 0 ～ 30 % に設定しているとき(DVR-DT70)
- 最大録画時間について詳しくは ☞ P.158 をご覧ください。

デジタル放送のチャンネルを設定する

受信できる地上デジタル放送局を自動で探してチャンネル設定をします。

1 ホームメニューから[本体設定]→[デジタル放送]→[地上デジタルチャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

2 [周波数自動変更]を設定する

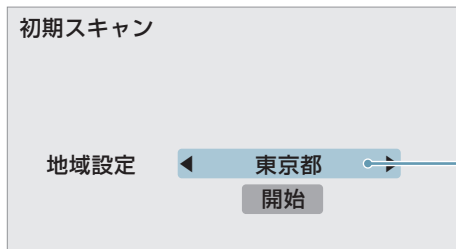
地上デジタルチャンネル設定

周波数自動変更　する

チャンネル設定　初期スキャン　再スキャン

■する：

チャンネルの周波数が変更されたときは自動で本機の設定を変更します。

□しない：

チャンネルの周波数が変更されても本機の設定を変更しません。

3 [チャンネル設定]を選んで決定する

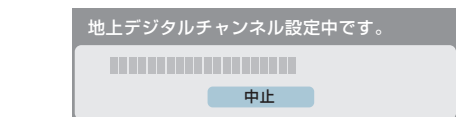
■初期スキャン：

受信できる地上デジタル放送局を自動で探してチャンネルを設定します。はじめて使用するとき、またはお住まいの地域が変更になったときに選びます。

□再スキャン：

新たに地上デジタル放送局が増えたときなど受信状況が変わったときに自動でチャンネルを設定します。5 に進みます。

4 [地域設定]を選ぶ

『地上デジタル放送放送局一覧』準備ガイド P.30 をご覧になり、お住まいの地域または最寄りの地域を選んでください。

スキャンが終わるまでしばらくお待ちください。決定 を押すと中止できます。

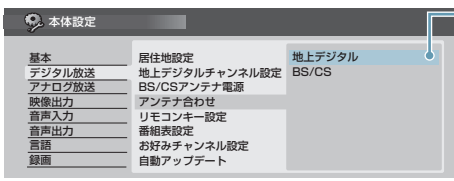
5 [開始]を選んで決定する

6 [チャンネル設定結果]を確認して決定する

7 設定を終了する

応用設定

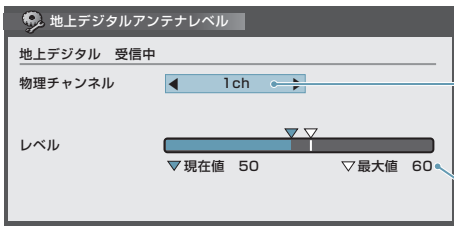
地上デジタル放送のアンテナの向きを合わせる

受信状態を良くするために地上デジタル放送のアンテナの向きを合わせます。

1 **ホームメニューから[本体設定]→[デジタル放送]→[アンテナ合わせ]→[地上デジタル]を選んで決定する**

2 **アンテナの向きを合わせる**

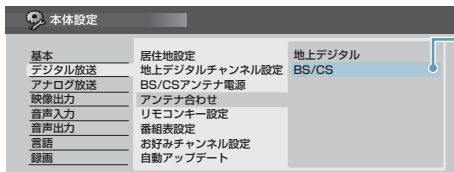
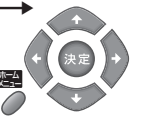
受信レベルが高くなるようにアンテナの角度を合わせます。

3 **設定を終了する**

地上デジタルアンテナレベル
地上デジタル　受信中
物理チャンネル　1ch
レベル
▼現在値　50　▽最大値　60

受信中のチャンネル番号
◀ ▶ を押すとチャンネルが切り換わります。

アンテナ合わせ中の受信レベルの最大値が保持されます。地上デジタル放送を良好に受信するためのレベルの目安は 43 以上です。

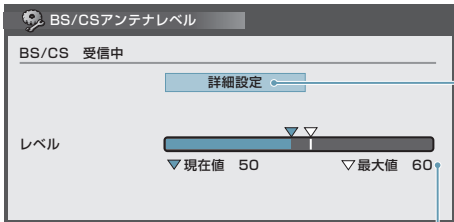
BS/110 度 CS デジタル放送アンテナの角度を合わせる

受信状態を良くするために BS/110 度 CS デジタル放送のアンテナの角度を合わせます。

1 **ホームメニューから[本体設定]→[デジタル放送]→[アンテナ合わせ]→[BS/CS]を選んで決定する**

2 **アンテナの角度を合わせる**

受信レベルが高くなるようにアンテナの角度を合わせます。

3 **設定を終了する**

BS/CSアンテナレベル
BS/CS　受信中
詳細設定
レベル
▼現在値　50　▽最大値　60

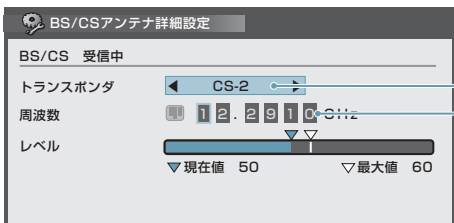
アンテナ合わせ中の受信レベルの最大値が保持されます。BS/110度CSデジタル放送を良好に受信するためのレベルの目安は 50 以上です。

➡ チャンネルの周波数を変更する

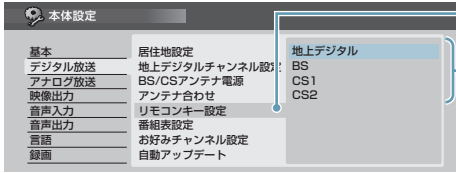
放送局からの案内があるときのみ、トランスポンダ(衛星放送の電波中継器)の周波数を設定します。通常は設定する必要はありません。

1 [詳細設定]を選んで 決定 を押す

2 ▲▼で[トランスポンダ]にカーソルを移動して ◀ ▶ でトランスポンダを切り換える

3 ▲▼で[周波数]にカーソルを移動し、数字ボタン(1～10₀)で周波数を変更して 決定 を押す

[0]を入力するときは 10₀ を押します。

リモコンの数字ボタン(①～⑫)のチャンネルを設定する

デジタル放送を視聴するときのリモコンの数字ボタン(①～⑫)のチャンネルを設定します。

1 ホームメニューから[本体設定]→[デジタル放送]→[リモコンキー設定]を選んで決定する

2 設定したい放送を選んで決定する

BSリモコンキー設定

リモコン	CH	放送CH名
1	101	PHK　BS1
2	102	PHK　BS2
3	103	PHKハイビジョン
4	141	BS見本
5	142	BS見本
6	143	BS見本
7	151	BS月日
8	161	BS-t
9	171	JBS
10	181	BSニジ
11	191	VOVOV
12	200	BSSports

編集
終了
リモコンに割り当てるチャンネルを設定します。
青 初期状態に戻す　ホームメニューで終了

3 変更したいチャンネルを選んで決定する

チャンネルを選んで ▶ で[編集]にカーソルを移動して 決定 を押しても ④ に進めます。

リモコン　1
CH　◀ 101 ▶
放送CH名　PHK BS1
終了

4 チャンネルを変更する ◀ ▶

選んだ数字ボタンにチャンネルを設定しないときは空欄を選びます。

➡ **数字ボタン(①～⑫)に設定されたチャンネルをお買い上げ時の状態に戻す**

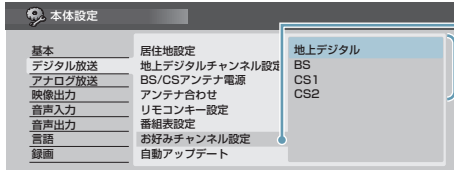
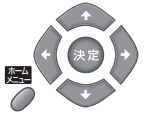
1. 青(青色)を押す
2. [はい]を選んで 決定 を押す

5 [終了]を選んで決定する

6 設定を終了する

応用設定

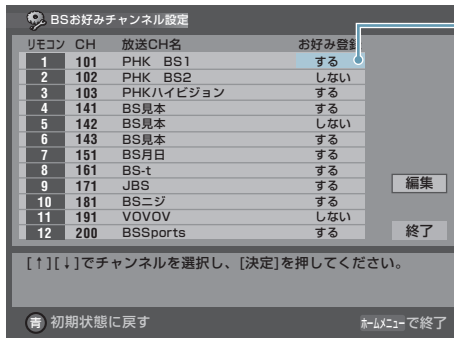
デジタル放送の番組表にお好みのチャンネルを表示する

デジタル放送の番組表に表示するチャンネルをお好みで設定できます。P.12

1 ホームメニューから[本体設定]→[デジタル放送]→[お好みチャンネル設定]を選んで決定する

2 設定したい放送を選んで決定する

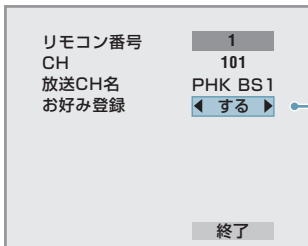
3 変更したいチャンネルを選んで決定する

チャンネルを選んで で[編集]にカーソルを移動して 決定 を押しても 4 に進めます。

リモコン番号　1
CH　101
放送CH名　PHK BS1
お好み登録　◀ する ▶

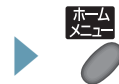
終了

4 [お好み登録]を変更する

□ する：
デジタル放送の番組表を[お好み]に切り換えたときにチャンネルを表示します。視聴中に チャンネル でチャンネルを切り換えるときは、登録したチャンネルのみ切り換わります。

□ しない：
デジタル放送の番組表を[お好み]に切り換えたときにチャンネルを表示しません。視聴中に チャンネル でチャンネルを切り換えたときに、チャンネルが飛ばされます。

➡ 番組表の表示設定ををお買い上げ時の状態に戻す

1. 青 (青色)を押す
2. [はい]を選んで 決定 を押す

5 [終了]を選んで決定する

6 設定を終了する

ホームメニュー

アナログ放送の番組表では番組表に表示するチャンネルをお好みで設定できません。

本機のソフトウェアを更新する

デジタル放送のデータで本機のソフトウェアを更新すると、機能向上や新たなサービスに対応できるようになります。

準備

① **ホームメニューから[本体設定]→[デジタル放送]→[自動アップデート]を選んで 決定 を押す**

② **設定を選んで 決定 を押す**

■ **オン(お買い上げ時の設定):**
ソフトウェアを更新(アップデート)できるときに 、自動で更新データを取り込みます(ダウンロードします)。通常は設定を変更する必要はありません。

□ **オフ:**
ソフトウェアを更新(アップデート)できるときに、自動で更新データを取り込みません(ダウンロードしません)。[お知らせメッセージ]にメッセージが追加されます。☞ P.25
[気がきくナビ設定] ☞ P.99 を[オン]に設定しておくと、更新情報を受信するとメッセージが表示されます。

③ **ホームメニュー を押す**

DOWNLOAD

1 使用後に電源をオフにする

- [お知らせメッセージ] ☞ P.25に書かれている指定の時間になると、ソフトウェア更新データの取り込みを開始します。取り込みには最大 40 分程度かかります。
- 取り込み中は本体表示窓に左記のように表示され、本体から動作音がします。また、取り込み中は番組表データ ☞ P.14 や予約メール ☞ P.50 は受信できません。
- 取り込みを終了すると電源がオフになります。

DVD RECORDER
新しいソフトウェアに更新できます。
更新には約10分程度かかります。

更新中は他の操作ができません。
ソフトウェアを更新しますか？
はい いいえ

2 電源をオンにする

- 更新データの取り込みが終了しているときは左記の画面が表示されます。
- **更新中にディスクトレイが開閉します。本機を扉付きのラックなどに収納しているときは、ラックの扉を開けておいてください。ディスクトレイは自動で閉じます。**

DVD RECORDER
ソフトウェア更新中、ディスクトレイが
開きますのでご注意ください。
扉付きラックに設置している場合は、
扉を開けておいてください。

更新中は、他の操作ができません。
ソフトウェアの更新を開始しますか？

※更新中は電源プラグを抜かないで
ください。

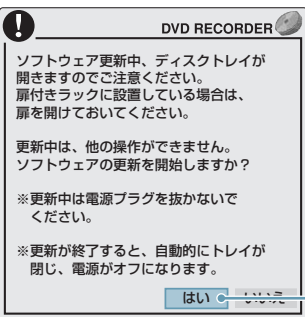
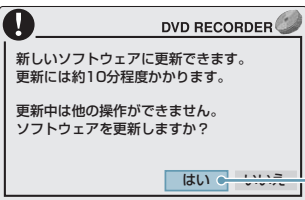
※更新が終了すると、自動的にトレイが
閉じ、電源がオフになります。
はい いいえ

3 [はい]を選んで決定する

4 [はい]を選んで決定する

- 60 秒以内に操作するとソフトウェアの更新を始めます。電源がオフになったあと、本体表示窓に左記のように表示され本体から動作音がします(映像と音声は出力されません)。
- ソフトウェアの更新は最大 10 分程度の時間がかかります。ソフトウェアの更新中は予約録画は実行されません(他の操作もできません)。
- **ソフトウェアの更新中は電源プラグを抜かないでください。**ソフトウェアの更新が中止され誤動作することがあります。誤動作するようになったときは弊社カスタマーサポートセンターにご相談ください(カスタマーサポートセンターのフリーフォンは ☞ **表紙**をご覧ください)。
- ソフトウェアの更新を終了すると電源がオフになります。次回電源をオンしたときに、ソフトウェアの更新に成功したことが「お知らせメッセージ」に追加されます。☞ P.25
- [DWLD ERR]と表示されたときは、電源をオフにして、しばらくしてから再度 2 ～ 4 の操作をしてください。
- [いいえ]を選んだとき、または60秒間なにも操作されなかったときは表示が消え、ソフトウェアの更新は実行されません。次回電源をオンしたときに、3 の画面が表示されます。

例:

DL B1 P1

ソフトウェアの情報を確認する

1 **ホームメニューから[インフォメーション]を選んで 決定 を押す**

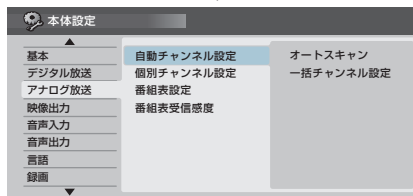
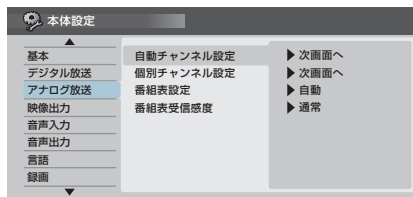
2 **[ソフトウェア情報]を選んで 決定 を押す**

- **デジタル放送が受信できないときは、更新データの取り込みはできません。**
- 120 分以内に録画予約が設定されているときは更新データの取り込みは実行されません。
- 悪天候などにより受信状態が悪いときは更新データが取り込めないことがあります。
- 90 分以内に録画予約が設定されているときはソフトウェアの更新は実行されません。

本体設定からアナログ放送のチャンネルを設定する

1 ホームメニューを表示する

2 [本体設定]を選んで決定する

3 [アナログ放送]を選んで決定する

- □ 自動チャンネル設定→ オートスキャン P.125
  →一括チャンネル設定 P.125
- □ 個別チャンネル設定 P.126

オートスキャン	一括チャンネル設定	個別チャンネル設定
受信可能なすべてのチャンネルを設定します。CATV やマンションの共同アンテナで受信しているときはこの方法で設定します。 P.125	**あらかじめ決められた放送局のみ設定します。地域によってはほとんど映らないことがあります。** P.125	[自動チャンネル設定]で設定したあと、**特定のチャンネルだけ受信できなかったとき**または**映りが悪かったとき**はこの方法で設定します。 P.126

- 不要なチャンネルを削除したいときは P.127 をご覧ください。
- 地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.126で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

オートスキャン

受信可能な放送局を自動で選んでチャンネルを設定します。

オートスキャン

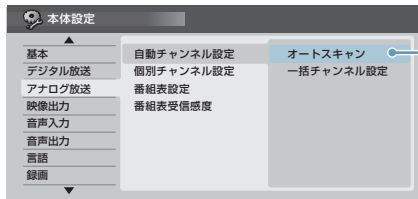
地域名　東京

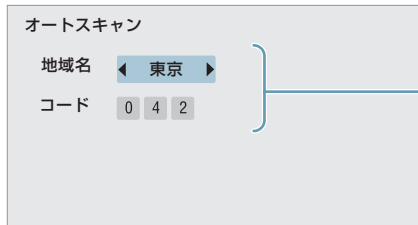
コード　0 4 2

選局中です

4/113

中止

オートスキャンが終わるまでしばらくお待ちください。

 を押すと中止できます。

1 [自動チャンネル設定]→[オートスキャン]を選んで決定する

2 [地域名]を選んで決定する

ここで選んだ地域の番組表を受信します。

- 『地域別地域コード・放送局一覧』 **準備ガイド P.32** をご覧になり、最寄りの[地域名]を選んでください 。
- 数字ボタン(1 ～ 10₀)で[コード]を入力しても地域名を選べます。[0] を入力するときは 10₀ を押します。

3 [チャンネル設定結果]を確認して決定する

決定

- [時計合わせ] **P.99**の[自動時刻設定]を[アナログ放送]に設定しているときは、[ジャストクロックチャンネル]が正しく設定されているか確認してください。 **準備ガイド P.27**
- ガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。 **P.128**

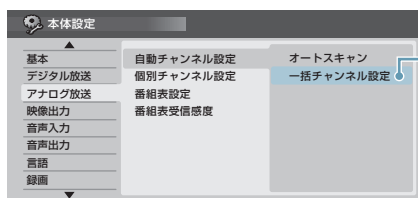
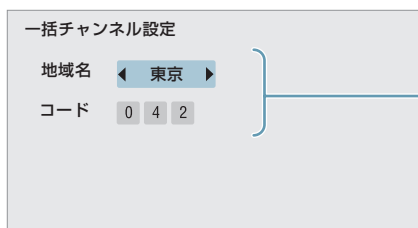
設定したあとに映らないチャンネルがあるときは **P.137** の『故障かな？と思ったら(チャンネル設定 (アナログ放送))』をご覧ください。

一括チャンネル設定

地域ごとに決められた放送局の受信チャンネルを設定します。

一括チャンネル設定

地域名　東京

コード　0 4 2

1 [自動チャンネル設定]→[一括チャンネル設定]を選んで決定する

2 [地域名]を選んで決定する

ここで選んだ地域の番組表を受信します。

- 『地域別地域コード・放送局一覧』 **準備ガイド P.32** をご覧になり、最寄りの[地域名]を選んでください 。
- 数字ボタン(1 ～ 10₀)で[コード]を入力しても地域名を選べます。[0] を入力するときは 10₀ を押します。

3 [一括チャンネル設定結果]を確認して決定する

設定したあとに映らないチャンネルがあるときは **P.137** の『故障かな？と思ったら(チャンネル設定 (アナログ放送))』をご覧ください。

応用設定

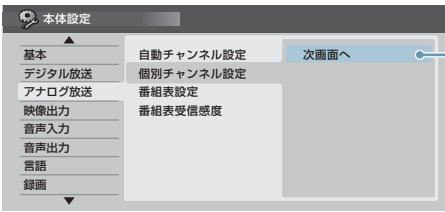
個別チャンネル設定

個別チャンネル設定　1/2

リモコン	表示ch	受信ch	放送局名	ガイドch
1	1ch	41ch	NHK教育	90
2	2ch	21ch	山口朝日	28
3	3ch	---		---
4	4ch	4ch	山口放送	11
5	5ch	23ch	TVQ	19
6	6ch	---		---
7	7ch	33ch	テレビ山口	38
8	8ch	---		---
9	9ch	39ch	NHK総合	80
10	10ch	10ch	TNC	9
11	11ch	---		---
12	12ch	---		---

編集
終了

リモコン	11
表示チャンネル	11ch
受信チャンネル	◀ 33ch ▶
放送局名	テレビ山口
ガイドチャンネル	38
スキップ	しない
放送局名表示	オン
周波数微調整	0

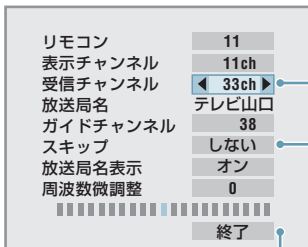
終了

1 [個別チャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

チャンネルの一覧が表示されます。

2 変更したいチャンネルを選んで決定する

チャンネルを選んで ▶ で[編集]にカーソルを移動して 決定 を押しても 3 に進めます。

3 [受信チャンネル]にカーソルを移動して割り当てたいチャンネルを選ぶ

- 設定を変更したチャンネルはガイドチャンネルも変更してください。P.128
- [時計合わせ] P.99の[自動時刻設定]を[アナログ放送]に設定しているときにNHK教育チャンネルの表示チャンネルを変更したときは、[ジャストクロックチャンネル]も設定してください。準備ガイド P.27

4 [スキップ]にカーソルを移動して[しない]を選ぶ

[する]を選ぶとチャンネルを切り換えたときにチャンネルが飛ばされます。

5 [終了]を選んで決定する

➡ 映像の映りが悪いとき

1. ▲▼ で[周波数微調整]にカーソルを移動する
2. ◀ ▶ で映りが良くなるレベルに調整する

➡ 放送局名表示を設定する

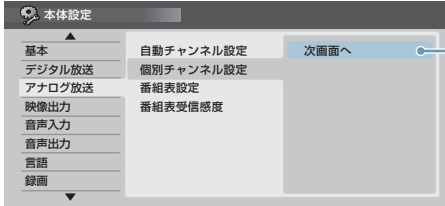
1. ▲▼ で[放送局名表示]にカーソルを移動する
2. ◀ ▶ で[オン]または[オフ]を選ぶ

オン：放送局名で表示します(放送局が表示される受信チャンネルに設定されているときに表示できます)。
オフ：表示チャンネルで表示します。

放送局が実際に送信しているチャンネルです。

アナログ放送の番組表ホスト局の表示チャンネルを変更すると、アナログ放送の番組表が受信できなくなります。

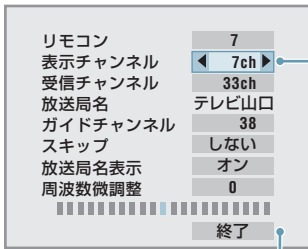
表示チャンネルを変更する

例. [一括チャンネル設定]で設定された受信チャンネル 33ch の表示チャンネルを 7ch から 33ch に変更する

1 [個別チャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

チャンネルの一覧が表示されます。

2 7ch(変更したいチャンネル)を選んで決定する

チャンネルを選んで で[編集]にカーソルを移動して 決定 を押しても 3 に進めます。

3 [表示チャンネル]にカーソルを移動する

4 33ch(表示させたいチャンネル)を選ぶ

表示チャンネルが 7ch から 33ch に切り換わります。

5 [終了]を選んで決定する

➡ 不要なチャンネルを削除する

1. で削除したいチャンネルを選んで 決定 を押す
2. [スキップ]→[する]を選ぶ

表示チャンネルとは

本体表示窓またはテレビ画面に表示されるチャンネルです。チャンネルを切り換えるとき、または録画を予約するときは表示チャンネルを使います。

応用設定

ガイドチャンネル設定

例 [下関]の NHK 教育のガイドチャンネルを設定する

1 設定したい放送局のガイドチャンネルを確認する

準備ガイド P.32

[下関]の NHK 教育のガイドチャンネルは[90]です。

2 設定したい放送局(例では[NHK教育])が映っているチャンネルに切り換える

本体表示窓に表示されるチャンネルを確認してください。
たとえば、NHK 教育が 6ch に映っているとき
(このチャンネルを覚えておいてください)。

個別チャンネル設定 1/2

リモコン	表示ch	受信ch	放送局名	ガイドch
1	1ch	---		---
2	2ch	21ch	山口朝日	28
3	3ch	---		---
4	4ch	4ch	山口放送	11
5	5ch	23ch	TVQ	19
6	6ch	6ch		
7	7ch	33ch	テレビ山口	38
8	8ch	---		---
9	9ch	39ch	NHK総合	80
10	10ch	10ch	TNC	9
11	11ch	---		---
12	12ch	---		---

編集
終了

3 ホームメニューから[本体設定]→[アナログ放送]→[個別チャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

4 2 で確認したチャンネルを選んで決定する

- 例では、6 チャンネルを選びます。
- チャンネルを選んで ▶ で[編集]にカーソルを移動して 決定 を押しても選べます。

リモコン	6
表示チャンネル	6ch
受信チャンネル	6ch
放送局名	NHK教育
ガイドチャンネル	◀ 90 ▶
スキップ	しない
放送局名表示	オン
周波数微調整	0
	終了

5 [ガイドチャンネル]にカーソルを移動する

6 1 で確認したチャンネルに合わせる

- 例では、[ガイドチャンネル]欄を[90]にします。
- 放送局名表示の設定は P.126 をご覧ください。

7 [終了]を選んで決定する

ガイドチャンネルとは

G コードシステムでのアナログ放送録画予約に使うチャンネルです。放送局ごとに指定されています。
また、アナログ放送の番組表を取得するときも使います。

番組表の内容が表示されない放送局があるとき

番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できても番組表には表示されません。
表示される放送局とそのガイドチャンネルは『アナログ放送番組表対応放送局一覧』で確認してください。準備ガイド P.31

CATV(ケーブルテレビ)からBSアナログ放送を録画するときの WOWOW 放送、および衛星放送のガイドチャンネルについては下記の表をご覧ください。

		ガイドチャンネル
衛星放送	WOWOW	73
	NHK衛星第一	74
	NHK衛星第二	76

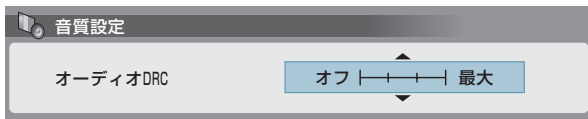
オーディオ DRC(音質設定)

オーディオ DRC(ダイナミックレンジコントロール)には、大きい音を小さく、小さい音を大きくして再生する効果があります。たとえば、映画のセリフなどが聞きづらいときや深夜に映画を見るようなときに変更します。

再生中に

1 ホームメニューを表示する ▶ ホーム メニュー

2 [画質 / 音質設定]→[音質設定]を選んで決定する ▶ 決定

3 設定を変更する ▶

4 [音質設定]を終了する ▶ ホーム メニュー

- オーディオ DRC は DVD のドルビーデジタル音声にのみ働きます。
- ディスクによって効果が小さいことがあります。
- デジタル放送を視聴中または「DV 取り込み」 P.56 中は設定できません。

応用設定

録画する映像の画質を調整する
ピクチャークリエイション

受信しているテレビ番組の映像や接続しているビデオ機器などから入力される映像の画質をお好みに調整できます。

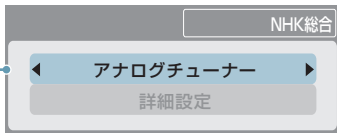
停止中に

1 ホームメニューを表示する

2 [画質/音質設定]→[画質設定]を選ぶ

3 画質を選ぶ

[アナログチューナー]、[ビデオ]、または[レーザーディスク]を表示中に 画面表示 を押すと設定値を確認できます。再度押すと画質選択画面に戻ります。

画質選択画面

- ■ **アナログチューナー**
  テレビ番組を録画するときに選びます。
- □ **ビデオ**
  ビデオ機器などからの映像を録画するときに選びます。
- □ **レーザーディスク**
  映像信号処理を抑えた設定です。レーザーディスクなどの映像を録画するときに選びます。
- □ **メモリー 1/2/3**
  項目ごとに調整した画質を記憶できます。設定項目の内容は **右記** をご覧ください。

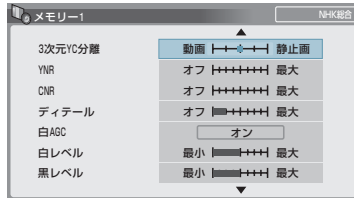
➡ メモリー 1/2/3 を選んだとき

1 で[詳細設定]を選んで 決定 を押す

2 で項目を選んで で項目を調整する

決定 を押すと、画質を確認しながら調整できます。再度押すと詳細設定画面に戻ります。

4 [画質設定]を終了する

デジタル放送を視聴中または「DV 取り込み」P.56 中は画質を調整できません。

入力ごとに設定できます

チャンネル(+/−)ボタンまたは**入力切換ボタン**で入力を切り換えられます。テレビ番組(本機内蔵チューナー)と外部入力(L1/L2/L3)に接続している機器のそれぞれに個別に記憶できます。この設定は一部の項目を除き録画した映像にも反映されます。
外部入力(L1/L2/L3)のお買い上げ時の設定は[レーザーディスク]です。

メモリー 1/2/3 を選んだときの設定項目

3 次元 YC 分離
入力信号の3次元YC分離の設定を動画向き、または静止画向きに調整します。

YNR
入力信号の輝度(Y)信号のノイズを軽減します。

CNR
入力信号の色(C)信号のノイズを軽減します。

ディテール
入力信号の画像の輪郭を強調します。

白 AGC
白AGCを[オン]に設定すると、入力信号の輝度レベルが高すぎるときに自動で最適なレベルに補正します。

白レベル
入力輝度信号の白色のレベルを調整します(白レベル設定の値は、白AGCが[オフ]のときのみ有効です)。

黒レベル
入力輝度信号の黒色のレベルを調整します。

黒セットアップ
入力輝度信号の黒浮きを補正します。通常は[0 IRE]を選びます。入力信号の黒色が浮いているようなときは[7.5 IRE]を選びます。

ガンマ補正
入力信号の画像の暗い部分の見え方を強調します。

色あい
入力色信号の緑色と赤色のバランスを調整します。

色の濃さ
入力色信号の色の濃さを調整します。

再生する映像の画質を調整する

お使いのテレビに合わせて、再生する映像の画質をお好みに調整できます。

再生中に

1 ホームメニューを表示する ▶

2 [画質/音質設定]→[画質設定]を選ぶ ▶

3 画質を選ぶ ▶

[テレビ(CRT)]、[PDP]、または[プロフェッショナル]を表示中に 画面表示 を押すと設定値を確認できます。再度押すと画質選択画面に戻ります。

画質選択画面

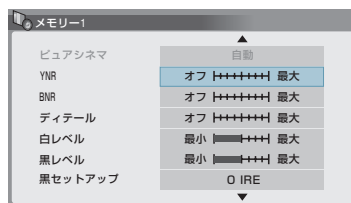
■ **テレビ(CRT)**
普通のテレビと接続しているときに選びます。

□ **PDP**
プラズマテレビと接続しているときに選びます。

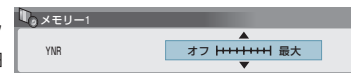
□ **プロフェッショナル**
映像信号処理を抑えた設定です。プロ用モニターと接続しているときに選びます。

□ **メモリー 1/2/3**
項目ごとに調整した画質を記憶できます。設定項目の内容は 右記 をご覧ください。

➡ メモリー 1/2/3 を選んだとき

1 で[詳細設定]を選んで

決定 を押す

2 で項目を選んで で項目を調整する

決定 を押すと、画質を確認しながら調整できます。再度押すと詳細設定画面に戻ります。

4 [画質設定]を終了する ▶

ピュアシネマモード

DVD-Video の映像信号には次の２種類があります。

→「ビデオ素材」: 映像情報を30コマ/秒で記録した信号

→「フィルム素材」: 映像情報を24コマ/秒で記録した信号

ピュアシネマモードは、「フィルム素材」の映像信号を異なるコマが混じりあうことなく60コマ/秒のプログレッシブ映像信号に変換して、鮮明な映像を楽しめます。

「フィルム素材」の映像が再生されているときは、ディスクの情報画面に[#]が表示されます。P.132

メモリー 1/2/3 を選んだときの設定項目

ピュアシネマ※
プログレッシブスキャン回路の動作をフィルム素材の入力信号に最適な設定にします。通常は[自動]に設定しますが、映像が不自然なときは[オフ]に切り換えてください。『ピュアシネマモード』上記もあわせてご覧ください。

YNR
輝度(Y)信号のノイズを軽減します。

BNR
映像のブロックノイズ(MPEG圧縮時に発生するブロック状の歪み)を軽減します。

ディテール
画像の輪郭を強調します。

白レベル
白色のレベルを調整します。

黒レベル
黒色のレベルを調整します。

黒セットアップ
入力輝度信号の黒浮きを補正します。通常は[0 IRE]を選びます。接続するモニターとの組み合わせによって黒色が沈みすぎているときは[7.5 IRE]を選びます。

色あい
緑色と赤色のバランスを調整します。

色の濃さ
色の濃さを調整します。

※ 下記のときのみ設定できます。
- HDMI 対応テレビを接続しないで、[プログレッシブ出力] P.102が[オン(フル)]または[オン(ノーマル)]に設定されているとき
- HDMI 対応テレビを接続して、[画素数] P.111が[1920x1080i固定]以外に設定されているとき

応用設定

ディスク情報を見る

表示される情報やディスク情報画面の数はディスクの種類や動作状態によって異なります。

ディスク情報を表示する ▶ 画面表示

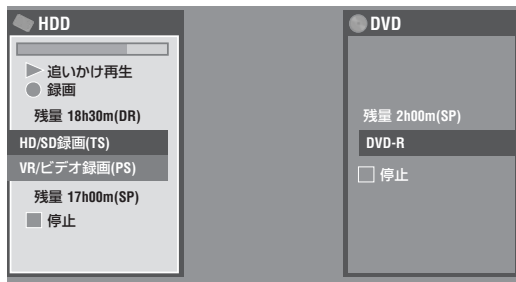
押すたびにディスク情報画面が切り換わります。

- 放送を視聴中に1回押すと、番組の情報が表示されます。2回押し以降は、現在操作しているディスクの詳しい情報が表示されます。等速ダビング中、同時録画再生中、および追いかけ再生中は再生中のディスク情報が表示されます。
- 数回押すとHDDとDVDの動作状態が同時に表示されます。

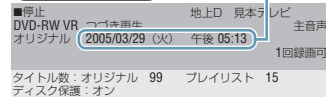
➡ ディスク情報画面を消す

ディスク情報画面が消えるまで数回 画面表示 を押す

例 HDD HD/SD(TS)で追いかけ再生をしているとき

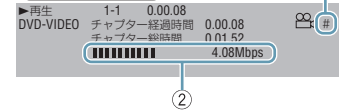
2回押したとき

例 DVD-RW(VR)の停止中

2回押したとき

3回押したとき

①コピーコントロール情報
「1回だけ録画可能」または「録画禁止」の番組を受信中に表示されます。

例 DVD-Videoの再生中

1回押したとき

2回押したとき

①24コマ/秒で記録されたフィルム素材の映像を再生中に[#]が表示されます。「1回だけ録画可能」な映像を録画して再生すると[!]が表示されます。

②転送レート
DVDに記録されている映像/音声などの情報量(合計)を表示します。

テレビコントロール

お使いのテレビのメーカーを本機のリモコンに設定して、お使いのテレビを操作できます。

を押しながら、数字ボタン(①～⑩0)で２桁のメーカーコードを入力する

- [0]を入力するときは ⑩0 を押します。
- 設定が完了するとインジケーターが点灯します。

メーカーコード表

メーカー名	コード	メーカー名	コード
パイオニア	00	ビクター	07
シャープ	01, 14	サンヨー	08, 15
ソニー	02	富士通ゼネラル	10
東芝	03	フナイ	11
日立	04	NEC	12
松下	05, 09	アイワ	13
三菱	06		

「メーカーコード表」にあるメーカーのテレビでも操作できないことがあります。

2 テレビが操作できるか確認する

１つのメーカーコードに複数のコードがあるときは、操作できるまで順にコードを設定してください。

リモコンモードを設定する

- [リモコンモード]を設定して、複数のパイオニア製DVDレコーダーを使い分けることができます。ただし、本体とリモコンのリモコンモードを必ず合わせてください。
- **リモコンモードを変更するときは必ず本体から設定してください。また、本体でリモコンモードを変更したときは、本体に合わせて必ずリモコンも変更してください。**

例 本機のリモコンモードを[レコーダー 2]に設定して使用するには

1 ホームメニューを表示する ▶ ホームメニュー

2 [本体設定]を選んで決定する ▶ 決定

3 [オプション]を選ぶ ▶

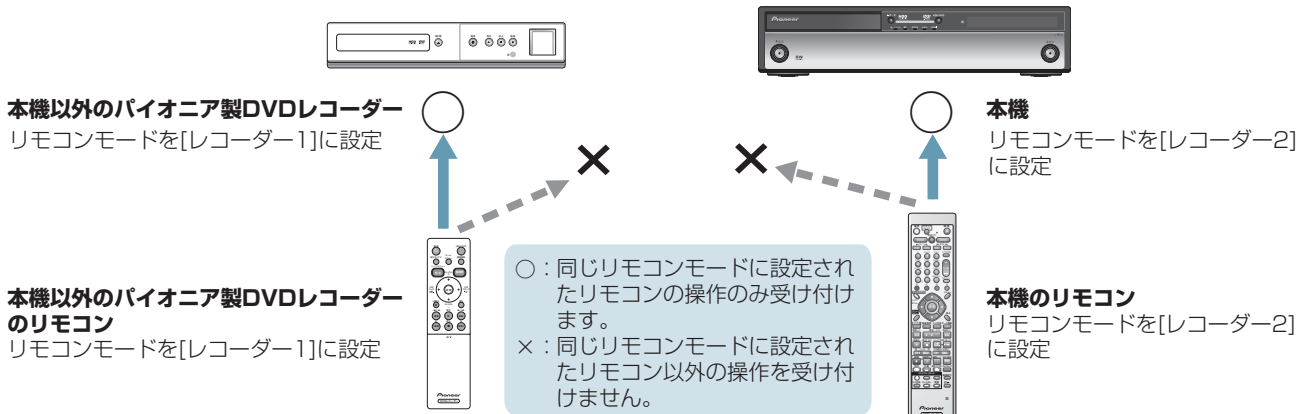
[オプション]は２ページ目にあります。

4 [リモコンモード]→[レコーダー 2]を選んで決定する

- 本体のリモコンモードの設定が完了しました。本体表示窓に <2> が表示されます。
- 本体のリモコンモードを[1]に設定するときは[レコーダー 1]を選びます。本体表示窓に<1>は表示されません。
- 本体のリモコンモードを[3]に設定するときは[レコーダー3]を選びます。本体表示窓に<3>が表示されます。

5 リモコンのリモコンモードを[レコーダー 2]に設定する ▶ 戻る を押しながら ② を３秒以上押す

- リモコンのインジケーターが点灯します(ボタンから指を離すとインジケーターは消えます)。リモコンモードの設定が完了しました。正しく動作するか確認してください。
- リモコンのリモコンモードを[1]に設定するときは、戻る を押しながら ① を３秒以上押します。
- リモコンのリモコンモードを[3]に設定するときは、戻る を押しながら ③ を３秒以上押します。

例 リモコンモードを変更して、２台のパイオニア製 DVD レコーダーを使う

気がきくナビ

各種情報や操作ガイド画面を表示します。

気がきくナビボタンを押して表示する

画面右下に マークが表示されているときに 気がきくナビ を押す

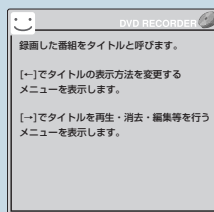
もう一度押すとガイド画面が消えます。

例 [見る]画面の操作方法を確認する

ディスクナビに マークが表示されているのを確認して 気がきくナビ を押します。

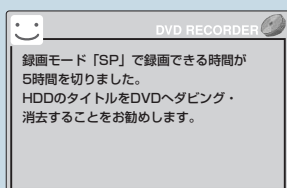
こんなときに気がきくナビを表示します。

この画面は何ができるんだろう？

どのボタンを押せばいいの？

停止中に 気がきくナビ を押すと、まだ視聴していないタイトルを再生したり番組表データ送信時刻を確認することができます。

自動で表示される気がきくナビ

本機の情報や、予約するときに最適な設定などを自動で表示します。

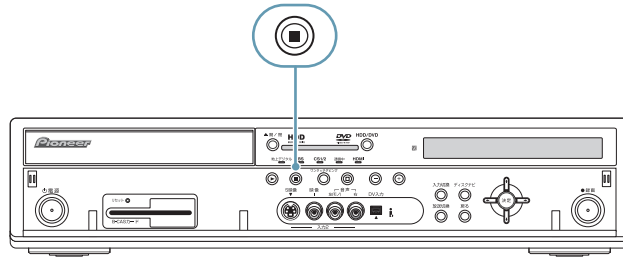
例 HDD 残量が不足すると、電源オン時にお知らせします。

自動で表示したくないときは、[本体設定]→[基本]→[気がきくナビ設定]→[オフ]に設定してください。

P.99[オフ]に設定しても画面に マークが表示されているときは、気がきくナビ を押して各種情報や操作ガイド画面を参照できます。

チャイルドロック　本体やリモコンのボタン操作を禁止する

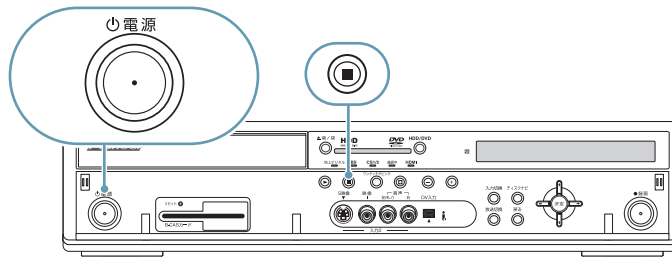
チャイルドロックを設定するとボタン操作ができなくなります。ボタンを押すと本体表示窓に<LOCK>と表示されます。

電源オフ中に **■(停止)ボタンを３秒以上押す**

解除するときも同じ操作をします。

すべての設定をお買い上げ時の状態に戻す

ディスクがセットされているときは、あらかじめ取り出してください。

電源オン中に **■(停止)ボタンを押しながら ⏻ 電源ボタンを押す**

• すべての設定をお買い上げ時の状態に戻すと本機の電源がオフになります。
• 再度、電源をオンにするとセットアップナビが表示されます。準備ガイド P.25

• 記憶していたメモリー(予約内容など)も同時に消去されます(HDDに録画されているタイトルは残ります)。
• [リモコンモード] P.133 も[レコーダー 1]に戻ります。

応用設定

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら以下の項目を確認してください。また、本機と接続している機器(テレビなど)もあわせて確認してください。
それでも正常に動作しないときは『保証とアフターサービスについて』 P.157 をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

症状	原因 / 対策
映像	
・映像が映らない。 ・画面にノイズが出る。	• アンテナが正しく接続されいるか確認してください。 • ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。 準備ガイド P.14-17 • テレビの入力を切り換えてください。 • D1/D2/D3/D4映像出力端子にプログレッシブ映像信号に対応していないテレビを接続しているときに、[プログレッシブ出力] P.102を[オン(フル)]または[オン(ノーマル)]に設定すると映像が映らなくなることがあります。もし、映らなくなってしまったときは本体の■**停止ボタン**を押しながら▶**再生ボタン**を押してください。 • D1/D2/D3/D4 映像出力端子に D1 映像信号のみ対応しているテレビを接続して、[接続テレビ D 端子] P.101 を[D1]以外に設定すると、映像が映りません。 **HDMI 対応テレビと接続しているとき** • HDMI 対応テレビの電源を入れ直してください。 • 本機またはHDMI対応テレビの電源がオンのときにHDMI端子からケーブルを抜き差ししてください。 • HDMI対応テレビの電源をオンにしてから約30秒後に本機の電源をオンにしてください。 • HDMI 対応テレビの入力を本機に合わせてください。 • HDMI 規格に準拠したケーブルを使っているか確認してください。規格に準拠していないと正しく動作しないことがあります。 • コネクターを使って複数のケーブルを延長したときの性能は保証できません。 • 本機に内蔵されている HDD が故障しているときはHDMI出力できないことがあります。 • [画素数] P.111 の設定を変更すると映像が映らなくなることがあります。もし、映らなくなってしまったときは本体の■**停止ボタン**を押しながら▶**再生ボタン**を押してください。 • D1/D2/D3/D4映像出力端子に接続したテレビでは映像が映らなくなることがあります。
外部機器(ビデオ、CATV(ケーブルテレビ)チューナーなど)の映像が映らない。	• リモコン右上の**入力切換ボタン**を数回押してください。 • ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。 準備ガイド P.14-17
映像が不自然に見える。	• [プログレッシブ出力] P.102を[オン(フル)]または[オン(ノーマル)]に設定していると映像が不自然に見えることがあります。このようなときは、[画質設定]の[ピュアシネマ]の設定を変更してください。 P.131
映像が横方向に伸びているように見える。	• 本機とテレビをS映像端子で接続しているとき、テレビによっては映像を横方向に引き伸ばしてしまうことがあります。このようなときは[接続テレビ S端子]を[S1]に設定してください。 P.101
テレビ画面サイズが切り換わらない。 画面が縦、または横に伸びている。	• お使いのテレビに合わせて[接続テレビ]を設定してください。 P.101 • DVD-R/-RW(Video) に 16：9(ワイド)の映像を録画したときは切り換わりません。 • アスペクト信号(ID-1)が入っていない縦長の映像を外部入力(L1/L2/L3/DV)から録画したときは切り換わりません。外部入力端子に接続している機器側で４：３の正常な映像を出力させてから録画してください。 • ４：３(パンスキャン)に設定しても DVD-Video のディスクや録画モードによっては４：３(レターボックス)に切り換わることがあります。 • 本機で設定できないときは、テレビ側で設定してください。
再生中に画像が乱れる、または画像が暗い。 ビデオデッキで録画すると映像が乱れる。	• 本機はアナログコピープロテクションシステムに対応しています。コピー禁止信号が入っているディスクをビデオデッキなどを経由して再生したりビデオデッキに録画して再生したりすると、コピープロテクションシステムにより正常に再生できません。本機とテレビは直接接続してください。
セットアップナビ	
セットアップナビが表示されない。	• ホームメニューから[本体設定]→[基本]→[セットアップナビ]を選んで**決定ボタン**を押してください。 • テレビの入力を切り換えてください。 • ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。 準備ガイド P.14-17
セットアップナビでチャンネルを設定したが映像が映らない、または映りが悪い。	• アンテナが正しく接続/設定されているか確認してください。 準備ガイドP.10-13 P.120 • [本体設定]から再度チャンネルを設定してください。 P.119 P.124

症状	原因 / 対策
チャンネル設定(地上デジタル放送)	
・[初期スキャン]または[再スキャン]で設定したが映像が映らない、または映りが悪い。 ・ブロックノイズ(部分的にモザイク状の映像)が出る。	• お住まいの地域の地上デジタル放送エリアについては、ご購入店にご相談ください。地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるため、当初は非常に小さい出力で送信されますので放送エリアが限定されます。また、受信障害のある環境では、放送エリア内でも受信できないことがあります。 • 地上デジタル放送対応のUHFアンテナが正しく接続されているか確認してください。 **準備ガイド P.10** • [アンテナ合わせ] **P.120**で受信レベルができるだけ最大値に近くなるようにアンテナの角度を調整してください。
チャンネル設定(アナログ放送)	
[一括チャンネル設定]で設定したが、ほとんどのチャンネルが映らない、または映りが悪い。	• マンションなどの共同アンテナでチャンネルを受信しているとき、またはCATV(ケーブルテレビ)をアンテナで受信しているときは[オートスキャン]で設定してください。また、[一括チャンネル設定]で隣接した地域コードを入力して再度設定すると改善されることがあります。 **P.125**
[オートスキャン]で設定したが、ほとんどのチャンネルが映らない。	• アンテナが正しく接続されているか確認してください。 **準備ガイド P.11**
・[一括チャンネル設定]または[オートスキャン]で設定できない。 ・一部のチャンネルが映らない、または映りが悪い。 ・CATV(ケーブルテレビ)のチャンネルが映らない。	• [個別チャンネル設定]で設定してください。 **P.126**(チャンネルを追加または変更したときは、ガイドチャンネルも設定してください。 **P.128**) • 本機で受信できないスクランブル処理されたCATVのチャンネルなどがあります(詳しくはCATV局にお問い合わせください)。CATVチューナーで受信できるチャンネルは、本機の外部入力端子に接続してご覧ください。 **準備ガイド P.22**
番組表(デジタル放送 / アナログ放送共通)	
・番組表の内容が表示されない。 ・番組表に表示されない番組がある。	• アンテナが正しく接続/設定されているか確認してください。 **準備ガイドP.10** **P.119-120** • 本機の電源を入れた直後は、番組表や番組内容表示などの機能が働くまでに約1分程度かかることがあります。 **P.10** **P.14** • 15分未満の番組は、放送時間にカーソルを移動して[↑]**ボタン**または[↓]**ボタン**を押すと画面上部に表示されます。 **P.32** • ホスト局の都合により番組表データが送信されないことがあります。
番組表(アナログ放送)	
番組表の内容が表示されない、または更新されない。	• 時計が合っているか確認してください。 **P.99**番組表データは1日数回送信されます。お買い上げ時は番組表を表示できるまでに1日程度かかることがあります。また、番組表データの送信時刻に本機をお使いのときは番組表を受信できません。電源をオフにしているときのみ受信できます。 • ホスト局とその他のチャンネルのガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。 **P.15**(お住まいの地域のホスト局は **準備ガイド P.32** で確認してください)。 • アンテナが正しく接続されているか確認してください。 **準備ガイド P.11** • 取得チャンネルや時刻を手動で設定していないか([番組表設定]が[手動]に設定されていないか)確認してください。[番組表設定]を[自動]に設定してください。取得チャンネルや時刻が放送局などの都合で変更になったときのみ[手動]で設定してください。 **P.101** • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。 **P.124** • ホスト局の受信状態が悪いときは表示 / 更新されません。 • 取得チャンネルや時刻が変更されたときは番組表を受信できません。[番組表設定]を[手動]に設定して取得チャンネルや時刻を選んでください。 **P.101**
番組表に表示されない放送局がある。	• 表示されない放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。 **P.128** • 番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。設定した地域に登録されていない放送局の番組では、映像が受信できても番組表は表示できません。 **準備ガイドP.31** • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。 **P.124**
番組表に表示されない番組がある。	• 受信状態によっては、すべての番組表データを受信できないことがあります。[番組表受信感度]を[高い]に設定すると改善されることがあります。 **P.101**
予約して録画すると黒い画面が録画される。 間違った放送局が表示される。 予約するとチャンネルが正しく設定されない。	• その放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。 **P.128** • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。 **P.124** • 「自動録画」は、番組表に表示されている番組を録画するため、映像が受信されていない放送局の番組を録画することがあります。受信されていない放送局は[個別チャンネル設定] **P.126** でスキップ[する]に設定してください。

症状	原因 / 対策
番組表(アナログ放送)	
録画した番組とタイトル名が合っていない。	• 番組を予約したあとに番組内容が変更されたときは予約したときのタイトル名で録画されます。 • **DVD** に録画したときは、[二] や [ス] などの記号がタイトル名から削除されます。またタイトルの末尾に[GG]が付きます(タイトル名を編集したときを除く)。
視聴(デジタル放送共通)	
・映像が映らない、または映りが悪い。 ・映像や音声が出ない、またはときどき出なくなる。 ・映像が止まる、またはときどき止まる。 ・ブロックノイズ(部分的にモザイク状の映像)が出る。 ・特定のチャンネルが映らない。	• B-CASカードを挿入してください。**準備ガイドP.2** 2004年4月からデジタル放送の著作権保護のため、コピー制御の仕組みが導入されています。B-CASカードを常時挿入していないとデジタル放送が視聴できません。 • 地上デジタル放送対応のUHFアンテナやBS/110度CSデジタル放送対応のアンテナとアンテナケーブルが正しく接続されているか確認してください。**準備ガイドP.10** • アンテナケーブルが劣化していないか確認してください。 • 風や振動によってアンテナの向きや角度が変わっていないか確認してください。変わっているときは[アンテナ合わせ]**P.120**で受信レベルができるだけ最大値に近くなるようにアンテナの向きや角度を調整してください。 • 映像や音声のない放送の可能性があります。**番組情報ボタン**を押して映像や音声のある放送か確認してください。 • 他のチャンネルに切り換えて、映像や音声が出るか確認してください。 • デジタル放送ではデータを圧縮処理(エンコード)をします。動きの早い映像などで圧縮処理が正しくできないときに、この症状が発生します。本機の故障・不具合ではありません。
・電話機に雑音が入る。 ・電話回線につないでいるときに電話機やファクシミリの呼び出し音が鳴る。	• 付属のモジュラー分配器をお使いになると、一部の電話機やファクシミリで、この現象が起こることがあります。別売の自動転換器または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で改善されることがあります。詳しくはお使いの電話機やファクシミリなどのメーカーにご相談ください。
電話回線につながらない。	• NTT以外の電話回線やIP電話をお使いのときは、NTTの電話回線に切り換えると、つながることがあります。切り換え方法は電話回線業者にお問い合わせください。
字幕や文字スーパーが出ない。	• メニュー画面などが表示されているときは**ホームメニューボタン**を押して、メニュー画面や操作説明画面などを消してください。 • 番組表で字幕や文字スーパーがある番組か確認してください。**P.12** • [デジタル放送字幕表示]**P.105**を[オフ]に設定しているときは字幕は表示されません。 • [デジタル放送文字スーパー表示]**P.105**を[オフ]に設定しているときは文字スーパーは表示されません。
[ソフトウェア更新]**P.123**をしたら受信できなくなった。	• 更新の内容によっては、各種設定がお買い上げ時の状態に戻ることがあります。このときは、[地上デジタルチャンネル設定]**P.119**でチャンネルの再設定をしてください。
リモコンの数字ボタンで希望のチャンネルが選局できない。	• リモコンの数字ボタンの設定を確認してください。**P.121**
視聴(地上デジタル放送)	
特定のチャンネルが映らない。	• 地上デジタル放送の電波の送出が変更される情報(周波数変更、新規の開局など)を電波を通して受信すると、[お知らせメッセージ]**P.25**にメッセージが追加されます。[周波数自動変更]**P.119**を[する]に設定しているときは自動で周波数が変更されます。[しない]に設定しているときは、[地上デジタルチャンネル設定]**P.119**でチャンネルの再設定をしてください。
ネットワークを使った視聴者参加番組が見られない。	• ADSLなどのブロードバンド環境のLANに接続してください。**準備ガイドP.20** • 天災やシステム障害などにより、表示できないことがあります。本機の故障・不具合ではありません。 • ブロードバンドモデムやブロードバンドルーターの電源を入れ直してください。また、ブロードバンドモデムの表示ランプ(ADSL、リンク、Link、LINE、PPPなど)の状態を調べて、回線につながっているか確認してください。(表示ランプの名称などはブロードバンドモデムによって異なります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。)それでもつながらないときは、プロバイダーや回線業者の説明書をご覧になりプロバイダーや回線業者にご相談ください。 • ファクシミリ、ホームテレホン、ビジネスホン、電話線付きのガスメーターなどをお使いのときは、プロバイダーや回線業者の説明書をご覧になりプロバイダーや回線業者にご相談ください。 • ブロードバンドモデムのPPPoAの設定、ブロードバンドルーターのPPPoEの設定、ID、パスワード、またはDNSの設定などお使いの機器の取扱説明書をご覧になり、正しく設定してください。それでもつながらないときは、プロバイダーや回線業者の説明書をご覧になりプロバイダーや回線業者にご相談ください。

症状	原因 / 対策
視聴(地上デジタル放送)	
地上デジタル放送の放送局のマークが表示されない。	• 放送局のマークを表示するまでには時間がかかることがあります。しばらく視聴するとマークが表示されます。
視聴(BS/110度CSデジタル放送)	
・映像が映らない、または映りが悪い。 ・映像も音声も出ない。 ・ブロックノイズ(部分的にモザイク状の映像)が出る。	• [BS/CSアンテナ電源] **P.100** が正しく設定されているか確認してください。 • 障害物があるときは受信状態が悪くなりますので、障害物のない場所にアンテナを移動して設置してください。 • 契約していない有料放送や有料番組(ペイ・パー・ビュー) **P.23**を視聴するには、放送局との契約が必要です。 • BS/110度CSデジタル放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、まったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、本機の故障・不具合ではありません。天候が回復すると、症状は発生しなくなります。 • 春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の陰(食)になるため、深夜一時的に電波が止まります。本機の故障・不具合ではありません。
有料放送が視聴できない。	• 契約していない有料放送や有料番組(ペイ・パー・ビュー) **P.23**を視聴するには、放送局との契約が必要です。 • 電話回線が正しく接続/設定されているか確認してください。 **準備ガイドP.18** **P.112**
110度CSデジタル放送が受信できない。	• 110度CSデジタル放送対応のアンテナ、ブースター、または分配器が正しく接続されているか確認してください。 **準備ガイドP.11** • **放送切換ボタン[CS1/2]**を押して、110度CSデジタル放送に切り換えてください。 **P.19**
視聴(アナログ放送)	
映像が映らない。	• アンテナが正しく接続されているか確認してください。 **準備ガイドP.11**
映像が二重になる(ゴースト)。	• 近くに山、大きな建物、または樹木などがあるときは、それらの反射電波の影響も考えられます。アンテナの向きや高さを変えてみてください。 • アンテナが正しく接続されているか確認してください。 **準備ガイドP.11** • アンテナケーブルが劣化していないか確認してください。
・色じま模様が出る。 ・画像にはん点が出る。	• 近所のテレビや、自動車、電車、ネオンなどからの雑音・妨害の電波を受けているときは、アンテナの向きや高さを調整すると妨害がある程度少なくなることがあります。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に設置してください。
雪が降っているような画面になる。	• アンテナが正しく接続されているか確認してください。 **準備ガイドP.11** • 混合器またはブースターをお使いのときは、故障していないか確認してください。 • アンテナの向きや高さを変えてみてください。
リモコンの数字ボタンで希望のチャンネルが選局できない。	• **放送切換ボタン[アナログ]**を押して、アナログ放送に切り換えてください。 **P.19** • 「個別チャンネル設定」でリモコンの**数字ボタン**の設定を確認してください。 **P.126**
リモコンのチャンネル＋/－ボタンで希望のチャンネルが選局できない。	• 「個別チャンネル設定」で[スキップ]を[する]に設定しているチャンネルは選局できません。 **P.126** 選局したいときは[スキップ]を[しない]に設定してください。
特定のチャンネルが映らない。	• 「個別チャンネル設定」の[周波数微調整]で調整してください。 **P.126**
視聴(その他)	
・一部のチャンネルが映らない、または映りが悪い。 ・CATV(ケーブルテレビ)のチャンネルが映らない。	• 本機で受信できないスクランブル処理されたCATVのチャンネルなどがあります(詳しくはCATV局にお問い合わせください)。CATVチューナーで受信できるチャンネルは、本機の外部入力端子に接続してご覧ください。 **準備ガイドP.22**

症状	原因 / 対策
録画	
ディスクトレイが出てきてしまう。	• ディスクをクリーニングしてください。P.156 • ディスク不良の可能性があります。新しいディスクまたは国内メーカーのディスクに交換してください。
録画できない、またはできなかった。	• ダビング中は録画できません(予約録画を除く)。 • デジタル放送のラジオ番組および独立データ放送は記録できません。 • [VR/ ビデオ録画(PS)]領域を 0 %に設定しているときはアナログ放送は録画できません。P.118 • [HD/SD録画(TS)]領域を0 %に設定しているときはハイビジョン画質で録画できません。P.118 • 「録画禁止」信号が記録されている映像は録画できません(**DVD-Video**、デジタル放送の録画禁止の番組、または CS 放送のペイ・パー・ビューの映像など)。 • 残量が足りているか確認してください。残量がないときは不要なタイトルを消去してください(**HDD**、**DVD-RW(VR)** のみ)。P.74 • 予約録画待機中または予約録画中に停電がなかったか確認してください。 • [お知らせメッセージ] P.25 にメッセージが追加されていないか確認してください。 • 録画した時間(予約録画のとき)が重なっていないか確認してください。P.44 **録画先が HDD のとき** • タイトル数がすでに999になっているときは録画できません。不要なタイトルを消去してください。P.74 **録画先が DVD のとき** • タイトル数がすでに99になっているディスクがセットされているときは録画できません。不要なタイトルを消去してください。P.74 • **DVD-R/-RW(Video)** に「1 回だけ録画可能」な番組は録画できません。 • [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているときは録画できません。P.116 • 他機でビデオモード録画したディスクは本機で追加録画することはできません。
デジタル放送の番組(「1回だけ録画可能」な番組)を録画できない。	• **HDD** または CPRM 対応の **DVD-R/-RW(VR)** にのみ録画できます。P.29
DVD の記録方式(VR モードとビデオモード)を切り換えられない。	• **DVD-RW** では、お使いになるディスクを初期化してください。P.117 ただし、録画されている映像がすべて消去されます。 • Ver.1.0 の **DVD-RW** にはビデオモードで録画できません。Ver.1.1 または Ver.1.2 のディスクをお使いください(バージョンはジャケットなどに表示されています)。 • 一度 VR モードで初期化した **DVD-R** はビデオモードに戻せません。 • 一度ビデオモードで録画した **DVD-R** は VR モードで初期化できません。
録画したタイトルがなくなっている。	• [HDD記録領域設定]の設定を変更すると録画したタイトルはすべて消去されます。P.118 • **HDD**に録画したデジタル放送のタイトルはCPRM対応の **DVD-R/-RW(VR)**にダビングすると、ダビング元のタイトルがダビング終了後に **HDD** から自動で消去されます。P.86 • 「自動録画」P.36で録画したタイトルは、**HDD**の残量が少なくなる、または **HDD**のタイトル数が998以上になると自動で消去されます。消去したくないときはタイトルを保護してください。P.76
二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できない。	• デジタル放送で複数の音声が含まれていても、多重音声(主音声+副音声)になっていない番組を **HDD VR/Video(PS)**または **DVD-R/-RW(VR)**に録画するときは、2つの音声を同時に記録できません。P.29 • 下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。記録する音声をあらかじめ選んでください。 **デジタル放送を録画するとき** 　• 録画先が **HDD VR/Video(PS)**で録画モードが[LPCM]に設定されているとき P.107 　• 録画先が **DVD-R/-RW(VR)** で録画モードが[LPCM]に設定されているとき P.107 **アナログ放送を録画するとき** 　• 録画先が **HDD VR/Video(PS)** で[アナログ放送 HDD 記録モード]が[ビデオ互換オン]に設定されているとき P.109 　• 録画先が **HDD VR/Video(PS)**で録画モードが[LPCM]に設定されているとき P.107 　• 録画先が **DVD-R/-RW(VR)** で録画モードが[LPCM]に設定されているとき P.107 　• 録画先が **DVD-R/-RW(Video)**のとき

症状	原因 / 対策
予約録画	
予約(G コード予約含む)できない。 予約の延長ができない。	• 下記のときは予約できません。 → デジタル放送とアナログ放送を合わせてすでに 48 番組予約されているとき → ダビング中またはオートスタート録画中 **P.54**
番組の予約をしても録画できないことがある。	• 契約していない有料放送や有料番組(ペイ・パー・ビュー) **P.23** を録画するには、放送局との契約が必要です。 • [デジタル放送視聴年齢制限]を設定しているときは予約入力画面または予約録画開始時に暗証番号を入力しないと正しく予約録画できません。 **P.110**
G コード予約が正しくできない。 本体表示窓に < CODE ERROR > と表示された。	• ガイドチャンネルが設定されているか確認してください。 **P.128** • G コードが正しく入力されているか確認してください。 **P.40**
予約録画が始まらない。	• 下記の動作中は始まりません。動作が終了すると録画が始まります。 → ● **録画ボタン**を押してすでに録画が始まっているとき → 等速ダビング中 → 初期化中 → ファイナライズ中またはファイナライズ解除中 → **HDD** の最適化実行中
本体表示窓の < ⏱ > が点滅している。	• 予約した番組を正常に録画できないときに点滅します。 **録画先が HDD のとき** → 残量がないとき → タイトル数がすでに 999 になっているとき **録画先が DVD のとき** → ディスクがセットされていないとき → 録画できないディスクがセットされているとき → 残量がないとき → タイトル数がすでに 99 になっているディスクがセットされているとき → [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているとき **P.116**
予約の開始時刻がずれる。	• デジタル放送を受信できるときは[自動時刻設定]を[デジタル放送]に設定してください。 **準備ガイド P.27** • 自動時刻設定機能が働いているか確認してください。下記のようなときは自動時刻設定機能が働きません。 **準備ガイド P.27** → [自動時刻設定]を[オフ]にしているとき → デジタル放送を受信できない、または受信設定をしていない状態で、[自動時刻設定]を[デジタル放送]に設定しているとき → オートスタート録画が設定されているとき **P.54** • [自動時刻設定]を[アナログ放送]に設定すると、下記のときに自動時刻設定機能が働きません。 → ジャストクロックチャンネルが正しく設定されていないとき → 時報が放送されないとき(高校野球が放送されているときなど) → 時報が放送される時刻に本機の電源がオンになっているとき → 時報と本機の現在時刻が 3 分以上ずれているとき → 時報のバックに別の音声が流れているとき → 時報の前後数分間に録画が予約されているとき
予約録画実行中に予約の追加または延長ができない。	• オートスタート録画が設定されているとき **P.54** の予約録画中は、本体およびリモコンでの操作ができなくなります。予約録画を解除すれば操作できます。 **P.46**
オートスタート録画	
「オートスタート録画」が設定できない。	• 下記のときは設定できません。 → [VR/ ビデオ録画(PS)]領域を 0 %に設定しているとき **P.118** → 再生中、録画中、または予約録画待機中 → 残量がないとき(残量がないときは不要なタイトルを消去してください **P.74**) → **HDD** のタイトル数がすでに 999 になっているとき
「オートスタート録画」が始まらない。	• 予約録画実行中はオートスタート録画が始まりません。また、オートスタート録画中に他の予約録画の開始時刻になったときは、オートスタート録画は中断され、予約されていた録画が始まります。録画が終わるとオートスタート録画が再開されます。

症状	原因 / 対策
DV 取り込み	
DV 取り込みできない。	• [VR/ビデオ録画(PS)]領域を 0 %に設定しているときは DV 取り込みできません。 **P.118**
本機の DV 入力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像がテレビに映らない、または音声が出ない。	• 接続を確認してください。本機の DV 入力端子には、1 台のデジタルビデオカメラのみ接続できます。また、本機とデジタルビデオカメラは直接接続してください。 **準備ガイド P.23** • DV ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 **準備ガイド P.23** • デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。 • 音声が出力されないときは[DV 入力音声]の設定を確認してください。 **P.103** • 本機では、サンプリング周波数が 44.1 kHz の入力音声は扱えません。
本機の再生映像が DV 入力端子に接続したデジタルビデオカメラの画面に映らない、または音が出ない。	• 本機の DV 端子は入力専用であり、出力機能はありません。
DV 入力端子に接続したデジタルビデオカメラを本機のリモコンで操作できない。	• デジタルビデオカメラの機種によって操作できないことがあります。
ファイナライズ	
背景が選べない (作成されたディスクメニューが文字情報のみだった)。	• **DVD-R/-RW(VR)** では背景を選べません。 • 下記の機種で録画した **DVD-R/-RW(Video)**はファイナライズできますが、背景は選べません(作成されるディスクメニューは文字情報のみとなります)。 DVR-1000 アップグレード /DVR-2000/DVR-7000/DVR-3000
ファイナライズが解除できない。	• 下記のディスクのファイナライズは解除できません。 → 本機以外で録画した **DVD-R/-RW(Video)** をディスクバックアップした **DVD-RW** → **DVD-R** → **DVD-R/-RW(VR)**(ファイナライズ済でも追加して録画 / 編集できます) → **DVD-R(Video)** をディスクバックアップした **DVD-RW**
ファイナライズできない。	• 他機で録画したディスクはファイナライズできないことがあります。
再生	
再生できない、またはディスクトレイが出てきてしまう。	• デジタル放送を **HDD VR/Video(PS)** または **DVD-R/-RW(VR)** に録画しているときは、**HDD HD/SD(TS)** に録画したタイトルを再生できません。 • パソコンで記録されたディスクは再生できないことがあります。 • ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。 • ディスクの表裏を正しくセットしてください。 • ディスクをクリーニングしてください。 **P.156** • リージョン No. が一致していることを確認してください(**DVD-Video**)。 **P.155** • 本機で再生できるディスクであることを確認してください。 **P.70**
本機で録画したディスクを DVD プレーヤーまたは他の DVD レコーダーで再生できない。	• **DVD-R/-RW(Video)** を再生するときは、ファイナライズしてください (ファイナライズしても再生できない DVD プレーヤーや DVD-ROM ドライブもあります)。 **P.57** • **DVD-R(VR)** を DVD-ROM ドライブで再生するときは、ファイナライズしてください (ファイナライズしても再生できない DVD-ROM ドライブもあります)。 • 「1 回だけ録画可能」な番組を録画したディスクは、CPRM **P.29**に対応していないDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーで再生できません。 **P.60** • 記録したレコーダーの記録特性、ディスクの特性、ディスクの傷 / 汚れ、再生する機器のピックアップレンズの汚れ / 結露などにより再生できないことがあります。 • 本機で録画した **DVD-RW(VR)** は RW COMPATIBLE の表記のある DVD-RW 対応プレーヤーや DVD レコーダーで再生できます。再生できないときは、本機でディスクをファイナライズしてください。 **P.57** また、再生する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。 • **DVD-R(VR)** は DVD プレーヤーでは再生できません。 • **DVD-R(VR)** は DVD レコーダーでは再生できないことがあります。 • 録画されたタイトルの合計時間が 12 時間を超える **DVD-R/-RW(VR)**は再生できない DVD レコーダーがあります。 • 片面 2 層 DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクを再生できない DVD プレーヤーや DVD レコーダーがあります。 **P.61**

症状	原因 / 対策
再生	
他の DVD レコーダーで録画したディスクを再生できない。	• 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクは、本機で再生、追加録画及び編集(ファイナライズ含む)できません。 • 記録したレコーダーの記録特性やディスクの特性、ディスクの傷/汚れ、本機のピックアップレンズの汚れ / 結露などにより再生できないことがあります。
つづき再生機能が解除されてしまう。	• 本機をお買い上げ時の設定に戻したときはつづき再生が解除されます。 • **DVD** では、下記のときも解除されます。 → ディスクを取り出したとき → オリジナルとプレイリストを切り換えて再生したとき(**DVD-R/-RW(VR)** のみ) → 録画、消去、または編集したとき → [本体設定]の[言語] **P.104** または[視聴制限] **P.110** の設定を変更したとき → **DVD-R/-RW(Video)** をファイナライズしたとき → **DVD-RW(Video)** のファイナライズを解除したとき
特殊再生(早送り / 早戻し / コマ戻し / コマ送り / スロー再生)	
特殊再生ができない、またはスムーズに再生できない。	• **DVD-Video** では特殊再生できないことがあります。 • 逆再生および逆方向のスロー再生がスムーズにできないディスクがあります。
通常の再生に戻ってしまう。	• チャプターの変わり目などで通常の再生に戻ってしまうことがあります。
特殊再生中の画質が悪い。	• コマ戻し再生中、逆再生中、および逆方向のスロー再生中は画質が低下します。
再生一時停止の映像がブレている。	• [ポーズモード]を[フィールド]に切り換えてください。 **P.109**
音声、字幕、映像 / アングル切り換え	
音声が出力されない。	• 早送り / 早戻し中、コマ送り / コマ戻し中、およびスロー再生中は音声が出力されません。ただし、早送り 1 中のみ音声が出力されることがあります。 • オーディオ･ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。 **準備ガイドP.14-17** • 音声が出力されない HDMI 対応テレビがあります。
字幕が表示されない。	• 早送り/早戻し、コマ戻し再生中、逆再生中、および逆方向のスロー再生中は字幕が表示されません。
音声ボタン/字幕ボタンを押しても音声/字幕が切り換わらない。	• デジタル放送の番組を録画した **HDD HD/SD(TS)** のタイトルでは、番組によって音声 / 字幕を切り換えられないことがあります。 • 再生中に音声 / 字幕が切り換えられない **DVD-Video** があります。ディスクメニューで音声 / 字幕を切り換えてください。 **P.66**
切り換えた音声 / 字幕が元に戻ってしまった。	• ディスクを取り出したとき、またはつづき再生機能を解除したときは[DVD音声言語]および[DVD 字幕言語]の設定に戻ります。 **P.104**
音声を切り換えたとき音声がしばらくとぎれた。	• 静止画再生中(スライドショー)は音声がとぎれることがあります。
二カ国語の音声が切り換えられない。	• デジタル放送で複数の音声が含まれていても、多重音声(主音声+副音声)になっていない番組を **HDD VR/Video(PS)** または **DVD-R/-RW(VR)** に録画するときは 2 つの音声を同時に記録できません。 **P.29** • デジタル放送を多重音声(主音声+副音声)で **HDD VR/Video(PS)**または **DVD-R/-RW(VR)**に録画中は、音声を切り換えられません。 • 録画先がHDDで[アナログ放送HDD記録モード]を[ビデオ互換オン]に設定しているときは、選んだ音声のみが記録されるため、再生中は音声を切り換えられません。 • 録画モードを[LPCM]に設定して録画されたタイトルでは、選んだ音声のみが記録されるため、再生中は音声を切り換えられません。 • 録画先が DVD で **DVD-R/-RW(Video)** がセットされているときは切り換えられません。 • 外部入力(L1/L2/L3/DV)を選んでいるときは、[外部音声]を[二カ国語]に設定して録画してください。 **P.102** • 二カ国語放送の番組を録画したディスクを再生中にドルビーデジタル音声をそのままデジタル出力しているときは音声を切り換えられません。付属のオーディオ・ビデオケーブルでアナログ音声端子を接続するか、または[Dolby Digital 出力] **P.103** を[Dolby Digital → PCM]に設定すると音声を切り換えられます。

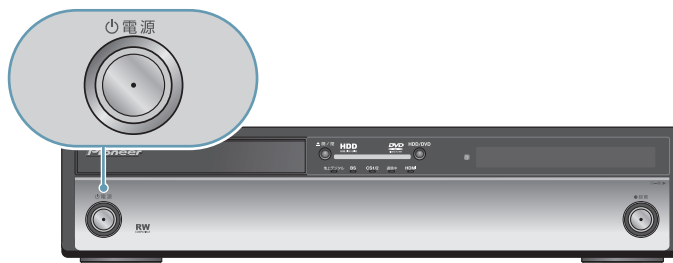
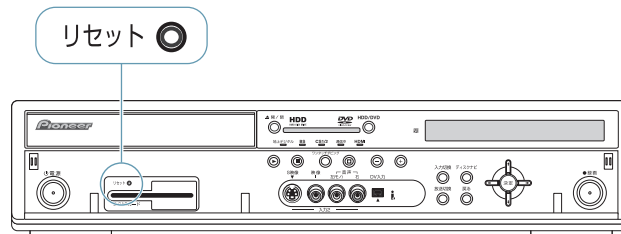
症状	原因 / 対策
音声、字幕、映像 / アングル切り換え	
外部機器から二重音声(主音声と副音声)の収録されている映像を録画して再生したとき、主音声と副音声が重なって聞こえる。	• 外部機器から二カ国語放送などの二重音声の記録されている映像を録画するときは、必ず[外部音声]を[二カ国語]に設定してください。[ステレオ]に設定していると2つの音声(主音声 / 副音声)が重なって聞こえます。 P.102
[96 kHz PCM 出力]で[96 kHz]に設定しているのにもかかわらず音声が48 kHzで出力される。	• ディスクによっては48 kHzに強制的に変換されることがあります。また、デジタル出力されないこともあります。
が表示されたがアングルが切り換えられない。	• が表示されても切り換えられないディスクがあります。ディスクメニューで切り換えてください。 P.66
プレイモード	
「プレイモード再生」できない。 プレイモード画面が表示できない。	• デジタル放送を **HDD VR/Video(PS)** に録画しているときはプレイモード再生できません。 • **DVD-Video** によってはプレイモード再生ができません。 • **DVD-Video** のディスクメニュー表示中はプレイモード画面を表示できません。
サーチモード	
指定した時間にサーチできない。	• タイムサーチでは指定した時間より少しずれた位置から再生を始めることがあります。
A-B リピート再生	
A-B リピート再生ができない。	• **HDD**、**DVD-Video**、**DVD-R/-RW(Video)**では、タイトルをまたいだA-Bリピート再生ができません。
消去と編集	
消去や編集ができない。	• デジタル放送を **HDD HD/SD(TS)**に録画したタイトルはチャプター編集できません(タイトルに区切りを入れられません)。 • 録画中はタイトルを編集できません。 • **DVD-R/-RW(VR)** では、オリジナルの５秒未満の映像を消去できないことがあります。 • **DVD-R(VR)**の残量がなくなると編集操作ができなくなることがあります(**DVD-R**に管理情報を記録するための容量がなくなるためです)。 • **HDD VR/Video(PS)**、**DVD-R/-RW(VR)**のオリジナルでは、消去によって隣り合わせになったチャプターは結合できません。 CHP1 CHP2 CHP3 ⇨ CHP1 CHP3 消去　結合できません
編集部分の映像がずれる。	• 本機以外のDVDレコーダーで録画/編集したディスクを再生すると編集部分の映像が多少ずれることがあります。 • [シームレス再生]を[オン]に設定すると編集部分の映像が多少ずれることがあります。 P.110
DVD プレーヤーまたは他の DVD レコーダーでタイトル名が正しく表示できない。	• お使いのDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーが全角文字表示に対応しているか確認してください。 • タイトル名を全角文字で入力した **DVD-R/-RW(Video)** を全角文字表示に対応していないDVDレコーダーでファイナライズすると正しく表示されません。このディスクは本機でも正しく表示できませんのでご注意ください。
ダビング / ダビングリスト	
高速でダビングできない。 	• 録画中は高速ダビングできません。 • **HDD HD/SD(TS)** に録画したタイトルは高速ダビングできません。 • [アナログ放送 HDD 記録モード]を[ビデオ互換オフ]に設定して録画すると **DVD-R/-RW(Video)**に高速でダビングできないことがあります。詳しくは『ダビングリストでダビングするときのディスクの記録方式による制限(HDD→DVD)』をご覧ください。 P.97 • **HDD VR/Video(PS)**に録画モード[XP+]で録画したタイトルは **DVD**に高速ダビングできません。 • **DVD-R/-RW(Video)** から **HDD VR/Video(PS)** に高速でダビングすることはできません。 • 下記のようなタイトルを **DVD-R/-RW(VR)**から **HDD VR/Video(PS)**に高速でダビングすることはできません。 →「1 回だけ録画可能」な映像が録画されているタイトル → プレイリストのタイトル 上記以外にも他のDVDレコーダーで録画したタイトルをダビングできないことがあります。

症状	原因 / 対策
ダビング / ダビングリスト	
「1回だけ録画可能」な映像をダビングできない。	• HDDに録画した「1回だけ録画可能」な映像をDVDにダビングするには、作成するディスクの記録方式を[VRモード]に設定してダビングリストを作成したあとに、CPRM対応のDVD-R/-RW(VR)にダビングしてください。ただし、ダビングされたタイトルはHDDから消去されます。また、タイトルが保護されているときはダビングが実行されません。 • DVD-R/-RW(VR)に録画した「1回だけ録画可能」な映像はHDDにダビングできません。
ダビングリストにタイトルを追加できない。	• 録画しているときは、ダビングリストを編集できません。 • DVDからHDD VR/Video(PS)にダビングするときは、12時間を超えるタイトルをダビングリストに追加できません。 • 下記のときは、HDDに録画した「1回だけ録画可能」な映像を含むタイトルはダビングリストに追加できません。 → ダビングリスト作成時に作成するディスクの記録方式を[ビデオモード]に設定したとき → すでに「1回だけ録画可能」な映像を含むタイトルがダビングリストに追加されているとき(すでに追加されている「1回だけ録画可能」なタイトルを消去すると、再度追加できます)
ワンタッチダビング	
ワンタッチダビングできない。	• デジタル放送を録画したタイトルはワンタッチダビングできません。 • 下記のときはワンタッチダビングできません。 → 録画しているとき → 残量が足りないとき(録画モードを変更してダビングする方法があります P.93) → タイトル数がすでに99になっているとき → 録画できないディスク(ファイナライズ済のDVD-R/-RW(Video)など)がセットされているとき → 「1回だけ録画可能」な映像をDVD-R/-RWにダビングしようとしたとき → [LP]、[EP]、[SLP]、[SEP]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]のときに[MN1]〜[MN15]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]のときに[MN1]〜[MN11]で録画した16：9(ワイド)の映像をDVD-R/-RW(Video)にダビングしようとしたとき → 16:9(ワイド)と4:3の映像が混在したタイトルをDVD-R/-RW(Video)にダビングしようとしたとき → 「HDD記録モード」を「ビデオ互換オフ」に設定して[LP]/[MN9]〜[MN15]で録画したタイトルをDVD-R/-RW(Video)にダビングしようとしたとき → 二カ国語放送が録画されたタイトルをDVD-R/-RW(Video)にダビングしようとしたとき → 「XP+」で録画したタイトルをダビングしようとしたとき
ディスクバックアップ	
HDDにバックアップできない。	• 録画しているときはディスクバックアップできません。 • [VR/ビデオ録画(PS)]領域を0 %に設定しているときはディスクバックアップできません。 P.118 • HDD VR/Video(PS)の残量が録画モード[SP]で2時間以下のときはディスクバックアップできません。 • ファイナライズ済のDVD-R/-RW(Video)以外のディスク内容はバックアップできません。 • DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクはディスクバックアップできません。 P.59
書き込みが始まらない。	• 下記のときは書き込みが始まりません。 → 書き込み先がファイナライズ済のDVD-RW(Video)のとき → [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているとき P.116 → ディスク内容より少ない容量のディスクに書き込みしようとしたとき → 書き込み先が使用済のDVD-Rのとき
本体設定 / ディスク設定	
項目が灰色で表示された。	• 変更できない、または実行できない項目は灰色で表示されます。また、本機の動作状態により選べる項目が異なります。

症状	原因 / 対策
本体設定 / ディスク設定	
初期化できない。 記録方式を切り換えられない。	• DVD-RをVRモードで使うときは未使用のものを初期化してください(初期化しないと自動でビデオモードで録画されます)。 • 一度 VR モードで初期化した DVD-R はビデオモードに戻せません。 • 一度ビデオモードで録画した DVD-R は VR モードで初期化できません。
音質設定	
オーディオ DRC の効果が小さい。	• 効果の小さいディスクがあります。 • お使いのスピーカー、テレビ、またはAVアンプの音量設定によっても効果が異なります。実際に設定を切り換えながら最も効果のある設定を選んでください。
ディスク情報表示	
[!]が表示された。	•「1 回だけ録画可能」な映像を録画して再生すると表示されます。P.132
[#]が表示された。	• 24 コマ / 秒で記録されたフィルム素材の映像を再生中に表示されます。P.132
録画または再生時間が実際の時間より短く表示される。	• 本機の録画 / 再生時間は、実際の録画 / 再生時間より 0.1 %程度短く表示されます。放送などの映像では、1 秒当たり 29.97 フレームの映像が送られてきます。本機では、便宜上 30フレームを 1 秒として計算しています。このため、時間が約0.1 %短く表示されます。たとえば、1 時間録画をすると実際に 1 時間録画されますが、本機の時間表示は $60(分) \times \frac{29.97}{30} = 59.94(分) = 59(分)56(秒)$ となります。
その他	
電源がオフのときに本体から動作音がする	• 下記のときは電源がオフのときも本体から動作音がします。 →番組表データ受信中 P.11 P.14 →予約メール受信中 P.50 →ソフトウェア更新データ取り込み中、またはソフトウェアの更新中 P.123 →予約録画待機中 P.46 P.153
DVD と CD で音量差を感じる。	• ディスクの記録方式の違いにより音量差を感じることがあります。
リモコンで操作できない。	• 本体とリモコンの[リモコンモード]を合わせてください。リモコンの[リモコンモード]は乾電池を交換したときや消耗したときに[レコーダー 1]に戻ることがあります。P.133 • リモコン受光部との距離が 7m の範囲で操作してください。 • リモコンを本体前面部のリモコン受光部に向けて操作してください。準備ガイド P.6 • 直射日光や蛍光灯の強い光が直接リモコン受光部に当たると、操作できないことがあります。設置場所を変えるか本機を蛍光灯から離してください。 • 新しい乾電池と交換してください。このとき、テレビのメーカーコードが消えてしまうことがあります。再度メーカーコードを設定してください。P.132
・ボタン操作ができない。 ・本体表示窓に <LOCK> と表示される。	• チャイルドロックが設定されていないか確認してください。P.135
スピーカーから音が出ない、または音が歪む。	• テレビまたは AV アンプなどの音量が最小になっていないか確認してください。 • 外部入力端子からの音声のときは[入力音声レベル]の設定を変更してください。P.103 • オーディオケーブルが正しく接続されているか確認してください。準備ガイド P.14-17 • 接続プラグの差し込みが外れたり、不十分になっていないか確認してください。準備ガイド P.14-17 • DTS音声は光デジタル音声出力端子からのみ出力されます。DVD-Video、CD(-R/-RW)の DTS 音声を楽しむときは、本機の光デジタル音声出力端子と DTS 対応アンプの光デジタル音声入力端子を接続して、[DTS 出力] P.103 を[オン]に設定してください。接続しているAVアンプがDTS音声に対応していないときは、リモコンの音声ボタン、またはディスクメニューで DTS 以外の音声を選んでください(DVD-Video のときのみ)。
電源コードを抜いたあと、または停電が復帰したあとに時計が表示されない(時計が[ーー:ーー]と表示される)。	• 工場出荷後約 5 年間は、内蔵電池によって停電したあとも時計を保持(バックアップ)します。電池が消耗すると停電したときに時計の保持ができません。停電したあとは時計を合わせてください。P.99 内蔵電池の交換についてはお買い求めの販売店または修理受付センターにご相談ください。P.160

症状	原因 / 対策
その他	
本体表示窓に <DWLD ERR> が表示された。	• ソフトウェア更新の準備に失敗したときに表示されます。本体の⏻**電源ボタン**を押すと電源をオフにできます。再度、電源をオンにするとソフトウェア更新の確認メッセージが表示されます。☞ **P.123**
本体表示窓に <DL NG P ＊> や <DL B ＊ NG> が表示された。	• 故障している可能性があります。弊社カスタマーサポートセンターにご相談ください(カスタマーサポートセンターのフリーフォンは☞ **表紙**をご覧ください)。

画面が止まったり、操作を受け付けないときには…

- 再生中にこの症状が出たときは本体またはリモコンの■**停止ボタン**を押してから再度再生してください。
- ■**停止ボタン**を受け付けないときは、⏻**電源ボタン**を押して電源をオフにしてから再度電源を入れ直してください。
- ⏻**電源ボタン**を受け付けないときは、本体の⏻**電源ボタン**を５秒以上押し続けると電源がオフになります。

- 本体の⏻**電源ボタン**を５秒以上押し続けても電源がオフにならないときは、**リセットボタン**☞ **準備ガイドP.7**を押すと電源がオフになります(この操作を行いますと、電源コードを一度抜き差しした状態と同じになります)。

本機（DVR-DT90/ドアを開いた状態）

静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このようなときは、電源コードを一度抜いて再び差し込むことで正常動作になる場合があります。それでも正常に動作しない場合は『保証とアフターサービスについて』☞ **P.157**をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

愛情点検

長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか?
- **電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。**
- **電源コードにさけめやひび割れがある。**
- **電気が入ったり切れたりする。**
- **本体から異常な音、熱、臭いがする。**

故障や事故防止のため、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、『保証とアフターサービスについて』☞ P.157 をお読みのうえ、修理受付センター☞ P.160 に点検をご依頼ください。

こんな表示が出たら

表示	コード	原因 / 対処
テレビ画面		
■ B-CAS カードが正しく入っていません。カードを正しく入れてください。	E100	B-CASカードの挿入方向が間違っているか、使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。**準備ガイドP.2**
■ DNS サーバから応答がありません。DNS の設定を確認してください。	BB-ACS-04-003	DNS サーバーからの応答がなかったため、接続できませんでした。DNS サーバーの設定を確認してください。**P.114**
	BB-ACS-04-004	指定したアドレスが見つかりませんでした。IPアドレスの設定を確認してください。**P.113**
■ DNS サーバが指定されていません。DNS の設定を確認してください。	BB-ACS-04-002	DNSサーバーが設定されていません。DNSサーバーを設定してください。**P.114**
■ DNSサーバに接続できません。	BB-ACS-04-001	DNSサーバーのIPアドレスが正しくないため、DNSサーバーに接続できませんでした。DNS サーバーの設定を確認してください。**P.114**
■ 暗証番号入力 PPV 購入制限が設定されています。暗証番号を入力してください。		PPV購入制限が設定されています。**P.110**視聴するには、暗証番号を入力してください。
■ 暗証番号入力 年齢制限が設定されています。暗証番号を入力してください。		視聴年齢制限が設定されています。**P.110** 視聴するには、暗証番号を入力してください。
■ 映像のない番組です。		映像のないラジオ放送を受信しています。
■ 気象条件などにより、受信レベルが低下しています。	E201	雨や雪の影響によって、一時的に衛星からの電波が弱くなっています。降雨対応放送に切り換えると引き続き放送が受信できるようになります。降雨対応放送では画質、音質が少し悪くなったり番組表示ができない場合があります。
■ 気象条件などにより、受信レベルが低下しています。降雨対応放送に切り換えますか？		雨や雪など天候の影響により衛星からの電波が弱くなっています。降雨対応放送に切り換えると引き続き放送が受信できるようになりますが、画質や音質が落ちたり番組内容が表示されない場合があります。
■ 緊急警報放送が検知されました。対応するチャンネルに切り換えますか？		緊急警報放送が始まっています。必ず確認してください。
■ 契約期限が切れています。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	E205	契約期限が過ぎているチャンネルを選局しています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡して再契約してください。
■ 現在、このチャンネルは放送を休止しています。他のチャンネルを選局してください。	E203	放送が休止されているチャンネルを選んでいます。チャンネル番号を確認して別のチャンネルを選んでください。
■ ご案内チャンネルに切り換えますか？切り換えない場合、他のＣＨを選局してください。		契約していない有料チャンネルを選局したときに表示されます。**決定ボタン**を押すとそのチャンネルを運用している事業者の有料放送契約紹介画面を表示します。

表示	コード	原因 / 対処
テレビ画面		
■ **購入した有料番組のうち未精算のものが多いためこれ以上番組を購入できません。電話回線の接続と設定を確認して、購入履歴を送信してください。**		購入履歴が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えています。電話回線の接続を確認して購入履歴を送信してください。P.24
■ **このチャンネルはありません。他のチャンネルを選局してください。**	E204	受信できないチャンネルを選んでいます。チャンネル番号を確認して別のチャンネルを選んでください。
■ **このチャンネルは契約されていません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。**	E103	契約していないチャンネルです。契約状況を確認して、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。
■ **このチャンネルはご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。**	E205	契約されていないチャンネルを選局しています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡して契約してください。
■ **視聴条件によりご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。**	E205	視聴制限付きの契約をしたチャンネルです。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡して契約内容を変更してください。
■ **このチャンネルは放送されていません。他のチャンネルを選局してください。**	E200	放送されていない番組を選んでいます。別のチャンネルに切り換えてください。
■ **この番組は引き続き、○○○×××－× CH でご覧ください。**		視聴中のデジタル放送番組が延長されて別のチャンネルで放送されるときに表示します。引き続き視聴するときはチャンネルを切り換えてください。
■ **サーバからの応答がありません。**	BB-ACS-04-012 BB-ACS-04-013	接続がタイムアウト(時間切れ)になりました。しばらく待って、再度実行してください。
■ **信号が受信できません。アンテナとの接続を確認してください。**	E202	アンテナの設置や設定が正しくないか、雨や雪などの天候の影響により一時的にアンテナレベルが低下しています。
■ **通信中にエラーが発生しました。**	BB-ACS-04-005 ～ BB-ACS-04-011	接続中にエラーが発生しました。しばらく待って、再度実行してください。
■ **データを表示できません。**		• 受信中のデータ放送から別の放送に選局したときにエラーが発生しました。別のチャンネルを選んでください。 • 記録したデジタル放送の連動データは表示できないことがあります。
	E402	データ放送が正しく受信できませんでした。ご覧になっているチャンネルとは別のチャンネルに切り換えたあと、左記のエラー表示がされたチャンネルに切り換えてください。
■ **データを受信できません。**	E400	データ放送が正しく受信できませんでした。別のチャンネルを選んでください。

表示	コード	原因 / 対処
テレビ画面		
■ **電話回線テストに失敗しました。電話回線の接続と設定を確認してください。**		電話回線の接続と設定が正しくありません。電話回線の接続と設定を確認してください。準備ガイド P.18 P.112
■ **認証できません。**	BB-ACS-13-007	認証に失敗しました。しばらく待って、再度実行してください。
■ **番組表データがありません。アナログ放送の番組表データは1日数回電源オフの状態で取得します。**		地上アナログ放送の番組情報が取得できていません。番組表の受信条件を確認して番組情報を取得してください。P.14
■ **番組の購入受付時間を過ぎているので、購入できません。**	E206	番組の購入受け付け期間を過ぎています。他の番組を選んでください。
■ **本機ではこのチャンネルを受信できません。他のチャンネルを選局してください。**	E210	本機が対応していないサービスのあるチャンネルを選びました。別のチャンネルを選んでください。
■ **本機では対応していないデータ放送です。**	E401	データ放送が正しく受信できませんでした。別のチャンネルを選んでください。

表示	原因 / 対処
テレビ画面	
■ ディスクを初期化しています。 約 1 分ほどお待ちください。	未使用の DVD-RW をセットすると自動で初期化を始めます。
■ リージョン No. が合っていません。	DVDプレーヤーと DVD-Videoには地域番号(リージョンNo.)が設けられています。左記内容が表示されるディスクは、本機(日本向け)で設定された番号(2 番)を含んでいないため再生できません。
■ これ以上タイトルを録画できません。	• タイトル数が一杯です。不要なタイトルを消去してください。P.74 • 予約録画中にタイトル数が一杯になり、自動で録画が停止したときに表示されます。
■ 管理情報が一杯です。 ■ これ以上チャプターマークを追加できません。	チャプター数、またはその他の管理情報が一杯です。不要なタイトルの消去 P.74や前後のチャプターの結合 P.83などを行ってください。
■ このディスクは録画できません。 ファイナライズ解除してください。	他社 DVD レコーダーでファイナライズされたディスクに録画しようとしたときに表示されます。[ディスク設定]の[ファイナライズ解除]を実行してください。P.117
■ 本機で対応していないディスク、または読込みできないディスクです。 ■ このディスクは再生できません。 ■ このディスクは録画できません。 ■ CPRM 情報が正しく読めません。 ■ ディスクに情報を記録できませんでした。 ■ 編集できませんでした。 ■ 初期化できませんでした。 ■ 正しくファイナライズできませんでした。 ■ 正しくファイナライズ解除できませんでした。 ■ 正しくディスク保護解除できませんでした。	• ディスクに傷/汚れなどが付いている可能性があります。ディスクをクリーニングしてから、再度ディスクをセットしてください。それでも左記の内容が表示されるときは、新しいディスクまたは国内メーカーのディスクと交換してください。ディスクを交換しても表示されるときは『保証とアフターサービスについて』P.157をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。 • 本機で録画できないディスク(DVD+RW/DVD+R/DVD-RAM など)の可能性があります。
■ CPRM 非対応ディスクには録画できません。 ■ この映像はビデオモードでは録画できません。	「1 回だけ録画可能」な映像を録画しようとしています。「1 回だけ録画可能」な映像は、HDD または CPRM 対応の DVD-R/-RW(VR) にのみ録画することができます。詳しくは P.29 をご覧ください。
■ 録画禁止の映像がありました。 [画面表示]を押すと、この表示は消えます。	「録画禁止」の映像を録画しようとしたときに表示されます(このとき、録画禁止の部分は録画されません)。
■ CPRM 情報が正しくありません。	CPRM情報を正しく読み取れないときに表示されます。故障の可能性もありますので『保証とアフターサービスについて』P.157 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 音声は「二カ国語時記録音声」の設定にしたがいます。	録画モードを[LPCM]に設定しているときは、音声がリニア PCM で記録されます。このとき二カ国語の音声は、[二カ国語時記録音声] P.103 で設定したどちらか一方の音声しか記録されません。
■ ディスクを修復しています。	録画中に停電などで電源が切れ、次回電源が入ったときに表示されます。
■ ディスクを修復できませんでした。	録画中に電源が切れたあとで行われるディスク修復に失敗したときに表示されます。この場合、そのときに録画していたタイトルは失われることがあります。
■ DVD の管理情報が一杯になりました。 ■ HDD の管理情報が一杯になりました。	録画中に管理情報が一杯になり、自動で録画が停止したときに表示されます。
■ チャンネルが設定されていません。 本体設定から自動チャンネル設定を行ってください。	[自動チャンネル設定]でチャンネルを設定してください。P.124

表示	原因 / 対処
テレビ画面	
■ 指定した地域での番組表取得チャンネルが受信できません。	指定した地域のホスト局が受信できていません。他の地域のホスト局を受信できるときは、その地域を指定してチャンネルを設定すると番組表を受信できます。 **P.124**
■ HDD 情報が正しくありません。	**HDD**の情報を正しく読み取れないときに表示されます。**HDD**が破損している可能性があります。『保証とアフターサービスについて』 **P.157** をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 辞書情報が正しくありません。	番組表のキーワード検索に使う辞書情報が正しくないときに表示されます。『保証とアフターサービスについて』 **P.157** をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 1つのタイトルとして録画できる時間を超えたので録画を停止しました。	• **HDD VR/Video(PS)** では、1タイトルとして記録できる時間が約12時間に制限されています。約12時間を超えると自動で録画を停止します。 • **HDD HD/SD(TS)** では、1タイトルとして記録できる時間が約24時間に制限されています。約24時間を超えると自動で録画を停止します。
■ HDD 情報が正しくありません。ディスク設定からHDD 初期化を行ってください。	**HDD** の情報を正常に読み取れないため、録画などができない状態になっています。**HDD**を初期化すると再度録画などができる可能性があります([HDD初期化] **P.117**)。ただし、**HDD**を初期化すると、保護されているタイトルを含めすべての録画内容が消去されます。
■ 温度上昇により、動作を停止しました。[画面表示]を押すと、この表示は消えます。	本体内部の温度が制限値を越えた場合に表示されます。繰り返し表示される場合は『保証とアフターサービスについて』 **P.157**をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ HDD の最適化を行うことをお奨めします。ディスク設定で設定することができます。	**HDD VR/Video(PS)** の最適化をお勧めします。[ディスク設定] **P.117** で設定してください。
■ HDD の最適化を行ってください。ディスク設定で設定することができます。	このまま使い続けると **HDD VR/Video(PS)**の情報を正しく読み出せなくなります。**HDD VR/Video(PS)** を最適化してください。[ディスク設定] **P.117** で設定してください。
■ HDD の最適化が不十分です。もう一度実行してください。	**HDD VR/Video(PS)**の最適化を実行しているのに何度も表示されるときは、**HDD VR/Video(PS)** の最適化を実行するための残量が不足しています。タイトルを消去してください。 **P.74**
DV 取り込み	
■ DV カメラが接続されていません。	デジタルビデオカメラが接続されていない、またはデジタルビデオカメラの電源がオフのとき表示されます。デジタルビデオカメラが接続されているときにこの表示が出るときは、デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。
■ 複数の DV カメラは同時に接続できません。	本機のDV端子に、デジタルビデオカメラが2台以上接続されているとき表示されます。本機のDV端子は、1台のデジタルビデオカメラの接続にのみ対応しています。
■ DV カメラにテープが入っていません。	デジタルビデオカメラにテープが入っていないとき表示されます。
■ DV カメラが録画一時停止状態になっています。	デジタルビデオカメラが録画一時停止中に表示されます。
■ DV カメラが録画状態になっています。	デジタルビデオカメラが録画中のときに表示されます。DV取り込みするときは、デジタルビデオカメラの録画を停止してください。
■ DV カメラを操作できません。	デジタルビデオカメラが本機から操作できない状態のときに表示されます。デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。

表示	原因 / 対処
DV 取り込み	
■ DVカメラを操作できませんでした。	デジタルビデオカメラが動作しなかったときに表示されます。
■ DVカメラの再生が中断しました。録画を一時停止します。	デジタルビデオカメラが早送り/早戻しや一時停止などの特殊再生状態になったときに表示されます。このとき録画が一時停止します。
■ テープの記録部分が終了したので録画を停止しました。	デジタルビデオカメラから送られてくる映像が無信号になると録画が一時停止します。さらに 10 秒間無信号状態が続いて録画が停止したときに表示されます。
■ DV カメラの再生が停止したので録画を停止しました。	デジタルビデオカメラの再生が停止したときまたは接続が切断されたときに表示されます。
■ DV カメラが再生できる状態になっていません。	デジタルビデオカメラが撮影モードのとき表示されます。
■ DV入力がない、または録画できない映像信号が入力されています。 ■ DV 入力がない、または録画できない映像信号のためプレビューできません。	DV入力端子に信号が入力されていないときに表示されます。また、デジタルビデオカメラ側の再生を停止したり、無記録部分を再生したりしたときも表示されます。表示される原因がわからないときは『故障かな？と思ったら』をご覧ください。P.142
本体表示窓	
■ TIMER RDY	録画開始時刻の約２分前になると表示されます。本機は予約待機状態になり、操作が制限されます。再生、編集、または各種設定を行っているときは、強制的に操作を終了して予約待機状態になります。
■ LOCK	チャイルドロックが設定されています。本体の■**停止ボタン**を３秒以上押すとチャイルドロックが解除されます。P.135
■ CODE ERROR	• 入力した G コード番号が間違っていないか確認してください。 • ガイドチャンネルが設定されているか確認してください。P.128
■ CAN'T SET	入力した G コード番号の番組がすでに終了してないか確認してください。
■ LSI NG	故障している可能性があります。『保証とアフターサービスについて』P.157 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ EPG	番組表(EPG)または番組表(G ガイド)データを受信中に表示されます。
■ DIC ERROR	番組表のキーワード検索に使う辞書情報が正しくないときに表示されます。『保証とアフターサービスについて』P.157 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ HDD ERR	HDD 情報に異常があるときに表示されます。
■ DOWNLOAD	下記のときに表示されます。 • 本機にソフトウェアを取り込んでいるとき P.123 • 放送局のロゴや周波数の変更情報を取り込んでいるとき • 契約情報を更新しているとき
■ DL	本機のソフトウェアを更新しているときに表示されます。P.116 P.123
■ DWLD ERR	ソフトウェア更新の準備に失敗したときに表示されます。P.123
■ MAIL	予約メールの受信中または確認中に表示されます。P.50
■ TEL	本機が電話回線を使用しているときに表示されます。
■ RDY	５分以内に予約録画が設定されているときに電源をオフにすると表示されます。
■ JUST CLOCK	アナログ放送のNHK教育チャンネルの時報に合わせて時計を自動で修正しているときに表示されます。準備ガイド P.27

用語解説

アスペクト比
テレビ画面の横と縦の比率です。従来サイズのテレビは画面の比率が4：3です。ハイビジョンテレビやワイドテレビは画面の比率が16：9となっているので臨場感あふれる映像を楽しめます。

イベントリレー
デジタル放送では放送中の番組が延長になったために、別のチャンネルで引き続き放送することがあります。複数のチャンネル(たとえば881ch、882ch、883ch)を持っている放送局で、放送中の野球中継が延長になったとき、881ch、および882chでは予定どおり次の番組を放送して、883chで野球中継を継続することがあります。このようなサービスのことをイベントリレーといいます。

インターレース(飛び越し走査)
映像の1画面を半分ずつ2回に分けて描きます。最初に奇数番目の走査線を描き、目の残像を利用して、次に偶数番目の走査線を描いて1画面(フレーム)を表示します。従来のテレビの走査方式として採用されています。通常は、解像度の数字の後ろに“ｉ”を付けて(525iなど)表記します。

映像出力(コンポジット)
輝度信号(Y)と色信号(C)を混合して1本のコードで伝送できるようにした信号です。ただし、入力機器側で混合された輝度信号(Y)と色信号(C)を分離しなければなりません。この輝度信号(Y)と色信号(C)を分離するときの精度で画質の良さが決まります。

オリジナル
たとえば、ある1つのテレビ番組を録画するとディスクにその番組の映像が記録されます。1回の録画が1つのタイトルになります。この実際に録画されたタイトルのことをオリジナルと呼びます。

音声言語
デジタル放送の番組やDVDビデオには複数の音声が記録されているものがあります(最大8言語(8ストリーム)の音声を記録できます)。記録されている音声を切り換えて視聴できます。

緊急警報放送
台風、地震などの災害時に、警戒警報や津波警報などが発令されたときは、別のチャンネルで緊急警報放送が放送されます。

ケーブルテレビ(CATV)
テレビの有線(ケーブル)放送サービスです。放送を受信するには、地域のケーブルテレビ会社と契約する必要があります。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴ですが、最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ会社が増えています。ケーブルテレビ会社によって受信できる放送や接続方法は異なります。

降雨対応放送
BSデジタル放送では衛星から送られてくる電波が激しい降雨によって弱められ、放送を受けられなくなることがあります。これを避けるため、送るデータを少なくすることで映像･音声の内容をとぎれなく視聴できるようにしたサービスのことです。降雨対応の番組が放送されているときは、画面を小さくして番組を見ることができます。

視聴制限
暴力シーンなどを含むデジタル放送の番組やDVDビデオには、視聴制限のレベル(大小)が設けられたものがあります。そのレベルより本機の視聴制限のレベルを小さく設定すると視聴するときに暗証番号の入力が必要になります。

字幕言語
映画などでおなじみの字幕の言語です。デジタル放送の番組やDVDビデオには複数の字幕が記録されているものがあります。記録されている字幕を切り換えて視聴できます。

ダイナミックレンジ
ダイナミックレンジとは、ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。ダイナミックレンジはデシベル(dB)単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する(オーディオDRC)と最小の信号レベルが上がり最大の信号レベルが下がります。これにより、高いレベル音声信号（破裂音など）が低減され、低いレベルの音声信号（人の声など）がはっきりと聞こえるようになります。

地上デジタル放送
UHF帯の電波を使ったデジタル放送で、2003年12月より一部の地域で放送が開始され、徐々に全国に拡大されます。従来の地上アナログ放送に比べて高画質と高音質が特長で、データ放送や双方向通信サービスなどの幅広いサービスが楽しめます。

データ放送
デジタル放送では、地域に密着した情報などを静止画像や文字によって放送しています。これをデータ放送と呼び、視聴者参加型の双方向番組もあります。テレビ放送などと連動したデータ連動型放送と、独立データ型放送の2種類のデータ放送があります。

ドルビー※1デジタル
DVDの標準音声タイプのことです。モノラルやステレオで記録されているソフトや現在最も主流となっている5.1chサラウンドで記録されているソフトがあります。ドルビーデジタル(5.1chサラウンド)で記録されているソフトには、5つのチャンネルにそれぞれのシーンに合った音声が個別で記録されています。また、サブウーファーから出力される低音も記録されています。本機をドルビーデジタル対応AVアンプなどと接続してこのソフトを再生すると臨場感あふれるマルチチャンネル再生を楽しめます。

ドルビー※1デジタルステレオクリエーター
ドルビーデジタルステレオクリエーターによって、ドルビーデジタルの目の覚めるような音質でステレオ音声のDVDビデオを作成することができるようになります。この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、その結果、より高い解像度(ビットレート)の映像、または、より長い記録時間を実現することが可能になります。ドルビーデジタルステレオクリエーターを用いてマスタリングしたDVDはすべてのDVDビデオプレーヤーで再生することが可能です。

ハイビジョン放送
デジタル放送の高画質放送のことです。現行の地上アナログ放送が525本の走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は750本や1125本の走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。画面サイズも16：9のワイド画面になります。

ビデオモード
市販のDVDビデオと同じ記録方式です。本機で録画した映像を他のDVDプレーヤー、DVDレコーダー、またはDVDビデオ対応パソコンで再生できます。他のDVDプレーヤーなどで再生するにはファイナライズという処理が必要です。

プレイリスト
オリジナルの映像をもとに作成した編集用の映像のことをプレイリストと呼びます。オリジナルの映像をお好みの順番に並べ替えて再生できます。プレイリストのタイトルを編集してもオリジナルの映像には影響がありません。また、プレイリストの中にいくつタイトルやチャプターを作成してもディスク残量は減りません。本機ではプレイリストを作成できません。

プログレッシブ(順次走査)
映像の1画面を2回に分けずに1画面ずつ描きます。特に静止画の文字やグラフィックス、または横線などの多い画像でチラツキを抑えた美しい画像がご覧になれます。通常、解像度の数字の後ろに“ｐ”を付けて(525pなど)表記します。

ペイ・パー・ビュー(PPV)
利用した分だけ支払う方式の有料番組です。110度CSデジタル放送などでは、番組単位で購入して視聴できるペイ・パー・ビュー(PPV)があります。視聴するには、放送局との契約が必要です。

マルチアングル
舞台中継やスポーツ中継などでは、複数台のカメラで撮影している場合がほとんどです。DVDビデオでは、最大9つのカメラアングルで撮影された映像を同時に収録できます。アングルマークが付いたDVDビデオでは、同一場面を複数のアングルで楽しめます。

マルチビュー放送
1つの番組の中で、最大3つの場面に分けて放送するデジタル放送のサービスです。たとえば、野球中継で、レフト側観客席から見た映像、ライト側観客席から見た映像、バックネット裏から見た映像を1つのチャンネルで放送することができます。

ラジオ放送(デジタル音声放送)
デジタル放送には、音声を中心としたラジオ放送が多数あります。音楽CD並みの音質でさまざまな音楽を楽しめます。朗読やニュースなどの幅広い番組があります。

リージョン No.
ディスクの地域番号です。DVDレコーダーまたはDVDプレーヤーとDVDビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号が設定されています。再生するディスクに記載された地域番号がお使いのDVDレコーダーまたはDVDプレーヤーに設定されている番号に含まれていないときは、そのディスクを再生できません。本機(日本向け)で再生できるディスクの地域番号は2番ですので、地域番号が“2”を含むか“ALL”となっているディスクのみ再生できます。

リニア PCM
音声の圧縮を行わない方式です。ミュージカルや音楽コンサートなどを収録したDVDビデオによく使用されます。48 kHz/16 bit、96 kHzなどの表示があることもあります。

110度CSデジタル放送
BSデジタル放送の放送衛星(BS)と同じ東経110度に打ち上げられた通信衛星(CS)を利用したデジタル放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルから、見たいチャンネルを購入して視聴します。一部、無料放送もあります。

BSデジタル放送
2000年12月から本格的なサービスが開始された衛星放送です。高品質のハイビジョン放送に加えて、高品位のデジタル音声放送(BSラジオ)、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスが楽しめます。

D映像端子
デジタル放送に対応したテレビなどに装備されている映像信号(Y、CB/PB、CR/PR)と映像信号のフォーマットを識別する制御信号を1つのコネクタで接続する端子です。

DTS※2
DTSとはデジタルシアターシステムズ(Digital Theater Systems)の略です。5.1chのデジタル・サラウンド録音再生方式で、DVDビデオのオプション音声タイプとして認められています。本機をDTS対応AVアンプなどと接続してDTSデジタル・サラウンドで記録されたDVDビデオを再生すると、ドルビーデジタル(5.1chサラウンド)で記録されているソフトと同様に5.1ch音声を楽しめます。

HDMI
High-Definition Multimedia Interfaceの略です。パソコンディスプレイなどで使われているDVI(Digital Video Interface)端子を拡張した、次世代テレビ向けのデジタルインターフェースの規格です。圧縮されていないデジタル映像と音声(ドルビーデジタル、DTS、MPEG、またはリニアPCM)を1つのコネクターで伝送できます。

HD(High Definition)
デジタル放送のハイビジョン画質です。走査線の数は750本(有効走査線数720本)または1125本(有効走査線数1080本)です。

MPEG(エムペグ)
Moving Picture Experts Groupの略です。これは動画音声圧縮方法の国際標準です。DVDビデオの映像やビデオCDの映像/音声はこの方式で記録されています。DVDビデオには、この方式でデジタル音声を圧縮して記録しているディスクもあります。

MPEG-2 AAC(MPEG-2 Advanced Audio Coding)
MPEG-2音声圧縮技術の符号化方式の1つです。高音質・高圧縮率・マルチチャンネル音声フォーマット対応が特長で、デジタル放送の5.1チャンネルサラウンド放送などに使われます。MPEG-2 AAC対応のAVアンプを本機に接続すると、臨場感あふれるサラウンド再生が楽しめます。

PS
Program Streamの略です。デジタル映像とデジタル音声の多重信号で、DVDなどに使われています。

SD(Standard Definition)
テレビ放送の標準画質です。走査線の数は525本(有効走査線数480本)です。

S映像出力
S1とは映像のアスペクト比(4:3、16:9)の識別信号の入ったS映像信号です。S2とはS1に加え画像信号形態(レターボックス、パンスキャン)の識別信号の入ったS映像信号です。S2対応のワイドテレビでは、適切な映像モードに自動的に切り換わります。

TS
Transport Streamの略です。デジタル放送の多重信号として使われています。

VRモード
VRはVideo Recording(ビデオレコーディング)の略です。DVD-RWの基本記録方式で、録画または消去を繰り返すことができます。また、部分消去などの編集もできます。

※1

DOLBY DIGITAL STEREO CREATOR

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

※2

“DTS”および“DTS Digital Out”は米国Digital Theater Systems, Inc.の登録商標です。米国Digital Theater Systems, Inc.からの実施権に基づき製造されています。

用語解説

末永くお使いいただくために

▼ **電源オン中に衝撃や振動を与えない**
電源オン中はHDDが動作していますので、本機を持ち上げたり、動かしたり、たたいたりしないでください。HDDが故障する恐れがあります。ディスク再生中および録画中はディスクが高速回転しているためディスクを傷つける恐れがありますので特にご注意ください。

▼ **電源オン中に電源コードを絶対に抜かない**
電源オン中に電源コードを抜いてしまうと、本機が故障したりHDDやディスクを破損したりする恐れがあります。本機の動作中には電源コードを抜かないでください。電源コードを抜く前は必ず電源を切って[POWER OFF]表示が消えたことを確認してください。P.5

▼ **本機を移動する場合のご注意**
本機を移動したり引っ越しなどで梱包したりする場合は、必ずディスクを取り出し、ディスクトレイを閉じてください。ディスクを内部に入れたまま移動しますと故障の原因となります。また、電源コードを抜く前には、必ず電源を切って[POWER OFF]表示が消えたことを確認し、その後２分以上経過してから移動してください。

設置する場所について

▼ 組み合わせて使用するテレビや他の機器の近くの安定した場所を選んでください。
▼ テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
▼ 次のような場所は避けてください。
- 直射日光のあたる所
- 湿気の多い所や風通しの悪い所
- 極端に暑い所や寒い所
- 振動のある所
- ホコリの多い所
- 油煙、蒸気、熱などがあたる所(台所など)

▼ **上に物をのせない。**
本機の上に物をのせないでください。

▼ **通気孔をふさがない。**
毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり、本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

▼ **熱を受けないようにする。**
アンプなど、熱を発生する機器の上にのせないでください。ラックに入れる場合は、アンプや他の機器から出る熱をさけるため、アンプよりできるだけ下の棚に入れてください。

結露について

冬期などに本機を寒いところから暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部(動作部やレンズ)に水滴が付きます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、本機の電源コードを抜いた状態でしばらく放置し、完全に本機が乾燥するまで待ってから電源を入れてください。また夏でも、エアコンなどの風が本機に直接あたると結露が起こることがあります。その場合は、本機の設置場所を変えてください。

製品のお手入れについて

▼ 通常は柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で５～６倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ったもので汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。
▼ アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると、印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。
▼ ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。
▼ 化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。
▼ お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。

ディスクの取り扱いについて

▼ **ディスクのお手入れ**
- ディスクに指紋やホコリが付いたときは、録画や再生ができなくなることがあります。このようなときは、市販のクリーニングクロスで内周から外周方向へ軽く拭いてください。
- ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。
- 損傷のあるディスク(ひびやそりのあるディスク)は使用しないでください。
- ディスクの信号面に傷や汚れを付けないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼り付けないでください。ディスクにそりが発生し、録画や再生ができなくなる恐れがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってある場合が多く、のりなどがはみ出している恐れがありますので、のりなどのはみ出しがないことを確認してからご使用ください。

▼ **特殊な形のディスクについて**
本機では、特殊な形のディスク(ハート型や六角形等)は再生できません。故障の原因になりますので、そのようなディスクは使用しないでください。

▼ **レンズのクリーニングについて**
レンズにゴミやホコリがたまると、音とびしたり画像が乱れたりすることがあります。このような場合、『保証とアフターサービスについて』P.157 をお読みのうえ、清掃をご依頼ください。市販されているクリーニングディスクを使用するとレンズを破損する恐れがありますので、使用しないでください。

個人情報について

本機はデジタル放送のサービスを利用するためにお客様の個人情報を保存する場合があります。本機に保存されるお客様の個人情報に関しましては、お客様と放送事業者様との間で交わされるものであり、情報の漏洩に対して当社は責任を負いません。情報の漏洩を防ぐためにも、本機を譲渡または廃棄するなどの場合は、必ず、個人情報をリセットしてください([設定リセット(個人情報)]P.100または『すべての設定をお買い上げ時の状態に戻す』P.135)。

保証とアフターサービスについて

保証書(別添)

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間は購入日から 1 年間です。

保証期間中および保証期間後を問わず何らかの原因によりHDDやディスクの録画内容が損なわれた場合、その録画内容の保証およびそれに附随する損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承願います。

補修用性能部品の最低保有期限

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご質問、ご相談

お買い求めの販売店へご依頼ください。ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理の依頼ができない場合は、修理受付センターP.160にご相談ください。

修理を依頼されるとき

『故障かな?と思ったら』P.136に従って調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、販売店に修理をご依頼ください。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所:「付近の目印もあわせてお知らせください」
- お名前
- お電話番号
- 製品名:DVD レコーダー
- 型番:DVR-DT100/DVR-DT90/DVR-DT70
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容:
  「できるだけ具体的に」「ディスクのタイトル」
- 訪問ご希望日
- ご自宅までの道順と目標(建物・公園など)

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

仕様

一般

電源定格	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	DVR-DT100　66 W DVR-DT90　65 W DVR-DT70　56 W
待機時消費電力	0.6 W 下記の設定がすべて[オフ]になっているとき • [FL表示] P.99 • [デジタル放送アンテナ出力] P.99 • [BS/CSアンテナ電源] P.100
外形寸法	420(W)× 94(H)× 363(D) mm(突起含む)
本体質量	DVR-DT100　6.9 kg DVR-DT90　6.9 kg DVR-DT70　6.2 kg
使用温度範囲	＋5 ℃～＋35 ℃
使用湿度範囲	5 %～85 %(結露のないこと)

記録

記録フォーマット	DVD Video Recording(VRモード) DVD Video(ビデオモード)
記録可能ディスク	DVD-RW(DVD Re-recordable disc) DVD-R(DVD Recordable disc)
映像記録方式	圧縮方式：MPEG-2
音声記録方式	サンプリング周波数：48 kHz 圧縮方式：Dolby Digital およびリニア PCM (非圧縮)
記録時間	**DVD-R/RW** (12 cm(片面 4.7 GB)のディスクを使用したときの目安です) XP：約 1 時間　SP：約 2 時間 LP：約 4 時間　EP：約 6 時間 SLP：約 8 時間　SEP：約 10 時間 MN1：約 13 時間

DVR-DT100

HDD(800 GB)

[HDD 記録領域設定]がお買い上げ時の設定のとき

[HD/SD 録画(TS)]領域：80 %

HD(地上デジタル放送ハイビジョン画質 17 Mbps 基準)：約 73 時間
HD(BS/110 度 CS デジタル放送ハイビジョン画質 24 Mbps 基準)：約 54 時間
SD(標準画質)：約 161 時間

[VR/ ビデオ録画(PS)]領域：20 %

XP+：約 23 時間　XP：約 34 時間
SP：約 67 時間　LP：約 136 時間
EP：約 204 時間　SLP：約 272 時間
SEP：約 340 時間　MN1：約 455 時間

[HDD 記録領域設定]で[HD/SD 録画(TS)]領域を 100 %にしたとき

HD(地上デジタル放送ハイビジョン画質 17 Mbps 基準)：約 92 時間
HD(BS/110 度 CS デジタル放送ハイビジョン画質 24 Mbps 基準)：約 68 時間
SD(標準画質)：約 202 時間

[HDD 記録領域設定]で[VR/ ビデオ録画(PS)]領域を 100 %にしたとき

XP+：約 116 時間　XP：約 173 時間
SP：約 340 時間　LP：約 680 時間
EP：約 1021 時間　SLP：約 1361 時間
SEP：約 1702 時間　MN1：約 2278 時間

DVR-DT90

HDD(500 GB)

[HDD 記録領域設定]がお買い上げ時の設定のとき

[HD/SD 録画(TS)]領域：80 %

HD(地上デジタル放送ハイビジョン画質 17 Mbps 基準)：約 46 時間
HD(BS/110 度 CS デジタル放送ハイビジョン画質 24 Mbps 基準)：約 34 時間
SD(標準画質)：約 101 時間

[VR/ ビデオ録画(PS)]領域：20 %

XP+：約 14 時間　XP：約 22 時間
SP：約 42 時間　LP：約 84 時間
EP：約 128 時間　SLP：約 170 時間
SEP：約 212 時間　MN1：約 284 時間

[HDD 記録領域設定]で[HD/SD 録画(TS)]領域を 100 %にしたとき

HD(地上デジタル放送ハイビジョン画質 17 Mbps 基準)：約 58 時間
HD(BS/110 度 CS デジタル放送ハイビジョン画質 24 Mbps 基準)：約 42 時間
SD(標準画質)：約 126 時間

[HDD 記録領域設定]で[VR/ ビデオ録画(PS)]領域を 100 %にしたとき

XP+：約 72 時間　XP：約 106 時間
SP：約 212 時間　LP：約 424 時間
EP：約 638 時間　SLP：約 850 時間
SEP：約 1064 時間　MN1：約 1422 時間

DVR-DT70

HDD(250 GB)

[HDD 記録領域設定]がお買い上げ時の設定のとき

[HD/SD 録画(TS)]領域：80 %

HD(地上デジタル放送ハイビジョン画質 17 Mbps 基準)：約 23 時間
HD(BS/110 度 CS デジタル放送ハイビジョン画質 24 Mbps 基準)：約 17 時間
SD(標準画質)：約 50 時間

[VR/ ビデオ録画(PS)]領域：20 %

XP+：約 7 時間　XP：約 11 時間
SP：約 21 時間　LP：約 42 時間
EP：約 64 時間　SLP：約 85 時間
SEP：約 106 時間　MN1：約 142 時間

[HDD 記録領域設定]で[HD/SD 録画(TS)]領域を 100 %にしたとき

HD(地上デジタル放送ハイビジョン画質 17 Mbps 基準)：約 29 時間
HD(BS/110 度 CS デジタル放送ハイビジョン画質 24 Mbps 基準)：約 21 時間
SD(標準画質)：約 63 時間

[HDD 記録領域設定]で[VR/ ビデオ録画(PS)]領域を 100 %にしたとき

XP+：約 36 時間　XP：約 53 時間
SP：約 106 時間　LP：約 212 時間
EP：約 319 時間　SLP：約 425 時間
SEP：約 532 時間　MN1：約 711 時間

タイマー

プログラム数	1カ月48プログラム
時計	クオーツロック、12時間デジタル表示
停電補償期間	工場出荷後約5年間

入出力端子

地上デジタル アンテナ入出力	75 ΩF型コネクター
BS/110度CS アンテナ入出力	75 ΩF型コネクター
VHF/UHF アンテナ入出力	VHF/UHF 1軸 75 ΩF型コネクター
映像入力	入力1、3(リア)、2(フロント)の3系統 ピンジャック: 1 V p-p(75 Ω不平衡)
映像出力	出力 1系統 ピンジャック: 1 V p-p(75 Ω不平衡)
S映像入力	入力1、3(リア)、2(フロント)の3系統 4ピンミニDIN: Y＝1 V p-p(75 Ω不平衡) C＝0.286 V p-p(75 Ω不平衡)
S1/S2映像出力	出力 1系統 4ピンミニDIN: Y＝1 V p-p(75 Ω不平衡) C＝0.286 V p-p(75 Ω不平衡)
音声入力	入力1、3(リア)、2(フロント)の3系統(L/R) ピンジャック：2 V rms(入力インピーダンス22 kΩ以上)
音声出力	出力1、2の2系統(L/R) ピンジャック：2 V rms(1 kHz 0 dB、出力インピーダンス1.5 kΩ以下)
コントロール入力	ミニジャック入力1系統
デジタル音声出力	光コネクタ：角型光ジャック出力1系統
D1/D2/D3/D4 映像出力	出力1系統 Y＝1.0 Vp-p(75 Ω不平衡) CB/PB、CR/PR＝0.7 Vp-p(75 Ω 不平衡)
DV入力	4ピン(i.LINK/IEEE1394準拠)入力1系統
HDMI出力	19ピン出力1系統
LAN(10/100)	10 BASE-T/100 BASE-TX1系統
回線	V.22bis(2400 bps)1系統

付属品

リモコン 1
単3形乾電池 2
オーディオ・ビデオケーブル 1
RFアンテナケーブル 1
電源コード 1
モジュラーケーブル 1
モジュラー分配器 1
B-CASカード 1
かんたんガイド
取扱説明書/準備ガイド(接続/設定編)(別冊)
取扱説明書/操作ガイド(本書)
保証書

本製品はファイルシステム機能として株式会社京都ソフトウェアリサーチの「Fugue」を搭載しています。

本製品には、データ放送BMLブラウザとして(株)ACCESSのNetFront DTV Profileを搭載しています。

NetFrontは株式会社ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。

本製品の一部にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

ACCESS NetFront® DTV Profile

本機では、画面表示にNECのフォント「Font Avenue※」を使用しています。
※ Font AvenueはNECの登録商標です。

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

仕様

ご相談窓口のご案内

VOL.14

パイオニア商品の修理・取り付け・他の商品との組み合わせなどについては、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

お取り扱いについてお困りのときは

カスタマーサポートセンター(全国共通フリーフォン)

受付　月曜～金曜　9:30～18:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～17:00(弊社休業日は除く)

□家庭用オーディオ/ビジュアル商品のご相談窓口 およびカタログのご請求窓口　0070-800-8181-22

一般電話　【一般電話】03-5496-2986

□ファックス受付　03-3490-5718

修理窓口のご案内

パイオニア商品の修理については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理のご依頼、お問い合わせは

お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合は、修理受付センターへ（沖縄の方は、沖縄サービスステーションへ）

修理受付センター　受付　月曜～金曜　9:30～19:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～18:00(弊社休業日は除く)

□電話(フリーダイヤル)：0120-5-81028（ゴーパイオニア）　□一般電話：03-5496-2023　□ファックス(フリーダイヤル)：0120-5-81029

沖縄サービスステーション(沖縄県のみ)　受付　月曜～金曜　9:30～18:00(土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)

□一般電話：098-879-1910　□ファックス：098-879-1352

部品(付属品、リモコン、取扱説明書など)のご購入については

部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入については、部品受注センターへお問い合わせください。

部品受注センター　受付　月曜～金曜　9:30～18:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～18:00(弊社休業日は除く)

□電話(フリーダイヤル)：0120-5-81095　□一般電話：0538-43-1161　□ファックス(フリーダイヤル)：0120-5-81096

<上記の各窓口へのお問い合わせの時のご注意>　市外局番「0070」で始まるフリーフォンおよび「0120」で始まるフリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからは、ご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

インターネットホームページのご案内

インターネットによる修理受付が出来ない場合は、修理受付センターへお問い合わせください。

パイオニアホームページ　http://www.pioneer.co.jp/

□お客様サポート　商品についてよくあるお問い合わせ・カタログ請求・お客様登録など　http://www.pioneer.co.jp/support/index.html

□修理の窓口　問い合わせ先案内・修理受付(家庭用オーディオ/ビジュアル商品対象)・進捗状況確認など　http://www.pioneer.co.jp/support/repair.html

サービスステーションリスト　平成17年7月現在

サービスステーションへの電話は、上記の修理受付センターでお受けします。（沖縄県の方は沖縄サービスステーションでお受けします。）

認定店は、不在の場合もございますので、持ち込み希望のお客様は、修理受付センターにご確認ください。

北海道地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

拠点	FAX	〒	住所
札幌サービスセンター	FAX 011-611-5694	〒064-0822	札幌市中央区北2条西20-1-3 クワザワビル
旭川サービス認定店	FAX 0166-55-7207	〒070-0831	旭川市旭町1条1丁目438-89
帯広サービス認定店	FAX 0155-23-7757	〒080-0015	帯広市西5条南28丁目1-1
函館サービス認定店	FAX 0138-40-6473	〒041-0811	函館市富岡町2-18-7

東北地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

拠点	FAX	〒	住所
仙台サービスセンター	FAX 022-375-4996	〒981-3121	仙台市泉区上谷刈6-10-26
山形サービス認定店	FAX 023-615-1627	〒990-0023	山形市松波1-8-17
郡山サービス 認定店	FAX 024-991-7466	〒963-8861	郡山市鶴見坦1-9-25 クレールアヴェニュー伊藤第2ビル 1F D号
盛岡サービスステーション	FAX 019-659-1895	〒020-0051	盛岡市下太田下川原153-1
青森サービス認定店	FAX 017-735-2438	〒030-0821	青森市勝田2-16-10
八戸サービス認定店	FAX 0178-44-3351	〒031-0802	八戸市小中野4-3-34
秋田サービス認定店	FAX 018-869-7401	〒010-0802	秋田市外旭川字梶の目346-1

関東・甲信越地区(1)　受付　月～土　9:30～18:00（日・祝・弊社休業日は除く）

拠点	連絡先	郵便番号	住所
世田谷サービスステーション	FAX 03-3419-4234	〒155-0032	世田谷区代沢4-25-9
墨田サービスステーション	FAX 03-3621-7610	〒130-0011	墨田区石原4-27-9 中島ICハイツ1F
城北サービスステーション	FAX 03-3550-3625	〒175-0083	板橋区徳丸4-11-4
多摩サービスステーション	FAX 042-524-5947	〒190-0003	立川市栄町4-18-1 エクセル立川1 F

関東・甲信越地区(2)　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

拠点	連絡先	郵便番号	住所
新潟サービスステーション	FAX 025-241-1879	〒950-0913	新潟市鐙1-5-23
佐渡サービス指定店　横山電機商会	FAX 0259-63-3400	〒952-1209	佐渡市金井町千種1158-1
千葉サービスセンター	FAX 043-207-2555	〒263-0014	千葉市稲毛区作草部町1369-1 椎の実ハイツ1F
水戸サービス認定店	FAX 029-248-1306	〒310-0844	水戸市住吉町307-4
つくばサービス認定店	FAX 0298-58-1369	〒305-0045	つくば市梅園2-2-6
埼玉サービスセンター	FAX 048-651-8030	〒331-0812	さいたま市北区宮原町1-310-1
川越サービス認定店	FAX 049-233-6581	〒350-0804	川越市下広谷1128-11
宇都宮サービス認定店	FAX 028-657-5882	〒321-0912	宇都宮市石井町3373-1
群馬サービス認定店	FAX 0270-22-1859	〒372-0801	伊勢崎市宮子町1191-17パサージュ808伊勢崎101号
神奈川サービスセンター	FAX 045-943-3788	〒224-0037	横浜市都筑区茅ヶ崎南2-18-1 ベルデユール茅ヶ崎
横浜北サービス認定店	FAX 045-943-3155	〒224-0036	横浜市都筑区勝田南1-19-17
厚木サービス認定店	FAX 046-224-7724	〒243-0807	厚木市金田339-1 金田コーポフロンテア201
三宅島サービス指定店　勝見電機	TEL 04994-6-1246	〒100-1211	三宅村大字坪田
松本サービスステーション	FAX 0263-48-2768	〒390-0852	松本市大字島立180-5
長野サービス認定店	FAX 026-229-5250	〒380-0935	長野市中御所1-24
甲府サービス認定店	FAX 055-228-8003	〒400-0035	甲府市飯田4-9-14

中部地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

拠点	連絡先	郵便番号	住所
名古屋サービスセンター	FAX 052-532-1148	〒451-0063	名古屋市西区押切2-8-18
岡崎サービス認定店	FAX 0564-33-7080	〒444-0931	岡崎市大和町字荒田36-1 大和ビレッジ　B-1
津サービス認定店	FAX 059-213-6712	〒514-0821	津市垂水522-5
岐阜サービス認定店	FAX 058-274-5256	〒500-8356	岐阜市六条江東1-1-3
静岡サービスステーション	FAX 054-237-5691	〒422-8034	静岡市駿河区高松1-6-5
沼津サービス認定店	FAX 055-967-8455	〒410-0876	沼津市北今沢12-7
浜松サービス認定店	FAX 053-422-1401	〒435-0042	浜松市篠ヶ瀬町415 ビラモデルナ5号
金沢サービスステーション	FAX 076-269-4758	〒920-0362	金沢市古府1丁目178
富山サービス認定店	FAX 076-425-3027	〒939-8211	富山市二口町1-7-1
福井サービス認定店	FAX 0776-27-1768	〒910-0001	福井市大願寺3-5-9

関西地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

拠点	連絡先	郵便番号	住所
大阪サービスセンター	FAX 06-6310-9120	〒564-0052	吹田市広芝町5-8
大阪北サービス認定店	FAX 06-6453-5666	〒531-0076	大阪市北区大淀中3-9-4
大阪南サービス認定店	FAX 0722-75-2625	〒593-8322	堺市津久野町1-8-15 ローズマンション1F
神戸サービス認定店	FAX 078-265-0832	〒651-0093	神戸市中央区二宮町1丁目10-1 ローレル三宮ノースアベニュー1F
姫路サービス認定店	FAX 0792-51-2656	〒671-0224	姫路市別所町佐土4-2
和歌山サービス認定店	FAX 0734-46-3026	〒641-0021	和歌山市和歌浦東3-1-25
京都サービスステーション	FAX 075-352-2588	〒600-8322	京都市下京区西洞院通五条東南角小柳町513-2五条久保田ビル1F
奈良サービス認定店	FAX 0742-36-8713	〒630-8132	奈良市大森西町21-26
福知山サービス認定店	FAX 0773-24-5375	〒620-0055	福知山市篠尾新町2-74 カマハチマンション

中国地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

拠点	連絡先	郵便番号	住所
広島サービスセンター	FAX 082-248-9939	〒730-0041	広島市中区小町2-30 第二有楽ビル1F
岡山サービス認定店	FAX 086-244-8748	〒700-0975	岡山市今8-15-21
松江サービス認定店	FAX 0852-22-7779	〒690-0017	松江市西津田4-5-40（有）テクピット内
福山サービス認定店	FAX 0849-31-2791	〒720-0815	福山市野上町3-12-9
鳥取サービス認定店	FAX 0857-29-1290	〒680-0061	鳥取市立川町5-240-1
徳山サービス認定店	FAX 0834-33-5759	〒745-0006	周南市花畠町3-11 森広事務所1F

四国地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）

拠点	連絡先	郵便番号	住所
高松サービスステーション	FAX 087-861-4841	〒760-0078	高松市今里町1-16-1
徳島サービス認定店	FAX 088-669-6076	〒770-8023	徳島市勝占町中須92-1 大松ジョリカ地下1階103号
高知サービス認定店	FAX 088-802-3321	〒780-0051	高知市愛宕町3-12-13 晃栄ビル1 F
松山サービス認定店	FAX 089-951-6270	〒791-8067	松山市古三津5-10-35 商船ビル1 F

九州地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

拠点	連絡先	郵便番号	住所
福岡サービスセンター	FAX 092-412-7460	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南2-12-3
北九州サービス認定店	FAX 093-941-8354	〒802-0044	北九州市小倉北区熊本1丁目9-4　植田ビル1F
博多サービス認定店	FAX 092-461-1643	〒812-0006	福岡市博多区上牟田2-6-7
長崎サービス認定店	FAX 095-849-4606	〒852-8145	長崎市昭和1丁目12-10　クリスタルハイツ平野
熊本サービス認定店	FAX 096-331-3323	〒862-0918	熊本市花立5丁目14-17
大分サービス認定店	FAX 097-549-2420	〒870-0851	大分市大石町5丁目1-1
鹿児島サービスステーション	FAX 099-224-7692	〒892-0841	鹿児島市照国町3-21　第二大見ビル2 F
宮崎サービス認定店	FAX 0985-27-3136	〒880-0821	宮崎市浮城町98-1

沖縄地区（沖縄県のみ）　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）

拠点	連絡先	郵便番号	住所
沖縄サービスステーション	TEL 098-879-1910 FAX 098-879-1352	〒901-2122	浦添市勢理客4-18-1 トヨタマイカーセンター3F

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

青字は取扱説明書 / 準備ガイド(接続 / 設定編)(別冊)のページです。

あ

- アシスト字幕 105
- アスペクト比 154
- 頭出し(スキップ) 64
- アップスケーリング機能 111
- アナログ放送 14, 26, 52
- アナログ放送番組表対応放送局一覧 31
- アングル 65,110
- 暗証番号 110
- 一回休止 46
- 一括チャンネル設定 25, 125
- 移動 86, 92
- イベントリレー 18, 154
- インターレース 102, 154
- インフォメーション 24, 25
- 映像出力(コンポジット) 154
- 枝番 19
- 延長 48
- 追いかけ再生 68
- お好みチャンネル 12, 122
- お知らせメッセージ 25
- おたすけ録画 49
- オーディオ DRC 129
- オートスキャン 25, 125
- オートスタート録画 54
- オートチャプター 72, 108
- オート CM カットダビング 89
- オリジナル 67, 154
- 音質設定 129
- 音声 65, 102-104
- 音声言語 104, 154

か

- ガイドチャンネル 29, 16, 128
- 外部音声 102
- 画質設定 130, 131
- 画面表示 116, 132
- 気がきくナビ 99, 134
- 緊急警報放送 18, 154
- 結合 83
- 言語コード表 106
- 降雨対応放送 18, 154
- 高速ダビング 96
- 購入履歴 24
- 個別チャンネル設定 28, 126
- コピーコントロール CD 71
- コマ送り / コマ戻し 64

さ

- 再生 62-71
- サーチモード 69
- サービス切換 22
- サムネイル 79, 108
- 視聴制限 110-111, 154
- 自動アップデート 123
- 自動チャンネル設定 124
- 自動録画 36, 37
- 字幕 65, 104, 105
- 字幕言語 104, 154
- シームレス再生 110
- ジャストクロック 27
- ジャスト録画 108
- ジャンル検索 38
- 主音声 103
- 受信チャンネル 126
- 消去 74, 82
- 初期化 117
- スロー再生 64
- 設定
  - 音質設定 129
  - 画質設定 130, 131
  - ディスク設定 116-117
  - 本体設定 99-116
- セットアップナビ 25, 99
- ソフトウェア更新 123

た

- タイトル 72
  - タイトルサーチ 69
  - タイトル消去 74
  - タイトル保護 76
  - タイトル分割 77
  - タイトル名編集 78
- ダイナミックレンジ 129, 154
- タイムサーチ 69
- ダビング 84-97
- ダビングリスト 84, 87, 90
- 地上デジタル放送 10, 18
- 地上デジタル放送放送局一覧 30
- チャイルドロック 135
- チャプター 72, 82
  - チャプター結合 83
  - チャプターサーチ 69
  - チャプター消去 82
  - チャプター分割 83
  - チャプター編集 82
  - チャプターマーク 72
- ディスク
  - ディスク情報 132
  - ディスク設定 116-117
  - ディスクナビ .... 見開き , 66, 73-83
  - ディスク保護 116
  - ディスク名入力 116
  - ディスクメニュー 66
- ディスクバックアップ 94
- デジタル出力 103
- データ放送 18, 154
- データ連動 22
- テレビコントロール 132
- 電話回線 18, 112
- 同時録画再生 68
- 等速ダビング 96
- 時計合わせ 27, 99
- 取り消し 81
- ドルビーデジタル 103, 154

な

- 二カ国語放送 29, 42, 103
- ネットワーク 20, 113
- 年齢制限 110

は

- ハイビジョン放送 18, 27, 154
- 早送り / 早戻し 64
- 番組追従 43, 48
- 番組表 10-17, 20, 32
- パンスキャン 102
- ピクチャークリエイション 130
- ビデオ互換 42, 109
- ビデオデッキ 21, 55
- ビデオモード 60, 61, 85, 117, 154
- ピュアシネマモード 131
- 表示チャンネル 127
- ファイナライズ 57, 117
  - ファイナライズ解除 57, 117
- 副音声 103
- 部分消去 75
- プレイモード 69
- プレイリスト 67
- フレーム編集 75
- プレビュー 91
- プログレッシブ 102, 154
- 分割 77, 83
- ペイ・パー・ビュー(PPV) 23, 155
- ポーズモード 109
- ホームメニュー .... 見開き , 98
- ホスト局 14
- 保護 76, 116
- 本体設定 99-116

ま

- マニュアル録画 107
- マルチアングル 155
- マルチビュー 21
- ムーブ(移動) 86
- メーカーコード表 132
- 文字入力 78

や

- 有料番組 23, 24, 32
- 予約録画 30, 32-53
  - 延長 48, 49
  - 解除 46
  - 確認 44
  - 消去 45
  - 変更 45

ら

- ラジオ放送 155
- リージョン No. 155
- リニア PCM 155
- リピート再生 69
- リモコンモード 133
- レターボックス 102
- 連ドラ延長 43, 49
- 録画 26-61
  - 録画モード 27, 43, 107
  - 録画予約 30, 32-53
  - 録画レベル 107
  - ワンタッチ録画 31
  - 1 回だけ録画可能 29, 86, 96

わ

- ワイド(16:9) .... 27, 101 , 102
- ワンタッチダビング 89
- ワンタッチ録画 31

数字

- 1 回だけ録画可能 29, 86, 96
- 110度 CS デジタル放送 11, 18
- 1.5 倍早見 64
- 3 桁入力 19
- 5.1 チャンネルサラウンド 23, 18, 26
- 96 kHzPCM 104

アルファベット

- AV アンプ 23, 103, 104
- B-CAS(ビーキャス)カード 2
- BS デジタル放送 11, 18
- CATV(ケーブルテレビ) 10, 22, 55
- CD(音楽用 CD) 70
- CM カット 72, 89, 92
- CM スキップ 63
- CM バック 63
- CPRM 29
- D(D1/D2/D3/D4)映像出力 15, 101, 155
- Dolby Digital 103, 154
- DR 27
- DTS 103, 155
- DVD-R 58, 70, 85
- DVD-RW 58, 70, 85
- DVD ビデオ 58, 70
- DV 入力 7, 56
- DV 取り込み 56
- EP 27, 93, 107
- EPG 10-17, 20, 32
- FL 表示(本体表示窓) 9, 99
- G ガイド 16
- G コード予約 40
- HD 26, 27, 118, 155
- HDMI 16, 111-112
- i.LINK 56
- IP アドレス 113
- LAN 20
- LP 27, 93, 107
- LPCM 107
- MN 93, 107
- MPEG 155
- MPEG-2 AAC 18, 155
- PC・ケータイ予約 50, 115
- PPV 23, 110, 155
- PS 26, 118, 155
- SD 26, 27, 118, 155
- SEP 27, 93, 107
- SLP 27, 93, 107
- SP 27, 93, 107
- S(S1/S2)映像出力 15, 101
- TS 26, 27, 118, 155
- VBR 107
- VR モード 60, 85, 117, 155
- VTR 21, 55
- XP 27, 93, 107

パイオニア株式会社 〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<06B00001> <VRA1265-A>